

三菱電機省エネ支援アプリケーション EcoAdviser 省エネ分析アプリケーション 省エネ分析・診断アプリケーション

<sup>形名</sup> MES3-EAP1-DA MES3-EAP1-AI

取扱説明書

● ご使用の前に必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しくお使いください。 この「取扱説明書」は最終のお客様までお届けください。

## はじめに

このたびは、三菱電機省エネ支援アプリケーション EcoAdviser 省エネ分析アプリケーションまたは、省エネ分析・診断アプリケーションをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本書は、本ソフトウェアが動作するために必要な設定方法、使用方法などを説明します。

ご使用前に、本書をよくお読みになり正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管し、必要なときにお読みください。

本書は最終のお客様まで確実にお届けください。

また、本書は、本ソフトウェアの使用に際し、組み合わせて使用する PC(OS が Windows)に関して基本的な操作が行えることを 前提として記載しています。

Windowsの基本操作がご不明の場合は、ご使用のオペレーティングシステムのマニュアル等をご参照ください。

## 特長

本ソフトウェアは、EcoServerIIIと同一ネットワークの PC、もしくは Edgecross がインストールされた PC にインストールすることで、 EcoServerIIIもしくは Edgecross が収集・保存した CSV データから、分析グラフ表示や帳票作成、エネルギーロスの診断などが 行えるエッジアプリケーションです。

本ソフトウェアには以下のような特長があります。

<共通の特長>

●簡単設定

簡単なシステム設定のみで原単位などの各種計測点の演算およびダッシュボードの表示、帳票の作成が可能

- ●品種時間帯のエネルギー量を計測 時間帯によって製造する製品が異なる設備等に対して、特定の製品を製造している時間帯のエネルギー量を計測可能
- ●グラフや計測値をダッシュボードに表示 計測点データを用いたグラフおよび計測値をダッシュボードに配置し、まとめて表示が可能
- ●データ手入力 入力用の計測点を使って、生産量の手入力が可能
- ●日月年報作成 各種計測データをもとに日報、月報、年報の作成が可能
- ●Edgecross 対応のエッジアプリケーション Edgecross がインストールされた PC に EcoAdviser をインストールすることで、Edgecross で収集した各社の計測機器データ を扱うことが可能
- <省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの特長>
- ●生産設備のエネルギーロスを抽出

生産設備に対して、5つのエネルギーロス(省エネ重点5視点)を抽出・提示します。

- ●エネルギーロスの要因を診断 エネルギーロスの発生要因として相関の高い項目を診断し、ランキング形式で提示します。
- ●省エネ改善活動の効果検証が可能 省エネ改善活動前後の電力使用量や電気使用料金を一目で確認できます。

## ご使用上の注意事項

省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)で表示される金額は電気料金設定およびデータから計算した値になります。

目安としてお客様の省エネ活動にご活用ください。

また、エネルギーロス要因診断は定められたプログラムにより算出した結果を表しています。診断期間やデータの偏りによって正しい結果が得られない場合がありますので、参考としてお客様の省エネ活動にご活用ください。

## パッケージ内容

#### パッケージから製品を取り出しましたら、内容物をご確認ください。

内容物	数量	備考
CD-ROM	1枚	EcoAdviser のインストールプログラム、取扱説明書(本書)が含ま れます。 (本書にソフトウェア使用契約書を記載しています。)
ハードウェアキー	1個	<ul> <li>ソフトウェアを使用するときに必要です。</li> <li>* 省エネ分析アプリケーション(形名:MES3-EAP1-DA)と省エネ 分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のハード ウェアキーは異なります。互換性はないため、付属のハードウェアキー を使用してください。</li> <li>詳細は【2.5 ハードウェアキーの見分け方】参照</li> </ul>
パッケージ内容説明文	1枚	EcoAdviser のパッケージ内容についての説明書です。
ソフトウェア使用契約書	1枚	EcoAdviser のソフトウェア使用契約書です。 本書にも同じ内容を記載しています。

## 注意

インストールできる PC は 1 台です。

## ネットワークの構築および接続について

- ●弊社ではこれらに関する技術的なサポートは行っていませんので、ご了承ください。
- ●外部からの不正アクセスに対してシステムの安全を保つ必要があるときは、ユーザーによる対策を盛り込んでください。不正アクセスにより発生する諸問題に対して、弊社はその責任を負うことはできません。

下記のことに注意して使用されることをお奨めします。

1) 外部からの不正アクセスを防止するには、LAN で使用されることをお奨めします。

2) インターネットに接続する場合、ファイアウォールや VPN などの対策を盛り込んでください。

- ●HTTP 通信による EcoServerⅢからのデータ収集、ネットワークドライブに対してデータの収集・出力など、本ソフトウェアを実行す るパソコンがネットワーク上の機器と通信を行う場合、対象機器との通信接続性が確保されていることを確認してください。
- EcoAdviser がインストールされた PC に対してリモートデスクトップ接続等を使用して遠隔操作する場合、遠隔操作状態では EcoAdviser を起動することができません。

EcoAdviser が起動している状態で遠隔操作の接続を行ってください。

## 保管

- ハードウェアキー、CD-ROMを保管する場合は、次のような場所を避けてください。
- 周囲温度が+5~+45℃の範囲を超える場所
- 日平均温度が+35℃を超える場所
- 周囲湿度が10~90%RHの範囲を超えるまたは、結露する場所
- 雨、水滴、日光が直接あたる場所や、暖房器具の近く
- 振動、衝撃が多い場所
- ほこり、腐食性ガス、塩分、油煙が多い場所
- 金属片等が飛散する場所
- 強電磁界や外来ノイズの多い場所

# アフターサービス

本製品をご購入していただいた日から1年以内、または製造後18ヶ月のいずれか早い期間に、品質に関して欠陥が認められ、その原因が弊社の責任にある場合には、無償で代品交換の対応をいたします。

ただし、次の場合には1年以内であっても有償とさせていただきます。

- ●誤操作が原因の場合
- ●誤使用が原因の場合

また、ご購入していただいた日から1年を過ぎたものは有償とします。

## 廃棄

各自治体で決められた法規に従って廃棄ください。

# おねがい

本書の内容の一部または全部を当社に断りなく、いかなる形でも転載または複製することは、固くお断りします。

## 説明書の表記

本書では、省エネ分析アプリケーション(形名: MES3-EAP1-DA)、省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)共通の機能、操作は省エネ分析アプリケーションの場合を例に説明します。

#### ■用語

本書では以下の用語を使用します。

用語	説明		
共通で使用する用語			
EcoAdviser	本ソフトウェアを指します。		
Edgecross	エッジコンピューティングを核として、FAと ITの連携による製造業のソリューションを実現するための仕様、コン		
	セプトと、それを実装したソフトウェア・プラットフォームです。		
PC	本ソフトウェアをインストールするクライアントパソコンや産業用 PC(MELIPC 等)を指します。		
収集元	EcoServer III、Edgecross を指します。		
計測値	各計測点のデータを指します。		
	本ソフトウェアが収集元から収集したデータや、演算した結果などを計測値として管理します。		
品種時間帯計測点	複数の製品を製造している設備に対して、特定の製品を製造している時のエネルギー量のみを計測したい場		
	合に使用する計測点です。		
演算計測点	計測点に四則演算や、計測点同土を演算した結果を計測値として扱う計測点です。		
原単位計測点	設備のエネルギー量と製品の製造量から、製品 1 つ当たりのエネルギー量を演算し、計測値として扱う計測		
	点です。		
手入力計測点	オフラインの計測点等、手動で計測値を登録する計測点です。		
ダッシュボード	数値やグラフを任意の場所に配置し、表示することができる画面(ボード)です。		
積算値	計測種別です。差分値(前回と今回の指示値の差)を計測する計測点を表します。		
瞬時値	計測種別です。収集した時点の値を計測する計測点を表します。		
力率	計測種別です。力率を計測する計測点を表します。		
稼働状態	計測種別です。接点やデジタル信号の ON/OFF を計測する計測点を表します。		
IIS	「Microsoft インターネット インフォメーション サービス (Internet Information Services)」を指しま		
	す。 Microsoft 社製の Web サーバです。		

用語	説明				
省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみで使用する用語					
省工ネ重点 5 視点	以下の値を指します。詳細は【7.1 概要】を参照ください。				
	(1) 設備立上時間口ス				
	(2) 設備立下時間口ス				
	(3-1) ユーティリティ立上時間ロス				
	(3-2) ユーティリティ立下時間ロス				
	(4) 原単位				
	(5) 生産ロス時間割合				
待機・休憩時エネルギーロス	以下の値を指します。詳細は【7.1 概要】を参照ください。				
	(1) 待機時エネルギーロス(設備)				
	(2) 待機時エネルギーロス(ユーティリティ)				
	(3)休憩時エネルギーロス(設備)				
	(4) 休憩時エネルギーロス(ユーティリティ)				
省工ネ視点	省エネ重点 5 視点、待機・休憩時エネルギーロスを指します。				
エネルギーロス診断	設備のエネルギーロスを診断します。				
	エネルギーロス診断にはエネルギーロス抽出、エネルギーロス要因診断の機能があります。				
エネルギーロス抽出	診断元データから該当設備の省エネ視点の値を算出します。				
	算出結果は診断データとして保存します。				
エネルギーロス要因診断	エネルギーロス抽出にて算出した省エネ重点 5 視点に対して、あらかじめ設定された発生要因との関連性を				
	診断します。				
診断データ	登録した設備の省エネ重点 5 視点や待機・休憩時エネルギーロスの 15/30/60 分毎データです。				
診断元データ	各収集元から収集した1分毎のデータです。本データを使用して診断を行います。				
改善効果確認	お客様にて改善活動を行った際、改善前と改善後を比較します。				
	改善前と改善後の期間を指定し、該当期間の診断データを1つのグラフに表示します。				

## ■関連資料

		資料番号		
Edge	cross 基本	*1		
(ECI	P-BS1-W	(Edgecross 基本ソフトウェア Windows 版))	1	
EcoS	erverⅢ 耳	x扱説明書(設定編)		
	和文	三菱省エネデータ収集サーバ EcoServerⅢ 取扱説明書:設定編	IB63915	
	苦立	Energy Saving Data Collecting Server EcoWebServer III	IB63919	
	央文	User's Manual (Setting)		
	中文	三菱节能数据收集服务器 使用说明书 设定篇	IB63917	
EcoS	erverⅢ 耳	x扱説明書(運用編)		
	和文	三菱省エネデータ収集サーバ EcoServerⅢ 取扱説明書:運用編	IB63914	
	ᄨᅭ	Energy Saving Data Collecting Server EcoWebServer III	IPC2019	
	央文	User's Manual (Operating)	1003910	
	中文	三菱节能数据收集服务器 使用说明书 运用篇	IB63916	

\*1: Edgecross マーケットプレイスホームページよりダウンロードください。

## ■商標

- Microsoft、Windows、Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Ethernet は、富士ゼロツクス株式会社の登録商標です。
- Edgecross は、一般社団法人 Edgecross コンソーシアム事務局の登録商標です。
- EcoAdviser は三菱電機株式会社の登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
- 本文中で、"TM"、"®"等の商標記号は明記していない場合があります。

# 目次

はじめに	1
目次	7
	9
	9
1.2 仕様	12
2. ご使用前の準備	17
2.1 PCの動作環境	17
2.2 Edgecross のファイル作成仕様	
2.3 インストール・アンインストール手順	21
2.4 アプリケーション(形名:MES3-EAP1-DA→ME3-EAP1-AI)の更新手順	24
2.5 ハードウェアキーの見分け方	24
3. 基本操作とご使用の流れ	25
3.1 起動と終了	25
3.2 ご使用の流れ	26
3.3 ソフトウェア上の便利な機能	
4. 設定	35
4.2 診断設定	75
4.3 システム設定	
4.4 システムメンテナンス	
4.5 バージョン情報	
<u>5. データ</u>	123
5.1 手動収集	
5.2 手動演算	
5.3 出力	
5.4 手入力/編集	143
6. 自動実行設定	152
6.1 注意事項	153
6.2 自動収集について	
6.3 データファイル自動出力について	
6.4 自動診断について	156
7. 診断	157
7.1 概要	158
7.2 エネルギーロス診断の設定	
7.3 エネルギーロス診断の実行(手動診断)	
7.4 エネルギーロス診断の結果確認	
7.5 改善効果確認	
7.6 その他の機能	

8. グラフ	191
8.1 グラフパネルの作成・保存	
8.2 データ分析、グラフの編集	
8.3 グラフパネルの削除	
8.4 その他の設定変更	210
9. ダッシュボード	213
	214
9.2 ソフトウェア上での表示	241
9.3 HTML ファイル出力	243
9.4 ダッシュボードを閉じる	245
9.5 ダッシュボードの削除	246
10. 帳票	247
	248
10.2 帳票の出力	257
11. トラブルシューティング	266
12. 付録	274
12.1 ファイルフォーマット	274
12.2 IIS の設定	
12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作	
12.4 電気需要平準化に関する帳票出力	
ソフトウェア使用契約書	291

# 1. 構成·機能

## 1.1 システム構成図

本ソフトウェアのシステム構成例を以下に示します。

■EcoServerⅢから計測データを収集する場合





- \*1: EcoAdviser は、EcoServer IIIのズーム 1 分データファイル、デマンド(日次)データファイルより計測データを収集します。
- \*2:ネットワーク上のパソコンでダッシュボード(HTML ファイル)を閲覧するには、PC にて Web サーバ機能(IIS 等)を有効に する必要があります。

IIS については【12.2 IIS の設定】を参照ください。

■Edgecrossから計測データを収集する場合



- \*1: EcoAdviserは、Edgecrossが作成するヒストリカルデータファイルから収集元の計測データを収集します。
- \*2:ネットワーク上のパソコンでダッシュボード(HTML ファイル)を閲覧するには、PC にて Web サーバ機能(IIS 等)を有効に する必要があります。

IIS については【12.2 IIS の設定】を参照ください。

\*3: PC (MELIPC) と EcoServerⅢが Ethernet にて通信可能な場合、Edgecross および EcoServerⅢの両方を収集元 として登録できます。

■ネットワークストレージを使用する場合



収集元(最大 20 台)

- \*1:ダッシュボード(HTML ファイル)をネットワークストレージに出力(保存)する場合、Web サーバ機能(IIS 等)を設定する ことなく、ネットワーク上のパソコンからネットワークストレージにアクセスし、ダッシュボード(HTML ファイル)を閲覧することができ ます。
- \*2:PC(MELIPC)の場合も、ネットワークストレージを使用したシステム構成が可能です。

# 1.2 仕様

## 1.2.1 ソフトウェア仕様

				★:省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能
項目			仕様	
	収集元設定			収集元および、計測点を登録
		収集元		EcoServer III 、 Edgecross
		登録台数		最大 20 台 *1
		登録	計測点数	最大 5680 点
			EcoServerⅢ	最大 255 点/収集元
			EcoServer III	デマンド時限(15 分): 最大 284 点/収集元
			(デマンド監視	デマンド時限(30 分): 最大 282 点/収集元
			機能付品)	デマンド時限(60 分):最大 280 点/収集元
			E L	最大 256 点/収集元
			Eugecioss	データ型:BOOL、INT、UINT、DINT、UDINT、REAL、LREAL
	手入力計測	則点設	定	オフラインメータなど、目視にて計測・計量値を確認する計測点を登録
		登録	点数	最大 256 点
= 1	品種時間帮	<b>帯計測</b>	点設定	特定の時間帯の計量値を計測する計測点を登録
計測点設定		登録点数		最大 256 点
		計量値計測点		計測点、手入力計測点より選択
		時間帯計測点		
		時間	帯種別	0~65535
	演算計測点設定			計測点に四則演算や、計測点同士を演算した結果を計測する計測点を登録
		登録点数		最大 256 点
				計測点、手入力計測点、品種時間帯計測点より選択
	演算可能な計測点		可能な計測点	・1 つの演算式に最大 200 点まで登録可能
				・1 つの演算式は最大 4000 字まで設定可能
	原単位計測	則点設	定	原単位を計算し、計測する計測点を登録
		登録	点数	最大 256 点
		エネル	/ギー量計測点	計測点、手入力計測点、品種時間帯計測点、
		生産	数計測点	演算計測点より選択
				階層:最大4階層
	計測点グル	ープ		グループ数 : 最大 256 グループ
				登録点数 : 最大 256 点/グループ (全グループで最大 7000 点)
グ	分析手法	(ガラフ	種類)	時系列グラフ、箱ひげグラフ、円グラフ、順位グラフ、散布図、ヒストグラム、パレ
フフ				ート図から選択
作成	表示問隔			時間毎、日毎、月毎、年毎から設定
機				* 分析手法(グラフ種類)が箱ひげグラフの場合、時間毎での表示になります。
形	保存数			最大 300 パネル

\*1: EcoAdviser としての登録台数は最大 20 台ですが、収集元が Edgecross の場合、Edgecross のデータロギングフロー数 によります。(Edgecross のデータロギングフロー数は最大 8 です。)

データロギングフローについては【Edgecross 基本ソフトウェア Windows 版ユーザーズマニュアル】を参照ください。

項目		仕様			
	ダッシュボー	ド作成		グラフや計測点データのパネルを配置したダッシュボードを作成	
		シート設定		ダッシュボードごとに最大 10 シートを設定可能	
				グラフパネル(グラフ作成機能にて作成)	合計で最大 10 パネル/シート
		ᇑᆓᆿᄮᆉᇄ	<b>→</b> 11	★診断パネル(診断結果のグラフ・表)	*2
		配直可能なハイル		数値パネル(収集した計測点データ)	最大 15 パネル/シート
				画像パネル(画像ファイル)	最大 5 パネル/シート
ダ	保存数			最大 5 ファイル	
ッシ	表示モード			作成したダッシュボードを本ソフトウェア上で表示	
ユザ		データの自動す	夏新	グラフや計測点データの自動更新有無を設定	色
	<b>±</b> -	自動更新タイ	ミング	1時間周期(自動収集後)	
ド機	衣示	シートタブ表示		シート切替用タブの表示有無を設定	
能	設定	自動切替		一定時間ごとにシートの自動切替有無を設	定
		自動切替間隔		10/20/30/60/120/180/300(秒)	
	HTML 出力	Ե		作成したダッシュボードを HTML ファイルに出	iカ
	白動山工M	「山土城宅		ダッシュボードの設定変更や表示データの更新を行った場合、自動で HTML	
				ファイルに出力有無を設定	
	出力タイミング			1時間周期(自動収集後)	
	保存先			出力する HTML ファイルの保存先を設定	
	フォーマット			帳票フォーマットを設定	
		帳票設定保存数		最大 24(設定値 1 つで日報、月報、年幸	<b>&amp;の出力項目を保存)</b>
		щ÷	日報	最大 320 項目 16 項目/シート×20 :	シート
		山口	月報	最大 320 項目 16 項目/シート×20 シート	
		坝口奴	年報	最大 320 項目 16 項目/シート×20 5	シート
		山土垣日		計測点、手入力計測点、品種時間帯計測点、演算計測点、原単位計測	
帳		山刀項日		点より選択	
景機	<b>帳</b> 要作	日報		指定日付の日報を作成し、Excel 形式で保存	
能	成示正	月報		指定月の月報を作成し、Excel 形式で保存	
	נאנו	年報		指定年の年報を作成し、Excel 形式で保存	
	帳票自動出	出力設定		帳票自動出力の有無を設定	
		帳票自動出力	]時刻	帳票自動出力時刻を設定	
				日報ファイル保存先パスを設定	
		保存先		月報ファイル保存先パスを設定	
				年報ファイル保存先パスを設定	

\*2:診断パネルのうち、エネルギーロス要因診断の結果を表示するパネルは最大100パネル/全ダッシュボードまで配置可能です。

項目		項目	仕様		
	 ファイル収集設定		設定	収集元に保存されているロギングファイルを収集	
	収集		EcoServerⅢ	ズーム1分データファイル、デマンド(日次)データファイル *3	
	対象	Edgecross		ヒストリカルデータファイル	
	自動収集設定			ファイル種別ごとに収集の有無を設定	
			白動収生ないが	EcoServer III:ユーザーの収集指定時刻	
デ			日期収集タイミンク	Edgecross : ユーザーの収集指定周期	
			収集期間	日、月、年ごとの集計期間を設定	
収	保存期間			ファイル種別ごとに保存期間を設定	
、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、			15/30/60 分毎データ		
能			日毎データ		
			月毎データ	2~10年(デフォルト:10年)	
			年毎データ		
			★診断データ		
			★診断元データ	62日	
	ファイル	削防	ミタイミング	保存期間を越えたロギングファイルを順次削除	
				各計測点に対して、指定期間の 15/30/60 分毎データを入力	
デ	データス	力		同時に入力可能な計測点数:最大 256 点	
 				指定期間:最大 31 日	
ᆺ	エクスポート			各計測点に対して指定期間の 15 分/30 分/60 分/24 時間データを	
ガ機				Excel ファイルに出力	
能	インポー	くしま ト		インポートした Excel ファイルを元に、各計測点の 15 分/30 分/60 分/24	
				時間データを入力	
	対象計測占		5	品種時間帯計測点、演算計測点、原単位計測点より選択	
演	VISCOL	/八八	<b>T</b>	1度に最大 256 点まで選択可能	
昇機	自動演	算		自動で計測点データの演算を実施	
能			対象計測点	品種時間帯計測点、演算計測点、原単位計測点	
			演算タイミング	自動収集実行時	
	データ出	力		収集した計測点データを出力(ファイル保存)	
デ	データフ	アイノ	ル自動出力設定	データファイル自動出力の有無を設定	
   夕			出力グループ設定	最大 30 グループ	
出			出力先設定	保存先パスを設定	
ガ機			山中口能が計測占	計測点、手入力計測点、品種時間帯計測点、演算計測点、原単位計測	
能			山刀可能な訂例只	点より選択	
			出力タイミング	自動収集後	
	マ大教会に	バ	ックアップ	設定値およびデータをフォルダヘバックアップ	
休下	「戊肥	リン	ストア	指定フォルダからバックアップした設定値およびデータをリストア	
11" >	"¬ <b>`</b>	<b>F</b> -	so Advisor	MES3-EAP1-DA : 1.0.1	
ハーン	イヨノ			MES3-EAP1-AI : 1.0.0	
<sup></sup>		ヒストリカルデータアクセス I/F		1.0	

\*3: 収集元が EcoServer III (デマンド監視機能付品)の場合、デマンド(日次)データファイルの収集が可能です。

\*4: 最新バージョンを記載しています。

バージョンの履歴は【4.5 バージョン情報】を参照ください。

項目		項目	仕様	
	設備設定		エネルギーロス診断の対象となる設備を登録	
		登録数	最大 50	
	要因診断設定			
*		登録数	最大 20 点/設備	
診断	演算計測点設	定	エネルギーロス診断に使用するための演算計測点を登録	
の設		登録点数	最大 150 点	
定		演算可能な計測点	計測点(ただし、デマンド計測点を除く)より選択	
	雨生料全扒中		診断時に電力量から金額換算するための通貨単位と 1kWh あたりの電気	
	电风件立改足		料金を設定	
	評価リセット		エネルギーロス発生要因に対する評価をリセット	
	エネルギーロス語	诊断	各設備に対して、以下2つの項目を診断	
			・設備ごとに、省エネ重点 5 視点と待機・休憩時エネルギーロスを抽出し、エ	
			ネルギーロスの大きい順にランキング表示	
		エネルギーロス抽出	・1 日のエネルギー計測点、ユーティリティ計測点、生産数計測点を時系列グ	
			ラフで表示	
*			表示可能期間:診断期間のうち、PCの現在時刻から過去366日	
診断		エネルギーロ7亜因診断	任意の設備・省エネ重点 5 視点について、デフォルトおよび追加したエネルギ	
機			ーロス発生要因からエネルギーロスの要因を診断	
甩	内盖动里碑题	1	2 つの期間のデータを比較し、省エネ改善活動による使用電力量や省エネ視	
	以口》不唯心		点の改善効果を確認	
	自動診断		自動でエネルギーロス抽出、エネルギーロス要因診断、改善効果確認を実施	
	診断パネル		エネルギーロス抽出、エネルギーロス要因診断、改善効果確認のグラフや表を	
	שיציוויזיµע שייוויזיע		保存	
	保存数		最大 50 パネル	

## 1.2.2 積算値の一回転処理に関する仕様

本ソフトウェアでは、計測種別が積算値となっている計測点について、次の流れで一回転処理を行っています。 収集元で設定している最大積算カウント値を本ソフトウェアと一致するように変更してください。

\* 収集元が EcoServer IIIかつ B/NET 端末または CC-Link 端末のみ使用の場合、設定変更は不要です。



<計測上限値の決定方法>

計測上限値は前回値の桁数によって決まります。

#### 以下に例を示します。

前回値の桁数	計測上限値	一回転処理の計算	
2 <del>//</del> ≂	999	前回値:987、今回値:123の場合	
S MJ		計測値=1000+123-987=136	
4 +/=	9999	前回値:9876、今回値:1234の場合	
4 竹		計測値=10000+1234-9876=1358	
5 桁	99999	前回値:98765、今回値:12345の場合	
		計測値=100000+12345-98765=13580	
6 桁	999999	前回値:987654、今回値:123456の場合	
		計測値=1000000+123456-987654=135802	

# 2. ご使用前の準備

# 2.1 PC の動作環境

EcoAdviser のインストール先 PC の動作環境を示します。

項目	仕様		
OS	Microsoft <sup>®</sup> Windows <sup>®</sup> 10 Pro/Ent	terprise∕IoT Enterprise (64bit)	
言語	日本語、英語、中国語(簡体字)		
CPU	Intel <sup>®</sup> Core <sup>™</sup> i3-550 以上推奨		
メモリ	4GB 以上推奨		
	省エネ分析アプリケーション	省エネ分析・診断アプリケーション	
	(形名:MES3-EAP1-DA)の場合	(形名 : MES3-EAP1-AI)の場合	
N=15129	ソフトウェア : 4GB 以上	ソフトウェア : 4GB 以上	
	データ: 15GB 以上 *1 データ: 20GB 以上 *1		
LAN	10/100/1000BASE-T ×1		
USB コネクタ(A タイプ)	1 基(ハードウェアキー接続用)		
CD ドライブ	1基(本ソフトウェアインストール用)		
主計管い口を *3	Microsoft <sup>®</sup> Excel <sup>®</sup> 2016(32bit/64bit)		
	Microsoft® Excel® 2019(32bit/64bit)		
ディスプレイ解像度	1024×768 ドット以上		
入力装置	マウスおよびキーボード		

\*1: 各データの保存期間および各計測点登録数を最大に設定した場合に必要な容量です。

\*2: Microsoft ストアで購入しダウンロードされた Excel はご使用できません。デスクトップ版をご使用ください。

また、本ソフトウェアをご使用になる場合は、以下の点に注意してください。

- ●本ソフトウェアの動作中は、保存の対象となる収集元から収集したファイル(CSV ファイル)や、日月年報ファイル(Excel ファイル)は開かないでください。データを保存できません。
- ●本ソフトウェアをインストールされた PC の利用条件、設置条件(電源電圧および周波数条件、アース接地の有無)などについて の扱いは、ご使用の PC の取扱説明書に記載の条件にてご利用ください。
- ●ご使用の PC の電源オプション設定によって、データ収集が停止する場合があります。

スリープ状態にする設定時間を「なし」に変更して、設定を保存してください。

- ●収集元とPCの時刻を合わせてください。
  - \* 詳細は【6.2 自動収集について】を参照ください。
- ●収集元のデータ保存期間には限りがあります。定期的にデータ収集を行ってください。
- ●ご使用の PC によって、保存しているデータ量やソフトウェア上で登録しているデータ量(計測点やグラフなど)が多い場合、ソフト ウェアの動作が遅くなる場合があります。

# 2.2 Edgecross のファイル作成仕様

収集元が Edgecross の場合、以下の方法でデータを収集します。

本ソフトウェアでデータが収集できるように、以下を参考にデータ周期、ファイル行数の設定を行ってください。

\* 設定方法については【Edgecross 基本ソフトウェア Windows 版ユーザーズマニュアル】を参照ください。

2.2.1 計測種別が瞬時値、力率、稼働状態、積算値(積算値種別:指示値)の場合

■ヒストリカルデータファイルの設定

データ周期	ファイル行数
60 秒	60 行
30 秒	120 行
10 秒	360 行

## ■ヒストリカルデータファイルからのデータ収集方法

ヒストリカルデータファイル内のデータの時刻を確認し、該当時刻以前で一番近い時刻のデータを収集します。 <計測種別が瞬時値、力率、稼働状態の場合>



<計測種別が積算値(積算値種別:指示値)の場合>



## 2.2.2 計測種別が積算値(積算値種別:差分値)の場合

■ヒストリカルデータファイルの設定

データ周期	ファイル行数	詳細	
3600 秒(60 分)	1行	分析機能で使用する場合の設定です。	
1800秒(30分)	2行	データ周期は、本ソフトウェアのデータ周期(【4.3.4 収集設定】	
900 秒(15 分)	4行	参照)と一致するようにしてください。	
60 秒	60 行	設備の電力量や診断用演算計測点など、診断機能で使用する	
		場合の設定です。	

\* 分析機能で使用する計測点と診断機能で使用する計測点は、異なる計測点として登録する必要があります。 (例)計測点 A を分析機能、診断機能の両方で使用したい場合(本ソフトウェアのデータ周期は 15 分とする)

同じ値を計測する計測点 A と計測点 A'を本ソフトウェアに登録します。

≣∓ 301 ≒≓	ヒストリカルデータファイルの設定		
計測品	データ周期	ファイル行数	
計測点 A	900 秒	4行	
計測点 A'	60 秒	60 行	

■ヒストリカルデータファイルからのデータ収集方法

ヒストリカルデータファイル内のデータの時刻を確認し、該当時刻以前で一番近い時刻のデータを収集します。



## 2.2.3 収集可能なデータ型

本ソフトウェアで収集可能なデータ型は以下になります。 (〇:可 -:不可) また、小数点以下桁数は 14 桁以下となるように設定してください。

\* 対応不可のデータ型がヒストリカルデータ定義ファイルに存在する場合は該当箇所を読み飛ばします。

データ型	収集可否
BOOL	$\bigcirc$
INT	0
UINT	$\bigcirc$
DINT	0
UDINT	0
LINT	-
ULINT	-
REAL *1	0
LREAL *1	0
STRING	-
WSTRING	-

\*1 : EcoAdviser で使用可能なデータ範囲は「9999999999999999 ~ -9999999999999999」です。

上記データ範囲より大きい値は 9999999999999999、小さい値は-999999999999999として収集します。

## 2.3 インストール・アンインストール手順

本ソフトウェアのインストール、アンインストール方法について説明します。

\*1:インストールを行う場合は、管理者権限のあるユーザーでログインしておく必要があります。

\*2:本ソフトウェアは、1 ライセンスで1台のPC ヘインストールができます。

\*3:インストールにはハードウェアキーは使用しません。起動時(起動中)に必要となります。

#### 2.3.1 インストール

- (1) 本ソフトウェアの CD-ROM を PC の CD ドライブに挿入します。
- (2) CDドライブを開き、インストーラを起動します。
   インストーラのファイル名は以下になります。
   MES3-EAP1-DAの場合:setup\_MES3-EAP1-DA\_x64.exe
   MES3-EAP1-AIの場合:setup\_MES3-EAP1-AI\_x64.exe
- (3) 以下の画面が表示されます。

「次へ」ボタンをクリックします。



#### (4) 以下の画面が表示されます。

本製品の使用許諾契約に同意し、ソフトウェアを使用する場合は「はい」ボタンをクリックします。

省エネ分析アプリケーション	×
使用許諾契約 次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。	
契約の列約の部分を読む(こは、[Page Down]キーを押してください。	
レフトウェア使用契約書	^
この「ソフトウェア使用契約書」(以下本契約という)は、三菱電機株式会社(以下弊社という)が製造及び 販売する本ソフトウェアに適用されます。ソフトウェアは記録媒体上のプログラム、及び関連する文書類の全 てを意味します。	
第1条(使用権) 弊社は本契約により、使用者に対し使用権を与えることに同意し、使用者は以下の各条項を承諾し、こ の使用権を契約者以外に譲渡せず、かつ独占的な使用権を持たないことに同意します。	
〒15-70% - 15-70% - 15-100% - 100%	~
使用許諾契約の全条項に同意しますか? [いいえ]を選択するとセットアップが終了されます。 省エネ分析アプリケーションをインストールするには、この使用許諾契約に同意が必要です。	
InstallShield	
< 戻る(B) (はい(Y) いいえ()	4)

## (5) 以下の画面が表示されます。

デフォルトのインストール先へインストールする場合は「次へ」ボタンをクリックし、インストールを開始します。

\* デフォルトのインストール先は以下になります。

MES3-EAP1-DA の場合:「C:¥Mitsubishi¥MES3-EAP1¥」

MES3-EAP1-AIの場合:「C:¥Mitsubishi¥MES3-EAP1-AI¥」

省エネ分析アプリケーション <b>インストール先の選択</b> ファイルをインストールするフォルターを選択します。		×
セットアッフでは、 次のフォルダーに 省エネ分析アプリケ	ーション をインストールします。	
このフォルダーへのインストールは、D欠へ]ホタンをクリック	します。	
別のフォルターヘインストールする場合は、[参照]ホウ;	ンをクリックしてフォルダーを選択してください。	
インストール先のフォルゲー C:¥Mitsubishi¥MES3-EAP1¥		参照(R)
InstallShield		
	< 戻る(B) 次へ (N)>	キャンセル

(6) インストールが完了すると、以下の画面が表示されます。 「完了」ボタンをクリックし、画面を閉じます。

これで操作は終了です。

省エネ分析アプリケーション	
	InstallShield Wizard の完了 InstallShield Wizard が、省エネ分析アプリケーションを正常にインストールしました。ウィザートを終了するには、「完了」をツックしてください。
	< 戻る(B) <b>完了</b> キャンセル

## 2.3.2 アンインストール

アンインストールを行う場合は、管理者権限のあるユーザーでログインしておく必要があります。 \* アンインストールしてもソフトウェアの各種設定値、運用中に作成された CSV フォルダ、帳票フォルダは削除されません

## (1) スタートメニューから「設定」を起動し、「アプリ」を選択して「アプリと機能」を開きます。

(2) 一覧から「省エネ分析アプリケーション」を選択し、「アンインストール」ボタンをクリックします。

← 設定		- 🗆 X
命 ホ−ム	アプリと機能	
設定の検索	Microsoft Corporation	2019/03/07
לדת	モバイル通信プラン Microsoft Corporation	<b>64.0 KB</b> 2019/03/08
■ アプリと機能	映画 & テレビ Microsoft Corporation	16.0 KB 2019/03/08
≒ 既定のアプリ	省エネ分析アプリケーション	このアプリとその関連情報がアンインストールされます。
ロ <u>1</u> オフライン マップ	1.0.0	<u> </u>
印 Web サイト用のアプリ	クリック	変更アンインストールクリック
ロョ ビデオの再生	切り取り領域とスケッチ Microsoft Corporation	8.00 KB 2019/03/07
	天気 Microsoft Corporation	<b>16.0 KB</b> 2019/03/08
	電卓 Microsoft Corporation	<b>16.0 KB</b> 2019/03/08
	同期電話 Microsoft Corporation	<b>8.00 KB</b> 2019/03/07
	<b>风</b> 問い合わせ Microsoft Corporation	<b>16.0 KB</b> 2019/03/08

(3) 以下の確認メッセージが表示されます。

	ーはし	リボタンを	クリックし、	アンイン	バトーノ	レを開始し	します。	o
e	A							



アンインストールが完了すると、以下の画面が表示されます。 (4)

「完了」ボタンを	をクリックすると画面が閉じます。 終了です。
	<b>アンインストール完了</b> InstallShield Wizard は 省エネ分析アプリケーション のアンインストールを 完了しました。
	< 戻る(B) <b>完了</b> キャンセル

## 2.4 アプリケーション(形名: MES3-EAP1-DA→ME3-EAP1-AI)の更新手順

省エネ分析アプリケーション(形名:MES3-EAP1-DA)から省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)に 移行する(更新する)方法や注意点について説明します。

操作内容	詳細
<b>AA1 バックマップ</b>	省エネ分析アプリケーション(形名:MES3-EAP1-DA)の設定値およびデータをバックアップし
4.4.1 //97792	ます。
$\downarrow$	
2.3.2 アンインストール	省エネ分析アプリケーション(形名:MES3-EAP1-DA)をアンインストールします。
$\downarrow$	
2.3.1 インストール	省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)をインストールします。
$\downarrow$	
	省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)に設定値およびデータをリストア
4.4.2 ህストグ	します。

## 注意

省エネ分析アプリケーション(形名: MES3-EAP1-DA)と省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)は共存できません。

省エネ分析アプリケーションがインストールされた状態で省エネ分析・診断アプリケーションをインストールしようとすると、省エネ分析アプ リケーションがアンインストールされます。

省エネ分析アプリケーション(形名:MES3-EAP1-DA)で収集したデータは診断には使用できません。診断を行うには、再度収 集元からデータを収集する必要があります。

## 2.5 ハードウェアキーの見分け方

省エネ分析アプリケーション(形名:MES3-EAP1-DA)と省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のハードウェアキーは異なります。互換性はないため、付属のハードウェアキーを使用してください。

ここでは省エネ分析アプリケーション(形名: MES3-EAP1-DA)と省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)のハードウェアキーの見分け方について説明します。

ハードウェアキーには下図のシールが貼り付けられています。

シールに記載されている番号から判断してください。



19D305:省エネ分析アプリケーション(形名:MES3-EAP1-DA) 19D306:省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)

# 3. 基本操作とご使用の流れ

## 3.1 起動と終了

#### 3.1.1 起動

- (1) デスクトップのショートカットをダブルクリックします。
   もしくは、スタートメニューの「三菱省エネ管理支援」→「省エネ分析アプリケーション」または「省エネ分析・診断アプリケーション」
   をクリックします。
- (2) ソフトウェアが起動します。
  - \* 初回起動時は表示言語の設定ウィンドウが表示されます。 言語を選択し、「OK」ボタンをクリックします。 初回起動後、表示言語を変更したい場合は「システム設定

初回起動後、表示言語を変更したい場合は「システム設定」にて変更できます。(詳細は【4.3.3 言語設定】を参照く ださい。)

Select language	×
Display language	
Please select the language to display.	
◯ Japanese	
English	
<ul> <li>Simplified Chinese</li> </ul>	
OK Cancel	

## 3.1.2 終了

- (1) 画面右上にある「×」ボタンをクリックします。
- (2) 以下の確認ウィンドウが表示されます。 「はい」ボタンをクリックし、ソフトウェアを終了します。



## 3.2 ご使用の流れ

## 3.2.1 初期設定

ソフトウェアの初回起動時、各機能を使用する前に行う操作です。



## 3.2.2 エネルギーロス診断の実行

## 省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能です。

エネルギーロス診断を行う場合の流れです。



#### 3.2.3 診断機能を用いた省エネ活動

#### 省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能です。

エネルギーロス診断を用いた改善活動の流れです。



## 3.2.4 グラフ・データの表示



#### 3.2.5 グラフによる分析

グラフの表示期間や表示・比較する計測点を変更し、グラフを使用してデータの分析を行う場合の流れです。					
グラフによる	グラフパネルを作成し、計測点や表示期間などの設定を変更して分析を行います。				
データ分析	詳細は【8.グラフ】参照				

#### 3.2.6 帳票の作成

手動で日報、月報、年報を作成する場合の流れです。						
帳票作成	日報、月報、年報の設定、出力を行います。					
	詳細は【10.2.3 手動出力】参照					

## 3.2.7 データの手動収集、手動入力

手動で計測点のデータ収集、データ入力等を行う場合の流れです。

データ操作

手動での収集、データ入力、データ抽出等の各種操作を行います。 詳細は【5.データ】参照

#### 3.2.8 運用中の設定変更(収集元・計測点の追加/変更)

本ソフトウェアの運用中に収集元、計測点を追加または変更する場合の流れです。

\* 省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)を使用している場合、該当計測点が診断設定に使用されてい ないか確認してください。

診断設定に使用されている場合、【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】も参照してください。



## 3.2.9 運用中の設定変更(収集元・計測点の削除)

本ソフトウェアの運用中に収集元、計測点を削除する場合の流れです。

\* 省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)の場合、削除する前に該当計測点が診断設定に使用されてい ないか確認してください。

診断設定に使用されている場合、該当設定値を変更した後に削除してください。

設定を変更する際は【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】を参照してください。



## 3.2.10 運用中の設定変更(設備設定・要因診断設定・演算計測点設定の追加)

省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能です。

本ソフトウェアの運用中に診断設定(設備設定、要因診断設定、演算計測点設定)を追加する場合の流れです。



## 3.2.11 運用中の設定変更(設備設定・要因診断設定・演算計測点設定の変更)

**省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能です。** 運用中の変更操作については【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】を参照してください。

## 3.2.12 運用中の設定変更(設備設定・要因診断設定の削除)

#### 省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)のみの機能です。

本ソフトウェアの運用中に設備設定、要因診断設定を削除する場合の流れです。

診断設定の 削除	設備設定、要因診断設定の削除を行います。
	必要に応じて操作を行ってください。
	詳細は【4.2.3 設備の削除】、【4.2.6 エネルギーロス発生要因の削除】参照

# 3.3 ソフトウェア上の便利な機能

EcoAdviserの様々な場所で、表形式でデータが表示されています。 本ソフトウェアの一部の表では任意のデータを簡単に見つけ出せるように、以下の機能を持っています。

#### 3.3.1 データの並べ替え(昇順/降順)

タイトル行をクリックすると、クリックした列を基準にデータを昇順または降順に並べ替えます。 昇順の場合は「▲」、降順の場合は「▼」マークが項目に表示されます。

coAdviser - ≣†∦	制点設定					- 🗆	×
収集元の登録	<ul> <li>□ 計測点一覧出力</li> <li>■ 計測点一覧出力</li> <li>■ 計測点一話変更</li> </ul>	Σ	・手入力計測点 、 演算計測点の 品種時間帯計	<ul> <li>30登録</li> <li>2 原単位計測点の登録</li> <li>登録</li> <li>☆ 計測点の変更</li> <li>計測点の登録</li> <li>凶 計測点の削除</li> </ul>		<b>↓</b> エラー一覧	
	収集元			計測点	計測点グループ 参	照エラー	
収集元名称を	<b>釐択すると、計測点一覧を表示します。</b>	- I					
ID	収集元名称		ID	計測点名称	▲ 計測種別	計測点単位	
1	事務所		34	前半检查(A)	暖時值	Α	<u>^</u>
2	組立ライン前半		35	前半検査(kW)	瞬時値	kW	
3	組立ライン後半		36	前半検査(kWh)	積算値	kWh	
4	組立ライン停止回数		58	組立ライン全体(A)	瞬時値	A	
5	組立ラインOKNG数		59	組立ライン全体(kW)	瞬時他	kw 🔺	/▼マーク
MAN	手入力計測点		60	組立ライン全体(kWh)	積算値	kWh	
TIM	品種時間帯計測点		1	装置A(A)	瞬時値	A	
OPE	演算計測点		2	装置A(kW)	瞬時値	kW	
SPC	原単位計測点		3	装置A(kWh)	積算値	5 / J J / -	
			4	装置B(A)	辨時個	タイトル行	
			5	装置B(kW)	瞬時値		
			: 6	装置B(kWh)	積算値	kWh	
			. 7	装置C(A)	瞬時値	A	
			8	装置C(kW)	瞬時値	kW	
			9	装置C(kWh)	積算値	kWh	
			10	装置D(A)	瞬時値	A	
			11	装置D(kW)	瞬時値	kW	
			12	装置D(kWh)	積算値	kWh	
			13	装置E(A)	瞬時値	A	
			14	装置E(kW)	瞬時値	kW	
			15	装置E(kWh)	積算値	kWh	
			16	装置F-1(A)	瞬時値	A	
			17	装置F-1(kW)	瞬時値	kW	
			18	装置F-1(kWh)	積算値	kWh	
			69	装罟F-1加丁数(個)	積質値	個	¥

## 3.3.2 フィルター

表示するデータにフィルターを掛け、特定の値のみ表示したり、指定条件と一致する値を検索することが可能です。 タイトル行にマウスオーバーすると、項目の右端に 🔽 マークが表示されます。

# 🝸 マークをクリックします。

(中) 収集元の変更 ● 計測点一類は力     (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中)				<i>*</i> =	コカ計測点の	ו=		=					
以集元の登録       ① 収集元の割除       ● 計測点       ● 計測点の空葉       ● 計測点       ● 計測点       ● 計測点       ● 計測点       ● 割エラ-         10       収集元名称を追訳すると、計測点一覧を表示します。       10       1 接着点グループ       参照エラ-       ●       ● 割エラ-         11       事務所       1 接着点グループ       ● 割エラー       ●       ● 割エラー       ●	Ę	ᇜ 収集元の変更	📄 計測点一覧出力		一人力計測品の	±347 ⊐		I I I I I I I I I I I I I I I I I I I					
収集元         計測点         計測点グループ         参照19-1           収集元名称を選択すると、計測点一覧を表示します。         ID         計測点名称         「 声暖預)         計測点器体         「 声暖預)           2         租立方イク海半         3         装置A(N)         税等通         A           3         組立方イク海半         3         装置A(N)         税等通         A           4         組立方イク海半         3         装置A(N)         税等通         A           4         組立方イク海半         3         装置A(N)         税等通         A           5         組立方イクになる         5         装置A(N)         税等通         A           5         第国立インのドバの家         5         装置A(N)         税等通         A         P           5         営業目          装置A(N)         税等通         A         P           5         装置A(N)         税等通         A         P         P         A         P           6         装置A(N)         税等通         A         P         P         A         P           0         P         装置C(N)         税等通         A         P         A         P         A         P         A         P         A         P         A         A         A	収集元の登録	🗙 収集元の削除	🖳 計測点一括変更	▲ 洪	算計測点の登録 見種時間帯計測	求 点の登録	✿ 計測点の変更 ★ 計測点の削除	計測点グルー	プ設定	参照エラー	一覧		
ULD		収集元				計測点		計測点グル	ープ	参照エラ	<del>,</del> –		
ID     収集元名称     ID     計測点名称     T 計測点単位       1     事務所     1     装備A     A       2     建立分へ御半     2     装備A(W)     防装備     A       3     組立分への単二     3     装備A(W)     防装備     A       4     組立分への広数     3     5     装置A(Wh)     防装価     A       5     組立分への広数     5     装置A(Wh)     防装価     A       6     装置A(Wh)     防装価     A     F       7     装置A(Wh)     防装価     A     F       7     装置C(Wh)     防装価     A     F       8     装置C(Wh)     防装価     KWh     F       9     装置C(Wh)     防装価     KWh     F       10     装置C(Wh)     防装価     KWh     F       11     装置C(Wh)     防装価     KWh     F       11     装置C(Wh)     防装価     KWh     F       11     装置C(Wh)     防装価     KWh     F       12     装置(Wh)     防装価     KWh     F       14     装置(Wh)     防装価     KWh     F       12     装置(Wh)     防装価     KWh     F       13     装置(Wh)     防装価     KWh     F       14     装置(Wh)     防装価 <td>収集元名称を追</td> <td>羅択すると、 計測点一</td> <td>覧を表示します。</td> <td></td>	収集元名称を追	羅択すると、 計測点一	覧を表示します。										
1         事務所         1         装備(A)         時続億         A           2         組立方2分準         2         装置(A)         時続億         KW           3         組立方2分準         2         装置(A)         時続億         KW           3         組立方2分準半         3         装置(A)         第時億         KW           4         組立方2分(単止回数         4         装置(A)         第時億         KW           5         規立方22分(単に回数         5         装置(A)         第時億         KWh           MAN 年入力計測点         6         装置(A)         第時億         KWh         W           0PE         漢算計測点         7         装置(A)         第時億         KW         W         W           SPC (原単位計測点         9         装置(A)         第時億         KW         W         W         W         W           10         装置(A)         第時億         KW         W	ID	収集元名称			ID it	則点名称		Ψ	计测種別	1	計測点単	位	
2 組立ライン病半       2 装置A(kW)       時徳       kW         3 組立ライン後半       3 装置A(kW)       病毛症       kW         4 組立ライン後半       3 装置A(kW)       病毛症       kW         5 組立ラインOKNG数       5 装置B(A)       病毛症       kW         MAN 手入力計測点       5 装置C(kW)       病赤症       kW         OE 満野計測点       7 装置C(A)       病赤症       kW         SPC 原単位計測点       9 装置C(kW)       病赤症       kW         11 装置O(kW)       病赤症       kW       ####         12 装置O(kW)       病赤症       kW       ####         13 装置C(kW)       病赤症       kW       ####         14 装置C(kW)       病赤症       KW       ####         15 装置C(kW)       病赤症       A       #         14 装置C(kW)       病赤症       KW       ####         15 装置C(kW)       病赤症       KW       #         14 装置C(kW)       病赤症       A       #         15 装置C(kW)       病赤症       A       #         16 装置F-1(kW)       病毒症       A       #         18 装置F-1(kW)       病毒症       A       #         19 装置F-1(kW)       病毒症       A       #         19 装置F-2(A)       病毒症       A       # <td>1</td> <td>事務所</td> <td></td> <td></td> <td>1 装</td> <td>署A(A)</td> <td></td> <td></td> <td>瞬時値</td> <td></td> <td>A</td> <td></td> <td></td>	1	事務所			1 装	署A(A)			瞬時値		A		
3 組立ライン後半       3 装置A(kWh)       福祉値       kWh         4 組立ライン化の設定       4 装置A(kWh)       福祉値       kWh         5 組立ライン(Wing)       第時道       iwite       A         MAN 年入力計測点       5 装置B(kWh)       第時道       iwite       A         OPE 演算計測点       6 装置C(A)       第時道       kWh       A         SCC (厚単位計測点       7 装置C(A)       第時道       kW       P         10 装置C(A)       第時道       kW       Big道       KWh         11 装置C(KWh)       複算値       KWh       A         12 装置C(KWh)       複算値       KWh       Big道       KWh         13 装置C(KWh)       福算値       KWh       Bigi       KWh         14 装置C(KWh)       福算値       KWh       Bigi       KWh         15 装置C(KWh)       福算値       KWh       Bigi       KWh         16 装置C(KWh)       福算値       KWh       Bigi       KWh         16 装置C(KWh)       陽算値       KWh       Bigi       KWh         14 装置F-1(A)       福時値       A       Bigi       KWh         15 装置C(KWh)       福算値       KWh       Bigi       KWh         16 装置F-1(A)       第時値       A       Bigi       KWh	2	組立ライン前半			2 装	置A(kW)			重時値	1	kW		
4       祖立テクン停止回数       4       装置(A)       解改進       A         5       組立テクンのKNG数       第時       kwh       kwh       kwh         MAN 手入力計測点       6       装置(A)       第時違       kwh       kwh         OPE       演算計測点       7       装置(A)       第時違       A       W         OPE       演算計測点       8       装置(A)       第時違       A       W         SPC       原単位計測点       8       装置(A)       第時違       kW           3       装置(CWh)       現算値       kW   <	3	組立ライン後半			3 装	置A(kWh)	· · · · ·		積算値	1	kWh _		
5       組立ラインOKNG数       5       装置0(kW)       解時違       WW         MAN 手入力計測点       6       装置0(kW)       視算値       kWn         TIM 品種時間常計測点       7       装置0(kW)       視時値       kWn         OPE 演算計測点       8       装置0(kW)       視時値       kWn         SPC 原単位計測点       9       装置0(kW)       限時値       kWn         10       装置0(kW)       腕時値       kWn         11       装置0(kW)       腕時値       kWn         12       装置0(kW)       腕時値       kWn         13       装置0(kW)       腕時値       kWn         14       装置0(kW)       腕時値       kWn         15       装置(kWh)       機算値       kWn         16       装置-1(kWh)       機算値       kWn         16       装置-1(kWh)       機算値       kWn         19       装置-1(kWh)       機算値       kWn         12       装置-2(kW)       腕時値       A         22       装置-7(kW)       腕時値       A         23       装置-7(kWh)       視算値       kWn         24       装置-7(kWh)       機算値       kWn         23       装置-7(kWh)       機算値       kWn <td< td=""><td>4</td><td>組立ライン停止回数</td><td>l</td><td></td><td>4 装</td><td>置B(A)</td><td>\</td><td></td><td>瞬時値</td><td></td><td>A</td><td>_</td><td></td></td<>	4	組立ライン停止回数	l		4 装	置B(A)	\		瞬時値		A	_	
MAN         手入力計測点         6         装置(kWh)         猪茸痘         kWh           TIM         品種時間審計測点         7         装置(A)         瞬時値         A           OFC         須算計測点         8         装置(C(W))         瞬時値         A           SPC         原単位計測点         9         装置(C(W))         瞬時値         KWh           10         装置(C(W))         時時値         KWh          A           11         装置(C(W))         時時値         KWh          A           12         装置(C(W))         時時値         KWh          A           13         装置(C(W))         時時値         A            14         装置(C(W))         瞬時値         A           15         装置(C(W))         瞬時値         A           16         装置(C(W))         瞬時値         A           17         装置(C(W))         瞬時値         A           18         装置(C(W))           KWh           19         装置(C(W))              19         装置(C(W))              19         装置(C(W))	5	組立ラインOKNG数			5 装	置B(kW)	· · · · · ·		瞬時他		kW	1	7 .
TIM       品種時間需計測点       7       装置(A)       焼時値       A         OPE       演算計測点       8       装置(KWh)       境算値       KW         SPC       原単位計測点       9       装置(KWh)       境算値       KW         10       装置(KWh)       機算値       KW         11       装置(KWh)       機算値       KW         12       装置(KWh)       機算値       KWh         11       装置(KWh)       機算値       KWh         12       装置(KWh)       機算値       KWh         13       装置(KW)       焼砂値       A         14       装置(KWh)       機算値       KWh         15       装置(KWh)       機算値       KWh         16       装置(KWh)       機算値       KWh         18       装置(-1(KW)       焼砂値       A         19       装置(-1(KW))       焼砂値       A         10       装置(-2(KW))       焼砂値       A         12       装置(-3(KW))	MAN	手入力計測点			6 装	置B(kWh)		<b>`</b>	積算値	1	kWh		
OPE         演算計測点         8         装置C(KW)         病時値         kW           SPC         原単位計測点         9         装置C(KW)         視算値         夕イトル行           10         装置O(A)         病時値         kWh             11         装置O(A)         病時値         kWh             12         装置O(A)         病時値         A             13         装置C(KW)         病時値         KWh	TIM	品種時間帯計測点			7 装	置C(A)			瞬時値	1	A		
SPC 原单位計测点         9         装置C(kWh)         猿算道         夕イトル行           10         装置O(KW)         時時値             11         装置O(KW)         時時値             12         装置O(KW)         時時値             13         装置C(KW)         時時値         A           14         装置C(KW)         時時値         A           15         装置C(KW)         時時値         KW           16         装置F-1(KW)         頻時値         KW           18         装置F-1(KWh)         頻算値         KWh           19         装置F-2(KW)         瞬時値         A           21         装置F-2(KW)         瞬時値         A           22         装置F-2(KW)         瞬時値         A           23         装置F-2(KW)         瞬時値         A           24         装置F-2(KW)         瞬時値         A           23         装置F-2(KW)         瞬時値         A           24         装置F-2(KW)         瞬時値         A           25         装置F-3(A)         瞬時値         A           24         装置F-7(KWh)         損算値         KWh           25         装置F-7(A)	OPE	演算計測点			8 装	置C(kW)			瞬時値		kW		
10     装置(A)     時待値       11     装置(KW)     残持値       12     装置(KW)     残持値       13     装置(A)     病時値       14     装置(A)     病時値       15     装置(KW)     病時値       16     装置(-1(A)     病時値       17     装置(-1(KW)     病時値       18     装置-1(KW)     病時値       19     装置-2(A)     病時値       10     装置-2(A)     病時値       11     装置(-2(A)     病時値       12     装置-2(A)     病時値       13     装置-5(W)     病時値       14     装置-7(KW)     病時値       15     装置(-2(A)     病時値       19     装置(-2(A)     病時値       20     装置-7(KW)     病時値       21     装置(-7(KW)     病時値       22     装置(-3(A)     病時値       23     装置(-3(A)     病時値       24     装置(-3(A)     病時値       25     装置(-3(A)     病時値	SPC	原単位計測点			9 装	置C(kWh)			積算値		6 /1	11.4-	_
11       装置0(kW)       販売値         12       装置0(kW)       積算値       kWh         13       装置(A)       販売値       A         14       装置(A)       販売値       kW         15       装置(A)       販売値       kWh         16       装置(A)       販売値       kW         17       装置F-1(A)       販売値       KWh         18       装置F-1(kWh)       積算値       kWh         19       装置F-2(A)       販売値       A         20       装置F-2(kWh)       販売値       KWh         12       装置F-2(kWh)       販売値       A         21       装置F-2(kWh)       販売値       KWh         22       装置F-3(A)       販売値       A         23       装置F-3(kW)       販売値       KWh         24       装置F-3(kW)       販売値       KWh         23       装置F-3(kW)       販売値       KWh         24       装置F-3(kW)       販売値       KWh         25       装置F-3(kWh)       議算値       kWh         24       装置F-3(kWh)       議算値       KWh					10 装	置D(A)			瞬時値	1	91 F	<b>&gt;ル</b> 7.	Ţ
12     装置(-(kwh)     積算值     kwh       13     装置(-(A)     腕時值     A       14     装置(-(Wh)     腕時値     kWh       15     装置(-(kWh)     積算値     kWh       16     装置1(A)     腕時値     KW       18     装置1(kWh)     積算値     kWh       19     装置2(A)     腕時値     KW       121     装置2(KWh)     腕時値     kW       122     装置2(KWh)     腕時値     KW       21     装置2(KWh)     腕時値     KW       22     装置3(A)     厩時値     KW       23     装置3(KW)     厩時値     KW       24     装置3(KW)     腕時値     KW       25     装置4(A)     厩時値     A					11 装	置D(kW)			瞬時値				_
13         装置(A)         郵時値         A           14         装置(kW)         戦時値         kW           15         装置(kWh)         戦時値         kWh           16         装置(kWh)         戦時値         A           17         装置-1(kW)         戦時値         KW           18         装置-1(kWh)         戦時値         KWh           19         装置-2(A)         戦時値         A           20         装置-2(KW)         戦時値         KWh           21         装置-2(KW)         戦時値         A           22         装置-2(KW)         戦時値         A           23         装置-7(KWh)         戦時値         A           24         装置-7(S(Wh)         戦時値         KWh           24         装置-7(KW)         戦時値         A           24         装置-7(KW)         戦時値         A           25         装置-7(KWh)         戦時値         A					12 装	置D(kWh)			積算値	1	kWh		
14     装置(1kW)     販売値     kW       15     装置(1kW)     積算値     kWh       16     装置-1(kW)     販売値     A       17     装置-1(kW)     販売値     kW       18     装置-1(kW)     販売値     kW       19     装置-2(A)     販売値     kW       10     装置-2(kWh)     積算値     kWh       11     装置-2(kWh)     積算値     kWh       12     装置-2(kWh)     販売値     KW       12     装置-3(A)     販売値     kW       12     装置-3(kW)     販売値     kW       12     装置-3(kW)     販売値     KW       13     装置-4(A)     販売値     KWh				1	13 装	置E(A)			瞬時値	1	A		
15     装置(+Wh)     積算値     KWh       16     装置+-1(A)     瞬時値     A       17     装置5-1(KW)     瞬時値     KWh       18     装置5-1(KWh)     積算値     KWh       19     装置5-2(KWh)     預時値     A       20     装置5-2(KWh)     預時値     KWh       21     装置5-2(KWh)     預時値     KWh       22     装置5-3(A)     照時値     KWh       23     装置5-3(KW)     興時値     KWh       24     装置5-3(KW)     興時値     KWh       25     装置5-4(A)     興時値     A					14 装	置E(kW)			瞬時値	1	kW		
16     装置F-1(A)     郵時値     A       17     装置F-1(W)     減時値     kW       18     装置F-2(A)     減時値     A       19     装置F-2(A)     減時値     A       20     装置F-2(W)     減時値     KW       21     装置F-3(A)     減時値     A       22     装置F-3(A)     減時値     A       23     装置F-3(W)     減時値     KW       24     装置F-3(KM)     減時値     A       25     装置F-4(A)     興時値     A					15 装	置E(kWh)			積算値	1	kWh		
17     被置F-1(kW)     頻時値     kW       18     装置F-1(kW)     積算値     kWh       19     装置F-2(kW)     頻時値     A       20     装置F-2(kW)     頻時値     kW       21     装置F-2(kWh)     積算値     kWh       22     装置F-2(kWh)     頻時値     A       23     装置F-3(kW)     频時値     kW       24     装置F-3(kWh)     損算値     kWh       25     装置F-3(kWh)     損算値     KWh					16 装	置F-1(A)			瞬時値	1	A		
18     被置r-1(kWh)     積算值     kWh       19     装置r-2(A)     瞬時值     A       20     装置r-2(kWh)     瞬時值     kWh       21     装置r-2(kWh)     積算值     kWh       22     装置r-3(A)     瞬時値     A       23     装置r-3(kW)     瞬時値     kWh       24     装置r-3(kW)     瞬時値     kWh       25     装置r-3(kM)     瞬時値     A					17 装	置F-1(kW)			瞬時値	1	kW		
19     祝蕾r-2(A)     新時徳     A       20     祝蕾r-1(KW)     新時徳     KW       21     扶蕾r-2(KWh)     揚算値     KWh       22     扶蕾r-3(A)     新時徳     A       23     扶蕾r-3(KW)     新時徳     KW       24     扶蕾r-3(KW)     新時徳     KW       25     扶蕾r-4(A)     新時極     A					18 装	置F-1(kWl	ו)		積算値	1	kWh		
20     装置F-2(kW)     頻時値     kW       21     装置F-2(kWh)     積算値     kWh       22     装置F-3(A)     頻時値     A       23     装置F-3(kW)     頻時値     kW       24     装置F-3(kWh)     積算値     kWh       25     装置F-4(A)     頻時値     A					19 装	置F-2(A)			瞬時値	1	A		
21     装置F-2(kWh)     積算值     kWh       22     装置F-3(A)     瞬時値     A       23     装置F-3(W)     瞬時値     kW       24     装置F-3(KWh)     積算値     kWh       25     装置F-4(A)     瞬時値     A					20 装	置F-2(kW)			瞬時値	1	kW		
22         装置F-3(A)         所時値         A           23         装置F-3(kW)         所時値         kW           24         装置F-3(kWh)         講算値         kWh           25         装置F-4(A)         頻時値         A					21 装	置F-2(kWl	ו)		積算値	1	kWh		
23         装置F-3(kW)         所時値         kW           24         装置F-3(kWh)         積算値         kWh           25         装置F-4(A)         期時値         A					22 装	置F-3(A)			瞬時値	1	A		
24         装置F-3(kWh)         積算值         kWh           25         装置F-4(A)         瞬時值         A					23 装	置F-3(kW)			瞬時値	1	kW		
25 装置F-4(A) 瞬時値 A					24 装	置F-3(kWl	ו)		積算値	1	kWh		
					25 装	置F-4(A)			瞬時値	1	A		
						- A/1 AA	A		12:位2:1+		L sad		-

## 以下のウィンドウが表示されます。

## 「値」タブと「フィルター」タブの動作はそれぞれ次のようになります。



## (1) 「値」タブの動作

表示しているデータによって、フィルターの方法が異なります。

■ テキストの場合



#### ■ 数値の場合



#### ■ 日付の場合



(2) 「フィルター」タブの動作

表示しているデータによって、フィルターの方法が異なります。

■ テキスト、数値の場合



## ■ 日付の場合

値 日付フィルター 日付の期間を指定する			プルダウンからフィルター条件を設定します。
<ul> <li>□ 昨日</li> <li>□ 今日</li> <li>□ 明日</li> <li>□ 先週</li> <li>□ 今週</li> <li>□ 来週</li> </ul>	<ul> <li>□ 先月</li> <li>□ 今月</li> <li>□ 来月</li> <li>□ 昨年</li> <li>□ 今年</li> <li>□ 来年</li> </ul>		日付を指定します。 * フィルターの条件により、日付の指定方法が 異なります。
フィルターをクリア		閉じる	 フィルターの設定をリセットします。

#### ■ フィルター条件

フィルター条件							
テキスト	数值	E	1付				
次の値と等しい	次の値と等しい	日付の期間を指定する	今週				
次の値と等しくない	次の値と等しくない	日付指定	来週				
次の値で始まる	Null である	次の値と等しい	先月				
次の値で始まらない	Null ではない	次の値と等しくない	今月				
次の値で終わる	次の値の間である	次の値の間である	来月				
次の値で終わらない	次の値より大きい	次の日付の前	昨年				
次の値を含む	次の値より大きいか等しい	次の日付の後	今年				
次の値を含まない	次の値より小さい	昨日	来年				
空白である	次の値より小さいか等しい	今日	今年の初めから今日まで				
空白ではない	トップ N	明日	期間内の全日付				
カスタム フィルター	ボトム Ν	先週	カスタム フィルター				
	平均より上						
	平均より下						
	カスタム フィルター						

\* 黄色のフィルター条件は、カスタム フィルターでもフィルター条件として選択できます。 緑色のフィルター条件は、カスタム フィルターでのみフィルター条件として選択できます。

■ カスタム フィルター

フィルター条件で「カスタムフィルター」を選択した場合、以下のように2つの条件を設定し、どちらか一方または、両方と合致する検索が可能です。

値 テキス	- J1119-	
<u> </u>	イルター	-
条件 1	一つ選択してください	-
	値を選択してください	-
	● And ○ Or	
条件 2	一つ選択してください	•
	値を選択してください	Ŧ
フィルターな	をクリア	閉じる

#### 3.3.3 計測点グループ

収集元や計測点の種類に縛られない、ユーザー独自の計測点のグループ設定が可能です。 各種設定やグラフ作成時など、計測点を割付ける際に計測点グループ表示にすることで、目的の計測点を探しやすくなります。 計測点グループの設定については【4.1.12 計測点グループの設定】を参照ください。

# 4. 設定

この章では設定画面について説明します。

この画面では各種設定および設定値のバックアップ・リストアなどを行います。

以下のように、左メニューの「設定」をクリックすると、サブメニューが表示されます。

サブメニューをクリックすることで、各設定画面に遷移します。

\* 以下は省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)の画面例です。

LecoAdviser - 診断					-	×
۲	改善効果確認					
餐 診断	点5視点 歳・休憩時エネルギーロス 詳細設定	開始日 2020/07/24 ▼ 終了日 2020/09/22 ▼	収集状況確認	診断パネル		
<b>グ</b> ラフ	省工ネ視点	診断期間	診断元データ	パネル管理		
() ダッシュボード						
● 帳票						
● データ						
自動実行設定						
<ul> <li></li></ul>	「設定」をクリック	で表示				
バージョン情報						

サブメニュー	詳細	参照先
計測点設定	収集元、各種計測点の登録、編集、削除を行います。	4.1項
診断設定	省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能です。	4.2項
	診断の対象となる設備や関連する情報を登録します。	
システム設定	各種データの保存期間など、本ソフトウェアの動作に関する設定を行います。	4.3項
システムメンテナンス	ログの出力や本ソフトウェアの設定値・データのバックアップ、リストアを行います。	4.4項
バージョン情報	本ソフトウェアのバージョンを確認します。	4.5 項
# 4.1 計測点設定

収集元および、各種計測点の登録や変更を行います。

## 画面上部のボタン操作については、以下の項目を参照ください。

🜃 EcoA	dviser - 計測点設定						_		×
۲	● 「「「「「「」」」」」」」」」「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	Σ	手入力計測点 演算計測点の	の登録 🏭 原単位計測点の 登録 🍄 計測点の変更	登録 <b>土</b> 計測点が	/ <i> プ</i> 設定	■ 参照エラー一覧		
		- O	) 品種時間帯計	測点の登録 🔀 計測点の削除					
	収集元			計測点	計測点	ブループ	参照エラー		
$\bigcirc$	収集元名称を選択すると、計測点一覧を表示します。								
•••	ID 収集元名称		ID	計測点名称		計測種別	別 計測点	東単位	
	1 事務所		1	装置A(A)		瞬時値	A		^
	2 組立ライン前半		2	装置A(kW)		瞬時値	kW		
	3 組立ライン後半		3	装置A(kWh)		積算値	kWh		
	4 組立ライン停止回数		4	装置B(A)		瞬時値	A		
	5 組立ラインOKNG数		5	装置B(kW)		瞬時値	kW		
-	MAN 手入力計測点		6	装置B(kWh)		積算値	kWh		
	TIM 品種時間帯計測点		7	装置C(A)		瞬時値	Α		
	OPE 演算計測点		8	装置C(kW)		瞬時値	kW		
	SPC 原単位計測点		9	装置C(kWh)		積算値	kWh		
_			10	装置D(A)		瞬時値	Α		
-0-			11	装置D(kW)		瞬時値	kW		
<b>T</b>			12	装置D(kWh)		積算値	kWh		
			13	装置E(A)		瞬時値	Α		
			14	装置E(kW)		瞬時値	kW		
			15	装置E(kWh)		積算値	kWh		
			16	装置F-1(A)		瞬時値	Α		
			17	装置F-1(kW)		瞬時値	kW		
			18	装置F-1(kWh)		積算値	kWh		
			19	装置F-2(A)		瞬時値	A		
			20	装置F-2(kW)		瞬時値	kW		
			21	装置F-2(kWh)		積算値	kWh		
			22	装置F-3(A)		瞬時値	A		
			23	装置F-3(kW)		瞬時値	kW		
			24	装置F-3(kWh)		積算値	kWh		
			25	装置F-4(A)		瞬時値	A		
			26	装置F-4(kW)		瞬時値	kW		$\sim$
						1.000	- David		

ボタン	詳細	参照先
収集元の登録	収集元を登録します。	4 1 1
	また、収集元に登録されている計測点を EcoAdviser に登録します。	4.1.1
収集元の変更	選択している収集元の情報を変更します。	412
	また、収集元に登録されている計測点の追加、変更や削除を行います。	4.1.2
収集元の削除	登録している収集元を削除します。	4.1.3
計測点一覧出力	選択している収集元の計測点を Excel 形式で出力します。	4.1.4
計測点一括変更	選択している収集元の計測点情報を一括変更します。	4 1 E
	* 計測点の追加、削除はできません。	4.1.5
手入力計測点の登録	手入力計測点を登録します。	4.1.6
演算計測点の登録	演算計測点を登録します。	4.1.7
品種時間帯計測点の登録	品種時間帯計測点を登録します。	4.1.8
原単位計測点の登録	原単位計測点を登録します。	4.1.9
計測点の変更	選択している計測点の情報を変更します。	4.1.10
計測点の削除	選択している計測点を削除します。	4.1.11
計測点グループ設定	計測点のグループ化設定を行います。	4.1.12
参照エラー一覧	計測点参照エラーが発生している計測点を一覧表示します。	4.1.13

## 4.1.1 収集元の登録

収集元および計測点を登録します。

\*【1.2.2 積算値の一回転処理に関する仕様】を参照し、必要に応じて収集元の設定を変更してください。

## (1) 「収集元の登録」ボタンをクリックします。

🜃 Eco/	Adviser - 計測	川点設定							-	
	収集元の登録	<ul> <li>□ 計測点一覧出力</li> <li>× 収集元の資更</li> <li>■ 計測点一覧出力</li> </ul>	Σ:	手入力計測点 寅算計測点の 品種時間帯調	記の登録 )登録 †測点の登録	<ul> <li>              ● 原単位計測点の登録</li></ul>	+ 二	一プ設定	▶ 参照エラー一覧	
		収集元			計測)	点	計測点グ	ループ	参照エラー	
	収集元名称を追	羅択すると、計測点一覧を表示します。								
	ID	収集元名称		ID	計測点名称			計測種別	別 計測点準	■位
	1	事務所		1	装置A(A)			瞬時値	A	^
	2	組立ライン前半		2	装置A(kW)			瞬時値	kW	
	3	組立ライン後半		3	装置A(kW	ו)		積算値	kWh	
	4	組立ライン停止回数		4	装置B(A)			瞬時値	Α	
	5	組立ラインOKNG数		5	装置B(kW)			瞬時値	kW	
	MAN	手入力計測点		6	装置B(kW	ו)		積算値	kWh	
	TIM	品種時間帯計測点		7	装置C(A)			瞬時値	A	
	OPE	演算計測点		8	装置C(kW)			瞬時値	kW	
	SPC	原単位計測点		9	装置C(kWh	ו)		積算値	kWh	
				10	装置D(A)			瞬時値	A	
- 23				11	装置D(kW)	)		瞬時値	kW	
-				12	装置D(kWl	h)		積算値	kWh	
				13	装置E(A)			瞬時値	A	
				14	装置E(kW)			瞬時値	kW	
				15	装置E(kWh	1)		積算値	kWh	
				16	装置F-1(A)			瞬時値	A	
				17	装置F-1(k\	N)		瞬時値	kW	
				18	装置F-1(k\	Vh)		積算値	kWh	
				19	装置F-2(A)			瞬時値	A	
				20	装置F-2(k\	N)		瞬時値	kW	
				21	装置F-2(k\	Vh)		積算値	kWh	
				22	装置F-3(A)			瞬時値	A	
				23	装置F-3(k\	N)		瞬時値	kW	
				24	装置F-3(k\	Wh)		積算値	kWh	
				25	装置F-4(A)			瞬時値	Α	
				26	装置F-4(k\	N)		瞬時値	kW	~
			_		9+00- A/LA			12.92 (+	1.000	*

## (2) 以下のウィンドウが表示されます。

各項目について入力または、プルダウンから選択します。

■EcoServerⅢ(オンライン(HTTP 通信)で計測点データを収集)を登録する場合

収集元	の登録	計測点の?	登録	
1. IDと名称を設定します。		3. 収集元に必要な情報を入力し	します。	
収集元ID:	(範囲:1-20)	計測データ収集:		
2		収集する		T
収集元名称:	(最大30文字)			
組立ライン前半		デマンドデータ収集:		
		収集する		-
2. 収集元の種類を選択します。				
収集元種別:				
EcoServerⅢ	Ŧ			
データ取得方法:				
HTTP通信	Ψ.			
接続先ホスト:				
192.168.	10.1			
形名:				
MES3-255C-DM	形名取得			
	戻る	次へ	登録 キ	ヤンセル

	項目	詳細					
1.I	Dと名称を設定します						
	収集元 ID	EcoAdviser 上で収集元を管理するための番号を入力します。					
		重複する番号を登録することはできません。					
		入力範囲:1~20					
	収集元名称	EcoAdviser 上で管理するための収集元の名称を入力します。					
		最大 30 文字					
2.4	Q集元の種類を選択します						
	収集元種別	プルダウンから「EcoServerⅢ」を選択します。					
	データ取得方法	プルダウンから「HTTP 通信」を選択します。					
	接続先ホスト	接続先 EcoServerⅢの IP アドレスを入力します。					
	形名	接続先 EcoServerⅢの形名をプルダウン(以下)から選択します。					
		た、「形名取得」ボタンをクリックすることで EcoServerⅢと通信を行い、形名を取得します。					
		•MES3-255B •MES3-255B-DM					
		•MES3-255C •MES3-255C-DM					
		•MES3-255C-EN •MES3-255C-DM-EN					
		•MES3-255C-CN •MES3-255C-DM-CN					
3.4	収集元に必要な情報を入力し	/ます					
	計測データ収集 *1	計測点データの収集有無をプルダウン(以下)から選択します。					
		収集する:収集元登録時に計測点データを収集し、登録します。					
		収集しない:収集元から計測点データの収集を行いません。					
	デマンドデータ収集 *1	「形名」にて EcoServerⅢ(デマンド監視機能付品)を選択した場合に設定します。					
		デマンド計測点データの収集有無をプルダウン(以下)から選択します。					
		収集する:収集元登録時にデマンド計測点データを収集し、登録します。					
		収集しない:収集元からデマンド計測点データの収集を行いません。					
* • •							

\*1:端末機器から計測データを収集している状態の EcoServerⅢを登録してください。

データに欠測があると、該当計測点の小数点以下桁数が読み込めません。

■EcoServerⅢ(オフライン(フォルダ参照)で計測点データを収	又集)を登録する場合
------------------------------------	------------

収集元の登録	X
収集元の登録	計測点の登録
1 TDと 2 称を設定します	3 IID 年一に必要が情報を入力します
1. IDC-1117-CECXとしる 7。 収集元ID: (範囲:1-20) 2	
収集元名称: (最大30文字) 組立ライン前半	参照先テータフォルダバス: C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥ES3_現場A-1¥ZoomLo 計測点型録用テータファイル: C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥ES3_現場A-1¥ZoomLo
2. 収集元の種類を選択します。 <sup>収集元種別:</sup>	テマンドデータ収集:
EcoServer II 👻	収集する マ 参照生デーカフォルグパフ・
データ取得方法: フォルジ参照	SR元ナーウノボルクバム: C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥ES3_現場A-1¥DDayLog デフ、KF1面と感得用ニークコイル・
形名: MES3-255C-DM *	「マンTalkam空球MJーランパル・ C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥ES3_現場A-1¥DDayLog
戻る	次へ 登録 キャンセル

	項目	Ē	¥細			
1.I	Dと名称を設定します					
	収集元 ID	EcoAdviser上で収集元を管理するための都 重複する番号を登録することはできません。 入力範囲:1~20	特号を入力します。			
	収集元名称	EcoAdviser 上で管理するための収集元の名称を入力します。 最大 30 文字				
2.4	Q集元の種類を選択します					
	収集元種別	プルダウンから「EcoServerⅢ」を選択します。				
	データ取得方法	プルダウンから「フォルダ参照」を選択します。				
	形名	接続先 EcoServerⅢの形名をプルダウン(」	以下)から選択します。			
		•MES3-255B •MES3-255I	3-DM			
		•MES3-255C •MES3-2550	C-DM			
		•MES3-255C-EN •MES3-2550	C-DM-EN			
		•MES3-255C-CN •MES3-2550	C-DM-CN			

(次ページへ続く)

	項目	詳細
3.坝	Q集元に必要な情報を入力し	
	計測データ収集	計測点データの収集有無をプルダウン(以下)から選択します。 収集する:収集元登録時に計測点データを収集し、登録します。 収集しない:収集元から計測点データの収集を行いません。
	参照先データ フォルダパス *1	「計測データ収集」が"収集する"の場合に設定します。 ▶ボタンをクリックし、当該 EcoServer IIIのズーム 1 分データファイルを収集するフォルダを 指定します。
	計測点登録用 データファイル *1 *2	「計測データ収集」が"収集する"の場合に設定します。 「■ボタンをクリックし、当該 EcoServerⅢのズーム 1 分データファイルを指定します。
	デマンドデータ収集	「形名」にて EcoServerⅢ(デマンド監視機能付品)を選択した場合に設定します。 デマンド計測点データの収集有無をプルダウン(以下)から選択します。 収集する:収集元登録時にデマンド計測点データを収集し、登録します。 収集しない:収集元からデマンド計測点データの収集を行いません。
	参照先データ フォルダパス *1	「デマンドデータ収集」が"収集する"の場合に設定します。 ▶ボタンをクリックし、当該 EcoServer IIIのデマンド(日次)データファイルを収集するフォルダを 指定します。
	デマンド計測点登録用デ ータファイル *1 *2	「デマンドデータ収集」が"収集する"の場合に設定します。 ■ボタンをクリックし、当該 EcoServerⅢのデマンド(日次)データファイルを指定します。

\*1: EcoServer IIIから PC ヘデータファイルをダウンロードする方法については【EcoServer III 取扱説明書(設定編)】を参照 ください。

\*2:計測データが収集されたデータファイルを指定してください。 データに欠測があると、該当計測点の小数点以下桁数が読み込めません。

#### ■ Edgecross を登録する場合

計測点の登録
3. 収集元に必要な情報を入力します。
EdgecrossのヒストリカルデータI/F(csv形式)を取り込みます。
参照先データフォルダバス: C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥W105A¥DOWN ファイルエンコード:
Shift_JIS ▼ ファイル名接頭語: W105ADOWN_SUMMARY_
日時フォーマット: YYYY/MM/DD hh:mm:ss.sss 装飾店種知い
(14) 14 (14
C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥W105A¥DOWN¥W105ADO
次へ 登録 キャンセル

	項目	詳細
1.II	Dと名称を設定します	
	収集元 ID	EcoAdviser 上で収集元を管理するための番号を入力します。 重複する番号を登録することはできません。 入力範囲:1~20
	収集元名称	EcoAdviser 上で管理するための収集元の名称を入力します。 最大 30 文字
2.坝	2、集元の種類を選択します	
	収集元種別	プルダウンから「Edgecross」を選択します。
3.収	収集元に必要な情報を入力し	
	参照先データ フォルダパス	▶ ボタンをクリックし、Edgecross(データロギングフロー)のヒストリカルデータファイルの保存 先フォルダを指定します。
	ファイルエンコード	収集するヒストリカルデータファイルのエンコードをプルダウン(以下)から選択します。 Edgecross(データストアリング設定)の設定と同じ内容を選択します。 ・Shift_JIS ・UTF-8
	ファイル名接頭語	ヒストリカルデータファイルの接頭語を入力します。
	積算値種別	パルスを計量する計測点の計測値の種別をプルダウン(以下)から選択します。 ・指示値 収集したデータを指示値として扱います。計測点の計測種別を積算値に設定した場合、収 集データの前回値と今回値の差分を計測値として保存します。 ・差分値 *1 収集したデータを差分値として扱います。計測点の計測種別を積算値に設定した場合、収 集まず、なを2のままま計測値として保存します
	計測点登録用	
	データファイル	指定します。

\*1:差分値の場合、Edgecrossのデータ周期を EcoAdviser のデータ周期に合わせてください。

データ周期が一致していない場合、異常な値が収集される場合があります。

詳細は【2.2.2 計測種別が積算値(積算値種別:差分値)の場合】を参照してください。

(3) 収集元の登録と同時に計測点も登録する場合、「次へ」ボタンをクリックします。

収集元の登録のみを行う場合は「登録」ボタンをクリックします。

収集元の登録			×
収集元の登録	計測点の登録		
1. IDと名称を設定します。	3. 収集元に必要な情報を入力します。		
収集元ID: (範囲:1-20)	計測データ収集:		
2	収集する	Ŧ	
収集元名称: (最大30文字)			
組立712前半	デマンドデータ収集:		
	収集する	Ψ.	
2. 収集元の種類を選択します。			
収集元種別: FcoSepterⅢ			
テータ取得力法: HTTP通信 ▼			
接続生まてた・			
192.168.10.1			
形名:			
MES3-255C-DM ▼ 形名取得			
戻る	次へ 登録 キ	ャンセル	

「登録」ボタンをクリックした場合、以下の確認メッセージが表示されます。 「はい」ボタンをクリックして収集元を登録します。



(4) 以下の画面に遷移し、収集元のデータファイルから収集した計測点データを表示します。 「登録」ボタンをクリックし、収集元および計測点を登録します。



(5) 以下の確認メッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、収集元および計測点を登録します。

これで操作は終了です。



注意

- ●収集元が EcoServerⅢの場合、計測種別が力率、稼働状態の計測点は、計測種別が瞬時値として登録されてしまいます。
   力率を計測している計測点は計測種別を力率に、稼働状態を計測している計測点は計測種別を稼働状態に設定してください。計測種別が正しくない場合、グラフの表示や帳票データの計算結果が正しく動作しません。
   (設定方法については【4.1.10 計測点の変更】を参照)
- ●収集元が Edgecross の場合、全計測点の計測種別が瞬時値として登録されてしまいます。
   計測種別が正しくない場合、グラフの表示や帳票データの計算結果が正しく動作しません。
   登録後、各計測点の計測種別を正しく設定してください。
   (設定方法については【4.1.5 計測点一括変更】または【4.1.10 計測点の変更】を参照)

#### 4.1.2 収集元の変更

選択した収集元の情報を変更します。

\* 登録済みの収集元を異なる収集元に変更したい場合、該当収集元を削除し、【4.1.1 収集元の登録】にて収集元を登録して ください。

本機能で異なる収集元に変更した場合、変更前の収集データが残ってしまいます。

\* 計測点名称を変更している場合、計測点を再登録すると計測点名称が元に戻ります。

計測点を再登録しても計測点名称を維持したい場合は、以下の手順で計測点を再登録してください。

●「計測点一覧出力」を行う。(【4.1.4 項】参照)

- ●「収集元の変更」にて計測点を再登録する(本操作)
- ●「計測点一括変更」にて計測点名称を変更する。(【4.1.5 項】参照)
- \* 省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)を使用している場合、該当計測点が診断設定に使用されてい ないか確認してください。

診断設定に使用されている場合、【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】も参照してください。

🜃 EcoA	dviser - 計測点設定					- [	) X
<ul> <li>→</li> </ul>	収集元の登録  図 収集元の変更  日 計測点一覧出力 収集元の登録  図 収集元の削除  日 計測点一括変更	Σ 0	手入力計測点 演算計測点の 品種時間帯計	400登録 留 原単位計測点の登録 登録 ☆ 計測点の変更 計測点の登録 Ⅰ 計測点の削除	*三 計測点グループ設定	● 参照エラー一覧	
	以與兀			訂測泉	計測点グループ	参照エフ−	
$\bigcirc$	収集元名称を選択すると、計測点一覧を表示します。						
	ID 収集元名称		ID	計測点名称	計測種別	川 計測点単位	
	1 事務所		1	装置A(A)	瞬時値	A	^
	2 組立ライン前半		2	装置A(kW)	瞬時値	kW	
	3 紀立アク後半		3	装置A(kWh)	積算値	kWh	
	4 組立ライン停止回数		4	装置B(A)	瞬時値	A	
	5 組立ラインOKNG数		5	装置B(kW)	瞬時値	kW	
-	MAN 手入力計測点		6	装置B(kWh)	積算値	kWh	
	TIM 品種時間帯計測点		7	装置C(A)	瞬時値	Α	
	OPE 演算計測点		8	装置C(kW)	瞬時値	kW	
	SPC 原単位計測点		9	装置C(kWh)	積算値	kWh	
			10	装置D(A)	瞬時値	A	
<b>O</b>			11	装置D(kW)	瞬時値	kW	
<b>T</b>			12	装置D(kWh)	積算値	kWh	
		1	13	装置E(A)	瞬時値	A	
			14	装置E(kW)	瞬時値	kW	
			15	装置E(kWh)	積算値	kWh	
			16	装置F-1(A)	瞬時値	A	_
			17	装置F-1(kW)	瞬時値	kW	_
			18	装置F-1(kWh)	積算値	kWh	
			19	装置F-2(A)	瞬時値	A	_
			20	装置F-2(kW)	瞬時値	kW	_
			21	装置F-2(kWh)	積算値	kWh	
			22	装置F-3(A)	瞬時値	A	
			23	装置F-3(kW)	瞬時値	kW	
			24	装置F-3(kWh)	積算値	kWh	
			25	装置F-4(A)	瞬時値	A	
			26	装置F-4(kW)	瞬時値	kW	~

#### (1) 変更したい収集元をクリックし、「収集元の変更」ボタンをクリックします。

## (2) 収集元の情報を変更し、「次へ」をクリックします。

収集元の変更のみを行う場合は「登録」ボタンをクリックします。

収集元の変更		
収集元の変更		計測点の変更
1. IDと名称を設定します。		3. 収集元に必要な情報を入力します。
収集元ID: 2	(範囲:1-20)	計測データ収集:
収集元名称: 祖立ライン前半	(最大30文字)	収集する 参照先データフォルダバス: C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥ES3_現場A-1¥ZoomLo 計測点登録用データファイル: C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥ES3_現場A-1¥ZoomLo ■
2. 収集元の種類を選択します。		
<b>収集元種別:</b> EcoServerⅢ	Ψ.	
データ取得方法: フォルダ参照	-	
形名: MES3-255C	•	
	戻る	次へ 登録 キャンセル

「登録」ボタンをクリックした場合、以下の確認メッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックして収集元を登録します。

これで操作は終了です。

\* この場合、計測点は変更されません。



## (3) 以下の画面に遷移し、収集した計測点データを表示します。変更された計測点 ID の行は色をつけて表示します。 「登録」ボタンをクリックします。

収集	元の	D変	更	$\rightarrow$			≣†	測占の変	軍		1
							1.61	1/11/10/06	~		
			登録計測点					登録後			
点名称 計測和	動	Т	計測点ID	計測点名称	計測種別	it.		計測点ID	計測点名称	計測種別	1
4(A) 瞬時值	ă ،		25	装置F-4(A)	瞬時値	^		25	装置F-4(A)	瞬時値	^
4(kW) 瞬時值	ē.		26	装置F-4(kW)	瞬時値			26	装置F-4(kW)	瞬時値	
4(kWh) 積算值	ē.		27	装置F-4(kWh)	積算値			27	装置F-4(kWh)	積算値	
G(A) 瞬時低	ŧ.		28	装置G(A)	瞬時値			28	装置G(A)	瞬時値	
G(kW) 瞬時值	<u>ة</u>		29	装置G(kW)	瞬時値			29	装置G(kW)	瞬時値	
G(kWh) 積算值	<u>ة</u>		30	装置G(kWh)	積算値			30	装置G(kWh)	積算値	
H(A) 瞬時值	<u>ة</u>		31	装置H(A)	瞬時値			31	装置H(A)	瞬時値	
H(kW) 瞬時值	<u>ة</u>		32	装置H(kW)	瞬時値			32	装置H(kW)	瞬時値	
H(kWh) 積算值	<u>ة</u>		33	装置H(kWh)	積算値			33	装置H(kWh)	積算値	
	<u>ti</u>		34	前半検査(A)	瞬時値		:	34	前半検査(A)	瞬時値	
贪査(kW) 瞬時值	<u>ti</u>		35	前半検査(kW)	瞬時値		•	35	前半検査(kW)	瞬時値	
<sub>贪査(kWh)</sub> 積算値	<u>ti</u>		36	前半検査(kWh)	積算値			36	前半検査(kWh)	積算値	6
iイン(A) 瞬時値	<u>ti</u>		58	組立ライン全体(A)	瞬時値			58	組立ライン全体(A)	瞬時値	
iイン(kW) 瞬時値	<u>ti</u>		59	組立ライン全体(kW)	瞬時値			59	組立ライン全体(kW)	瞬時値	
iイン(kWh) 積算値	<u>ē</u>		60	組立ライン全体(kWh)	積算値			60	組立ライン全体(kWh)	積算値	
计(C18) 積算值	ē.		61	流量計(C18)	積算値			61	流量計(C18)	積算値	
计(C19) 積算値	ā 🛛		62	流量計(C19)	積算値			62	流量計(C19)	積算値	
1加工数(個) 積算低	ā 🛛		69	装置F-1加工数(個)	積算値			69	装置F-1加工数(個)	積算値	
-2加工数(個) 積算値	ā 🛛		70	装置F-2加工数(個)	積算値			70	装置F-2加工数(個)	積算値	
-3加工数(個) 積算値	ē.		71	装置F-3加工数(個)	積算値			71	装置F-3加工数(個)	積算値	
-4加工数(個) 積算低	ŧ,		72	装置F-4加工数(個)	積算値			72	装置F-4加工数(個)	積算値	
	>	·	1		3			1		2	
		名4称 計測理測	私本 訂測理別     、      、      、     、      、      、      、     、      、     、      、     、      、     、      、     、      、      、      、     、      、     、     、     、     、     、     、      、      、     、     、     、     、     、      、     、      、     、     、     、      、     、     、      、     、      、    、	記書のは、「計算機関」」 計測点D 計測点D 計測点D に4(A) 所時値 (-4(kW)) 所時値 (-4(kW)) 所時値 (-4(kW)) 精算値 (-4(kWh) 精算値 (-4(kWh) 精算値 (-4(kWh) 積算値 (-4(kWh) 積算値 (-4(kWh) 積算値 (-28) (-4(kWh) 積算値 (-28)	記名称         計測構題列         計測点D         計測点Aを称           :-4(A)         時時値         25<	24. ▲ 計測地別 (-4(A) 所時値 (-4(KW) 所時値 (-4(KW) 所時値 (-4(KW) 預時値 (-4(KW) 預時値 (-4(KW) 預時値 (-4(KW) 預時値 (-4(KW) 預時値 (-(KW) ] (-(KW) ] (-(K	記書:根語型 計測應型 計測無型 計測無型 計測無型 計測無型 計測無型 計測無型 計測無型 計測無	24.4 (1) 新時德 (-4(A) 所時億 (-4(A) 所時億 (-4(KW) 所時億 (-4(KW) 所時億 (-4(KW) 所時億 (-4(KW) 所時億 (-2) 装置F-4(A) 所時億 (-2) 装置F-4(A) 所時億 (-2) 装置F-4(KW) 所時億 (-2) 装置F-1加工数(個) 積厚億 (-2) 装置F-1加工数(個) 積厚億 (-2) 装置F-1加工数(個) 積厚億 (-2) 装置F-20加工数(個) 積厚億 (-2) 装置F-20加工数(個) 積厚値 (-2) 装置F-20加工数(個) 積厚値 (-2) 装置F-20加工数(個) 積厚値 (-2) 装置F-40加工数(個) 積厚値 (-2) 装置F-20加工数(個) 積厚値 (-2) 装置F-40加工数(個) 積厚値 (-2) 装置F-40加工数(個) 積厚値 (-2) 装置F-40加工数(個) 積厚値 (-2) 装置F-40加工数(個) 積厚値 (-2) 装置F-20加工数(個) 積厚値 (-2) 装置F-20加工数(個) 積厚値 (-2) 装置F-20加工数(個) 積厚値 (-2) 装置F-40加工数(個) 積厚値 (-4) (-2) 装置F-40 (-4) (-2) (-4) (-4) (-4) (-4) (-4) (-4) (-4) (-4	記名称         計測規型         計測規型         計測規型         計測規型         計測規型         計測規型         計         計測規型           :-4(A)         時時値         25         装置:-4(A)         時時値         25         装置:-4(A)         時時値         25         装置:-4(A)         時時値         25         26         26         27         26         26         27         26         27         28         27         28         27         28         26         27         28         27         28         27         28         28         26         27         28         26         26         27         28         26         26         27         28         27         28         28         26         26         27         28         28         26         26         27         28         28         26         27         28         28         26         28         26         27         28         28         26         28         28         28         28         28         28         28         28         28         28         28         28         28         29         30         31         31         31         31         31         31         3	記名称     計測規型     計測規型     計測規型     計       :-4(A)     時時値     25     装置:-4(A)     時時値     25       :-4(KW)     時時値     25     装置:-4(KW)     時時値     25       :24(A)     焼時値     26     装置:-4(A)     26       :25     装置:-4(KW)     焼骨値     26     装置:-4(KW)       :44(KWh)     焼骨値     28     装置:-4(KWh)     焼骨値       :27     装置:-4(KWh)     焼骨値     28     装置:-4(KWh)       :40(KW)     焼骨値     28     装置:-4(KWh)     焼骨値       :40(W)     焼骨値     28     装置:-4(KWh)     18       :41(KWh)     焼骨値     28     装置:-4(KWh)     28       :41(KWh)     焼骨値     28     装置:-4(KWh)     28       :41(KWh)     焼骨値     28     装置:-4(KWh)     28       :42(KWh)     焼骨値     28     装置:-4(KWh)     38       :42(KWh)     焼骨値     28     装置:-4(KWh)     33       :42(KWh)     焼骨値     28     装置:-4(KWh)     33       :42(KWh)     焼骨値     33     装置:-4(KWh)     33       :42(KWh)     焼骨値     33     装置:-4(KWh)       :42(KWh)     焼骨値     33     装置:-4(KWh)       :42(KWh)     焼骨値     38     装置:-4(	記名称     計測規20     ご     計測規20     ご     計測規20     ご     計測規20     ご     計測規20     ご

色	詳細
	計測点名称、計測種別、計測点単位、小数点以下桁数のいずれか、
史	計測点名称、計測種別、計測点単位、小数点以下桁数のいずれか、 もしくは複数の項目に変更がある計測点 削除される計測点
柴	削除される計測点
紺	追加される計測点

(4) 以下の確認メッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、変更内容を登録します。



## 4.1.3 収集元の削除

収集元および、収集元に登録されている計測点を削除します。

\* 省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)の場合、削除する前に該当計測点が診断設定に使用されていないか確認してください。

診断設定に使用されている場合、該当設定値を変更した後に削除してください。

設定を変更する際は【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】を参照してください。

(1) ウィンドウ左側から、削除したい収集元を選択し、「収集元の削除」ボタンをクリックします。

≝ EcoAdviser - 計測点設定					-	
<ul> <li>③ 価 収集元の変更 回 計測点一貫 収集元の登録 ☑ 収集元の削除 ○↓ 計測点一提</li> </ul>	出力 ✓ 該更 ○	手入力計測点 演算計測点の 品種時間帯計	20登録 智 原単位計測点の登録 登録 ☆ 計測点の変更 1測点の登録 2 計測点の削除	<b>土</b> 計測点グループ設定	家語エラー一覧	
収集元			計測点	計測点グループ	参照エラー	
収集元名称を選択すると、計測点一覧を表示します。						
ID 収集元名称		ID	計測点名称	計測種別	別 計測点単	位
1 惠政所		1	装置A(A)	瞬時値	A	^
2 組立ライン前半		2	装置A(kW)	瞬時値	kW	
3 紀立747後半		3	装置A(kWh)	積算値	kWh	
4 組立ライン停止回数		4	装置B(A)	瞬時値	A	
5 組立ラインOKNG数		5	装置B(kW)	瞬時値	kW	
MAN 手入力計測点		6	装置B(kWh)	積算値	kWh	
TIM 品種時間帯計測点		7	装置C(A)	瞬時値	A	
OPE 演算計測点		8	装置C(kW)	瞬時値	kW	
SPC 原単位計測点		9	装置C(kWh)	積算値	kWh	
		10	装置D(A)	瞬時値	A	
2*L		11	装置D(kW)	瞬時値	kW	
946 E		12	装置D(kWh)	積算値	kWh	
		13	装置E(A)	瞬時値	A	
		14	装置E(kW)	瞬時値	kW	
		15	装置E(kWh)	積算値	kWh	
		16	装置F-1(A)	瞬時値	A	
		17	装置F-1(kW)	瞬時値	kW	
		18	装置F-1(kWh)	積算値	kWh	
		19	装置F-2(A)	瞬時値	A	
		20	装置F-2(kW)	瞬時値	kW	
		21	装置F-2(kWh)	積算値	kWh	
		22	装置F-3(A)	瞬時値	A	
		23	装置F-3(kW)	瞬時値	kW	
		24	装置F-3(kWh)	積算値	kWh	
		25	装置F-4(A)	瞬時値	A	
		26	装置F-4(kW)	瞬時値	kW	
			9+00- 4/1 cod 5	(主体)++	1.004	· · ·

#### (2) 以下の確認メッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックして収集元を削除します。

EcoAdviser	$\times$
収集元を肖 よろしいです 2:組立ライ	]除します。 すか? ン前半
(‡Ს\( <u>Y</u> )	<u>いいえ(N)</u>

## 4.1.4 計測点一覧出力

指定した収集元の計測点情報を計測点一覧ファイル(Excel ファイル)に出力します。

出力ファイルのファイルフォーマットについては【12.1 ファイルフォーマット】を参照ください。

- \* 複数の収集元の計測点を1つのファイルに出力することはできません。
- \* 手入力計測点や品種時間帯計測点など、収集元以外を選択することで、その他の計測点情報を出力することも可能です。

(1) 計測点情報を出力したい収集元をクリックし、「計測点一覧出力」ボタンをクリックします。

L	の削除 🖳 計測点一括変更	Σ 0	更算計測点の 品種時間帯調	<ul> <li>○登録 □ 原申位訂測点の登録</li> <li>&gt;登録 ☆ 計測点の変更</li> <li>†測点の登録 図 計測点の削除</li> </ul>	■ ■ 計測点グループ設定	参照エラー一覧
	集元			計測点	計測点グループ	参照エラー
収集元名称を選択すると、	「測点一覧を表示します。					
ID 収集元名	7		ID	計測点名称	計測種類	別 計測点筆
1 事務所			1	装置A(A)	瞬時値	A
2 組立ライン	前半		2	装置A(kW)	瞬時値	kW
3 組立712	χ+		3	装置A(kWh)	積算値	kWh
4 組立ライン	亭止回数		4	装置B(A)	瞬時値	A
5 組立ライン	DKNG数		5	装置B(kW)	瞬時値	kW
MAN 手入力計	這		6	装置B(kWh)	積算値	kWh
TIM 品種時間	計測点		7	装置C(A)	瞬時値	A
OPE 演算計測	Ĩ.		8	装置C(kW)	瞬時値	kW
SPC 原単位計	見点		9	装置C(kWh)	積算値	kWh
			10	装置D(A)	瞬時値	A
			11	装置D(kW)	瞬時値	kW
			12	装置D(kWh)	積算値	kWh
		:	13	装置E(A)	瞬時値	A
			14	装置E(kW)	瞬時値	kW
			15	装置E(kWh)	積算値	kWh
			16	装置F-1(A)	瞬時値	A
			17	装置F-1(kW)	瞬時値	kW
			18	装置F-1(kWh)	積算値	kWh
			19	装置F-2(A)	瞬時値	Α
			20	装置F-2(kW)	瞬時値	kW
			21	装置F-2(kWh)	積算値	kWh
			22	装置F-3(A)	瞬時値	Α
			23	装置F-3(kW)	瞬時値	kW
			24	装置F-3(kWh)	積算値	kWh
			25	装置F-4(A)	瞬時値	A
				Not the section of th		

## (2) 以下の確認メッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、ファイルを出力します。



- (3) 出力ファイルを保存します。
- (4) 保存が完了すると、以下のメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックし、メッセージを閉じます。

EcoAdviser ×
計測点一覧ファイルの出力が完了しました。
<u>ОК(О)</u>

#### 4.1.5 計測点一括変更

編集した計測点一覧ファイルを読み込むことで、収集元に登録されている計測点の情報をまとめて変更します。

\* 省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)を使用している場合、該当計測点が診断設定に使用されてい ないか確認してください。

診断設定に使用されている場合、【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】も参照してください。

- \* 手入力計測点、演算計測点、品種時間帯計測点、原単位計測点は計測点一括変更を行えません。
- \* 計測点の追加、削除はできません。
- \* 計測点一覧ファイルのフォーマットは【12.1 ファイルフォーマット】を参照ください。

変更可能な項目は以下になります。

計測	則点	変更可能な項目 *1
EcoServerⅢ	計測点	計測点名称
	デマンド計測点	計測点名称
Edgecross	計測点	計測点名称、計測種別、計測点単位、乗率 *2

\*1:変更可能な項目が「計測点の変更」とは異なります。

\*2: Edgecrossの計測点の乗率は、計測種別、データ型によって設定範囲が異なります。

以下で参照し、設定支充で行うし	- \/LCV10	
計測種別	データ型	乗率(設定範囲)
積算値、瞬時値、力率	INT, UINT	0.00001~99999
	DINT、UDINT	0.00001~1
	上記以外	設定不可
稼働状態		設定不可

以下を参照し、設定変更を行ってください。

## (1) 収集元を選択し、「計測点一括変更」をクリックします。

🜃 EcoA	Adviser - 計測	<u>」</u> 点設定							-	- 🗆	$\times$
	収集元の登録	<ul> <li>□ 計測点一覧出力</li> <li>図 収集元の削除</li> <li>□ 計測点一覧出力</li> </ul>	× = Σ %	手入力計測点 東算計測点の 品種時間帯計	3の登録 2登録 1測点の登録	<ul> <li>              ● 原単位計測点の登録</li></ul>	*	- プ設定	■ 参照エラーー	覧	
		収集元			計測	点	計測点グ	ループ	参照エラー		
$\bigcirc$	収集元名称を選	観沢すると、計測点一覧を表示します。									
	ID	収集元名称		ID	計測点名称			計測種別	9J II+	測点単位	
	1	事務所		1	装置A(A)			瞬時値	A		^
	2	組立ライン前半		2	装置A(kW)			瞬時値	kV	V	
	3	組立ライン後半		3	装置A(kW	1)		積算値	kV	Vh	
	4	組立ライン停止回数		4	装置B(A)			瞬時値	Α		
	5	組立ラインOKNG数		5	装置B(kW)			瞬時値	kV	V	
	MAN	手入力計測点		6	装置B(kW)	1)		積算値	kV	Vh	
	TIM	品種時間帯計測点		7	装置C(A)			瞬時値	A		
	OPE	演算計測点		8	装置C(kW)			瞬時値	k٧	v	
	SPC	原単位計測点		9	装置C(kWh	1)		積算値	k٧	Vh	
				10	装置D(A)			瞬時値	A		
24				11	装置D(kW)			瞬時値	k٧	V	
342				12	装置D(kW	ו)		積算値	k٧	Vh	
			:	13	装置E(A)			瞬時値	A		
				14	装置E(kW)			瞬時値	k٧	v	
				15	装置E(kWh	)		積算値	kV	Vh	
				16	装置F-1(A)	,		瞬時値	Α		
				17	装置F-1(k)	V)		瞬時値	kV	v	
				18	装置F-1(k)	Vh)		積算値	kV	Vh	
				19	装置F-2(A)	, 		瞬時値	Α		
				20	装置F-2(k)	V)		瞬時値	kV	v	
				21	装置F-2(k)	Vh)		積算値	kV	Vh	
				22	装置F-3(A)	,		瞬時値	Α		
				23	装置F-3(k)	V)		瞬時値	kV	V	
				24	、 装置F-3(k\	Vh)		積算値	kV	Vh	
				25	、 装置F-4(A)	,		瞬時値	Α		
				26	装置F-4(k)	V)		瞬時値	k٧	V	
						of X		1=92.1+		od.	~

- (2) 計測点一覧ファイルを選択し、読み込みます。
- (3) 以下のウィンドウが表示され、現在の設定と読み込んだファイルの比較結果を表示します。 情報が変更された計測点は黄色で表示されます。

「更新」ボタンをクリックします。

					The second second second								
新則					更新計測点					更新後			
測点ID	計測点名称	計測種別			計測点ID	計測点名称				計測点ID	計測点名称	計測種別	
1	装置A(A)	瞬時値			1	装置A'(A)	Â	^		1	装置A'(A)	瞬時値	I
	装置A(kW)	瞬時値			2	装置A'(kW)				2	装置A'(kW)	瞬時値	1
	装置A(kWh)	積算値			3	装置A'(kWh)				3	装置A'(kWh)	積算値	1
4	装置B(A)	瞬時値		1	4	装置B(A)				4	装置B(A)	瞬時値	
5	装置B(kW)	瞬時値			5	装置B(kW)				5	装置B(kW)	瞬時値	
6	装置B(kWh)	積算値			6	装置B(kWh)				6	装置B(kWh)	積算値	
7	装置C(A)	瞬時値			7	装置C(A)				7	装置C(A)	瞬時値	
8	装置C(kW)	瞬時値			8	装置C(kW)				8	装置C(kW)	瞬時値	
9	装置C(kWh)	積算値			9 装置C(kWh)		9	装置C(kWh)	積算値				
10	装置D(A)	瞬時値			10	装置D(A)			:	10	装置D(A)	瞬時値	
11	装置D(kW)	瞬時値		:	11	装置D(kW)				11	装置D(kW)	瞬時値	
12	装置D(kWh)	積算値		1	12	装置D(kWh)				12	装置D(kWh)	積算値	
13	装置E(A)	瞬時値			13	装置E(A)				13	装置E(A)	瞬時値	
14	装置E(kW)	瞬時値			14	装置E(kW)				14	装置E(kW)	瞬時値	
15	装置E(kWh)	積算値			15	装置E(kWh)				15	装置E(kWh)	積算値	
16	装置F-1(A)	瞬時値			16	装置F-1(A)				16	装置F-1(A)	瞬時値	
17	装置F-1(kW)	瞬時値			17	装置F-1(kW)				17	装置F-1(kW)	瞬時値	
18	装置F-1(kWh)	積算値			18	装置F-1(kWh)				18	装置F-1(kWh)	積算値	
19	装置F-2(A)	瞬時値			19	装置F-2(A)				19	装置F-2(A)	瞬時値	
20	装置F-2(kW)	瞬時値			20	装置F-2(kW)				20	装置F-2(kW)	瞬時値	
21	装置F-2(kWh)	積算値			21	装置F-2(kWh)				21	装置F-2(kWh)	積算値	
22	装罢E-3(A)	腦時個	~		22	装置F-3(A)				22	装罢E-3(A)	瞬時値	
		>			22	#本里に つ/レハハ		~		<		>	٢

(4) 以下の確認メッセージが表示されます。 「はい」ボタンをクリックし、変更内容を反映させます。 これで操作は終了です。

EcoAdviser	$\times$
計測点を更 よろしいです	新します。 か?
(‡レ\( <u>Y</u> )	いいえ( <u>N</u> )

## 4.1.6 手入力計測点の登録

## 手入力計測点とは・・・

原単位の生産数等のメータで計測できない値や自動収集できないメータの値を手入力し、計測データとして扱う計測点です。

## (1) 「手入力計測点の登録」ボタンをクリックします。

🜃 EcoA	dviser - 計測点設定						- [	) ×
۲	低 収集元の変更 ■ 計測点一覧出力     収集元の変更 ■ 計測点一覧出力     収集元の登録 ■ 収集元の削除 ■ 計測占一括交更	Σ	手入力計測点 演算計測点の	の登録	<b>生</b> 計測点グル-	-プ設定	▶ 参照15-一覧	
		C	品種時間帯計	測点の登録 Ⅰ 計測点の削除 計測点	計測占方	u_ <b>7</b>	<b>参昭15</b> -	
	収施工			a1.80.5K	計測量の	12-2	参照エリー	
$\bigcirc$	収集元名称を選択すると、計測点一覧を表示します。							
	ID 収集元名称		ID	計測点名称		計測種別	」 計測点単位	
	1 事務所		1	装置A(A)		瞬時値	A	^
	2 組立ライン前半		2	装置A(kW)		瞬時値	kW	
	3 組立ライン後半		3	装置A(kWh)		積算値	kWh	
	4 組立ライン停止回数		4	装置B(A)		瞬時値	A	
	5 組立ラインOKNG数		5	装置B(kW)		瞬時値	kW	
-	MAN 手入力計測点		6	装置B(kWh)		積算値	kWh	
	TIM 品種時間帯計測点		7	装置C(A)		瞬時値	A	
	OPE 演算計測点		8	装置C(kW)		瞬時値	kW	
	SPC 原単位計測点		9	装置C(kWh)		積算値	kWh	
			10	装置D(A)		瞬時値	A	
4			11	装置D(kW)		瞬時値	kW	
-			12	装置D(kWh)		積算値	kWh	
			13	装置E(A)		瞬時値	A	
			14	装置E(kW)		瞬時値	kW	
			15	装置E(kWh)		積算値	kWh	
			16	装置F-1(A)		瞬時値	A	
			17	装置F-1(kW)		瞬時値	kW	
			18	装置F-1(kWh)		積算値	kWh	
			19	装置F-2(A)		瞬時値	A	
			20	装置F-2(kW)		瞬時値	kW	
			21	装置F-2(kWh)		積算値	kWh	
			22	装置F-3(A)		瞬時値	A	
			23	装置F-3(kW)		瞬時値	kW	
			24	装置F-3(kWh)		積算値	kWh	
			25	装置F-4(A)		瞬時値	A	
			26	装置F-4(kW)		瞬時値	kW	
				9+00- x/1		12.927.0+	L cost	

## (2) 各項目を入力、もしくはプルダウンから選択します。

手入力計測点の登録	×
計測点ID:	<mark>(</mark> 範囲:1-256)
⊥ 計測点名称:	(最大30文字)
計測種別: 積算値	•
計測点単位:	(最大8文字)
小数点以下桁数:	(範囲:0-5)
登録	キャンセル

項目			詳細			
計測点 ID	計測点の ID	を入力します。				
	入力範囲::	1~256				
	* 他の手入さ	カ計測点と同じ ID は	使用できません。			
計測点名称	計測点の名利	尓を入力します。				
	文字数:最	大 30 文字				
計測種別	瞬時値、積算	<b>算値をプルダウンから選</b> 打	尺します。			
計測点単位	計測点の単位	立を入力、もしくはプルタ	ダウン(以下)から選	択します。		
	文字数(入)	カする場合):最大な	8 文字			
	۰Wh	۰kWh	•MWh	•]	•個	
	・台	•m <sup>2</sup>	•m <sup>3</sup>	•	۰kl	
	・秒	・分	・時間			
小数点以下桁数	計測値の小数	<b>数点以下桁数をプルダ</b>	うン(以下)から選択	尺します。		
*1	選択範囲:(	0~5、ブランク				

\*1:ブランクに設定した場合、該当計測点において数値の四捨五入が発生しなくなります。

## (3) 「登録」ボタンをクリックし、登録します。

手入力計測点の登録	×
計測点ID:	(範囲:1-256)
1	
計測点名称:	(最大30文字)
製品A出荷数	
計測種別:	
積算値	•
計測点単位:	(最大8文字)
個	-
小数点以下桁数:	(範囲:0-5)
0	-
登録	キャンセル

#### 4.1.7 演算計測点の登録

#### 演算計測点とは・・・

四則演算や、計測点同士を演算した結果を計測する計測点です。

## 注意

#### ■演算のタイミング

演算計測点は次のタイミングで演算を行います。

- ·自動収集後(【6 自動実行設定】参照)
- ·手動収集後(【5.1 手動収集】参照)
- \* 手動収集した計測点を演算式の項目として設定している演算計測点のみ演算を行います。
- ・データ手入力後(【5.4 手入力/編集】参照)
- ・手動演算時(【5.2 手動演算】参照)

■欠測の条件

- 演算式に設定している計測点のデータが1つでも欠測の場合、演算計測点のデータは欠測になります。
- また、演算式に設定している計測点のデータが0等により、0除算が発生したときは演算計測点のデータが欠測になります。
- \* 上記の理由から、演算式に品種時間帯計測点が含まれている場合は演算結果が欠測となる場合があります。

(1) 「演算計測点の登録」ボタンをクリックします。

🜃 EcoA	Adviser - 計測点影	没定							-		×
<ul> <li>Э</li> </ul>	収集元の登録 🗙	収集元の変更 📄 計測点一覧出力 収集元の削除 🔍 計測点一括変更	Σ	手入力計測。 演算計測点の 品種時間帯部	上の登録 2023 2023録 ☆ 111別三の22録 ×	原単位計測点の登録 計測点の変更 計測点の削除	+ 二	-プ設定	▶ 参照15-一覧		
		収集元			計測点		計測点グ	ループ	参照エラー		
$\bigcirc$	収集元名称を選択す	ると、計測点一覧を表示します。									
	ID 収集	元名称		ID	計測点名称			計測種別	リ 「言十測」点	[単位	
	1 事務	所		1	. 装置A(A)			瞬時値	A		^
	2 組立	.ライン前半		2	· 装置A(kW)			瞬時値	kW		
	3 組立			3	;装置A(kWh)			積算値	kWh		
	4 組立	ライン停止回数		4	装置B(A)			瞬時値	A		
	5 組立	ラインOKNG数		5	i 装置B(kW)			瞬時値	kW		
	MAN 手入	力計測点		6	。装置B(kWh)			積算値	kWh		
	TIM 品種	時間帯計測点		7	'装置C(A)			瞬時値	A		
	OPE 演算	計測点		8	;装置C(kW)			瞬時値	kW		
	SPC 原単	位計測点		9	装置C(kWh)			積算値	kWh		
				10	) 装置D(A)			瞬時値	A		
24				11	. 装置D(kW)			瞬時値	kW		
				12	· 装置D(kWh)			積算値	kWh		
				13	;装置E(A)			瞬時値	A		
				14	装置E(kW)			瞬時値	kW		
				15	i 装置E(kWh)			積算値	kWh		
				16	。装置F-1(A)			瞬時値	A		_
				17	'装置F-1(kW)			瞬時値	kW		_
				18	;装置F-1(kWh)			積算値	kWh		_
				19	)装置F-2(A)			瞬時値	A		_
				20	)装置F-2(kW)			瞬時値	kW		_
				21	. 装置F-2(kWh)			積算値	kWh		_
				22	:装置F-3(A)			瞬時値	A		_
				23	;装置F-3(kW)			瞬時値	kW		_
				24	接置F-3(kWh)			積算値	kWh		
				25	i 装置F-4(A)			瞬時値	A		
				26	。装置F-4(kW)			瞬時値	kW		
					NHOLE ACTION A			12021+	1.000		~

演算計測点の登録						$\times$
		左側の『演算式』にドラッグ&ドロップす	「ると、計測点を登録	<b>できます。</b>		
計測点ID:	(範囲:1-256)	全計測点				-
1		計測点名称		計測種別	計測点単位	
計測点名称:	(最大30文字)	▶ 001: 争務所 ▶ 002: 組立ライン前半				
		▶ 003: 組立ライン後半				
計測種別:		▶ 004: 組立ライン停止回数 ▶ 005: 組立ラインのKNG数				
積算値	-	▶ 手入力計測点				
計測点単位:	<mark>(</mark> 最大8文字)	▶·品裡時間常計測点				
	•					
小数点以下桁数:	(範囲:0-5)					
	•					
演算式:	(最大4000文字)					
	(最大訂測点200点)					
	~					
			香绿		キャンセル	
			496.72		112 010	

## (2) 各項目を入力、またはプルダウンから選択します。

項目			詳細			
計測点 ID						
	入力範囲:1~25	6				
	* 他の演算計測点	と同じ ID は使用でき	ません。			
計測点名称	計測点の名称を入	カします。				
	文字数:最大 30	文字				
計測種別	瞬時値、積算値を	プルダウンから選択しま	す。			
計測点単位	計測点の単位を入	カ、もしくはプルダウン	(以下)から選	択します。		
	文字数(入力する	場合):最大 8 文字	字			
	∙Wh	∙kWh	•MWh	•]	•個	
	・台	•m <sup>2</sup>	•m <sup>3</sup>	•	۰kl	
	・秒	・分	・時間			
小数点以下桁数	計測値の小数点以	下桁数をプルダウン(	(以下)から選抜	尺します。		
*1	選択範囲:0~5、	ブランク				
演算式	演算式を入力します	•				
	計測点はウィンドウィ	5側の欄からドラッグ&	ドロップすることて	「演算式に追加し	ます。	
	(収集元の計測点	、手入力計測点、品	種時間帯計測	点から選択できま	す。)	
	入力範囲:半角文	字で最大 4000 文字	字(全角文字は	は使用できません)		
	入力可能文字:+、 -、 /、 *、 (、 )					
	計測点:最大 200	) 点				
	* 数値を入力する	_きの小数点はピリオド	: (.) で入力し	てください。		
	* 演算結果は小数	(点以下桁数の設定)	こより、端数を四	捨五入します。		

\*1:ブランクに設定した場合、該当計測点において数値の四捨五入が発生しなくなります。

## (3) 「登録」ボタンをクリックし、演算計測点を登録します。

演算計測点の登録					×
		左側の『演算式』にドラッグ&ドロップ	すると、計測点を登録す	できます。	
計測点ID:	(範囲:1-256)	全計測点			-
1		計測点名称		計測種別	計測点単位
計測点名称:	(最大30文字)	▶ 001: 事務所 ▶ 002: 組立ライン前半			
営業 電気代		・003: 組立ライン後半			
計測種別:		▶ 004: 組立ライン停止回数 ▶ 005: 組立ライン(停止回数)			
積算値	•	• 手入力計測点			
計測点単位:	(最大8文字)	▶·品種時間帯計測点			
円	*				
小数点以下桁数:	(範囲:0-5)				
0	-				
演算式:	(最大4000文字) (最大計測点200点)				
[001_0028]*150	< v				
			登録		キャンセル

#### 4.1.8 品種時間帯計測点の登録

#### 品種時間帯計測点とは...?

複数種別の製品を製造する設備に対して、任意の製品種別を製造している間のデータを計測します。 計測には任意の製品種別を製造している時間帯を検索し、該当時間帯のデータを抽出します。 抽出には以下を使用します。時間帯計測点が時間帯種別の値となる時間を検索し、該当時間の計測値計測点から差分値を抽出します。

設定項目	詳細
時間帯計測点	製造している製品種別を計測する計測点(計測種別:瞬時値)
	(例)製品 A を製造 ⇒ 計測値は1 製品 B を製造 ⇒ 計測値は2
計測値計測点	抽出対象の計測点(計測種別:積算値)
時間帯種別	任意の製品種別を製造している時の時間帯計測点の値

例:製品 Bを製造しているときの設備の電力量を計測したい場合



#### 注意

製造時間がデータ周期より短い場合、以下のように検出できない可能性があります。 :15分

例・・・データ周期

- 時間帯計測点 :製品 A を製造⇒1、製品 B を製造⇒2、製品 C を製造⇒3 品種時間帯計測点 A :時間帯種別=1 品種時間帯計測点 B :時間帯種別=2
  - 品種時間帯計測点 C :時間帯種別=3

時刻	10:00	10:15	10:30	10:45	11:00
設備(製造物)	なし	製品 A	製品 B 製	品C 製品	A なし
		1	1		
時間帯計測点	0	1	2	1	0
計測値計測点	5	7	7	5	3
品種時間帯計測点 A	ブランク	7	ブランク	5	ブランク
品種時間帯計測点 B	ブランク	ブランク	7	ブランク	ブランク
品種時間帯計測点C	ブランク	ブランク	ブランク	ブランク	ブランク

## (1) 「品種時間帯計測点の登録」ボタンをクリックします。

してい 収集元の登録	<ul> <li>□ 計測点一覧出力</li> <li>■ 計測点一覧出力</li> <li>■ 計測点一覧出力</li> <li>■ 取集元の削除</li> <li>■ 計測点一括変更</li> </ul>	<ul> <li>手入力計測, 演算計測点の</li> <li>品種時間帯</li> </ul>	<ul> <li>点の登録</li> <li>2 原単位計測点の登録</li> <li>2 登録</li> <li>☆ 計測点の変更</li> <li>計測点の登録</li> <li>✓ 計測点の削除</li> </ul>	* プ設定	▶ 参照エラー一覧
	収集元		計測点	計測点グループ	参照エラー
収集元名称を通	観択すると、計測点一覧を表示します。				
ID	収集元名称	ID	計測点名称	計測種別	川 計測点単
1	事務所	1	装置A(A)	瞬時値	Α
2	組立ライン前半	2	装置A(kW)	瞬時値	kW
3	組立ライン後半	3	装置A(kWh)	積算値	kWh
4	組立ライン停止回数	4	装置B(A)	瞬時値	A
5	組立ラインOKNG数	5	装置B(kW)	瞬時値	kW
MAN	手入力計測点	6	装置B(kWh)	積算値	kWh
TIM	品種時間帯計測点	7	装置C(A)	瞬時値	A
OPE	演算計測点	8	装置C(kW)	瞬時値	kW
SPC	原単位計測点	9	装置C(kWh)	積算値	kWh
		10	装置D(A)	瞬時値	A
		11	装置D(kW)	瞬時値	kW
		12	装置D(kWh)	積算値	kWh
		: 13	装置E(A)	瞬時値	A
		14	装置E(kW)	瞬時値	kW
		15	装置E(kWh)	積算値	kWh
		16	装置F-1(A)	瞬時値	A
		17	装置F-1(kW)	瞬時値	kW
		18	装置F-1(kWh)	積算値	kWh
		19	装置F-2(A)	瞬時値	A
		20	装置F-2(kW)	瞬時値	kW
		21	装置F-2(kWh)	積算値	kWh
		22	装置F-3(A)	瞬時値	A
		23	装置F-3(kW)	瞬時値	kW
		24	装置F-3(kWh)	積算値	kWh
		25	装置F-4(A)	瞬時値	A

品種時間帯計測点の登録				×
		左側の『計測値計測点』と『時間帯計測	則点』にドラッグ&ドロップすると、計測	川点を登録できます。
計測点ID:	(範囲:1-256)	全計測点		-
1		計測点名称	計測種別	計測点単位
計測点名称:	(最大30文字)	<ul> <li>▶ 001: 事務所</li> <li>▶ 002: 組立ライン前半</li> <li>▶ 003: 組立ライン後半</li> </ul>		
<b>計測種別:</b> 積算値	(積算値のみ)	▶ 004: 組立ライン停止回数 ▶ 005: 組立ラインのKNG数 ▶ 手入力計測点		
計測点単位:	(自動選択)			
小数点以下桁数:	(範囲:0-16)			
計測値計測点: 1	(積算値のみ)			
時間帯計測点: 1	(瞬時値のみ)			
時間蒂種別:	(範囲:0-65535)			
		3		
			登録	キャンセル

## (2) 各項目を入力、またはプルダウンから選択します。

項目	選択肢·入力範囲	詳細
計測点 ID	1~256	計測点の ID を入力します。
		* 他の品種時間帯計測点と同じ ID は使用できません。
計測点名称	最大 30 文字	計測点の名称を入力します。
計測種別	-	積算値固定です。
計測点単位	-	計測値計測点と同じ単位が選択されます。
小数点以下桁数	0~16	計測値計測点と同じ小数点以下桁数が選択されます。
計測値計測点	収集元の計測点または、	設備のエネルギー量を計測している計測点を設定します。
	手入力計測点から選択	計測点はウィンドウ右側の欄からドラッグ&ドロップすることで設定します。
	* 計測種別が積算値の	
	計測点のみ設定可能	
時間帯計測点	収集元の計測点または、	製造している製品種別を計測する計測点を設定します。
	手入力計測点から選択	計測点はウィンドウ右側の欄からドラッグ&ドロップすることで設定します。
	* 計測種別が瞬時値の	
	計測点のみ設定可能	
時間帯種別	0~65535	特定の製品を製造している時に時間帯計測点が示す値を指定します。

## (3) 「登録」ボタンをクリックし、品種時間帯計測点を登録します。

品種時間帯計測点の登録					$\times$
		左側の『計測値計測点』と『時間帯計測点』にドラ	ッグ&ドロップすると、計	測点を登録できます	
計測点ID: (範囲:1	-256)	全計測点			Ŧ
1	-i	計測点名称	計測種別	計測点単位	
計測点名称: (最大30	)文字)	002_0023: 装置F-3(kW) 002_0024: 装置F-3(kWh)	瞬時値 積算値	kW kWh	^
気体漏れA			瞬時値	A	
計測種別: (積算但	直のみ)	002_0026: 装置F-4(kW) 002_0027: 装置F-4(kWh)	瞬時値 積算値	kW kWh	
積算値	~		瞬時値	Α	
計測点単位: (自動	)遥択)	002_0029: 装置G(kW) 002_0030: 装置G(kWh)	瞬時値 積算値	kW kWh	
m3	~		瞬時値	A	
小数点以下桁数: (範囲:	0-16)	002_0032: 装置H(kW) 002_0033: 装置H(kWh)	瞬時値 積算値	kW kWh	
2	~	002_0034: 前半検査(A)	瞬時値	A	
計測値計測点: () (積算値	直のみ)	002_0035: 前半検査(kW) 002_0036: 前半検査(kWh)	瞬時値 積算値	kW kWh	
002_0061: 流量計(C18)[m3]		002_0058: 組立카/全体(A)	瞬時値	А	
時間帯計測点: ① (瞬時値	直のみ)	002_0059: 組立ライン全体(kW) 002_0060: 組立ライン全体(kWh)	瞬時値 積算値 <del></del>	kW kWh	
002_0058: 組立ライン全体(A)[A]			信 <u></u> 括質値	m3	
時間帯種別: (範囲:0-65	5535)		積算値	個	
0		002_0070: 表置F-2加工数(個)	有算值	1回	
			積算値	個	
		<ul> <li>003: 組立ライン後半</li> <li>004: 組立ライン停止回数</li> </ul>			~
			登録	キャンセル	

## 4.1.9 原単位計測点の登録

## 原単位計測点とは・・・

原単位(製品1つあたりのエネルギー量)を計算し、その結果を計測データとして扱う計測点です。 原単位計測点に以下を設定することで、原単位を計算・計測します。

・エネルギー量計測点:エネルギー量を計測する計測点(計測種別:積算値)

・生産数計測点: :製品の生産数をカウントする計測点(計測種別:積算値)



\* 原単位 = [エネルギー量計測点の積算値] / [生産数計測点の積算値]

## 注意

エネルギー量計測点もしくは生産数計測点のどちらかが欠測している場合、原単位計測点は欠測になります。 エネルギー量計測点のデータが 0、ブランク以外のとき、生産数計測点のデータが 0 の場合、原単位計測点はブラ ンクになります。

エネルギー量計測点の計測値が0の場合、原単位計測点の計測値は0になります。

	10:00	10:15	10:30	10:45	11:00
エネルギー量計測点	積算値 A	積算値 B	欠測	積算値 D	0
生産数計測点	積算値 a	欠測	積算値 c	0	0
原単位計測点	原単位 1	ブランク	ブランク	ブランク	0

## (1) 「原単位計測点の登録」ボタンをクリックします。

してい 収集元の登録	<ul> <li>□ 計測点一覧出力</li> <li>■ 計測点一覧出力</li> <li>■ 収集元の削除</li> <li>■ 計測点一括変更</li> </ul>	Σ 0	手入力計測点 演算計測点の 品種時間帯計	<ul> <li>20登録</li> <li>2 原単位計測点の登録</li> <li>2 計測点の変更</li> <li>1 測点の資源</li> <li>2 計測点の削除</li> </ul>	* 三 計測点グループ語	段定 参照	<b>↓</b> 117-一覧
	収集元			計測点	計測点グルー	プ 参	照エラー
収集元名称を通	観沢すると、計測点一覧を表示します。						
ID	収集元名称		ID	計測点名称	81	測種別	計測点単
1	事務所		1	装置A(A)	瞬	時値	А
2	組立ライン前半		2	装置A(kW)	瞬	時値	kW
3	組立ライン後半		3	装置A(kWh)	積	算値	kWh
4	組立ライン停止回数		4	装置B(A)	瞬	時値	Α
5	組立ラインOKNG数		5	装置B(kW)	瞬	時値	kW
MAN	手入力計測点		6	装置B(kWh)	積	算値	kWh
TIM	品種時間帯計測点		7	装置C(A)	瞬	時値	Α
OPE	演算計測点		8	装置C(kW)	瞬	時値	kW
SPC	原単位計測点		9	装置C(kWh)	積	算値	kWh
			10	装置D(A)	瞬	時値	Α
			11	装置D(kW)	瞬	時値	kW
			12	装置D(kWh)	積	算値	kWh
			13	装置E(A)	瞬	時値	Α
			. 14	装置E(kW)	瞬	時値	kW
			15	装置E(kWh)	積	算値	kWh
			16	装置F-1(A)	瞬	時値	A
			17	装置F-1(kW)	明	時値	kW
			18	装置F-1(kWh)	積	算値	kWh
			19	装置F-2(A)	瞬	時値	Α
			20	装置F-2(kW)	瞬	時値	kW
			21	装置F-2(kWh)	積	算値	kWh
			22	装置F-3(A)	瞬	時値	Α
			23	装置F-3(kW)	瞬	時値	kW
			24	装置F-3(kWh)	積	算値	kWh
			25	装置F-4(A)	瞬	時値	A
				NT THE ALL AND	en:C	** **	1

原単位計測点の登録					×
		左側の『エネルギー計測点』と『生産数』	計測点』にドラッグ&ドロップすると、	計測点を登録できます	5.
計測点ID:	(範囲:1-256)	全計測点			*
1		計測点名称	計測種別	計測点単位	
計測点名称:	(最大30文字)	▶ 001: 事務所 ▶ 002: 組立ライン前半			
		<ul> <li>003: 組立ライン後半</li> </ul>			
計測点運位:	(最大20文字)	▶ 004: 組立ライン停止回数 005: 組立ライン停止回数			
	(40,4-24)	▶·手入力計測点			
小数占以下約数・	(新田・0-5)	· 品種時間帯計測点			
	(#022.0.5)	▶ · 澳昇訂測点			
	(海笛店のユ)				
	(根幹地のか)				
	(主体につう)				
生産数計測点: 🚺	(槓昇値のみ)				
		Γ	啓録	キャンヤル	
			77.30,	112 07	

# (2) 各項目を入力、またはプルダウンから選択します。

項目	詳細
計測点 ID	計測点の ID を入力します。
	入力範囲:1~256
	* 他の原単位計測点と同じ ID は使用できません。
計測点名称	計測点の名称を入力します。
	文字数:最大 30 文字
計測点単位	計測点の単位を入力します。
	文字数:最大 20 文字
小数点以下桁数 *1	計測値の小数点以下桁数をプルダウン(以下)から選択します。
	演算結果は小数点以下桁数により、端数を四捨五入します。
	選択範囲:0~5、ブランク
エネルギー量計測点	エネルギー量を計測する計測点を設定します。
	計測点はウィンドウ右側の欄からドラッグ&ドロップすることで設定します。
生産数計測点	製品の生産数を計測する計測点を設定します。
	計測点はウィンドウ右側の欄からドラッグ&ドロップすることで設定します。

\*1:ブランクに設定した場合、該当計測点において数値の四捨五入が発生しなくなります。

\*2:原単位計測点の計測種別は「瞬時値」になります。

(3) 「登録」ボタンをクリックし、原単位計測点を登録します。

#### これで操作は終了です。

原単位計測点の登録				×
	左側の『エネルギー計測点』と『生産数計測点』にド	ラッグ&ドロップすると、	計測点を登録できま	す。
計測点ID: (範囲:1-256)	全計測点			-
1	計測点名称	計測種別	計測点単位	
計測点名称: (最大30文字)	▶ 001: 事務所 ▲ 002: 組立ライン前半			^
装置A_原単位	002_0001: 装置A(A)	瞬時値	A	
計測点単位: (最大20文字)	002_0002: 装置A(kW) 002_0003: 装置A(kWh)	瞬時値 積算値	kW kWh	
へ数点以下桁数: (範囲:0-5)		與时但 瞬時値 建築店	A kW	
5		但异但 瞬時値 瞬時値	A	
エネルギー量計測点: ① (積算値のみ)		積算値	kWh	
UU2_UU03: 設直A(KWN)[KWN]		與时他 瞬時値 建築坊	kW kWb	
主座版目別点、 (作弊通じの) 005_0001: 装置A-C_OK[個]		領异但 瞬時値	A	
	002_0014: 装置E(kW) 002_0015: 装置E(kWh)	時时但 積算値	kWh	
	002_0016: 装置F-1(A) 002_0017: 装置F-1(kW)	瞬時値 瞬時値	A kW	
	002_0018: 装置F-1(kWh) 002_0019: 装置F-2(A)	積算値 瞬時値	kWh A	
	002_0020: 装置F-2(kW) 002_0021: 装置F-2(kWh)	瞬時値 積算値	kW kWh	
	002_0022: 装置F-3(A) 002_0023: 装置F-3(kW)	瞬時値 瞬時値	A kW	~
		绿	キャンセル	

#### 4.1.10 計測点の変更

選択している計測点の情報を変更します。

\* 省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)を使用している場合、該当計測点が診断設定に使用されてい ないか確認してください。

診断設定に使用されている場合、【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】も参照してください。

#### (1) 変更したい計測点をクリックし、「計測点の変更」ボタンをクリックします。

Adviser - 計測点設定				- 🗆
低 収集元の変更 ■ 計測点一     収集元の登録      収集元の削除 ■ 計測点一	<ul> <li>ジェンク</li>     &lt;</ul>	<ul> <li>手入力計測点の登録</li> <li>演算計測点の登録</li> <li>演算計測点の登録</li> <li>☆ 計測点の変更</li> <li>品種時間帯計測点の登録</li> <li>X 計測点の削除     </li> </ul>		■ 照エラー一覧
収集元		計測点	計測点グループ	参照エラー
収集元名称を選択すると、計測点一覧を表示します。				
ID 収集元名称		ID 計測点名称	計測種別	計測点単位
1 事務所		1 装置A(A)	瞬時値	A
2 組立ライン前半		2 装置A(kW)	瞬時値	kW
3 組立ライン後半		3 装置A(kWh)	積算値	kWh
4 組立ライン停止回数		4 装置B(A)	瞬時値	A
5 組立ラインOKNG数		5 装置B(kW)	瞬時値	kW
MAN 手入力計測点		6 装置B(kWh)	積算値	kWh
TIM 品種時間帯計測点		7 装置C(A)	瞬時値	A
OPE 演算計測点		8 装置C(kW)	瞬時値	kW
SPC 原単位計測点		9 装置C(kWh)	積算値	kWh
		10 装置D(A)	瞬時値	A
		11 装置D(kW)	瞬時値	kW
		12 装置D(kWh)	積算値	kWh
		: 13 装置E(A)	瞬時値	A
		14 装置E(kW)	瞬時値	kW
		15 装置E(kWh)	積算値	kWh
		16 装置F-1(A)	瞬時値	A
		17 装置F-1(kW)	瞬時値	kW
		18 装置F-1(kWh)	積算値	kWh
		19 装置F-2(A)	瞬時値	A
		20 装置F-2(kW)	瞬時値	kW
		21 装置F-2(kWh)	積算値	kWh
		22 装置F-3(A)	瞬時値	A
		23 装置F-3(kW)	瞬時値	kW
		24 装置F-3(kWh)	積算値	kWh
		25 装置F-4(A)	瞬時値	A
		26 装置F-4(kW)	瞬時値	kW

- (2) 以下のウィンドウが表示されます。
  - 設定を変更します。
  - \* 計測点の種類によってウィンドウが異なります。(以下は計測点のときの例です。)

計測点によって変更可能な項目が異なります。

EcoServerⅢ計測点の変更	$\times$
計測点ID:	
1	
計測点名称: (最大305 法要A(A)	෭字)
お風へ(へ)	
瞬時值	-
計測点単位:	
A	~
小数点以下桁数:	
1	~
変更 キャンセル	

計測点		変更可能な項目			
EcoServerⅢ	計測点	計測点名称、計測種別			
	デマンド計測点	計測点名称			
Edgecross	計測点	計測点名称、計測種別、計測点単位、乗率 *1、小数点以下桁数			
手入力計測点		計測点名称、計測種別、計測点単位、小数点以下桁数			
演算計測点		計測点名称、計測種別、計測点単位、小数点以下桁数、演算式			
品種時間帯計測点	l	計測点名称、計測値計測点、時間帯計測点、時間帯種別			
原単位計測点		計測点名称、計測点単位、小数点以下桁数、エネルギー量計測点、			
		生産数計測点			

\*1: Edgecrossの計測点の乗率は、計測種別、データ型によって設定範囲が異なります。

以下を参照し、設定変更を行ってください。

計測種別	データ型	乗率(設定範囲)
積算値、瞬時値、力率	INT, UINT	0.00001~999999
	DINT、UDINT	0.00001~1
	上記以外	設定不可
稼働状態		設定不可

\*2:変更した内容は収集元には反映されません。

## (3) 「変更」ボタンをクリックします。

EcoServerⅢ計測点の変更	$\times$
計測点ID:	
1	
計測点名称: (最大3)	)文字)
装置A(A)	
計測種別:	
瞬時値	*
計測点単位:	
A	~
小数点以下桁数:	
1	~
変更 キャンセル	

(4) 以下の確認ウィンドウが表示されます。
「はい」ボタンをクリックし、変更内容を登録します。
これで操作は終了です。



#### 4.1.11 計測点の削除

選択した計測点を削除します。

\* 省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)の場合、削除する前に該当計測点が診断設定に使用されていないか確認してください。

診断設定に使用されている場合、該当設定値を変更した後に削除してください。

設定を変更する際は【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】を参照してください。

- \* 削除した計測点を復元することはできません。誤操作に注意してください。
- \* 計測点を削除しても、過去に収集・演算したデータは削除されません。 異なる計測点を該当計測点 ID に登録した場合、削除した計測点のデータが過去のデータとして使用されます。 過去のデータを削除する場合は、【5.4 手入力/編集】を参照し、過去のデータにブランクを入力します。
- (1) 削除したい計測点を選択し、「計測点の削除」ボタンをクリックします。

EcoAdvis	er - 計測点設定						-	
<ul> <li>Э</li> <li>収集</li> </ul>	<ul> <li>● 「「」」</li> <li>● 「」」</li> <li>● 「」</li> <l< td=""><td>✓ 手刀 ∑ 演算 ○ 品積</td><td>入力計測点 章計測点の 重時間帯計</td><td><ul> <li>30登録</li> <li>2 原単位計測点の登録</li> <li>2 計測点の変更</li> <li>1 測点の登録</li> <li>2 計測点の削除</li> </ul></td><td>*</td><td>-プ設定</td><td>参照エラー一覧</td><td></td></l<></ul>	✓ 手刀 ∑ 演算 ○ 品積	入力計測点 章計測点の 重時間帯計	<ul> <li>30登録</li> <li>2 原単位計測点の登録</li> <li>2 計測点の変更</li> <li>1 測点の登録</li> <li>2 計測点の削除</li> </ul>	*	-プ設定	参照エラー一覧	
	収集元			計測点	計測点グ	ループ	参照エラー	
(1) 収算	見元名称を選択すると、計測点一覧を表示します。							
ID	収集元名称		D	計測点名称		E+381486.0		5半位
	1 事務所		1	装置A(A)		瞬時値	A	
	2 組立ライン前半		2	表面A(KW)		的中心了1巴	Kvv	
	3 組立ライン後半		3	装置A(kWh)		積算値	kWh	
	4 組立ライン停止回数		4	装置B(A)		瞬時値	A	
	5 組立ラインOKNG数		5	装置B(kW)		瞬時値	kW	
	MAN 手入力計測点		6	装置B(kWh)		積算値	kWh	
	TIM 品種時間帯計測点		7	装置C(A)		瞬時値	A	
	OPE 演算計測点		8	装置C(kW)		瞬時値	kW	
	SPC 原単位計測点		9	装置C(kWh)		積算値	kWh	
			10	装置D(A)		瞬時値	A	
22			11	装置D(kW)		瞬時値	kW	
she.			12	装置D(kWh)		積算値	kWh	
		1	13	装置E(A)		瞬時値	A	
			14	装置E(kW)		瞬時値	kW	
			15	装置E(kWh)		積算値	kWh	
			16	装置F-1(A)		瞬時値	A	
			17	装置F-1(kW)		瞬時値	kW	
			18	装置F-1(kWh)		積算値	kWh	
			19	装置F-2(A)		瞬時値	A	
			20	装置F-2(kW)		瞬時値	kW	
			21	装置F-2(kWh)		積算値	kWh	
			22	装置F-3(A)		瞬時値	A	
			23	装置F-3(kW)		瞬時値	kW	
			24	装置F-3(kWh)		積算値	kWh	
			25	装置F-4(A)		瞬時値	A	
			26	装置F-4(kW)		瞬時値	kW	
				V+ COL + All soll S		1202/+	1.000	~

(2) 以下の確認ウィンドウが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、計測点を削除します。



#### 4.1.12 計測点グループの設定

「計測点グループ設定」ボタンから、計測点グループの設定を行います。

グラフ画面や帳票画面にて計測点を割付ける際、登録した計測点グループで一覧表示することができます。

# 以下に操作方法を説明します。

🜃 Eco/	Adviser - 計測	は設定							-		×
۲	収集元の登録	□ 収集元の変更 目 計測点一覧出力 ■ 計測点一覧出力 ■ 計測点一括変更	Σ	手入力計測点 寅算計測点の	記の登録  10 原単( 20登録  20登録  20世録  11 原単( 11 月)	立計測点の登録 点の変更	*三	7設定 参!	QII覧		
			<b>O</b>	品種時間帯調	†測点の登録 🔛 計測症	点の削除					
		収集元			計測点	T	計測点グル	ープ	参照エラー		
$\bigcirc$	収集元名称を達	観沢すると、計測点一覧を表示します。									
	ID	収集元名称		ID	計測点名称		1	計測種別	計測点単	単位	
	1	事務所		1	装置A(A)		1	瞬時値	Α		^
	2	組立ライン前半		2	装置A(kW)		1	瞬時値	kW		
	3	組立ライン後半		3	装置A(kWh)		;	積算値	kWh		
	4	組立ライン停止回数		4	装置B(A)		1	瞬時値	Α		
	5	組立ラインOKNG数		5	装置B(kW)		1	瞬時値	kW		
	MAN	手入力計測点		6	装置B(kWh)		;	積算値	kWh		
	TIM	品種時間帯計測点		7	装置C(A)		1	瞬時値	Α		
	OPE	演算計測点		8	装置C(kW)		1	瞬時値	kW		
	SPC	原単位計測点		9	装置C(kWh)		;	積算値	kWh		
				10	装置D(A)		1	瞬時値	Α		
24				11	装置D(kW)		1	瞬時値	kW		
alle.				12	装置D(kWh)		i	積算値	kWh		
				13	装置E(A)		1	瞬時値	Α		
				14	装置E(kW)		1	瞬時値	kW		
				15	装置E(kWh)		;	積算値	kWh		
				16	装置F-1(A)			瞬時値	Α		
				17	装置F-1(kW)		1	瞬時値	kW		
				18	装置F-1(kWh)		;	積算値	kWh		
				19	装置F-2(A)		1	瞬時値	Α		
				20	装置F-2(kW)		1	瞬時値	kW		
				21	装置F-2(kWh)		;	積算値	kWh		
				22	装置F-3(A)		1	瞬時値	Α		
				23	装置F-3(kW)		1	瞬時値	kW		
				24	装置F-3(kWh)		;	積算値	kWh		
				25	装置F-4(A)		1	瞬時値	Α		
				26	装置F-4(kW)		1	瞬時値	kW		
					NHOLE ALLOUD Y			(± 65 /+	1.1.1		4

## <計測点グループ表示例>

グラフ新規作成			×
手法選択	〉 視点:	選択 〉 項目選	択
表示項目の詳細と範囲を選択します。		計測点一覧	
分析手法(グラフ種類): 時系列グラフ		計測点グループ	-
項目(X軸): 時間		計測点名称	計測
比較方法:	気比較)	▲・○○製造ライン	^
表示対象項曰		▲ SPC_0026: ライン全体_原単位	
			) 積
グラフに表示する計測点をここへドラッグしてく	ださい。	005_0025: 元成使直_OK	75
			ħ
			利
		▲ SPC_0001: 装置A_原単位	
		002_0003: 装置A(kWh)	積
		005_0001: 装置A-C_OK	枝
		▲·衣庙P 002_0006•装罢B(kWb)	1
			藉
筋囲		▶ SPC_0002: 装置B_原単位	
- aaa		▶·装置C	
表示間隔		▶·装置D	
日毎		▶·	
*=+****		▶ 波直「-15/微 ▶ 装罟F-2号機	
22/14/10		▶·装置F-3号機	
No. 開始日時	終了日時	▶ 装置F-4号機	
1 2019/03/12	2019/04/11	▶·装置G	
		▶ 装置H	~
		<	>
		厚る OK	キャンヤル

(1) グループ追加

「グループ追加」ボタンをクリックすると、選択しているグループの下に新しいグループを作成します。

\* グループの階層は最大4階層です。





(2) グループ名の変更

グループを選択した状態で「グループ名変更」ボタンをクリックすると、グループ名の入力状態になります。

グループ名を入力後、「Enter」キーを押下して変更を完了します。

グループ名は最大 32 文字です。

全計測点	計測点グループ	
<ul> <li>○001:事務所</li> <li>○002:組立ライン海半</li> <li>○003:組立ライン後半</li> <li>○005:組立ライン後半</li> <li>○05:組立ライン(本山四数</li> <li>○15入力計測点</li> <li>○月ン方計測点</li> <li>○月、月前測点</li> <li>○月、「前測点</li> <li>○原単位計測点</li> </ul>		

#### (3) グループ・計測点の削除

グループを選択した状態で「削除」ボタンをクリックすると、グループを削除します。

\* 削除時に確認メッセージが表示されません。

また、計測点グループ欄の一番上を選択した状態で「削除」ボタンをクリックすると、グループが全て削除されますのでご注意ください。

計測点グループ設定 登録した計測点をもとにしたグループ化を行います。 右側にグループを作成し、左側の計測点をドラッグ&ドロップすることで追加することができます。 「全計測点



(4) グループへの計測点の追加

全計測点欄から計測点をグループへドラッグ&ドロップすることで、任意のグループに計測点を追加します。 登録時の注意事項を以下に示します。

- ●計測点の登録数は最大 256 点/グループ(全グループ合計で最大 7000 点)です。
- ●1 つの計測点を複数のグループに重複登録することができます。
- ●品種時間帯計測点、演算計測点、原単位計測点を追加した場合、計測点の計測値演算用に設定された計測点もグ ループに追加されます。(追加された計測点は削除可能です。)

このとき追加された計測点も登録数として計算します。(詳細は下図参照)



#### (5) グループ・計測点の並び替え

グループおよび計測点をドラッグ&ドロップすることで、順番の変更や階層の変更を行います。

矢印が緑の場合、カーソルを合わせたグループの下の階層に移動させます。

矢印が青の場合、カーソルを合わせたグループ・計測点の上または下の順番に移動させます。



矢印	詳細
ſ	カーソルを合わせたグループの下の階層に移動させます。
ŝ	カーソルを合わせたグループ/計測点の上の順番に移動させます。
\$	カーソルを合わせたグループ/計測点の下の順番に移動させます。

\*1回の操作(ドラッグ&ドロップ)で複数グループを移動させる場合、以下のメッセージが表示され、移動できない場合があります。 その場合、1グループずつ移動を行ってください。



(例)以下の計測点グループにて、「装置 B」グループを「装置 A」グループ下の「002\_0003:装置 A(kWh)」の上に移動させたい 場合、「装置 B」グループを「002\_0003:装置 A(kWh)」と「装置 A」の間へドラッグし、マウスカーソルが⇒の時にドロップす



変更前
(6) 計測点グループの保存

設定した計測点グループを保存します。

「保存」ボタンをクリックします。

計測点グループ設定					×
登録した計測点をもとにしたグループ化を行います。 右側にグループを作成し、左側の計測点をドラッグ&ドロップすることで追加することができ	ŧ	۲.			
全計測点	1	dž	測点グループ		
<ul> <li>○01: 事務所</li> <li>○02: 祖立ライン前半</li> <li>○03: 祖立ライン停止回数</li> <li>○05: 祖立ライン修正回数</li> <li>○05: 祖立ラオンKNG数</li> <li>テスカ計測点</li> <li>○品種時間帯計測点</li> <li>&gt; 源算計測点</li> <li>&gt; 原単位計測点</li> </ul>			CO製造ライン     SPC_0026: ライン全体_原単位     の2_0060: 組立ライン全体人原単位     和立ラインのKNG数     の2_0032: 茨元林道_OK     和立ラインのKNG数     超立ラインのKNG数     超立ラインのKNG数     和立ラインのKNG数     の2_0003: 装置A(KWh)     の4_0001: 装置A_DOWN     SPC_0001: 装置A_COK     取せ位計測点     如の5_0001: 装置A-C_OK     超立ライン同半     和立ライン同半     の02_0003: 装置B(Wh)     和立ライン同半     和立ライン同半     和立ラインのドの数     の5_0001: 装置A-C_OK     超立ライン同半     和立ライン同半     和立ライン同半     和立ライン同半     和立ラインのドの数     の5_0001: 装置A-C_OK     和立ライン同半     の02_0006: 装置B(KWh)     和立ライン同半     和立ライン同半     和立ライン同半     の5_0001: 装置A-C_OK     和立ライン同半     和立ライン同     の5_0001: 装置A-C_OK     和立ライン同半     和立ライン同     の5_0001: 装置A-C_OK     和立ライン同数     原単位計測点     和立ライン同     の5_0001: 装置A-C_OK     和立ライン同数     原単位計測点     和立ライン同     和立ライン同     の5_0001: 装置A-C_OK     和立ライン同     和立ライン同     和立ライン同     和立     の5_0001: 装置A-C_OK     和立ライン同     和立     の5/2・以前     和点     和立     の5/2・以前     和立     和点     和点     の5/2・以前     和点     の5/2・以前     和点     の5/2・     和合     の5/2・以前     和合     の5/2・     和立     和立     和点     和点     の5/2・     和合     の5/2・     和合     の5/2・     和合     の5/2・     和合     の5/2・     和立     和点     和点     和点     和合     の5/2・     和合     の5/2・     和合     の5/2・     和合     の5/2・     和合     和合     和合     の5/2・     和合     の3/2・     和合     の3/2・     和合     和立     和合     和立     和合     和		~
		L			
			保存	ャンセル	

\* 設定内容を保存せずに終了する場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。

以下の確認ウィンドウが表示されるため、「はい」をクリックすると保存せずに終了します。



以下の確認ウィンドウが表示されます。

「はい」ボタンをクリックして、計測点グループを保存します。



#### 4.1.13 参照エラー一覧

計測点設定にて設定する演算計測点、品種時間帯計測点、原単位計測点について、計測点参照エラーが発生している計測点 を一覧表示します。

参照エラーが発生している計測点は計測を行いません。

以下の操作で設定を変更するか、削除してください。

\* 診断設定にて発生する参照エラーは本画面に表示されません。

(1) 計測点の設定を変更する

(a) 計測点を選択し、「変更」ボタンをクリックします。

参照エラー一覧		X
計測点が削除された可能性があ 以下の計測点は現在機能してい	ります。 ほせん。	
計測点種別	計測点ID	計測点名称
品種時間帯計測点	1	気体漏れA
<b>洪异訂測</b> 只	0	現場A 电风代
演算計測点	9	工場全体 電気代
変更	削除	閉じる

#### (b) 計測点の変更ウィンドウが表示されます。

「参照エラー」となっている項目を再設定し、「変更」ボタンをクリックします。

\* 計測点の種類によってウィンドウが異なります。(以下は品種時間帯計測点のときの例です)

品種時間帯計測点の変更			×		
	左側の『計測値計測点』と『時間帯計測点』にド	ラッグ&ドロップすると、計測	川点を登録できます。		
計測点ID: (範囲:1-256)	全計測点		-		
1	計測点名称	計測種別	計測点単位		
計測点名称: (最大30文字)	<ul> <li>▶ 001: 事務所</li> <li>▶ 002: 組立ライン前半</li> </ul>			演算計測点の変更	
気体漏れA	▶ 003: 組立ライン後半				
計測種別: (積算値のみ)	<ul> <li>○ 004: 組立ライン停止回数</li> <li>○ 005: 組立ラインOKNG数</li> </ul>			計測点ID: 6	(範囲:1-256)
有异他    ▼	▶·手人力計測点			計測点名称:	
計測点単位: (自動選択)				現場A 電気代	演算計測点の
m3 *				計測種別:	参照エラーは
小数点以下桁数: (範囲:0-16)				積算値	[#RFF]
2				計測点単位: 円	
計測値計測点: ① (積算値のみ)				小数点以下桥数:	(範囲:0-5)
参照15-				0	<b>*</b>
時間帯計測点: () (瞬時値のみ)				演算式:	(最大4000文字) (最大計測点200点)
002_0058: 組立ライン全体(A)[A]				[#REF]*50	^
時間帯種別: (範囲:0-65535)					
0					
					× .
		変更	キャンセル		

(c)以下の確認メッセージが表示されます。 「はい」ボタンをクリックし、設定を変更します。 これで操作は終了です。

EcoAdviser	×		
登録します。 よろしいですか ?			
(\$U)( <u>Y</u> )	いいえ( <u>N</u> )		

# (2) 計測点を削除する

#### (a) 計測点を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

	参照エラー一覧			×
	計測点が削除された可能性があ 以下の計測点は現在機能してい	ります。 ません。		
	計測占種別	計測占TD	計測占久称	
	品種時間帯計測点	1	気体漏れA	
	<b>波昇計測</b> 点	6	現場A 電気代	
	演算計測点	9	工場全体 電気代	
İ.				
İ.				
İ.				
	変更	削除	閉じる	

(b) 以下の確認メッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、計測点を削除します。

#### これで操作は終了です。



# 4.2 診断設定

#### 本設定機能は、省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能です。

# 診断するための各種設定を行います。

タブを選択することで、設定項目を切り替えることができます。

Eco/	Adviser - 診断設	定	د <u>م</u>		- 0	$\times$
۲	設備設定	設備設定	9J			
<ul> <li>●</li> <li>●</li> <li>●</li> <li>●</li> <li>●</li> <li>●</li> <li>●</li> <li>●</li> <li>◆</li> </ul>	設備設定 電気料金設定 要因診断設定 演算計測点設定 評価リセット	設備設定 設備を選択し、項目を設定しま 設備 1 2 3 4 4 5 6 6 7 7 8 8 9 10 11 12 13 11 12 13 11 11 12 13 11 11 12 13 11 14 15 16 6 17 18 19 20 20 21 22 23 24 25	タブ <sup>ます。</sup>	項目 1.設備名を設定します。  設備名 : (最大30文字)  2.設備の計測点を設定します。  Iネルギー計測点:  (● 有 生産数計測点:  ● 有 生産数計測点:  ● 無 始業時刻: 00:00 ◆ 全設備に反映  3.設備に関連するユーティリティの計測点を設定します。(任意) ユーティリティの計測点を設定します。(任意)	左側のFIネルギー計測点とF生産数計 測点とFユーティリティ計測点にFラッグE ロップすると、計測点を登録できます。 計測点一覧 全計測点 マ 計測点名称 計、計 ト・001: 事務所 ト・002: 組立ライン ト・004: 組立ライン停止回数 ト・005: 組立ラインOKNG数	
		26 27 設備の削除	>	4.エネルキーロス診断に使用するバラメータを設定します。 生産数計測点時刻ずれ調整[分]: ①	(範囲:-60 - 60) 保存	~

タブ	詳細	参照先
設備設定	エネルギーロス診断の対象となる設備の登録・変更・削除を行います。	4.2.2 項
		4.2.3 項
電気料金設定	エネルギーロス診断にて、電力量を金額換算する際に必要な設定を行います。	4.2.4 項
要因診断設定	設備に対して、エネルギーロス発生要因の登録・変更・削除を行います。	4.2.5 項
		4.2.6 項
演算計測点設定	エネルギーロス診断に使用する演算計測点の登録・変更・削除を行います。	4.2.7 項
		4.2.8項
		4.2.9項
評価リセット	エネルギーロス発生要因に対する評価をリセットします。	4.2.10項

#### 4.2.1 診断について

診断機能の概要については【7.1 概要】を参照してください。

#### 4.2.2 設備の登録・変更

設備を登録または、既存の設備の登録内容を変更します。

- \* 設備の最大登録数は 50 です。
- \* 運用中に設定を変更する場合は【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】を参照してください。

# (1) 「設備設定」を選択します。

#### 以下の画面が表示されます。

Eco/	Adviser - 診断設	定		- 0	$\times$
۲	設備設定	設備設定			
	設備設定 地式料金設定 要因診断設定 消算計測点設定 評価リセット		項目         1.設備名を設定します。         設備名:       (最大30文字)         2.設備の計測点を設定します。         エネルギー計測点:       (         生産数計測点:       (         ● 有       生産数計測点:         ● 有       生産数計測点:         ● 有       生産数計測点:         ● 和       (         シ湾時刻:       ()         ① ①       ()         金段確に反映       3.設備に関連するユーティリティの計測点を設定します。(任意)         ユーティリティ自己認知所に使用するパラメークを設定します。       (         4.エネルギーロス認知所に使用するパラメークを設定します。       ()	左側のTIX-NLF-計測点にど生産数計 測点と「エーティリティ(計測点にドラッグ) ロップすると、計測点を登録できます。         Di加点         ①         ①         ②         ①         ①         11         ①         ⑦         ①         11         ●         ●         11         ●         11         ●         11         ●	
		設備の削除		(#2001-000) 保存	~

# (2) 画面左側の表から、設備の登録場所を選択します。

Eco/	Adviser - 診断部	定		- 🗆	$\times$
۲	設備設定	設備設定			
	設備設定 電気料金設定 要因診断設定 演算計測点設定 評価リセット	Byde           Byde         By	項目         1.設備名を設定します。         設備の計測点を設定します。         エネルギー計測点:         ・         生産数計測点:         ・	左側のTIスルギー計測点とF生産数計 測点とビューティリティ計測点にドラッグE ロップすると、計測点で登録できます。 計測点一覧 全計測点 ・ 計測点名称 計 計 ・ 001: 報道方イン ト 004: 組立ライン ト 005: 組立ラインのKNG数	ĺ
		27 🗸	生産数計測点時刻ずれ調整[分]: 🕕	(範囲:-60 - 60)	~
		設備の削除		保存	

(3) 選択した設備の情報が画面右側に表示されます。各項目を設定します。
 各計測点を登録するには、画面右側の計測点一覧から登録したい計測点をドラッグ&ドロップします。
 また、項目の詳細については次ページ以降を参照してください。

	項目	必須/任意	選択肢·入力範囲
設備名	1	必須	最大文字数:30文字
エネルゴ	ドー計測点	必須	収集元の計測点かつ計測種別が積算値の計測点、または診断用演算計測
有	生産数計測点	必須	点から選択
		(有無のどちら	* 手入力計測点、演算計測点、品種時間帯計測点、原単位計測点は選
		かを選択)	択できません。
			また、デマンド計測点は選択できません。
魚	始業時刻		00:00~23:59
	終業時刻		
ユーティ	リティ計測点	任意	収集元の計測点かつ計測種別が積算値の計測点、または診断用演算計測
			点から選択
			* 手入力計測点、演算計測点、品種時間帯計測点、原単位計測点は選
			択できません。
			また、デマンド計測点は選択できません。
生産数計測点時刻ずれ調整		任意	-60~60
			デフォルト:0
タクトタ	ተム	任意	1~1440
			デフォルト:1
診断除	外日の生産数閾値	任意	0~999999999999
設備C	)FF 電力量閾値	任意	・自動(デフォルト)
			・手動
			0~9999999999999999
			有効数字 16 桁以上や小数点以下 6 桁以上の値は設定できません。
			デフォルト:(設定なし)
ユーティ	リティ OFF 電力量閾値	任意	・自動(デフォルト)
			・手動
			0~9999999999999999
			有効数字 16 桁以上や小数点以下 6 桁以上の値は設定できません。
			デフォルト:(設定なし)
生産数	マスク時間	任意	0~360
(設備	<b>拉上後)</b>		デフォルト:0
生産数	マスク時間	任意	
(設備	<b>拉下前</b> )		
休言	设定期間数	任意	0~3
憩			デフォルト:0
時月	<b>鼎始時刻</b>	任意	0:00~23:59
間糸	冬了時刻	任意	

# 補足

就業時間および休憩時間の右側にある「全設備に反映」ボタンをクリックすることで、現在の設定内容を他の全設備に反映させることができます。

(4) 「保存」ボタンをクリックし、登録内容を保存します。

■エネルギー計測点

設備の電力量を計測している計測点を登録します。

電力量以外の水・ガス・エアー等は演算計測点で電力量に換算し、登録することで診断ができます。

(例)電力量単価=20 水単価=30の場合

診断用演算計測点の演算式の入力欄に「(水使用量の計測点)÷30×20」と登録します。

■生産数計測点

設備の生産数を計測している計測点を登録します。

設備の生産数を計測している計測点が無い場合、設定した就業時間(始業時刻、終業時刻)から省エネ視点の設備立上時間 ロスと設備立下時間ロスを算出しますが、原単位と生産ロス時間割合は算出できません。

\* 生産数計測点と就業時間の違いについては【補足:生産数計測点と就業時間】を参照してください。

■就業時間(始業時刻、終業時刻)

就業時間の始業時刻と終業時刻を設定します。

\* 就業時間中に日集計期間(時)の設定時刻が入らないように設定してください。

日集計期間(時)の設定時刻が就業時間に入っている場合、省エネ重点 5 視点、待機・休憩時エネルギーロスを計測できません。

\* 生産数計測点と就業時間の違いについては【補足:生産数計測点と就業時間】を参照してください。

■ユーティリティ計測点

空調、照明、コンプレッサ等、設備に関連するユーティリティの電力量を計測している計測点を登録します。

電力量以外の水・ガス・エアー等は演算計測点で電力量に換算し、登録することで診断ができます。

本計測点を登録することで、省エネ視点のユーティリティ立上時間ロスとユーティリティ立下時間ロスが算出できます。

(例) 電力量単価=20 水単価=30の場合 診断用演算計測点の演算式の入力欄に「(水使用量の計測点)÷30×20」と登録します。

# 補足:生産数計測点と就業時間

設備の稼働状態、待機状態を判断するために、生産数を計測している計測点(生産数計測点)または、就業時間のどちらかを 設定する必要があります。

それぞれ設定した場合の違いは以下になります。

項目		生産数計測点	就業時間(始業時刻、終業時刻)	
生産	諉	生産数計測点の計測値が生産数になります。	始業時刻から終業時刻までの間は生産数のデータに"1"	
			が記録されます。	
	設備立上時間ロス	設備が ON 状態に変化してから生産開始まで	設備がON 状態に変化してから始業時刻までの時間にな	
		の時間になります。	ります。	
省			始業時刻のあとで設備が ON 状態に変化した場合、設	
I			備立上時間ロスは負の値になります。(下図を参照)	
ネ	設備立下時間ロス	生産終了から設備が OFF 状態に変化するまで	終業時刻から設備が OFF 状態に変化するまでの時間に	
重		の時間になります。	なります。	
点			終業時刻のまえに設備が OFF 状態に変化した場合、設	
5			備立下時間ロスは負の値になります。(下図を参照)	
視	原単位	生産開始から生産終了の間の原単位になりま	計測できません。	
点		す。		
	生産ロス時間割合	生産開始から生産終了の間、生産数計測点	計測できません。	
		が0を計測している時間の割合になります。		

# 就業時間によって設備立上時間ロス、設備立下時間ロスが負の値となる例



■生産数計測点時刻ずれ調整

生産数がカウントされてから設備にワークが投入されるまでの時間を設定します。

生産数がカウントされる場所が設備の投入直前でない場合は省エネ視点の値が正しく算出できません。そのため、本設定により生産数データの時刻を設定時間分加算して、省エネ視点の値を算出します。



■タクトタイム

設備へワークを投入してから製品が排出されるまでの時間を設定します。

実際のタクトタイムを分単位で切り上げて入力してください。(例:2分10秒の場合3分と入力)

生産に時間がかかる設備の場合は、省エネ視点の設備立下時間ロスと生産ロス時間割合が正しく算出できません。そのため、本設定により生産数が変化してから設定時間は生産中と扱うことで、実際の動作に近い省エネ視点の値を算出します。

\* 生産数計測点が設定されていない場合、本機能は無効になります。



■診断除外日の生産数閾値

診断除外日とする1日分の生産数の閾値を設定します。

設備のメンテナンス等で1日分の生産数が少ない特異な日がある場合、特異な診断結果になる可能性があります。そのため、本設定により1日分の生産数が少ない日を除外し、省エネ重点5視点の値の算出やエネルギーロス要因診断を行います。

■設備 OFF 電力量閾値

設備を OFF 状態とする 1 分間の電力量の閾値を設定します。

本設定により、1 分間の電力量が閾値以下の場合は OFF 状態、それ以外の場合は ON 状態と判断して省エネ視点の値を算出 します。

閾値が正しくない場合は省エネ視点の値を正しく算出できません。閾値設定が自動の場合はめやすの閾値となるため、手動での設 定を推奨します。

手動で設定の際は一度診断を行い、電力量・生産数グラフを参考に値を設定してください。

電力量・生産数グラフについては【7.4.3 省エネ視点の値】を参照してください。



■ユーティリティ OFF 電力量閾値

ユーティリティを OFF 状態とする 1 分間の電力量の閾値を設定します。

本設定により、1 分間の電力量が閾値以下の場合は OFF 状態、それ以外の場合は ON 状態と判断して省エネ視点の値を算出 します。

閾値が正しくない場合は省エネ視点の値を正しく算出できません。閾値設定が自動の場合はめやすの閾値となるため、手動での設 定を推奨します。

手動で設定の際は一度診断を行い、電力量・生産数グラフを参考に値を設定してください。

電力量・生産数グラフについては【7.4.3 省エネ視点の値】を参照してください。



■生産数マスク時間(設備立上後)

設備立上後の生産数のカウントを除く時間を設定します。

設備立上げ直後にメンテナンスや試運転等による不要な生産数がカウントされる場合は、省エネ視点の設備立上時間ロスが正しく 算出できません。そのため、本設定により設備立上げ後の設定時間分の生産数のカウントを除いて省エネ視点を算出します。



\*1: 生産数マスク時間を1分に設定した場合、設備立上げ時の生産数のカウントを除きます。 設備立上げ後n分間の生産数のカウントを除きたい場合、生産数マスク時間はn+1分を設定してください。 ■生産数マスク時間(設備立下前)

設備立下前の生産数のカウントを除く時間を設定します。

設備立下げ直前にメンテナンスや試運転等による不要な生産数がカウントされる場合は、省エネ視点の設備立下時間ロスが正しく 算出されません。

そのため、本設定により設備立下げ前の設定時間分の生産数のカウントを除いて省エネ視点を算出します。



<sup>\*1:</sup> 生産数マスク時間を1分に設定した場合、設備立下げ1分前の生産数のカウントを除きます。 設備立下げ前n分間の生産数のカウントを除きたい場合、生産数マスク時間はn分を設定してください。

■休憩時間

休憩時間の開始時刻と終了時刻を設定します。

日集計期間(時)が休憩時間に入らないように設定してください。

本設定を行うことで、休憩時エネルギーロスが算出できます。

また、休憩時間だけでなく特定の時間を設定することで、それらの時間の設備やユーティリティのエネルギーロスを算出することができます。

①設定期間数

休憩時間の数を選択します。

②開始時刻、終了時刻

休憩時間の開始時刻と終了時刻を設定します。

# 4.2.3 設備の削除

登録した設備を削除します。

- \*【4.2.5 エネルギーロス発生要因の登録・編集】にて該当設備に設定したエネルギーロス発生要因も削除されます。
- \* 該当設備に関連する設定、データを削除するため、時間がかかる場合があります。

# (1) 削除したい設備を選択し、「設備の削除」ボタンをクリックします。

Eco/	Adviser - 診断部	定		- 0	×
۲	設備設定	設備設定			
2	電気料金設定 要因診断設定 演算計測点設定	設備を選択し、項目を設定します。 設備	项目		^
	評価リセット	ID     設備右       1     基板製造エリア 1号       2     基板製造エリア 2号       3     基板製造エリア 3号	1.12(#ACEU/EU/S9。 設備名: (最大30文字) 基板製造エリア 3号ライン	左側の『エネルギー計測点』と『生産数計 測点』と『ユーティリティ計測点』にドラッグ <u>ド</u> ロップすると、計測点を登録できます。	
$\bigcirc$		5	2.設備の計測点を設定します。	計測点一覧	
		6 7 8	エネルギー計測点: () 001_0052: エリアB_設備A[kWh]	全計測点     ▼       計測点名称     計計	
		9 10 11 12 13	生産数計測点: ● ● 有 生産数計測点: 001_0106: 設備A_生産数[個]	▲ · 001: 基板製造工リア - 001_0001: A室 ··· 積 - 001_0002: コン ··· 積 - 001_0003: 外灯 ··· 積 - 001_0004: B室 ··· 積 - 001_0004: B室 ··· 積	
\$		14 15 16 17 18 19	○ 無 始異時刻: 00:01 ÷ 終異時刻: 00:00 ÷ 全設備に反映		
		20 21 22 23 24 25	3.段備に競進するユーティリティの計測点を設定します。(任意) < ユーティリティ計測点: ● 001_0253: エリアB_電灯 (詳細) [kWh]		
		26	4.エネルギーロス診断に使用するパラメータを設定します。		
		27 28 29	生産数計測点時刻ずれ調整[分]: 1	(範囲:-60 - 60) 0	
		30 31	ቃንԻቃብム[ <del>分</del> ] : 🕕	(範囲:1 - 1440) 1	
		33 34	診断除外日の生産数閾値: 🚺	(範囲: 🚺 )	
		35 36 37 28	設備OFF電力量器値[kWh]: ① 關値設定: 自動	(範囲: 🚺 )	I.
		39 40 41	ユーティリティOFF電力量間値[kWh]: <b>1</b> 間値設定: 自動  マ	(範囲: 🚺 )	
		42 43 44	生産数マスク時間(設備立上後)[分]: ①	(範囲:0 - 360) 0	
		45 26備の削除	生産数マスク時間(設備立下前)[分]: ①	(範囲:0 - 360) 保存	*

(2) 以下のメッセージが表示されます。 「はい」ボタンをクリックし、設備を削除します。

EcoA	dviser	×
	下記、対象設備の設定値と よろしいですか? 3:基板製造エリア 3号ライン	データを削除します。 /
	はい(Y) いい	રે( <u>N)</u>

(3) 削除が完了すると次のメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックしてメッセージを閉じます。

EcoAdviser $\times$			
対象設備の設定値、データ削除が完了しました。			
Ок( <u>о</u> )			

# 4.2.4 電気料金設定

エネルギーロス診断を行った際、省エネ重点 5 視点や待機・休憩時エネルギーロスなどのエネルギー量を金額換算するために設定します。

\* 運用中に設定を変更する場合は【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】を参照してください。

# (1) 「電気料金設定」を選択します。

### 以下の画面が表示されます。

Eco/	Adviser - 診断設	定	-	×
۲	設備設定	電気料金設定		
	電気料金設定	電気料金を設定します		
	要因診断設定			
	演算計測点設定 1975年1月	通貨単位: (最大8文字)		
	計1回リゼット			
		1kWhあたりの電気料金:		
6)		0		
		設定の適用		
<b>*</b>				

#### (2) 各項目を入力します。

項目	選択肢·入力範囲	詳細
通貨単位	最大文字数:8文字	本ソフトウェア上で電力量を金額換算する際の単位を
		入力します。
		診断画面にて金額換算値を表示するときに使用しま
		す。
1kWh あたりの電気料金	0~99999999999999999	電力量を金額換算する際の 1kWh あたりの金額を入
	(デフォルト:0)	力します。
		小数点以下 5 桁まで設定可能です。
		* "0"に設定している場合、次の機能が正しく動作し
		ません。
		・ワーストランキング
		・改善効果時の金額換算
		・待機・休憩時エネルギーロスの金額換算

# (3) 「設定の適用」ボタンをクリックします。

Ecc	oAdviser - 診断部	設定	_	×
۲	設備設定	電気料金設定		
	電気料金設定	電気料金を設定します		
	安凶影師設定 演算計測点設定 評価リセット	通貨単位:(最大8文字)		
		1 1kWhあたりの毗気料会:		
$\bigcirc$		100		
		設定の適用		
₽				

# (4) 設定が完了すると以下のメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックし、メッセージを閉じます。



# 4.2.5 エネルギーロス発生要因の登録・編集

任意の計測点をエネルギーロス発生要因として登録します。

登録したエネルギーロス発生要因は、デフォルトで登録されているエネルギーロス発生要因と共にエネルギーロス要因診断に使用されます。

\* 運用中に設定を変更する場合は【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】を参照してください。

\* 以下の項目は、本ソフトウェアにてデフォルトでエネルギーロス発生要因として設定されています。

	省エネ重点 5 視点									
エネルギーロス発生要因	設備立上時 間ロス	設備立下時 間ロス	ユーティリテ ィ立上時間 ロス	ユーティリテ ィ立下時間 ロス	原単位	生産ロス時 間割合				
設備立上時刻	0	-	0	-	0	0				
設備立下時刻	-	0	-	0	0	0				
生産開始時刻	0	0	0	0	0	0				
生産終了時刻	0	0	0	0	0	0				
生産終了時刻(前日)	0	0	0	0	0	0				
ユーティリティ立上時刻	-	-	0	-	-	-				
ユーティリティ立下時刻	-	-	-	0	-	-				
生産ロス時間割合悪化時刻	-	-	-	-	-	0				
原単位悪化時刻	-	-	-	-	0	-				
曜日	0	0	0	0	0	0				
稼働日種別	0	0	0	0	0	0				
上/中/下旬	0	0	0	0	0	0				
月	0	0	0	0	0	0				
生産数(前日)	0	0	0	0	0	0				
生産数	0	0	0	0	0	0				
生産停止回数	-	-	-	-	0	0				
生産停止時間	-	-	-	-	0	0				

(〇:エネルギーロス発生要因として使用する -:エネルギーロス発生要因として使用しない)

エネルギーロス発生要因	詳細				
設備立上時刻	設備が立ち上がった時刻(0~23時の1時間単位)				
設備立下時刻	設備が立ち下がった時刻(0~23時の1時間単位)				
生産開始時刻	生産が立ち上がった時刻(0~23時の1時間単位)				
生産終了時刻	生産が立ち下がった時刻(0~23時の1時間単位)				
生産終了時刻(前日)	前日の生産が立ち下がった時刻(0~23時の1時間単位)				
ユーティリティ立上時刻	ーティリティ立上時刻 ユーティリティの立上げ時刻(0~23時の1時間単位)				
ユーティリティ立下時刻	ユーティリティの立下げ時刻(0~23時の1時間単位)				
生産ロス時間割合悪化時刻	生産開始から生産終了までの生産ロス時間割合を1時間区切りで計算したときの最も				
	高い時刻(0~23 時の1 時間単位)				
原単位悪化時刻	生産開始から生産終了までの原単位を1時間区切りで計算したときの最も高い時刻				
	(0~23 時の 1 時間単位)				
曜日	対象日の曜日(月曜、火曜、水曜、木曜、金曜、土曜、日曜)				
稼働日種別	「前日:稼働日 翌日:稼働日」、「前日:稼働日 翌日:非稼働日」、				
	「前日:非稼働日 翌日:稼働日」、「前日:非稼働日 翌日:非稼働日」に分類				
上/中/下旬	1~10日⇒上旬、11~20日⇒中旬、21日~⇒下旬				
月	対象日の月				
生産数(前日)	前日の生産数量				
生産数	当日の生産数				
生産停止回数	当日の生産開始~生産終了までで生産 0 のまとまりの回数				
生産停止時間	当日の生産開始~生産終了までで生産0のまとまりごとの時間の合計値				

# (1) 「要因診断設定」を選択します。

以下の画面が表示されます。

🜃 Eco.	Adviser - 診断設	淀					-		×
۲	設備設定	要因診断設定							
2	電気料金設定 要因診断設定 演算計測点設定	エネルギーロス発生要因の追加項目を登 デフォルト項目に追加項目を加えてエネル:	縁しま ギーロ	す。 に要因診断が行	<b>えます</b> .				
	評価リセット	設備		追加項目					
		ID 設備名		対象を選択して	編集・削除を行ってください。				
$\bigcirc$		1 基板製造エリア 1号 ^ 2 其板製造エリア 2号		ID	エネルギーロス発生要因名称	集計方法			
		3 基板製造エリア 3号		1					^
		4		2					
		5		4					
		7		5					
		8		6	۱ ۱				
		9		/ 2					
		10		g					
		12	:	10					
		13	:	11					
<b>Q</b>		14		12					
		15		14					
		17		15					
		18		16					
		19		17					
		20		18					$\sim$
		21							
		22				編集		削除	
		23							
		25							
		26 4							

(2) エネルギーロス発生要因を設定する設備を選択します。

🔛 Eco	Adviser - 診断設	定				-		×
۲	設備設定	要因診断設定						
2	電気料金設定 要因診断設定 演算計測点設定 評価リセット	エネルギーロス発生要因の追加項目を テフォルト項目に追加項目を加えてエネル	登録します。 ルギーロス要団	国診断が行	ನೆಕ್ಕಾ			
		設備	追加功	目				
		ID 設備名	対象	を選択して	[編集・削除を行ってください。			
$\bigcirc$		1 基板製造エリア 1亏 ^ 2 其坂制浩エリア 2号	ID		エネルギーロス発生要因名称	集計方法		
		3 基板製造工リア 3号		1	L			^
		4		2	2			
		5		3	3			
		6		4	1			
		7						
		8			7			
		9		5	3			
		10			9			
		11		10	)			
		12		11	L			
25		14		12	2			
-		15		13	3			
		16		14	\$			
		17		15	5			
		18		16	5			
		19		17	7			
		20		18				~
		21						
		22				編集	削除	
		23						
		24						
		25						

(3) 画面右側に、追加情報として設備に設定されているエネルギーロス発生要因が表示されます。 保存場所を選択し、「編集」ボタンをクリックします。

Eco/	Adviser - 診断設	定			- 0	×
۲	設備設定	要因診断設定				
	電気料金設定					
	要因診断設定	エネルキーロス発生要因の追加項目を登	緑します。			
	演算計測点設定	テノオルト項目に追加項目を加え (エネル・	F-U人要囚診断かけ	7,89 -		
	評価リセット	· ·				
		設備	追加項目			
		ID 設備名	対象を選択して	編集・削除を行ってください。		
$\bigcirc$		1 基板製造エリア 1号 ^	ID	エネルギーロス発生要因名称	集計方法	
•••		2 基仮製造エリア 25 3 其板製造エリア 3号	1			^
		4	2			
		5	3			
		6	4	-		- 11
		7				-
		8	7	1		-
		10	8			
		11	9			
		12	: 10			
		13	. 11			- 11
		14	12			- 11
-		15	14			-
		16	15	i		
		17	16	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i		
		19	17			
		20	18			~
		21				_
		22			編集 削除	
		23				
		24				
		25				

エネルギーロス発生要因の編集				>
ID:		左側の『エネルギーロス発生要因計測点』にドラッ 計測点一覧	グ&ドロップすると、計測点:	を登録できます。
1.エネルギーロス発生要因として診断したいデータの計測点を登録	します。	全計測点		*
エネルギーロス発生要因名称: 	(最大30文字)	計測点名称 ▶ 001: 基板製造エリア ▶ 002: 金属部品製造エリア	計測種別	計測点単位
2.エネルギーロス発生要回の計測点の集計の設定をします。 集計方法: 0 平均値	•			
数值1: 数值2:	(範囲: <b>()</b> ) (範囲: <b>()</b> )			
数eu3:	(範囲: 🚺 )			
			保存	キャンセル

(4) 以	し下の画面が表示されます。各項目を設定します。
-------	-------------------------

項目	3	選択肢·入力範囲	詳紙	Ð		
エネルギーロス	へ発生要因	最大文字数:30文字	エネルギーロス発生要因の名称を	入力します。		
名称			「エネルギーロス発生要因計測点」	」を設定すると、該当計測点名		
			が自動で入力されます。			
エネルギーロス発生要因		収集元の計測点から	エネルギーロス発生要因となる値を	計測している計測点を登録しま		
計測点		選択	す。			
			登録には、画面右側の計測点一覧	覧から登録したい計測点をドラッ		
			グ&ドロップします。			
集計方法		・最頻値	追加するエネルギーロス発生要因の 1 日ごとで集計する方法を選			
		・平均値(デフォルト)	択します。			
		・最大値	選択した集計方法で省エネ視点の原単位と生産ロス時間割合の			
		・最小値	エネルギーロス要因診断を行います。			
			以下の例を参考に選択してください	N <sub>o</sub>		
			エネルギーロス発生要因の	集計方法		
			データ			
			数値(例:温度、湿度)	平均值、最大值、最小值		
			番号(例:生産品種の ID)	最頻値		
除外データ	数值 1	-9999999999999999999	追加するエネルギーロス発生要因の	の集計時に、設定した数値を除		
		~	外して集計します。			
	数値 2	9999999999999.999	ブランクの場合、除外データなしとし	て扱います。		
		有効桁数 16 桁以上や小数	例えば、エラーコードで正常を示す	直を入力します。		
	数值 3	点以下 17 桁以上の値は設				
		定できません。				
		デフォルト: (ブランク)				

ルキーロス光生女囚の補朱					
		左側の『エネルギーロス発生要因計測点』にドラッ	グ&ドロップすると、計測点	京を登録できます。	
1		計測点一覧			
	1.20031 11	全計測点			•
エイルキーロス先生安凶として診断したい) 一多の計測点	心豆珍しより。			a constant and the second	-
ネルギーロス発生要因名称:	(最大30文字)	計測点名称	計測種別	計測点単位	
ラインF_生産数		… 001_0084: 分電燈D	積算値	kWh	1
マルギーロフ除仕専用計測点。			積昇他	kwn	
			根昇他 建築店	KWN	
001_0093: ラインF_生産数[個]		·····································	使好吧	KWII Æ	
		001_0080: 5小月上建数	(月7)但 (注答)店	12	
エネルキーロス発生要因の計測点の集計の設定をします	•	… 001_0000: 5小で 生産数	(月)中心 括笛(店	12	
計方法: 🕦			精質値	個	
亚均值			精算値	個	
TANE			積算値	個	
外データ: 🕦			瞬時値	kW	
数值1:	(範囲: 🕦 )	001_0095: 分電盤B_電力デマンド	瞬時値	kW	
2012-1		… 001_0096: 分電盤C_電力デマンド	瞬時値	kW	
		… 001_0097: 分電盤D_電力デマンド	瞬時値	kW	
数値2:	(範囲: 🚺 )	001_0098: 分電盤E_電力デマンド	瞬時値	kW	
		… 001_0099: 設備K_生産数	積算値	個	÷
数値3・	(範囲: 🔒 )	… 001_0100: ラインA_設備B_生産数	積算値	個	
20123	(*0*** • • • )	… 001_0103: 設備D_生産数	積算値	個	
		… 001_0104: 設備C_生産数	<b>積算</b> 値	個	
		… 001_0105: 設備A_生産数	積昇他	個	
			復興1世 (東留)広	1回	
			復昇1世 活管/店	個	
		001_0109.91/05_設備A_生産数	(長年)(E) (括管)店	調 kWh	
		001_0110. 分电验B-1_电力量	信 指 管 値	kWh	
		001_0112:分面般B-3 面力量	結算値	kWh	

(6) 保存が完了すると画面が閉じ、診断設定画面に戻ります。

#### 4.2.6 エネルギーロス発生要因の削除

エネルギーロス発生要因を削除します。

(1)	対象の記	殳備を選択します。					
🗳 Eco/	Adviser - 診断設	定				- 0	×
۲	設備設定 電気料金設定	要因診断設定					
	要因診断設定 演算計測点設定	エネルギーロス発生要因の追加項目を デフォルト項目に追加項目を加えてエネ ()	登録し; ルギー[	ます。 コス要因診断が行	λŧσ.		
di j	評価リセット	設備 10 10/#-2	1	追加項目			
$\bigcirc$		1 基板製造エリア 1号 ^		対象を違択し( ID	編集・別席を行う(くたさい。 エネルギーロス発生要因名称	集計方法	
		3 基板製造エリア 3号 4		1	ラインF_生産数	平均値	^
		5		3			
		7 8		6			
		9 10		8			
		11 12 12	:	10			
\$		13		12			
		16		14			
		18		16 17			
		20		18			~
		22 23				編集 削除	
		24 25					
		26					

(2) 削除したいエネルギーロス発生要因を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

Eco/	Adviser - 診断設	定				-	- 🗆	×
۲	設備設定	要因診断設定						
	電気料金設定							
A	要因診断設定	エネルギーロス発生要因の追加項目を	登録し	ます。				
•	海笛計測占設定	デフォルト項目に追加項目を加えてエネ	<ルギーI	ロス要因診断が行	えます。			
	波奔 1 州市政府	0						
	評価リセット	設備		追加項目				
		ID 設備名		対象を選択して	「編集・削除を行ってください。			
		1 基板製造エリア 1号 /	•	ID		使計古注		
6		2 基板製造エリア 2号			5小F 生産数	亚均值		1
		3 基板製造エリア 3号				74918		
		4		3				
		5		4	6			
		7		5	5			
		8		6				
-		9		7	7			
		10		8				
		11		9				
		12		10				
		13		17				
		14		12				
		15		14				
		16		15				
		1/		16	5			
		10		17	7			
		20		18	3			
		21						Ť
		22				(三)(二)	20184	1
		23				補弄	則际	
		24						
		25						
		26						

# (3) 以下のメッセージが表示されます。

4 設定

「はい」ボタンをクリックしてエネルギーロス発生要因を削除します。



(4) 削除が完了すると、以下のメッセージが表示されます。

# 「OK」ボタンをクリックしてメッセージを閉じます。



### 4.2.7 診断用演算計測点の設定

設備設定にて、演算計測点を登録したい場合に使用します。

診断用の演算計測点は、【4.1.7 演算計測点の登録】にて登録する演算計測点と次の点が異なるため、異なる種類の計測点として扱われます。

・演算式には収集元の計測点(デマンド計測点を除く)のみ設定可能

・計測種別は積算値のみ設定可能

# (1) 「演算計測点設定」を選択します。

以下の画面が表示されます。

🝱 Eco	Adviser - 診断設	淀	-	$\times$
۲	設備設定	演算計測点設定		
	電気料金設定			
	要因診断設定	∑計測点の登録 ☑ 計測点の削除		
	演算計測点設定。	森 計測点の変更		
	評価リセット	計測点		
		診断に用いる演算計測点(診断演算計測点)を設定します。計測点名称を選択し、計測点の変更・削除を行います。		
$\bigcirc$		ID         計測点名称         計測種別         計測点単位		
÷.				

# (2) 「計測点の登録」ボタンをクリックします。

🔛 EcoA	Adviser - 診断設	定	—	×
۲	設備設定	演算計測点設定		
2	電気料金設定 要因診断設定 演算計測点設定 <	▶ 計測点の登録 ☆ 計測点の変更		
di i	評価リセット	計測点		
		診断に用いる演算計測点(診断演算計測点)を設定します。計測点名称を選択し、計測点の変更・削除を行います。		
$\bigcirc$		ID         計測点名称         計測種別         計測点単位		
9				
\$				

# (3) 以下の画面が表示されます。

# 各項目を入力、またはプルダウンから選択します。

診断用演算計測点の登録					×
		左側の『演算式』にドラッグ&ドロップす	ると、計測点を登録できます	5.	
計測点ID:	(範囲:1-150)	全計測点			-
1		計測点名称	計測種別	計測点単位	
計測点名称:	(最大30文字)	▶ · 001: 基板製造エリア ▶ · 002: 金属部品製造エリア			
計測種別:					
計測点単位:	(最大8文字)				
小数点以下桁数:	(範囲:0-5)				
演算式:	(最大4000文字) (最大計測点30点)				
	^				
	~			_	
			登録	キャンセル	

項目		詳細					
計測点 ID	計測点の ID を入た	りします。					
	入力範囲:1~15	50					
	* 他の演算計測点	を同じ ID は使用でき	ません。				
計測点名称	計測点の名称を入	カします。					
	文字数 : 最大 30	文字					
計測種別	積算値固定です。						
計測点単位	計測点の単位を入	カ、もしくはプルダウン	(以下)から選	択します。			
	文字数(入力する	場合):最大 8 文字	字				
	۰Wh	∙kWh	•MWh	•]	•個		
	・台	•m <sup>2</sup>	•m <sup>3</sup>	•	٠kl		
	・秒	・分	・時間				
小数点以下桁数	計測値の小数点以	「下桁数をプルダウン(	(以下)から選択	でします。			
*1	選択範囲:0~5、	ブランク					
演算式	演算式を入力します	す。					
	計測点はウィンドウン	右側の欄からドラッグ&	ドロップすることで	演算式に追加し	<i>、</i> ます。		
	(収集元の計測点	〔(ただし、デマンド計》	則点を除く)のみ	•選択できます。)			
	入力範囲:半角5	マ字で最大 4000 文字	字(全角文字は	使用できません)	1		
	入力可能文字:+	•、 -、 /、 *、 (、 )					
	計測点:最大 30	点					
	* 数値を入力する	ときの小数点はピリオド	、(.) で入力して	てください。			
	* 演算結果は小数	な点以下桁数の設定(	こより、端数を四掛	捨五入します。			

\*1:ブランクに設定した場合、該当計測点において数値の四捨五入が発生しなくなります。

# (4) 「登録」ボタンをクリックします。

診断用演算計測点の登録			×
		左側の『演算式』にドラッグ&ドロップすると、計測点を登録できます。	
計測点ID:	(範囲:1-150)	全計測点	-
1		計測点名称 計測種別 計測点単位	
計測点名称:	(最大30文字)		^
全ラインの生産数合計値		001_0080: 分電盤I_トランス1 積算値 kWh	
計測種別:		001_0081: 分電盤A 積算値 kWh 001_0082: 分電盤B 積算値 kWh	
積算値	Ψ		
計測点単位:	(最大8文字)	- 001_0084: 分電盘D 積昇値 kWh - 001_0085: 分電盤E 積算値 kWh	
個	*		
小数占以下标数・	(範囲・0-5)		
0	(#644.0.0)	001_0088; 71 /A_生座数 積厚恒 1個 001_0089; 54/28 生產数 猪管菇 個	
<u> </u>		001_0000; 5/1>C 生産数 積算値 個	
演算式:	(最大4000文字) (最大計測点30点)		
[001_0091]+[001_0092]+[001_0093]	~		
		… 001_0094: 分電盤A_電力デ 瞬時値 kW	
		… 001_0095: 分電盤B_電力デ 瞬時値 kW	
		001_0096: 分電盤C_電力デ 瞬時値 kW	
		001_0099:設備K_生産数 積昇値 値	
	~	001_0103. 設備2_工生気 積昇恒 個 001_0104: 設備C 生産数 積算値 個	~
		登録 キャン	ンセル

(5) 登録が完了すると診断設定画面に戻ります。

#### 4.2.8 診断用演算計測点の変更

診断用の演算計測点の変更を行います。

\* 運用中に設定を変更する場合は【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】を参照してください。

## (1) 「演算計測点設定」を選択します。

Adviser - 診断設	定				—		×
設備設定	演算計測点設定						
電気料金設定							
	▲ 計測点の登録 × 計測点の削除						
演算計別点設定 う 評価リヤット	🍄 計測点の変更						
	計測点			-,			
	診断に用いる) 異算計別点 (診断) 異算計測	点)を設定します。	計測点名称を選択し、計測点の変更・削除を行	<b>テレ</b> \ます。			
	ID         計測点名称           1         今日小の生産数会計値		計測種別	計測点単位			
	1 E 9190 E E OCATE		NHC				
	dviser - 診断設 設備設定 電気料台設定 要同時時間点設定 源算計測点設定 評価リセット	dviser - 診断設定       演算計測点設定         電気料会設定       演算計測点設定         運用設価設定       計測点の登録       I計測点の登録         評価リセット       計測点の変更         評価リセット       計測点の変更         IO       計測点名称         IO       計測点名称         I       全ラインの生産数合計通	dviser - 診断設定         設備設定         電気料金設定         現真計測点設定         演算計測点設定         評価リセット                 評価リセット  <	dviser - 診断設定         設備設定         環境計測点設定         運動加速設定         運動加速設定         運動加速設定         運動加速設定         運動加速設定         評価パロット         計測点         診断に用いる調算計測点(診断調算計測点)を設定します。計測点名称を選択し、計測点の変更・削除その         10       計測点名称         11       全ラインの生産数合計価	dviser - 診が設定       演算計測点設定         電気料金設定       第第二の参照         項算計測点設定       > 計測点の登録 図 計測点の削除         算計測点設定       > 計測点の削除         評価/セット       計測点の意要         評価/セット       計測点         診断に用いる演算計測点(診断消算計測点)を設定します。計測点名称を選択し、計測点の変更・削除を行います。         ID       計測点名称         I1 全5行/の生産数合計@       構算@	dviser - 診断設定	dviser - 診断認定     -     □       設備設定 電気料金設定     第間は調点設定         運動振動設定     ご     計測点の空度        評価力セット     計測点の空度     計測点の空度        計測点     診断に用いる調算計測点(診断調算計測点)を設定します。計測点名称を選択し、計測点の空度・削除を行います。         1     11余谷本     計測点報位        1     全分/2の生産数合計値     構算値     個

(~)						
🖺 Eco/	Adviser - 診断設	定			-	×
۲	設備設定 電気料金設定	演算計測点設定				
2	要因診断設定 演算計測点設定 <	<ul> <li>▶ 計測点の登録</li> <li>▶ 計測点の削除</li> <li>▶ 計測点の変更</li> </ul>				
di i	評価リセット	計測点 診断に用いる薄額計測点(診断油算計測	11占)を設定します。計測占久称を選択し	計測点の変更・削除を行います。		
$\bigcirc$		ID         計測点名称           1         全ラインの生産数会計値	計測種別 	計測点単位		
			19497162	in a		
8						
⇔						

(2) 変更したい計測点を選択し、「計測点の変更」ボタンをクリックします。

# (3) 以下のウィンドウが表示されます。

# 設定を変更し、「変更」ボタンをクリックします。

診断用演算計測点の変更					$\times$
		左側の『演算式』にドラッグ&ドロップすると、	計測点を登録できます		
計測点ID:	(範囲:1-150)	全計測点			-
1		計測点名称	計測種別	計測点単位	
計測点名称:	(最大30文字)	<ul> <li>▶ 001: 基板製造エリア</li> <li>▶ 002: 金属部品製造エリア</li> </ul>			
全ラインの生産数合計値					
計測種別:					
積算値	Ψ				
計測点単位:	(最大8文字)				
個	*				
小数点以下桁数:	(範囲:0-5)				
0	-				
演算式:	(最大4000文字) (最大計測点30点)				
[001_0091]+[001_0092]+[001_0093]	^				
	*			_	
		[	変更	キャンセル	

(4) 以下のメッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックします。					
EcoAdviser	$\times$				
登録します。 よろしいですか?					
(はい( <u>Y</u> ) いいえ( <u>N</u>	<u>l)</u>				

(5) 変更が完了すると診断設定画面に戻ります。

# 4.2.9 診断用演算計測点の削除

診断用演算計測点を削除します。

\* 該当計測点が設備設定、要因診断設定に使用されていないか確認してください。 診断設定に使用されている場合、【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】も参照してください。

#### (1) 「演算計測点設定」を選択します。

Eco/	Adviser - 診断設	定	-	×
۲	設備設定	演算計測点設定		
A	電気料金設定 要因診断設定	▶ 計測点の登録 ▶ 計測点の削除		
<b>*</b>	演算計測点設定	<ul> <li>▲ いるいからエル ■ いるいからがれる</li> <li>◆ 計測点の変更</li> </ul>		
1.0	評価リセット	計測点		
		診断に用いる演算計測点(診断演算計測点)を設定します。計測点名称を選択し、計測点の変更・削除を行います。		
$\bigcirc$		ID         計測点名称         計測種別         計測点単位		 
		1 全712の生産数合計値 横昇値 個		 
ste				
*				

	-	×
③         設備設定         演算計測点設定           電気料会設定         電気料会設定           要因診断設定 演算計測点設定         ∑ 計測点の登録 ☑ 計測点の削除		
電気料金設定     ▼ 計測点の登録 II 計測点の削除       演算計測点設定     ▶ 計測点の登録 II 計測点の削除       評価リゼット     計測点       評価リゼット     計測点       III     計測点名称を選択し、計測点の変更・削除を行います。       III     計測点名称       IIII     計測点名称       IIII     計測点名称       IIII     計測点名称       IIII     計測点名		
●              日かが成定		
・         ・         ・		
計測点           診断に用いる演算計測点(診断演算計測点)を設定します。計測点名称を選択し、計測点の変更・削除を行います。           ID         計測点名称           1         全ラインの生産数合計値           積算値         個		
診断に用いる源葉計測点(診断源算計測点)を設定します。計測点名称を選択し、計測点の変更・削除を行います。           ID         計測点名称         計測/範囲)         計測点単位           1         全テインの生産数合計値         積厚値         個		
ID         計測点名称         計測規制         計測点単位           1<         全ラインの生産数合計         積算         個		
*		

(2) 削除したい計測点を選択し、「計測点の削除」ボタンをクリックします。

(3) 以下のメッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、計測点を削除します。

Eco	Adviser	×
計測 よろし DOP	」点を削除します。 」いですか? ♀_0001:全ライン	ンの生産数合計値[個]
	(ដេ)( <u>Y</u> )	いいえ( <u>N</u> )

#### 4.2.10 評価リセット

エネルギーロス要因診断(【7.4.5 項】参照)にて行った評価をリセットする機能です。 リセットは全設備一括または、各設備の省エネ視点ごとに行うことができます。

# (1) 「評価リセット」を選択します。

#### 以下の画面が表示されます。

🔤 Eco	Adviser - 診断設	定	-		$\times$
۲	設備設定	評価リセット			
	設備設定 電気料金設定 要因診断設定 演算計測点設定 評価リセット	<b>¥桶少セット 工</b> ネルボーロス要因診断の評価を少セットします。             後備全なの評価を少セットします。             東行 <b>送</b> 備・省工ネ視点ごとに評価を少セットします。             皮膚 <b>送</b> 備・省工ネ視点ごとに評価を少セットします。             皮膚 <b>じ 送</b> 備参選まびの評価を少セットします。 <b>と</b> 増 <b>ご じ じ じ じ ご ご じ ご ご ご ご ご ご ご ご ご ご ご ご ご ご ご ご ご</b>			
				美行	

(2) 全設備のエネルギーロス要因診断の評価をリセットする場合、画面上部の「実行」ボタンをクリックします。 任意の設備・省エネ視点ごとにリセットする場合、画面中央の表からリセットする設備、省エネ視点を選択し、「実行」ボタン をクリックします。

	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	0490					
Eco/	Adviser - 診断設	定		-		×	
۲	設備設定	評価リセット					
2	電気料金設定 要因診断設定 演算計測点設定 評価リセット <	エネルギーロス要因診断の評価をリセットします。 設備全ての評価をリセットします。 実行					- 全設備の評価をリセットする
		設備・省エネ視点ごとに評価をリセットします。					
6		設備を選択し、リセットする省エネ視点を選択	ってください。 省エネ視点	]			
		10     10     10       1     基板製造工リア     1号ラ       2     基板製造工リア     2号ラ       3     基板製造工リア     3号ラ	<ul> <li>□ (1)設備立上時間ロス</li> <li>□ (2)設備立下時間ロス</li> <li>□ (3-1)ユーティリティ立上時間ロス</li> </ul>	(2)			任意の設備・省エネ視点の 評価をリセットする
		4 5 6 7	<ul> <li>(3-2)ユーティリティ立下時間ロス</li> <li>(4)原単位</li> <li>(5)生産ロス時間割合</li> </ul>	1			(1)設備を送が (2)省エネ視点を選択 (3)「実行」ボタンをクリック
\$		8 9 10 11 12 13					
		14 15 16 17 18 v		(1)	<b>(3)</b> <sub>実行</sub>	]	

- (3) 以下のメッセージが表示されます。 「はい」ボタンをクリックして評価をリセットします。 -----∃几/芒 ∽ ₹ <任意の設備・省エネ視点の評価をリセットした場合> EcoAdviser  $\times$ 設備ごとに選択した省エネ視点のユーザ評価をリセットします。 1 よろしいですか? いいえ(<u>N</u>) はい(<u>Y</u>)
- (4) 評価のリセットが完了すると以下のメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックしてメッセージを閉じます。

EcoAdviser	$\times$
設備ごとに選択した省エネ視点のユーザ評価をリセットしまし	た。
<u>ОК(О)</u>	

く全設備の評価をリセットした場合>							
EcoAdviser ×							
・ 設備全てのユーザ評価をリセットします。 よろしいですか? はい(Y) いいえ(N)							

<全設備の評価をリセットした場合>					
EcoAdviser	×				
設備全てのユーザ評価をリセットしまし	た。				
ОК( <u>О</u> )					

# 4.3 システム設定

システム設定では EcoAdviser の動作に関する設定を行います。

タブを選択することで、設定項目を切り替えることができます。

🜃 Eco/	Adviser - シスラ	ム設定	<u>د ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>		-	×
۲	保存期間設定。	保存期間設定	9)			
	テーマ設定	ナータの保存期間を設定します	•			
	言語設定	15/30/60分毎データ保存期	間(在)·			
	収集設定	10	/////////////////////////////////////	4GB)		
6)						
		10	/ (拼定値田容長・1	45MR)		
				(סויונד <i>)</i>		
		月毎テータ保仔期間(平):				
		10	'」(推定使用容量:5	MB)		
		年毎データ保存期間(年):	_			
		10	(推定使用容量:1	MB)		
-						
-		設定の週用				

# 4.3.1 保存期間設定

各データの保存期間を設定します。

プルダウンから保存期間を選択し、「設定の適用」ボタンをクリックして設定を反映します。

Eco/	Adviser - シスラ	る設定	-	×
۲	保存期間設定。	保存期間設定		
	テーマ設定	データの保存期間を設定します。		
	収集設定	15/30/60分每データ保存期間(年):		
di la		10 v (推定使用容量:14GB)		
•••		日毎データ保存期間(年):		
$\bigcirc$		10 * (推定使用容量:145MB)		
		月毎データ保存期間(年):		
		10 × (推定使用容量:5MB)		
		年毎デーク保存期間(年):		
		10 * (推定使用容量:1MB)		
		診断データ保存期間(年):		
		10 * (推定使用容量: 3.8GB)		
4		設定の適用		
		8X/60/8911		

項目	設定値	
15/30/60 分毎データ保存期間		
日毎データ保存期間		
年毎データ保存期間		
診断データ保存期間 *1		

\*1:省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能です。

# 4.3.2 テーマ設定

EcoAdviser のテーマ色を設定します。

テーマ色を選択し、「設定の適用」ボタンをクリックして設定を反映します。

🜃 Eco/	Magenta EcoAdviser - システム設定		-	$\times$
۲	保存期間設定	テーマ設定		
di i	テーマ設定	テーマを設定します。		
	収集設定	) Black		
$\bigcirc$		⊖ Gray		
		White		
8		設定の適用		
\$				
# 4.3.3 言語設定

表示言語を設定します。

表示言語を選択し、「設定の適用」ボタンをクリックして設定を反映します。

🜃 Eco	LecAdviser - システム設定 - ロ ×								
۲	保存期間設定	言語設定							
	テーマ設定 言語設定 。	表示言語を設定します。							
	収集設定	Japanese							
$\bigcirc$		○ English							
		○ Simplified Chinese							
		設定の適用							
\$									

「設定の適用」ボタンをクリックした場合、以下のメッセージが表示され、再起動後に適用されます。



# 補足

言語設定によって、EcoAdviserの日時フォーマットが変化します。

言語設定	日時フォーマット	
Japanese	YYYY/MM/DD hh:mm	
English	MM/DD/YYYY hh:mm AM/PM	
Sinplified Chinese	YYYY/MM/DD hh:mm	

## 4.3.4 収集設定

収集元からのデータ収集設定を行います。

設定を変更し、「設定の適用」ボタンをクリックして設定を反映します。

🜃 EcoA	■ EcoAdviser - システム設定 -					
۲	保存期間設定	収集設定				
di.	テーマ設定 言語設定 収集設定 <	収集に使用するパラメータを設定します。 データ収集				
$\bigcirc$		データ周期(分): 15  ・				
		EcoServer亚自動ファイル収集時刻(分):				
		Edgecross目動力アイル収集周期(分): 5  ×				
		集計期間				
		日集計詞間(時): 00:00 マ 00:00 マ				
\$		月集計明間(日): 1 * ~ 31 *				
		年集計期間(月):           1         ▼         12         ▼				
		設定の適用				

	項目	詳細
データ収集		収集元からデータを収集する時刻・周期を設定します。
	データ周期(分)	15/30/60(デフォルト:15)
	EcoServerⅢ	10/20/30/40/50(デフォルト:10)
	自動ファイル収集時刻(分)	* 毎時間の設定した分に自動収集を行います。
	Edgecross	5/10/15/30/60(デフォルト:5)
	自動ファイル収集周期(分)	* 設定した分毎に自動収集を行います。
		詳細の収集タイミングについては【自動収集時間】を参照ください。
収集期間 *1		日、月、年毎データを集計する期間を設定します。
	日集計期間(時) *2	00:00~23:00(デフォルト:00:00)
		*1時間単位で設定可能。
	月集計期間(日)	1~31(デフォルト:1)
		* 設定日がない月は、次の月の1日になります。
		(例)月集計期間を 30 日に設定したとき
		1月:1/30~3/1
		2月:3/1~3/29
		3月:3/30~4/29
	年集計期間(月)	1~12(デフォルト 1)

\*1: 収集期間を変更した場合、過去のデータは変更後の収集期間で再収集されません。
 運用中に変更する場合、過去のデータが変更後の設定値と合致しなくなる場合があることを承知の上、変更を行ってください。
 また、「手入力/編集」にて登録するデータの周期は、過去に設定したことのある一番短いデータ周期になります。
 (例) データ周期 変更前:15分 変更後:30分 の時、「手入力/編集」で登録するデータ周期:15分

\*2:省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)をご使用の場合、次の点に注意して設定してください。

・日集計期間(時)は各設備の就業時間外に設定してください。就業時間に入っている場合、省エネ重点 5 視点、待機・ 休憩時エネルギーロスを正しく算出できません。

・日集計期間(時)は各設備の休憩時間外に設定してください。休憩時間に入っている場合、休憩時間を正しく算出できません。

自動ファイル 収集周期	00 分	05 分	10 分	15 分	20 分	25 分	30 分	35 分	40 分	45 分	50 分	55 分
5分	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
10分	•		•		•		•		•		•	
15分	•			•			•			•		
30分	•						•					
60分	•											

■Edgecrossの自動収集時間 (●:収集)

# 4.4 システムメンテナンス

# メンテナンス用の操作メニューです。

# 本ソフトウェアの設定値・データのバックアップ、リストアや、動作ログの保存設定、収集などが可能です。

🜃 EcoA	Adviser - システム	メンテナンス			-	$\times$
۲	バックアップ/リストア	バックアップ/リストア				
	動作ログ	バックアップ バックアップ先のフォルタを パックアップ内容を選択し ○ 設定値 バックアップ	指定してください。 てください。			
► ⇔		リストア リストア元のフォルダを指定 リストア内容を選択してく	Eしてください。 	Pro la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constante de la constan		
		<ul> <li>○ 設定値</li> <li>リストア</li> </ul>	○ 設定値+データ	(空き容量:443GB)		

# 4.4.1 バックアップ

EcoAdviserの設定値または、設定値とデータのバックアップを行います。

### (1) 自動実行設定をすべて OFF にします。

### (【6.自動実行設定】参照)

## (2) フォルダボタンをクリックし、ファイルの保存先を指定します。

🜃 Eco/	Adviser - システム	メンテナンス			-	$\times$
۲	バックアップ/リストア	バックアップ/リストア				
	動作ログ	バックアップ バックアップ先のフォルダを バックアップ内容を選択し ○ 設定値 バックアップ	指定してください。 てください。			
		リストア リストア元のフォルダを指す	Eしてください。			
\$		リストア内容を選択してく 〇 設定値 リストア	Cさい。 ○ 設定値 + データ	(空き容量:443GB)		

### (3) バックアップ内容を選択します。

省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)の場合は「設定値+データ」を選択してください。 設定値のみのバックアップ、リストアでは過去の診断データと設定内容が異なり、正しく診断できません。

バックアップ内容	詳細
設定値	本ソフトウェアの各種設定値(診断設定 *1、グラフパネル、ダッシュボード、帳票など)をバックアップしま
	す。
設定値+データ	本ソフトウェアの各種設定値(診断設定 *1、グラフパネル、ダッシュボード、帳票など)、各計測点の収
	集データ、診断データ <sup>*1</sup> 、EcoAdviser の動作ログなどをバックアップします。

\*1: 省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)のみの機能です。

\*2:お客様にて出力されたファイルはバックアップされません。

### (4) 「バックアップ」ボタンをクリックします。

🜃 EcoA	Adviser - システム	メンテナンス			-	×
۲	バックアップ/リストア <	<i>バックアップ/</i> リストア				
	動作ログ	バックアップ				
6		バックアップ先のフォルダを指 C:¥Users¥三菱電機¥D	定してください。 ocuments¥EcoAdviser設定値バックアップ	▶ (空き容量: 443GB)		
		バックアップ内容を選択して 〇 設定値	<ul> <li>● 設定値+データ</li> </ul>	(必要容量:28MB)		
9		バッケアップ				
		リストアリストア元のフォルダを指定し	ノてください。			
\$		リストア内容を選択してくださ	501.			
		○ 設定値 リストア	○ 設定値+データ	(空き容量:439GB)		

(5) 以下の確認メッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、バックアップを実行します。

EcoAdviser	×
バックアップを実行します。 よろしいですか? 自動処理中の場合、自動処	L理終了後に実行します。
(おい( <u>Y</u> )	いいえ( <u>N</u> )

バックアップ中は以下のウィンドウが表示されます。 処理を中断する場合は「中止」ボタンをクリックしてください。

\* バックアップ処理中は「中止」ボタン以外の操作を行わないでください。



(6) バックアップが完了すると以下のメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックし、ウィンドウを閉じます。



(7) バックアップ操作後、以下のファイルがバックアップされていることを確認してください。

ファイル名や拡張子が異なる(大文字、小文字の違いなど)場合は、最寄りの支社または代理店へご連絡ください。

バックアップ内容	設定値	設定値+データ		
	DashboardConfig フォルダ	DashboardConfig フォルダ		
坐エラム七	Template フォルダ	Template フォルダ		
1日エイノブガリ マプリケーション	EcoAdviserSettings.db	EcoAdviser.db		
	SystemInfo.xml	EcoAdviserLog.db		
(MES3-EAPI-DA)		EcoAdviserSettings.db		
		SystemInfo.xml		
	DashboardConfig フォルダ	DashboardConfig フォルダ		
	Template フォルダ	Template フォルダ		
	EcoAdviserSettings.db	EcoAdviser.db		
少エック た。診断	EcoAdviserDiagnosisSettings.db	EcoAdviserLog.db		
「日エイリクリ・ション」	EcoAdviserDiagnosisSettingsLog.db	EcoAdviserSettings.db		
(MES2-EAD1-AT)	SystemInfo.xml	EcoAdviserDiagnosis.db		
(MESS-EAP1-AI)	SystemInfoDiagnosis.xml	EcoAdviserDiagnosisSettings.db		
		EcoAdviserDiagnosisSettingsLog.db		
		SystemInfo.xml		
		SystemInfoDiagnosis.xml		

\* ご使用の状態により、「DashboardConfig」、「Template」フォルダが無い場合があります。

(【6 自動実行設定】参照)

(9) 本操作中に自動収集時刻を過ぎている場合等、必要に応じて手動収集を行ってください。 これで操作は終了です。

<sup>(8) (1)</sup>にて OFF にした自動収集設定を ON にします。

### 4.4.2 ሀストア

バックアップした設定値または、設定値とデータを読み込み、反映させます。

### 注意

バックアップ・リストアによる省エネ分析アプリケーション(形名:MES3-EAP1-DA)、省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)間の設定値の移行は以下になります。

○:移行可能 –:移行不可

		ሀストア		
		MES3-EAP1-DA	MES3-EAP1-AI	
11 <sup>1</sup> 11 / 2 / 2 / 2 <sup>°</sup>	MES3-EAP1-DA	0	0	
	MES3-EAP1-AI	_	0	

\* 省エネ分析アプリケーション(形名: MES3-EAP1-DA)は診断機能がありません。 省エネ分析アプリケーション(形名: MES3-EAP1-DA)から省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)へ設定値を移行した後、診断機能を使用するには設定を行う必要があります。

#### (1) 自動実行設定をすべて OFF にします。

(【6.自動実行設定】参照)

(2) フォルダボタンをクリックし、リストアする設定値・データの保存場所を指定します。

🔛 Eco/	Adviser - システム	シテナンス			-	×
۲	バックアップ/リストア <	バックアップ/リストア				
•••	201FC /	バックアップ バックアップ先のフォルダを指定してください。		•		
		<ul> <li>バックアップ内容を重要してたさい。</li> <li>設定値</li> <li>ジックアップ</li> </ul>	トデータ			
		リストア リストア元のフォルダを指定してください。		3		
*		リストア内容を選択してください。 設定値 リストア	+7-9	(空き容量:443CB)		

#### (3) リストアの内容を選択します。

リストア内容	詳細
設定値	本ソフトウェアの各種設定値(グラフパネル、ダッシュボード、帳票など)をリストアします。
設定値+データ	本ソフトウェアの各種設定値(グラフパネル、ダッシュボード、帳票など)、各計測点の収集データ、
	EcoAdviser の動作ログをリストアします。

\*「設定値+データ」のバックアップファイルから「設定値」のみリストアすることができます。

\* お客様にて出力されたファイルはリストアされません。

### (4) 「リストア」ボタンをクリックします。

🜃 EcoA	Adviser - システム	メンテナンス	_	×
۲	バックアップ/リストア <	<i>Kックアップ/</i> IJストア		
di i	動作ログ	バックアップ		
		バックアップ先のフォルダを指定してください。		
		バックアップ内容を選択してください。		
		<ul> <li>○ 設定値</li> <li>○ 設定値+データ</li> </ul>		
8		バックアップ		
		リストア リストアのフォルダを指定してください。		
		C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥EcoAdviser設定値/(ックアップ ) 📂 (必要容量:23MB)		
\$		リストア内容を選択してください。 ○ 設定値 ● 設定値 + データ (空き容量: 443GB)		
		IJZŀZ		

(5) 以下の確認メッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、リストアを実行します。



バックアップ中は以下のウィンドウが表示されます。 処理を中断する場合は「中止」ボタンをクリックしてください。

\* バックアップ処理中は「中止」ボタン以外の操作を行わないでください。



(6) リストアが完了すると、以下のメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、EcoAdviserを再起動します。



- (7) リストア後、各設定ファイルのフォルダ参照先を確認します。
  フォルダ参照先が異なる場合、正しい参照先を設定してください。
  ・収集元の参照先データフォルダパス:【4.1.2 収集元の変更】
  ・データの出力先設定:【5.3.4 データファイル自動出力設定(ファイル設定)】
  ・ダッシュボードの HTML ファイル出力先設定:【9.3.2 自動出力】
  ・帳票の出力先設定:【10.2.1 出力先の設定】
- (8) (1)にて OFF にした自動収集設定を ON にします。(【6.自動実行設定】参照)
- (9) 本操作中に自動収集時刻を過ぎている場合等、必要に応じて手動収集を行ってください。 これで操作は終了です。

### 4.4.3 動作ログの表示・保存

EcoAdviserの動作ログを表示・ファイル保存します。

出力ファイルのファイルフォーマットについては【12.1 ファイルフォーマット】を参照ください。

# (1) 「開始」と「終了」のプルダウンから、抽出する期間を選択します。

🜃 EcoA	Adviser - システム	メンテナンス				- 🗆 X
۲	バックアップ/リストア	動作ログ				
alt -	割作ロク 〈	表示期間を指定してください。 開始日	日時	イベント内容	情報1	情報2
$\bigcirc$		2019/03/21 × 終了日 2019/03/21 ×				
		ログ表示	]			
9						
\$			1			
			<			>
		動作ログ設定				ファイル出力

## (2) 「ログ表示」ボタンをクリックし、選択した期間の動作ログを表示します。

) ハックアッノ/リス	トア 動作ログ				
型がFロク	表示期間を指定してください。	日時	イベント内容	情報1	情報2
	8940.0	2019/03/13 20:35:04	ソフトウェア起動		
	開始口	2019/03/13 20:40:00	自動収集開始		
	2019/03/13	2019/03/13 20:40:00	自動収集終了		
	終了日	2019/03/13 20:45:00	自動収集開始		
	2019/03/21	2019/03/13 20:45:00	自動収集終了		
		2019/03/13 20:50:00	自動収集開始		
	ログ表示	2019/03/13 20:50:00	自動収集終了		
		2019/03/13 20:55:00	自動収集開始		
		2019/03/13 20:55:00	自動収集終了		
		2019/03/13 21:00:00	自動収集開始		
		2019/03/13 21:00:00	自動収集終了		
		2019/03/13 21:05:00	自動収集開始		
		2019/03/13 21:05:00	自動収集終了		
		2019/03/13 21:10:00	自動収集開始		
		2019/03/13 21:10:00	自動収集終了		
		2019/03/13 21:10:00	自動収集開始		
		2019/03/13 21:10:01	自動収集終了		
		2019/03/13 21:15:00	自動収集開始		
		2019/03/13 21:15:00	自動収集終了		
		2019/03/13 21:20:00	自動収集開始		
		2019/03/13 21:20:00	自動収集終了		
		2019/03/13 21:25:00	自動収集開始		
		2019/03/13 21:25:00	自動収集終了		
		2019/03/13 21:30:00	自動収集開始		
		2019/03/13 21:30:00	自動収集終了		
		2019/03/13 21:35:00	自動収集開始		
		2019/03/13 21:35:00	自動収集終了		
		2019/03/13 21:40:00	自動収生間始		

# (3) 抽出した動作ログをファイル保存する場合は「ファイル出力」ボタンをクリックし、保存先を選択してファイル保存します。 保存が完了すると元のウィンドウに戻ります。

これで操作は終了です。

۲	ハックアッフ/リストア	<u>動作ログ</u>					
di i	割化トロク <	表示期間を指定してください。	日時	イベント内容	情報1	情報2	
		8854	2019/03/13 20:35:04	ソフトウェア起動			^
		開始口	2019/03/13 20:40:00	自動収集開始			
$\bigcirc$		2019/03/13	2019/03/13 20:40:00	自動収集終了			
•••		終了日	2019/03/13 20:45:00	自動収集開始			
		2019/03/21 👻	2019/03/13 20:45:00	自動収集終了			
			2019/03/13 20:50:00	自動収集開始			
		ログ表示	2019/03/13 20:50:00	自動収集終了			
		L	2019/03/13 20:55:00	自動収集開始			
			2019/03/13 20:55:00	自動収集終了			
			2019/03/13 21:00:00	自動収集開始			
			2019/03/13 21:00:00	自動収集終了			
			2019/03/13 21:05:00	自動収集開始			
			2019/03/13 21:05:00	自動収集終了			
			2019/03/13 21:10:00	自動収集開始			
R.			2019/03/13 21:10:00	自動収集終了			
			2019/03/13 21:10:00	自動収集開始			
			2019/03/13 21:10:01	自動収集終了			
			2019/03/13 21:15:00	自動収集開始			
			2019/03/13 21:15:00	自動収集終了			
			2019/03/13 21:20:00	自動収集開始			
			2019/03/13 21:20:00	自動収集終了			
			2019/03/13 21:25:00	自動収集開始			
			2019/03/13 21:25:00	自動収集終了			
			2019/03/13 21:30:00	自動収集開始			
			2019/03/13 21:30:00	自動収集終了			
			2019/03/13 21:35:00	自動収集開始			
			2019/03/13 21:35:00	自動収集終了			
			2019/03/13 21:40:00	自動収生開始			>
		th/to Kiint	•				+
		割作ロク設定				ノアイル出	IJ

# 4.4.4 動作ログの保存設定

### 動作ログの保存設定を変更します。

### (1) 「動作ログ設定」ボタンをクリックします。

Eco/	Adviser - システム	メンテナンス				- 🗆 X
۲	バックアップ/リストア	動作ログ				
	動作ログ	表示期間を指定してください。 開始日 2019/03/21 ・ 終了日 2019/03/21 ・ ログ表示	日時	イベント内容	情報1	情報2
• •		I				
		勤作口グ設定	٢			<b>&gt;</b> ファイル出力

# (2) 以下のウィンドウが表示されます。

動作ログ設定 ×
動作口グ保存期間設定
動作口疗保存期間(年):
10 🗸
動作ログファイル書式設定
ファイルエンコード:
Shift_JIS 🔻
区切り文字:
カンマ マ
日時フォーマット:
YYYY/MM/DD hh:mm:ss
引用符:
ダブルクォーテーション
登録 キャンセル

項目			詳細				
動作ログ保存	動作ログの保存期間をプルダウン(以下)から選択します。						
期間(年)	選択範囲:1~1	選択範囲:1~10					
ファイルエンコード	CSV ファイルへ出た	りした時のエンコードをプルダウ	い (以下)から選	択します。			
	•Shift_JIS	•UTF-8					
区切り文字	CSV ファイルへ出た	りした時の区切り文字をプルタ	ダウン(以下)から	選択します。			
	・カンマ	・タブ					
	・セミコロン	・スペース					
日時フォーマット	CSV ファイルへ出た	りする際の日時のフォーマット <sup>;</sup>	を入力します。				
	次の文字は日時情	青報に変換して出力されます。					
	入力文字	変換後の日時情報	入力文字	変換後の日時情報			
	YYYY	西暦(4 桁)	.s				
	YY	西暦(下2桁)	.ss				
	MM	月(2 桁)	.SSS				
	DD	日(2 桁)	.SSSS	小物古いての初度位			
	hh	時(2 桁、00~23)	.SSSSS				
	mm	分(2 桁)	.SSSSSS				
	SS	秒(2 桁)	.SSSSSSS				
	ms	IJ秒(3 桁)	.SSSSSSSS				
	us	マイクロ秒(6桁)	.SSSSSSSSS				
	ns	ナノ秒(9 桁)					
	* 西暦(4 桁)。	と西暦(下2桁)は同時に	は使用できません。				
	また、ミリ秒、マイ	イクロ秒、ナノ秒、小数点以下	の秒単位の桁数	(.s 等)は同時には使用できません。			
	(例 1)YYYY/N	1M/DD hh:mm:ss:ms	2019	/04/01 10:11:22:333			
	(例 2)YYYY/N	M/DD hh:mm:ss:.ssss	sssss … 2019	/04/01 10:11:22:333000000			
引用符	CSV ファイルへ出た	り時の引用符をプルダウン(」	以下)から選択しる	ます。			
	・ダブルクォーテー	ション・クォーテーション					

(3) 変更した設定を保存する場合は「登録」ボタンをクリックします。 変更しない場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。

# これで操作は終了です。

動作ログ設定 ×
動作口グ保存期間設定
動作ログ保存期間(年):
10
動作ログファイル書式設定
ファイルエンコード:
Shift_JIS 👻
区切り文字:
カンマ マ
日時フォーマット:
YYYY/MM/DD hh:mm:ss
引用符:
ダブルクォーテーション
登録 キャンセル

# 4.5 バージョン情報

本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

🜃 EcoA	Adviser - バージョン情報	-	×
۲			
	省エネ支援アプリケーション		
	EcoAdviser		
$\bigcirc$	省エネ分析アプリケーション		
	形名: MES3-EAP1-DA		
	Version 1.0.0		
	©2019 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED		
÷.			

### <バージョン履歴>

EcoAd	dviser	ヒストリカルデータ	亦玉山穴
MES3-EAP1-DA	MES3-EAP1-AI	アクセス I ⁄ F	<b>发史内合</b>
1.0.0	-	1.0	-
1.0.1	1.0.0		

# 5. データ

この章では、データ画面について説明します。

この画面では、手動での計測データの収集、演算、抽出および、手入力計測点の計測値入力などを行います。

左メニューの「データ」ボタンをクリックするとデータ画面に遷移します。

(画像)

## 5.1 手動収集

収集元から手動でロギングファイルの収集する操作について説明します。

- \* 収集するファイル数が多いと時間がかかる場合があります。
- \* 自動実行設定による機能の処理中に本操作を行う場合、以下のメッセージが表示され実行できません。 時間をおいて本操作を実行してください。

EcoAdviser	$\times$
自動処理中です。 しばらく待ってから再度実行してくだ	さい。
<u>ОК(О)</u>	

### 5.1.1 期間指定

期間を指定してロギングファイルを収集する方法です。

\* 期間指定で収集可能な収集元は EcoServer Ⅲのみになります。 Edgecross から手動収集する場合は【5.1.2 ファイル選択】を参照ください。

(1) 「収集」ボタンをクリックし、期間指定を選択します。

Eco/	Adviser - データ	-	×
) ا			
6	データファイルの指定方法を選択してください。 ● 期間指定 ○ ファイル選択		
	収集元を選択してください。		
<ul> <li>►</li> <li>★</li> </ul>	収集元名称         事務所         組立う(2前半         組立う(2前半         組立う(2前半		
	期間を選択してください。		
	開始     終了       2019/04/12 10:00     *		
	収集開始		

EcoA	Adviser - データ	- 1	×
۲			
alt -	1次第 2次昇 エリ ナ入川/瑞典 デーク現作		
$\bigcirc$	データファイルの指定方法を選択してください。		
	<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>		
	収集元を選択してください。		
	」の生元久称           」           」           事務所		
	□ 40277月1年 □ 402772後半		
\$			
	期間を選択してください。		
	開始         終了           2019/03/21 0:00         *		
	17.45 78.4A		
	以法问》:		

(2) ロギングファイルを収集する収集元にチェックを入れます。

(3) 「開始」、「終了」から、ロギングファイルを収集する期間を選択します。

	* 一度に収集可能な期间は取入 02 口(1400 ノバイル)で9。		
🜃 Eco/	Adviser - データ	-	$\times$
۲	<td></td> <td></td>		
	データ操作		
$\bigcirc$	データファイルの指定方法を選択してください。		
	<ul> <li>         ・期間指定         <ul> <li>             ファイル選択         </li> </ul> </li> </ul>		
	収集元を選択してください。		
\$			
	期間を選択してください。 開始 終了 2019/03/13 0:00 マ ~ 2015/03/22 0:00 マ		
	収集開始		

# \* 一度に収集可能な期間は最大 62 日(1488 ファイル)です。

(4)	「収集開始」ハダノをクリックし、指正期间のロキノクノバイルを収集します。		
🜃 Eco/	Adviser - データ	-	×
<ul><li>Э</li></ul>	★ ☆     µ     ÿ     µ     ÿ     µ     □     ↓ ヵ     µ     □     ↓ ↓     □     ↓     □     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓     ↓		
$\bigcirc$	データファイルの搭定方法を違択してください。		
	<ul> <li>・ 期間指定</li> <li>ヘ ファイル選択</li> </ul>		
<ul> <li>►</li> <li>★</li> </ul>			
	期間を選択してください。 開始 終了 2019/03/13 0:00 * ~ 2019/03/22 0:00 *		
	収集開始		

「収集問始」ボカいをカリック」 七字期間のロギンガファノルを収集します (1)

(5) 収集が完了すると、以下のメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックし、メッセージを閉じます。 これで操作は終了です。

 $\times$ EcoAdviser 手動収集処理が完了しました。 OK(<u>O</u>)

## 5.1.2 ファイル選択

ロギングファイルを指定して収集する方法です。

(1) 「ファイル選択」を選択します。

🜃 Eco/	Adviser - データ			_		×
<ul><li>Э</li></ul>						
6	データファイルの指定方法を選択してください。		データファイル			
	<ul> <li>         ・</li></ul>					-
	収集元名称	1				
•	●務所           相立572前半           相立572歳半           相立572歳半           組立572歳半           組立572歳半           組立572歳半	-				
*		1	データファイルがありません。			
	ファイルリスト表示			ųŢ	集開始	

# (2) ロギングファイルを収集する収集元にチェックを入れ、「ファイルリスト表示」ボタンをクリックします。

🜃 Eco	Adviser - データ			-		×
•						
$\bigcirc$	データファイルの指定方法を選択してください。		データファイル			
	<ul><li>○ 期間指定</li><li>● ファイル選択</li></ul>					
	収集元を選択してください。					
	四集元名称					
► ⇔	中部所       組立テイン得半       組立テイン得止回数       組立テインのKNG数		データファイルがありません。。			
		:				
	ファイルリスト表示			収	集開始	

- (3) ウィンドウの右側にファイルが一覧表示されます。
  - 収集するファイルにチェックを入れ、「収集開始」ボタンをクリックします。
  - \* 一度に収集可能なファイル数は最大 62 日分(1488 ファイル)です。
  - \* 自動収集で収集済みのファイルは緑色で表示されます。

	文         計算         シーマン           演算         出力         手入力/編集           デーダ操作					
3	データファイルの指定方法を選択してください。	データファイル		デマンド	データファイル	
•	○ 期間指定	ファイル名			ファイル名	I
	● ノアイル2単沢	19031914.csv	^	무님	dm181008.csv	ſ
	収集元を選択してください。	19031915.CSV			dm191010.csv	
		19031910.CSV			dm181011.csv	-
	収集元名称	19031917.CSV		HH	dm181012.csv	
	✓ 事務所	19031919.csv		HH	dm181013.csv	
	□ 組立ライン前半	19031920.csv		HH	dm181014.csv	
	1 組立ライン後半	19031921.csv		HH	dm181015.csv	
	□ 組立ライン停止回数	19031922.csv			dm181016.csv	
	□ 組立ラインOKNG数	19031923.csv			dm181017.csv	
		✓ 19032000.csv		: 0	dm181018.csv	
		✓ 19032001.csv			dm181019.csv	
		✓ 19032002.csv			dm181020.csv	
		✓ 19032003.csv			dm181021.csv	
	L	✓ 19032004.csv			dm181022.csv	
		✓ 19032005.csv			dm181023.csv	
		✓ 19032006.csv			dm181024.csv	
		✓ 19032007.csv			dm181025.csv	
		✓ 19032008.csv			dm181026.csv	
		✓ 19032009.csv			dm181027.csv	
		✓ 19032010.csv			dm181028.csv	
		✓ 19032011.csv			dm181029.csv	
		✓ 19032012.csv			dm181030.csv	
		✓ 19032013.csv	~		dm181031.csv	1

(4) 収集が完了すると、以下のメッセージが表示されます。
 「OK」ボタンをクリックし、メッセージを閉じます。
 これで操作は終了です。

EcoAdviser	$\times$
手動収集処理が完了しま	ました。
ОК( <u>О</u> )	

# 5.2 手動演算

品種時間帯計測点、演算計測点、原単位計測点において、任意の計測点の指定期間のデータを再演算します。 運用中に計測点の追加、変更等を行った際、過去のデータを変更後の演算式で計算したい場合に手動演算を行います。

 $\times$ 

\* 自動実行設定による機能の処理中に本操作を行う場合、以下のメッセージが表示され実行できません。

時間をおいて本操作を実行して	ください。
EcoAdviser	$\times$
自動処理中です。 しばらく待ってから再度実行してく	ください。
OK( <u>O</u> )	

(1)	「演算」ボタンをクリックします。		
🜃 EcoA	Adviser - データ	-	
<ul><li>Э</li></ul>			
$\bigcirc$	計測点を選択してください。		
	It测点名称 It测種別		
	<ul> <li>- 品種的簡單計測点             ·</li></ul>		
\$	:		
	٢ >		
	期間を選択してください。		
	開始         終了           2019/04/12 11:00         ▼		
	演算実行		

(2) 再演算を行いたい計測点にチェックを入れます。

計測点は最大 256 点まで選択できます。

🔟 Eco/	Adviser - データ			—	×
	★ 演算     ★ 出力 手入力/編集     ★ デーダ操作     ★				
$\bigcirc$	計測点を選択してください。				
■ ● ◆	計測点名称  - 品種時間帯計測点  - 説算計測点  - 受 OPE_0001: 営業 電気代 - 受 OPE_0002: 経理 電気代 - 受 OPE_0003: 総務 電気代 - 受 OPE_0003: 総務 電気代 - 受 OPE_0003: 設計 電気代 - ○ OPE_0003: 説料 電気代 - ○ OPE_0003: 現場A 電気代 - ○ OPE_0003: 現場A 電気代 - ○ OPE_0003: 現場A 電気代 - ○ OPE_0003: 現場A 電気代 - ○ OPE_0003: 現場A 電気代 - ○ OPE_0003: 現場A 電気代 - ○ OPE_0003: 現場A 電気化 - ○ OPE_0003: 現場A 電気化 - ○ OPE_0001: 観品A 売上 - ○ OPE_0011: 観品B 売上 - ○ OPE_0012: 製品C 売上 - ○ OPE_0013: 工場全体 売上 - ○ R単位計測点 <	計為雜別 積積算算算算算算算算算算算算算算算算算算算算算算算 積積積積積積積算算算 積積積積積積			
	期間を遥択してください。				
	開始 2019/04/12 11:00 × 2019/04/12 1	7 1:00 🔻			
	漢	算実行	]		

- (3) 「開始」、「終了」の日時を指定し、演算を行いたい期間を設定します。 期間は年月日時を設定します。
  - \* データ保存期間内の期間しか設定できません。
  - \* 一度に演算可能な期間は最大 62 日です。

🜃 Eco	Adviser - データ			-	$\times$
ا					
$\bigcirc$	計測点を選択してください。				
	計測点名称     ・ 品種時間零計測点     ・ 演算計測点     ・ グ OPE_0001: 営業 電気代     ・ グ OPE_0002: 経理 電気代     ・ グ OPE_0003: 総務 電気代     ・ グ OPE_0003: 総務 電気代     ・ グ OPE_0003: 設計 電気代     ・ グ OPE_0005: 設計 電気代     ・ グ OPE_0005: 設計 電気代	計測種別 積算算値 積算算値 積算算値 積算算			
\$	□         ○FE_0007:現場8 電気代           □         ○FE_0007:現場8 電気代           □         ○FE_0008:現場2 電気代           □         ○FE_0010:駅局3           □         ○FE_0011:駅局3           □         ○FE_0011:駅局3           □         ○FE_0011:駅局3           □         ○FE_0011:駅局3           □         ○FE_0011:駅局3           □         ○FE_0013: II場全体売上           □         ○FE_0013: II場全体売上	楨積積積積積積積積積 异算算算算算算算算算算 値値値値値値			
	期間を邏択してください。				
	間始 終 2019/03/15 00:00 ▼ ~ 2019/03/22 0	了 00:00 ▼	]		
	ž	観実行			

(4)	「演算実行」ボタンをクリックします。		
🜃 EcoA	Adviser - データ	-	×
<ul><li></li><li></li></ul>			
$\bigcirc$	計測点を選択してください。		
■ ● ◆	計測点名称     計測機別       - 品種時間帯計測点		
	「「「「」」「「」」」「「」」」」		
	開始 終了 2019/03/15 00:00 ▼ ~ 2019/03/22 00:00 ▼		
	演算美行		

(5) 演算が完了すると、以下のメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックし、メッセージを閉じます。 これで操作は終了です。

EcoAdviser × 手動演算処理が完了しました。

# 5.3 出力

登録されている収集元の計測点・原単位計測点・品種時間帯計測点・手入力計測点・演算計測点・省エネ評価値計測点を出 力することができます。

\* 省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)の場合、設備設定にて登録した設備ごとに以下の省エネ評価値 計測点が出力できます。

(省エネ重点 5 視点、待機・休憩時エネルギーロスについては【7.1 概要】を参照してください。) 出力したファイルを他のシステムで取り込むことができます。

出力ファイルのファイルフォーマットについては【12.1 ファイルフォーマット】を参照ください。

「出力」ボタンをクリックすると、手動抽出を行う画面と設定メニューが表示されます。

🜃 EcoA	idviser - データ	-		×
<ul><li>Э</li></ul>	シ     文     画     手入力/編集     一     一     一     一     一       収集     演算     当力     手入力/編集     新規     間     保存     前除     自動出力     書式/出力先       デーグ操作     ファイル出力設定			
$\bigcirc$	計測点を選択してください。			
■ ● ◆	全計測点     ・       計測点名称     計測       > - 001: 事務所     +       > - 003: 相立ライン検半     +       > - 003: 相立ライン検半     +       > - 005: 相立ライン体     +       > - 005: 相立ライン体     +       > - 05: 相立ライン体     +       > - 見煙的問題計測点     +       > - 原単位計測点     -       > - 原単位計測点     -			
	INERTICALIZATION CARCONIN			
	67/ <u>6</u> 170			
	期間を避択してください。			
	間始 終了 2019/04/12 11:00 ▼ ~ 2019/04/12 11:00 ▼			
	データ出力	יד	イル出力	

# 5.3.1 データファイル自動出力設定(計測点設定)の作成・編集

自動でデータを抽出・ファイル出力する計測点の設定値を作成します。

\* 設定値を上書き保存すると、該当設定値の自動出力設定(【5.3.3 項】参照)が解除されます。

\* 省エネ評価値計測点を選択している設定値は自動出力ができません。

(1) 新しく作成する場合は「新規」、既存の設定値を開く場合は「開く」ボタンをクリックします。

III EcoAdviser - データ	-		×
③         上         ∑         正         ▷         ▷         □         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○         ○			
(示) It測点を選択してください。			
全計測点       ●         11割点名称       ●         ● 001: 事務所       ●         ● 002: 組立ライン海半       ●         ● 003: 組立ライン海半       ●         ● 004: 組立ライン海半       ●         ● 005: 組立ライン海半       ●         ● 005: 組立ライン海半       ●         ● 005: 組立ライン海半       ●         ● 005: 組立ライン海半       ●         ● 005: 組立ライン海半       ●         ● 005: 組立ライン海半       ●         ● 005: 組立テイン(数半)       ●         ● 005: 組立テイン(数半)       ●         ● 005: 組立テイン(数半)       ●         ● 005: 組立テイン(数       ●         ● 005: 組立テイン(数       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005       ●         ● 3.005 <td< td=""><td></td><td></td><td></td></td<>			
データ出力	דר.	イル出力	

### (2) 以下の確認メッセージが表示されます。

操作中の設定を保存せずに操作を続ける場合は「はい」ボタンをクリックします。

(操作を止めて保存を行う場合は「いいえ」ボタンをクリックします)

EcoAdviser ×	EcoAdviser ×
出力条件を新規作成します。 現在選択されている条件は保存されません。 よろしいですか?	保存されていないデータ出力設定は破棄されます。 よろしいですか?
(はい(Y) いいえ( <u>N</u> )	(はい(Y) いいえ(N)
(「新規」の場合)	(「開く」の場合)

(3) 出力する計測点にチェックを入れます。

(省エネ評価値計測点を選択している設定値は自動出力ができません。)

🜃 EcoA	dviser - データ			– 🗆 X
< ا	★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★       ★       ★	■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	副         書式/出力先           (小出力設定         1	
6	計測点を選択してください。			
<ul> <li>■</li> <li>●</li> <li>◆</li> <li>◆</li> </ul>		▼ 期 現象 現積 積積 積積 積積 積 積 積 積 積 積 積 積 積 、	データがありません。	
	周期を選択してください。 時間毎	<b>v</b>		
	期間を選択してください。			
	開始 2019/04/12 11:00 ▼ ~ 2019/04	終了 1/12 11:00 <b>▼</b>		
		データ出力		ファイル出力

\* 省エネ分析・診断アプリケーション (形名: MES3-EAP1-AI)の場合、設備設定にて登録した設備ごとに以下の省エネ評価値 計測点が出力できます。

(省エネ重点5視点	、待機・休憩時エネルギー	-ロスについては【7.1	概要】を参照してください。)
-----------	--------------	--------------	----------------

計測点 ID	データ名	詳細
0001	設備立上時間口ス	省エネ重点 5 視点の値を出力します。
0002	設備立下時間口ス	
0003	ユーティリティ立上時間ロス	
0004	ユーティリティ立下時間ロス	
0005	生産ロス時間割合	
0006	原単位	
0010	待機時エネルギーロス(設備)	待機・休憩時エネルギーロスの値を出力しま
0011	待機時エネルギーロス(ユーティリティ)	す。
0012	休憩時エネルギーロス(設備)	休憩時エネルギーロスは次のように休憩時
0013	休憩時エネルギーロス(ユーティリティ)	間ごとにデータを出力します。
0014	休憩時エネルギーロス(設備)1	・休憩時エネルギーロス合計
0015	休憩時エネルギーロス(ユーティリティ)1	全休憩時間のエネルギーロスの合計値を
0016	休憩時エネルギーロス(設備)2	出力します。
0017	休憩時エネルギーロス(ユーティリティ)2	・休憩時エネルギーロス 1、2、3
0018	休憩時エネルギーロス(設備)3	それぞれ休憩時間 1、2、3のエネルギーロ
0019	休憩時エネルギーロス(ユーティリティ)3	スの値を出力します。

(4) 出力データの周期をプルダウンから選択します。

\* 出力データの周期が時間毎データの設定値のみ自動出力が可能です。

III EcoAdviser - データ	– 🗆 X
<ul> <li>③</li> <li>业 ∑</li> <li>μ</li> <li>μ<td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td></li></ul>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
計測点を選択してください。	
全計測点       ▼         計測点名称       計測:         □       005_0018: 装置0_NG       積 ^         □       005_0019: 装置0_NG       積 ^         □       005_0021: 装置0_NG       積         □       005_0021: 装置0_NG       積         □       005_0022: 装置0_NG       積         □       005_0022: 装置8_NG       減         □       005_0022: 装置8_NG       減         □       005_0022: 装置8_NG       減         □       □       □       □         □       005_0022: 装置8_NG       減       ↓         □       □       □       □         □       □       □       ↓         □       □       □       ↓         □       □       □       ↓         □       □       □       ↓	データがありません。
i時間每 ▼	
期間を選択してください。	
開始         終了           2019/04/12 11:00         ▼	
データ出力	ファイル出力

(5) 「保存」ボタンをクリックし、「名前を付けて保存」を選択します。

\* 既存の設定値を開いている場合、「上書き保存」を選択することで上書きすることができます。 上書き保存した場合、これで操作は終了です。

🜃 EcoA	dviser - データ	-		×
< ا	シ     文     第     第     第     第     第     第     第     第     第     第     第     第     第     第     第     第     第     第     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1     1<			
$\bigcirc$	計測点を選択してください。			
	全計測点 ▼			
■ ►	計測点名称     計測       -     005_0018; 装置0_NG     積       -     005_0019; 装置9_NG     積       -     005_0021; 装置0_NG     積       -     005_0021; 決置0_NG     積       -     005_0021; 決置0_NG     積       -     ○05_0022; 決固後直_NG     積       -     ○05_0025; 完成検査_NG     積       -     ○05_0025; 完成検査_NG     積       -     ○05_0026; 完成検査_NG     積       -     ○05_0026; 完成検査_NG     積       -     ○05_0026; 完成検査_NG     積       -     ○05_0026; 完成検査_NG     積       -     ○05_0026; 完成検査_NG     ↓       -			
	2019/04/12 11:00 * 2019/04/12 11:00 *			
	データ出力	77	イル出力	

(6) 以下のウィンドウが表示されます。

任意の場所を選択し、「保存」ボタンをクリックします。

1     現場A (時間毎)       2     現場A (日毎)       3     現場A (月毎)       4     現場A (年毎)       5     <空>       6     <空>       7     <空>       8     <空>       9     <空>       10     <空>       11     <空>       12     <空>       13     <ሞ>>	~			
2     現場A(日毎)       3     現場A(日毎)       4     現場A(日毎)       5     <空>       6     <空>       7     <空>       8     <空>       9     <空>       10     <空>       11     <空>       12     <空>       13     <ా>>		毎)	現場A	1
3 現場A (月毎) 4 現場A (月毎) 5 <空> 6 <空> 7 <空> 8 <空> 9 <空> 10 <空> 11 <空> 12 <空> 13 <空> 13 <空>			現場A	2
4 現場A (年毎) 5 <空> 6 <空> 7 <空> 8 <空> 9 <空> 10 <空> 11 <空> 11 <空> 13 <空> 13 <空>			現場A	3
5     <2>       7     <2>       8     <2>       9     <2>       10     <2>       11     <2>       12     <2>		)	現場A	4
6       <2>         7       <2>         8       <2>         9       <2>         10       <2>         11       <2>         12       <2>         13       <2>			<空>	5
7     <2>       8     <2>       9     <2>       10     <2>       11     <2>       12     <2>       13     <2>			<空>	б
8 < 2> 9 <2> 10 <2> 11 <2> 12 <2> 13 <2>			<空>	7
9 <2> 10 <2> 11 <2> 12 <2> 12 <2> 13 <7>			<空>	8
10 <空> 11 <空> 12 <空> 13 <空>			<空>	9
11 <空> 12 <空> 13 <空>			<空>	10
12 <空> 13 <空>			<空>	11
13 <空>			<空>	12
			<空>	13
14 <空>			<空>	14
15 <空>			<空>	15
16 <空>			<空>	16
17 <空>	$\checkmark$	 	<空>	17

(7) 以下のウィンドウが表示されます。
 登録名称(設定名)を入力し、「OK」ボタンをクリックします。
 これで操作は終了です。

保存		×
設定名を入力して	ください。	
現場A 完成	検査	
	OK	キャンセル

# 5.3.2 データファイル自動出力設定(計測点設定)の削除

自動でデータを抽出・ファイル出力する計測点の設定値を削除します。

### (1) 「削除」ボタンをクリックします。

🜃 EcoA	dviser - データ	-		×
<ul> <li>→</li> </ul>	シ     支     画力     手入力/編集     一     一     一     一     一     一     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日			
$\bigcirc$	計測点を選択してください。			
	全計測点 ▼			
■ ● ◆	計測点名称     計測            ・ 001: 事務所         ・ 002: 組立5イン後半         ・ 003: 組立5イン後半         ・ 004: 組立5イン後半         ・ 005: 組立5イン後半         ・ 005: 組立5イン後半         ・ 005: 組立5イン後半         ・ 05: 組立5イン後半         ・ 05: 組立5イン後半         ・ 05: 組立5イン後半         ・ 05: 組立5イン後半         ・ の目前            ・ の目前         ・ の目前            ・ の目前         ・ の目前            ・ の目前         ・ の目前            ・ 原単位計測点         ・ 原単位計測点           ・ データがありません。			
	< >			
	周期を選択してください。			
	時間毎			
	期間を選択してください。			
	開始         終了           2019/04/12 11:00         ▼			
	データ出力	דר	イル出力	

### (2) 以下のウィンドウが表示されます。

削除したい設定値を選択し、「削除」ボタンをクリックします。

No.	設定名			
1	現場A	(時間毎)	 	^
2	現場A	(日毎)		
3	現場A	(月毎)		
4	Ŧ目+目∧	(任毎)		
5	現場A	完成検査		
6	<空>			
7	<空>			
8	<空>			
9	<空>			
10	<空>			
11	<空>			
12	<空>			
13	<空>			
14	<空>			
15	<空>			
16	<空>			
17	<空>			$\checkmark$
	_			

(3) 以下の確認メッセージが表示されます。 「はい」ボタンをクリックし、設定値を削除します。

これで操作は終了です。

EcoAdviser	· ×
設定を削 よろしいで	除します。 うか?
(おい( <u>Y</u> )	<u>しいえ(N)</u>

## 5.3.3 データファイル自動出力する設定値の選択

データファイル自動出力でファイル出力する設定値を選択します。

### (1) 「自動出力」ボタンをクリックします。

🜃 EcoA	dviser - データ	-		×
<ul><li>آله</li></ul>	シェ     文演算     山力     手入力/編集     一     一     一     一     一     一     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日     日			
$\bigcirc$	計測点を選択してください。			
<ul> <li>■</li> <li>●</li> <li>◆</li> <li>◆</li> </ul>	全計測点名称         マ           計測点名称         計測           • 001:事務所            • 002:銀立ライン海半            • 003:銀立ライン停止回数            • 005:銀立ライン停止回数            • 005:銀立ライン修出            • 005:銀立ライン(中山四数)            • 005:銀立ライン(中山四数)            • 005:銀立ライン(中山四数)            • 二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、			
	原題を避伊リアイださい。			
	時間時 ¥			
	期間を選択してください。			
	開始         終了           2019/04/12 11:00         ▼			
	データ出力	יד	イル出力	

### (2) 以下のウィンドウが表示されます。

出力したい設定値の自動出力にチェックを入れ、「登録」ボタンをクリックします。

- \* 出力データの周期が時間毎データの設定値のみ自動出力が可能です。
- \* 省エネ評価値計測点を選択していない設定値のみ自動出力が可能です。



(3) 以下の確認メッセージが表示されます。 「はい」ボタンをクリックし、設定内容を保存します。 これで操作は終了です。



# 5.3.4 データファイル自動出力設定(ファイル設定)

出力ファイルの形式や出力先を設定します。

(1) 「書式/出力先」ボタンをクリックします。

🜃 EcoA	Adviser - データ	-	
<ul> <li>آل</li> </ul>	・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         1         1         1         1         1         1         1         1 <th1< th=""> <th1< th=""> <th1< th=""> <th1< th=""></th1<></th1<></th1<></th1<>		
	計測点を羅択してください。		
	全計測点     *       計測点名称     計測       + 001:事務所     計測       > 002:相立ライン順半       > 003:相立ライン様半       > 005:相立ライン様半       > 005:相立ライン体出       > 005:相立ライン体に回数       > - 品類情緒計測点       > 一週算計測点       > 原単位計測点	データがありません。	
	<	77-11	山山力

(2) 以下のウィンドウが表示されます。

各項目を入力またはプルダウンから選択し、「登録」ボタンをクリックします。

# これで操作は終了です。

書式/出力先 ×
CSVファイル書式設定:
ファイルエンコード: Shift_JIS
小数点: ビリオド <b>マ</b>
区切り文字: カンマ マ
日時フォーマット: YYYY/MM/DD hh:mm
引用符: なし
日時列名称: DateTime
出力先設定:
出力フォルダ: C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥MES3-EAP1¥DataFI 📂
登録 キャンセル

項目			詳細		
ファイルエンコード	CSV ファイルへ出た ・Shift_JIS	カした時のエンコードをプルダウ ・UTF-8	いく (以下) から選	択します。	
小数点	小数点の表示をフ ・ピリオド	<sup>ピ</sup> ルダウン(以下)から選択し ・カンマ	ます。		
区切り文字	CSV ファイルへ出た ・カンマ	カした時の区切り文字をプルタ ・タブ・・	ダウン(以下)から セミコロン	選択します。 ・スペース	
日時フォーマット	CSV ファイルへ出た 次の文字は日時間	カする際の日時のフォーマット <sup>;</sup> 青報に変換して出力されます。	を入力します。		_
	入力文字	変換後の日時情報	入力文字	変換後の日時情報	
	YYYY	西暦(4 桁)	.S		
	YY	西暦(下2桁)	.SS		
	MM	月(2 桁)	.SSS		
	DD	日(2 桁)	.SSSS	小粉上以下の扒出店	
	hh	時(2 桁、00~23)	.SSSSS		
	mm	分(2 桁)	.SSSSSS		
	SS	秒(2 桁)	.SSSSSSS		
	ms	:11秒(3桁)	.SSSSSSSS		
	us	マイクロ秒(6桁)	.SSSSSSSSS		
	ns	ナノ秒(9 桁)			
	* 西暦(4 桁)。	と西暦(下2桁)は同時に	は使用できません。		
	また、ミリ秒、マイ	イクロ秒、ナノ秒、小数点以一	Fの秒単位の桁数	(.s 等)は同時には使用	うできませ
	ho				
	(例 1)YYYY/N	MM/DD hh:mm:ss:ms	2019	/04/01 10:11:22:333	
	(例2) YYYY/N	MM/DD hh:mm:ss:.ssss	sssss ··· 2019	/04/01 10:11:22:333	000000
引用符	CSV ファイルへ出た	カ時の引用符をブルタウン(リ ゴット	以下)から選択しる	ます。	
	<u>・なし ・タ</u>	フルクオーテーション・ク	オーテーション		
日時列名称	日時テータの列名	称を人力します。			
		- イットで人力した形式で表示	示されます)		
出力フォルダ	テータファイル自動	出力の出力先を指定します。			
	(テフォルト:C:¥	éUsers¥(ユーザー名)¥Doc	uments¥MES3-	EAP1¥DataFileOut)	

### 5.3.5 データファイル自動出力

自動抽出を実行するには、自動実行設定にて「データファイル自動出力」を ON にします。

(【6 自動実行設定】参照)

#### 5.3.6 手動出力

手動で計測点データの出力、ファイル出力を行います。

## (1) 抽出する計測点にチェックを入れます。

🔛 EcoA	dviser - データ		- 🗆 X
•	上         入         通算         出力         手入力/編集           デーケ操作         デーケ操作		
$\bigcirc$	計測点を選択してください。		
	全計測点	<b>T</b>	
■ ►	計測点名称 - 005_0018: 装置0_NG - 005_0019: 装置0_NG - 005_0020: 装置0_NG - 005_0021: 装置0_NG - 005_0021: 装置0_NG - 005_0021: 装置0_NG - 005_0023: 装置R_NG - 005_0023: 装置R_NG - 005_0023: 読成検査_NG - 005_0026: 完成検査_NG - 005_0026: 元成検査_NG - 005_0026: 元0006: 006 - 005_0026: 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006 - 006	計測: 積へ 積 積 積 積 積 積 積 積 積 積 積 積 積	
	周期を選択してください。		
	時間毎	•	
	期間を選択してください。		
	開始 2019/04/12 11:00 💌 ~ 2019/0	終了 4/12 11:00 ▼	
		データ出力	ファイル出力

(2) 出力するデータの周期をプルダウンから選択します。

●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●	EcoA	dviser - データ	-		$\times$
●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●	•				
●       計測点を選択してなたい。         全計測点       ▼         ●       005_0019: 装置の_NG       積 ▲         ●       005_0021: 装置0_NG       積         ●       ○       005_0021: 完成後面       百         ●       ○       005_0021: 完成後面       百         ●       ○       ○       ○         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●		アーダ操作 リア1ルロノJ政ル			
全計測点       ▼         計測点名称       計測点         11測点名称       11測         ○ 005_0019: 装置P_NG       損         ○ 005_0021: 装置P_NG       損         ○ 005_0021: 装置P_NG       損         ○ 005_0021: 装置P_NG       損         ○ 005_0021: 装置P_NG       損         ○ 005_0021: 装置P_NG       損         ○ 005_0021: 装置P_NG       損         ○ 005_0021: 装置P_NG       損         ○ 005_0021: 装置P_NG       損         ○ 005_0021: 装置P_NG       損         ○ 005_0021: 完成接置_NG       ↓         ○ 005_0021: 完成接置_NG       ↓         ○ 005_0021: 完成接置_NG       ↓         ○ 005_0021: 完成接置_NG       ↓         ○ 005_0021: 完成       ▼         ○ 005_0021: 完成       ↓         ○ 005_0021: 完成       ↓         ○ 005_0021: 完成       ▼         ○ 005_0021: 完成       ▼         ○ 005_0021: 完成	$(\mathbf{c})$	計測点を選択してください。			
計測点名称       計測         ○ 005_0018; 装置○.NG       頃         ○ 005_0019; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 装置○.NG       頃         ○ 005_0021; 完成後置□.NG       日         ○ 005_0021; 完成後置□.NG       日         ○ 005_0021; 完成後置□.NG       日         ○ 005_0021; 完成後置□.NG       日         ○ 週期告       ▼         ○ 週期告       ▼         ○ 週期告       ▼         ○ 週間告       ▼         ○ 回り(2/12 11:00 ▼       2019/04/12 11:00 ▼         ○ □19/04/12 11:00 ▼       ○         ○ □19/04/12 11:00 ▼       ○		全計測点			
周期を選択してください。 時間毎	■ ● ◆	計測点名称			
周期を選択して代さい。 時間毎					
時間毎     ▼       期間を選択して伏さい。        間始     終了       2019/04/12 11:00     ▼       データ出力     ファイル出力		周期を選択してください。			
期間を選択してください。 開始 終了 2019/04/12 11:00 * ~ 2019/04/12 11:00 * データ出力 ファイル出力		時間毎			
開始     終了       2019/04/12 11:00     ▼       アーク出力     アアイル出力		期間を選択してください。			
<b>データ出力</b> ファイル出力		開始         終了           2019/04/12 11:00         *			
		データ出力	771	们出力	

●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●		
③       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●       ●		×
丁一分操作     丁イル出力] Bžč       計測点を選択して(ださい)                 計測点を称             計測点             ・             計測点を称             ・             計測点を             ・             ・		
●       計測点を選択して伏さい。         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ●         ●       ● <tr< td=""><td></td><td></td></tr<>		
全計測点       ▼         計測点名称       計測:         計測点名称       計測:         ●       005_0018: 装置0_NG       積 ^         ●       005_0021: 装置0_NG       積 ^         ●       005_0021: 装置0_NG       積 ^         ●       005_0022: 装置0_NG       積 ^         ●       005_0022: 装置0_NG       積 ^         ●       005_0022: 装置0_NG       積 ^         ●       005_0022: 装置0_NG       積 ^         ●       005_0022: 装置8       NG         ●       ●       005_0022: 装置8       NG         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ● </td <td></td> <td></td>		
計測点名称     計測:       1     005_0018: 装置0_NG       005_0019: 装置0_NG     積       005_0021: 装置0_NG     積       005_0021: 装置0_NG     積       005_0022: 装置0_NG     積       005_0022: 装置0_NG     積       005_0022: 装置0_NG     積       005_0022: 装置0_NG     積       005_0022: 装置0_NG     積       005_0022: 装置0_NG     積       005_0022: 表面品検査_NG     積       005_0022: 表面品検査_NG     積       ※     ・手入力計測点       ・ 原単位計測点     ×       >     >       開始を     終て		
< > > 周期を選択してください。 時間毎 ▼ 期間を選択してください。 目前を 終了		
周期を選択してください。		
時間毎 ▼ 期間を選択してください。 問念 終了		
期間を選択してください。 問題 (2) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2		
開始 総了		
2019/03/20 0:00 - 2019/03/21 0:00 -		
<b>データ出力</b> ファ	们出力	

(3) 「開始」、「終了」の日時を指定し、出力するデータの期間を設定します。

# (4) 「データ出力」ボタンをクリックします。

oAdviser - データ	-	
上     Σ     IIII     IIII     IIII     IIII     IIII     IIII     IIII     IIII     IIIII     IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII		
計測点を選択してください。		
計測点名称 計測点名称 - ○ 005_0018: 被覆0_NG 報 - ○ 005_0021: 被覆0_NG 報 - ○ 005_0021: 被覆0_NG 報 - ○ 005_0021: 按覆0_NG 報 - ○ 005_0022: 按覆0_NG 報 - ○ 005_0023: 按履R_NG 報 - ○ 005_0025: 完成品検査_NG * - ○ 005_0025: 元(□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
周期を選択してください。		
時間毎		
期間を選択してください。		
開始         終了           2019/03/20 0:00         ▼           2019/03/21 0:00         ▼		

(5) ウィンドウの右側に各計測点のデータが表示されます。

「ファイル出力」ボタンをクリックします。

🜃 EcoA	dviser - データ					-		$\times$
<ul><li>Э</li></ul>	★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★       ★	テ ファイ)	▲ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	<b>读</b> (/出力先				
	計測点を避けてたない							_
6	a 179777 Claudi CO COLCON	1	> 2010/02/20 0:00	元成西視目(KWII)	元成品快量_0K	元成品快直_NG		^
	全計測点		2019/03/20 0:00	0	0	0		
	計測点名称 計測制		2019/03/20 0.13	0	0	0		
	005_0018: 装置O_NG 積 ^		2019/03/20 0:30	0	0	0		
	… 005_0019: 装置P_OK 積		2019/03/20 1:00	0	0	0		
	…」 005_0020: 装置P_NG 積		2019/03/20 1:15	0	0	0		
	□ 005_0021: 装造Q_OK 棺 □ 005_0022: 法罢O_NG 藉		2019/03/20 1:30	0	0	0		
	— □ 005_0023: 装置R_OK 積		2019/03/20 1:45	0	0	0		
	…□ 005_0024: 装置R_NG 積		2019/03/20 2:00	0	0	0		
			2019/03/20 2:15	0	0	0		
43	2 005_0026: 元成品検査_NG 植		2019/03/20 2:30	0	0	0		
T		:	2019/03/20 2:45	0	0	0		
	▶ 演算計測点	•	2019/03/20 3:00	0	0	0		
	▶ 原単位計測点		2019/03/20 3:15	0	0	0		
	< · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		2019/03/20 3:30	0	0	0		
			2019/03/20 3:45	0	0	0		
	周期を選択してください。		2019/03/20 4:00	0	0	0		
	nk 88.ter		2019/03/20 4:15	0	0	0		
	40回舟		2019/03/20 4:30	0	0	0		
	期間を選択してください。		2019/03/20 4:45	0	0	0		
			2019/03/20 5:00	0	0	0		
	開始 終了		2019/03/20 5:15	0	0	0		
	2019/03/20 0:00 + ~ 2019/03/21 0:00 +		2019/03/20 5:30	0	0	0		
	データ出力	]	0010/02/20 5-45	0	0		ファイル出力	

(6) 保存先を指定し、抽出したデータを CSV ファイルに保存します。 ファイル出力が完了すると、以下のメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックし、メッセージを閉じます。

これで操作は終了です。

~ /기~ /기 ~비 + 사슴 기 + 1 +	E	EcoAdviser ×		
テータファイルの両ノJが元」しました。	5			
OK( <u>O)</u>		<u>ОК(О)</u>		

# 5.4 手入力/編集

収集元の計測点および、手入力計測点の計測データの入力・編集を行います。

\* 自動実行設定による機能の処理中に本操作を行う場合、以下のメッセージが表示され実行できません。 時間をおいて本操作を実行してください。

EcoAdviser	$\times$
自動処理中です。 しばらく待ってから再度実行してくた	jan.
<u>ОК(О)</u>	

# 「手入力/編集」ボタンをクリックすると、画面および設定メニューが表示されます。

🜃 EcoA	Adviser - データ			-		×
•		回知 上門 インポート 点データ				
$\bigcirc$	計測点を選択してください。					
■ ● ◆	計測点名称	計積積積積積積積積積積積積計積積積積積積積積積積積()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()()() <td>データがありません。</td> <td></td> <td></td> <td></td>	データがありません。			
	周期を選択してください。					
	15分	-				
	期間を選択してください。					
	開始         終了           2019/04/12 13:00         ▼         ~         2019/04/12 1	3:00 🔻				
	データ	出力		デ・	一夕保存	
## 5.4.1 計測データの入力/編集

任意の計測点、任意の期間のデータを EcoAdviser 上で手入力します。

\* データ入力数が多いと時間がかかる場合があります。

(1) 入力/編集する計測点にチェックを入れます。

## 計測点は最大 256 点まで選択できます。

🜃 EcoA	dviser - データ			-		$\times$
<ul><li>Э</li></ul>	★ 双集 演算 出力 デー分操作     計測:	「「」」 「」」 インポート 「「データ				
$\bigcirc$	計測点を選択してください。					
		計構和積積積積積積積積積積積積積積	データがありません。			
	2015/04/12 13.00 ・ ~ 2019/04/12 1 データ	出力		<i>7</i> -	-9保存	

## (2) 入力/編集するデータの周期をプルダウンから選択します。

15分/30分/60分から選択する場合、「システム設定」-「データ周期(分)」に設定している周期を選択します。 (データ周期については【4.3.4 収集設定】を参照)

🜃 EcoA	dviser - データ			-		×
) 		□□ 上日 ト インポート 点データ				
<ul> <li>•</li> <li>•</li> <li>•</li> <li>•</li> </ul>	計測点名称     005_0016: 装置I-N_NG       005_0017: 装置O_OK       005_0017: 装置O_OK       005_0017: 装置O_NG       005_0017: 装置O_NG       005_0021: 装置O_NG       005_0021: 装置O_NG       005_0021: 装置O_NG       005_0021: 装置O_NG       005_0021: 装置O_NG       005_0021: 装置ALRAL       005_0022: 装置O_NG       005_0022: 装置ALRAL       005_0022: 装置ALRAL       005_0022: 装置ALRAL       005_0022: 製品ALRAL       NG       ✓ 005_0022: 製品ALRAL       ✓ 005_0022: 製品ALRAL       ✓ 005_0022: 製品ALRAL       ✓ 005_0022: 製品ALRAL       ✓ MAN_0003: 製品ALRAL       ✓ MAN_0003: 製品CLHAT       第時を選択してください、       間珍     ※7       2019/04/12 13:00 ▼	計測     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       積     積       1     1       1     1       1     1       1<	データが多りません。			
	デー	9出力		デ	一夕保存	

設定範囲:15分、30分、60分、24時間

(3) 「開始」、「終了」の日時を指定し、入力/編集するデータの期間を設定します。 期間は最大 31 日まで指定できます。

🜃 EcoA	Adviser - データ			-		$\times$
•	・         文         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●	1000 上門 -ト インポート 削点データ				
$(\mathbf{c})$	計測点を選択してください。					
<ul> <li>■</li> <li>●</li> <li>●</li> <li>◆</li> <li>◆</li> </ul>	計測点名称	計積積積積積積積積積積積積<	データがありません。			
	15分	-				
	期間を選択してください。 開始 終了 2019/03/20 0:00 マ ~ 2019/03/21	7 0:00 ¥				
	デー	夕出力		デー	-夕保存	

(4) 「データ出力」ボタンをクリックし、設定した計測点のデータを抽出します。

🜃 EcoA	dviser - データ		-		$\times$
<ul><li>●</li></ul>	シ         支         目         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         日         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1         1 <th1< th=""> <th1< th=""> <th1< th=""> <th1< th=""></th1<></th1<></th1<></th1<>				
$\bigcirc$	計測点を選択してください。				
	計測点名称         計測(           -         005_0016: 装置1-N_NG         積 ^           -         005_0017: 装置0_OK         積           -         005_0019: 装置0_OK         積           -         005_0019: 装置0_OK         積           -         005_0019: 装置0_OK         積           -         005_0021: 装置0_OK         積           -         005_0022: 装置0_OK         積           -         005_0022: 装置0_OK         積           -         005_0022: 装置0_OK         積           -         005_0022: 装置0_OK         積           -         005_0022: 装置0_OK         積           -         005_0022: 装置0_OK         積           -         005_0022: 完成品検置_OK         積           -         005_0023: 読品品出商数         積           -         MAN_0002: 製品品出商数         積           -         MAN_0003: 製品合い         >            -	データがありません。			
	期間を選択してください。				
	開始 終了 2019/03/20 0:00 ▼ ~ 2019/03/21 0:00 ▼				
	データ出力		デー	夕保存	

- (5) ウィンドウ右側に抽出したデータが表示されます。
  - データを入力/変更します。

\* 計測点の小数点以下桁数の設定によって、入力値が四捨五入されます。

🜃 EcoA	Adviser - データ							-		$\times$
		「日本 インポート								
	リーク球ド・ 81/8元 計測占を避視してださい	5-9		□ o‡	今日日 谷本 のど	今日日 安存 こう	刺口の山芬粉			_
<b>()</b>	a 1 20 m CABED VOIC VICCO II		⊢	2010/02/20 12:20	元成面换直_0K	元成品快直_NG	製品に山何奴			~
	計測点名称	計測期	L	2019/03/20 13:30	43	0	0			
	… 005_0016: 装置I-N_NG	積へ	L	2019/03/20 13:45	22	0	0			
	···· 🗌 005_0017: 装置O_OK	積	L	2019/03/20 14:00	32	0	0			
		積	L	2019/03/20 14:13	39	0	0			
	····□ 005_0019: 表置P_OK	推	L	2019/03/20 14:30	32	0	0			
		積	L	2019/03/20 11:15	36	0	0			
	〇 005_0022: 装置Q_NG	積	L	2019/03/20 15:15	5	0	0			
		積	L	2019/03/20 15:30	93	2	0			
		植	L	2019/03/20 15:45	39	0	0			
12	····································	信	L	2019/03/20 16:00	23	0	0			
242				2019/03/20 16:15	21	0	0			
	… 🗌 MAN_0001: 製品A出荷数	積	: I	2019/03/20 16:30	10	0	0			
	… MAN_0002: 製品B出荷数	積		2019/03/20 16:45	0	0	0			
	····· ✓ MAN_0003: 製品C出荷数	積∨	L	2019/03/20 17:00	0	0	0			
	٩	>	L	2019/03/20 17:15	0	0	0			
	周期を選択してください。		L	2019/03/20 17:30	0	0	0			
			L	2019/03/20 17:45	0	0	0			
	15分	-	L	2019/03/20 18:00	0	0	0			
	期間を避力してください			2019/03/20 18:15	0	0	0			
	PUTED CAREDICO CITECO IS			2019/03/20 18:30	0	0	0			
	開始終了			2019/03/20 18:45	0	0	0			
	2019/03/20 0:00 - 2019/03/21 0:0	• 00		2019/03/20 19:00	0	0	0			
				2010/02/20 10:15	0	0		1		~
	データは	力						デー	-9保存	

- (6) 「データ保存」ボタンをクリックします。
  - \* 計測点情報を変更した場合、本手順を最初からやり直してください。
- (7) 以下の確認メッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、データの登録を開始します。



(8) データの登録が完了すると、以下のメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックし、メッセージを閉じます。

これで操作は終了です。



# 5.4.2 計測データのエクスポート

ウィンドウ右側に表示しているデータを、計測データ入力用 Excel ファイルに出力します。 出力ファイルのファイルフォーマットについては【12.1 ファイルフォーマット】を参照ください。

# (1) エクスポートする計測点にチェックを入れます。

## 計測点は最大 256 点まで選択できます。

🜃 EcoA	Adviser - データ			-		$\times$
<ul><li>Э</li></ul>	上         万         一         一         一         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二         二	「「「」」 ト インポート				
$\bigcirc$	計測点を選択してください。					
■ ● ◆		計積積積積積積積積積積積積 制制         	データがありません。			
	周期を選択してください。					
	15分	-				
	期間を選択してください。					
	開始 終了 2019/04/12 13:00 ▼ ~ 2019/04/12 :	13:00 🔻				
	デー	均出力		デ	一夕保存	

# (2) エクスポートするデータの周期をプルダウンから選択します。

# 15分/30分/60分から選択する場合、「システム設定」-「データ周期(分)」に設定している周期を選択します。 (データ周期については【4.3.4 収集設定】を参照)

■ EcoAdviser - データ	-		×
③              ▲             ▲			
12歳品合作     17歳       ●     005_0016: 装置1-N_NG     損       ●     005_0017: 装置0_NG     損       ●     005_0017: 装置0_NG     損       ●     005_0017: 装置0_NG     損       ●     005_0012: 装置0_NG     損       ●     005_0022: 設置8-Bは倚数     損       ●     MAN_0001: 製品品出倚数     損       ●     MAN_0002: 製品品出倚数     損			
周期を選択してください。			
15分 🔹			
期間を遥択してください。			
開始         終了           2019/04/12 13:00         ▼			
データ出力	デ	一夕保存	

(3) 「開始」、「終了」の日時を指定し、エクスポートするデータの期間を設定します。 期間は最大 31 日まで指定できます。

🜃 EcoA	Adviser - データ			—		$\times$
•	・              次算              出力             手入力/編集               ビウスボー            アーク操作              計測               計測	画 上門 ト インポート 点データ				
$(\mathbf{G})$	計測点を選択してください。					
■ ● ◆	It洲点名称	計積積積積積積積積積積積           計積積積積積積積積積         積積積積積         >	データがありません。			
	周期を選択してください。					
	15分	*				
	期間を選択してください。					
	開始 終了 2019/03/20 0:00 ▼ ~ <b>2019</b> /03/21 (	· 0:00 ▼				
	デー	夕出力		デー	-9保存	

(4) 「データ出力」ボタンをクリックし、設定した計測点のデータを抽出します。

🜃 EcoA	Adviser - データ		-		$\times$
<ul> <li>→</li> </ul>	★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★      ★				
$\bigcirc$	計測点を選択してください。				
	計測点名称     計測       -     005_0016: 装置1-N_NG     積 へ       -     005_0018: 装置0_NG     積       -     005_0018: 装置0_NG     積       -     005_0018: 装置0_NG     積       -     005_0018: 装置0_NG     積       -     005_0021: 装置0_NG     積       -     005_0021: 装置0_NG     積       -     005_0022: 装置0_NG     積       -     005_0022: 装置0_NG     積       -     005_0022: 装置0_NG     積       -     005_0022: 装置0_NG     積       -     005_0022: 装置0_NG     積       -     005_0022: 装置0_NG     積       -     005_0022: 装置0_NG     積       -     005_0022: 装置0_NG     積       -     005_0022: 装置0_NG     積       -     005_0022: 製品とは荷数     積       -     005_0022: 製品とは荷数     積       -     005_0022: 製品とは荷数     積       -     005_0022: 製品とは荷数     減       -     MAN_0002: 製品と出荷数     積       -     MAN_0003: 製品と出荷数     4       -     MAN_0003: 製品として信数     ×        -     -     >        -     -     >        -     -        -     - </th <th>データがありません。</th> <th></th> <th></th> <th></th>	データがありません。			
	データ出力		デー	夕保存	

# (5) ウィンドウ右側に抽出したデータが表示されます。

「エクスポート」ボタンをクリックします。

🜃 EcoA	dviser - データ						-	
< ا								
	計測点を選択してください		C at	今日日本本 01/	今日日本本 MC	創口で山芬教		
<b>()</b>	a hashire daeb to c thee to	16	2010/02/20 12:20	元成四項直_01	元成四代直_113	2000-0110120		
	計測点名称 計測制		2019/03/20 13:30	43	0	0		
	… 005_0016: 装置I-N_NG 積 ^		2019/03/20 13:43	52	0	0		
	…□ 005_0017: 装置O_OK 積		2019/03/20 14:15	30	0	0		
	····□ 005_0018: 装置O_NG 植		2019/03/20 14:30	20	0	0		
	□ 005_0019. 装置P_OK 積		2019/03/20 14:45	32	0	0		
	…□ 005_0021: 装置Q_OK 積		2019/03/20 15:00	36	0	0		
	005_0022: 装置Q_NG 積		2019/03/20 15:15	5	0	0		
			2019/03/20 15:30	93	2	0		
	□ 005_0024: 装直K_NG 植		2019/03/20 15:45	39	0	0		
25	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		2019/03/20 16:00	23	0	0		
946	⊿- 手入力計測点		2019/03/20 16:15	21	0	0		
	… MAN_0001: 製品A出荷数 積	·   )	2019/03/20 16:30	10	0	0		
	···□ MAN_0002: 製品B出荷数 積		2019/03/20 16:45	0	0	0		
	」✓ MAN_0003: 製品C出何数 粮 ∨		2019/03/20 17:00	0	0	0		
	× /		2019/03/20 17:15	0	0	0		
	周期を選択してください。		2019/03/20 17:30	0	0	0		
	100		2019/03/20 17:45	0	0	0		
	15分 *		2019/03/20 18:00	0	0	0		
	期間を避択してください。		2019/03/20 18:15	0	0	0		
			2019/03/20 18:30	0	0	0		
	開始終了		2019/03/20 18:45	0	0	0		
	2019/03/20 0:00 🔻 ~ 2019/03/21 0:00 🔻		2019/03/20 19:00	0	0	0		
			2010/02/20 10:15	0	0			v Det
	データ出力						データ	升朱仔

(6) 以下の確認メッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、エクスポートします。

EcoAdviser	×					
データをエクス よろしいですだ	ボートします。 ^^ ?					
はい( <u>Y</u> ) いいえ( <u>N</u> )						

(7) エクスポートが完了すると、以下のメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックし、メッセージを閉じます。

これで操作は終了です。

EcoAdvis	ser	$\times$
計測点デー	タ入力用ファイルを保存しま	した。
	OK( <u>O</u> )	

## 5.4.3 計測データのインポート

データを手入力した計測データ入力用 Excel ファイルをインポートします。

- \* 一度にインポート可能なデータは、計測点 256 点、データ行数 2976 行(15 分周期データの場合、31 日分)です。
- \* データ入力数が多いと時間がかかる場合があります。
- \* インポートするデータは、本ソフトウェアのデータ周期と同じデータ周期のものを使用してください。

# (1) 「インポート」ボタンをクリックし、インポートする Excel ファイルを指定します。

■ EcoAdviser - データ	—		$\times$
③        ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
(示) 計測点を選択してください。			
<ul> <li>         IT測点名称         IT測点名称         IT測点名称          </li> <li>         · 001: 毎務所          · 002: 組立ライ/海上回数          </li> <li>         · 003: 組立ライ/戸上回数          </li> <li>         · 003: 組立ライ/戸上回数          </li> <li>         · 003: 組立ライ/戸上回数      </li> <li>         · 003: 組立ライ/戸上回数      </li> <li>         · 003: 組立ライ/PL回数      </li> <li>         · 003: 組立ライ/PL回数      </li> <li>         · 003: 組立ライ/PL回数      </li> <li>         · 003: 組立ライ/PLONKの数      </li> <li>         · F · A, 力計測点      </li> <li>         · F · A, 力計      </li> <li>         · F · A, 力計測点      </li> <li>         · F · A, 力計      </li> <li>         · F · A, 力      </li> <li>         · F · A, · A     </li> <li>         · F · A, · A     </li> </ul>			
2019/04/12 13:30 * ~ 2019/04/12 13:30 *			
データ出力	デ	- 夕保存	

(2) ウィンドウ右側にインポートしたデータが表示されます。 「データ保存」ボタンをクリックし、データを登録します。

🜃 EcoA	dviser - データ						-		$\times$
<ul> <li>The second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second sec</li></ul>	上         演算         画力         手入力/編集         回日         回日 <t< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>								
$\bigcirc$	計測点を選択してください。		日時	完成品検査 OK	完成品検査 NG ®	製品C出荷数			
		+	2019/03/20 0:00	0	0	0			^
	計測点名称計測		2019/03/20 0:15	0	0	C			
	▶··001: 争務所		2019/03/20 0:30	0	0	C			
	▶ 002: 組立ライン制手 ▶ 003: 組立ライン後半		2019/03/20 0:45	0	0	C			
	▶ 004: 組立ライン停止回数		2019/03/20 1:00	0	0	C			
	▶ 005: 組立ラインOKNG数		2019/03/20 1:15	0	0	C			
	▶ 手入力計測点		2019/03/20 1:30	0	0	C			
			2019/03/20 1:45	0	0	C			
			2019/03/20 2:00	0	0	C			
_			2019/03/20 2:15	0	0	C			
44			2019/03/20 2:30	0	0	C			
T			2019/03/20 2:45	0	0	C			
			2019/03/20 3:00	0	0	C			
			2019/03/20 3:15	0	0	C			
			2019/03/20 3:30	0	0	C			
			2019/03/20 3:45	0	0	C			
	周期を選択してください。		2019/03/20 4:00	0	0	C			
	120		2019/03/20 4:15	0	0	C			
	15分 •		2019/03/20 4:30	0	0	C			
	期期を深切して/ドキロ)		2019/03/20 4:45	0	0	C			
	79JIBJ CABEJI VO U VICEV 10		2019/03/20 5:00	0	0	C			
	開始終了		2019/03/20 5:15	0	0	C			
	2019/03/20 0:00 🔻 ~ 2019/03/21 0:00 🔻		2019/03/20 5:30	0	0	C			
			2010/02/20 5+45	0	0	-			~
	データ出力						Ŧ	一夕保存	

(3) 以下の確認メッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、データの登録を開始します。

EcoAdviser ×
データを登録します。 よろしいですか? データは各計測点に指定した小数点以下桁数に合わせて四捨五入します。
(おい(Y) いいえ(N)

(4) データの登録が完了すると、以下のメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックし、メッセージを閉じます。

これで操作は終了です。



# 6. 自動実行設定

この章では、自動実行設定画面および、実行される機能について説明します。 この画面では、自動で実行する機能の ON/OFF を設定します。

左メニューの「自動実行設定」ボタンをクリックすると自動実行設定画面に遷移します。



機能	詳細
自動収集	設定された周期(時刻)に収集元からデータを収集します。
	自動収集を行う周期(時刻)、収集期間については【4.3.4 収集設定】を参照ください。
帳票自動出力 *1	設定された日時に帳票(日報、月報、年報)を出力します。
	出力する日時、出力先については【10.2.1 出力先の設定】、出力する帳票については
	【10.2.2 帳票自動出力設定】を参照ください。
データファイル自動出力	自動収集実施後、指定した計測点のデータを CSV ファイルに出力します。
*1	出力する計測点、ファイルの書式については【5.3 出力】を参照ください。
ダッシュボードHTMLファイ	1 時間周期(自動収集後)でダッシュボードの HTML ファイルを出力します。
ル自動出力 *1	出力するダッシュボード、HTML ファイルの出力先については【9.3.2 自動出力】を参照ください。
ダッシュボード自動更新	1 時間周期(自動収集後)で EcoAdviser 上に表示しているダッシュボードのグラフや計測値を
*1	更新します。
自動診断 *1	省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能です。
	1日に1度、エネルギーロス診断を行います。
	"日集計期間(時)+2時間"以降の時間帯で自動収集を行った後に実行します。

\*1:本機能を ON にするには、自動収集が ON になっている必要があります。 本機能を ON にする際、自動収集が OFF の場合、以下のメッセージが表示されます。 「はい」ボタンをクリックすると、本機能および自動収集が ON になります。 また、自動収集が OFF になった場合、本機能も OFF になります。

EcoAdviser	×			
自動収集がOFFになっています。 本設定と自動収集をONにします。 よろしいですか?				
(よい( <u>Y</u> )	เ∿เง <u>สิ(N</u> )			

# 6.1 注意事項

- ●手動収集、手動演算、手入力/編集、エネルギーロス診断による処理中は自動実行設定による機能の処理を行いません。 手動収集、手動演算、手入力/編集、エネルギーロス診断による処理の完了後、自動実行設定による機能の処理を行います。
- ●ソフトウェアを終了した場合、次回起動時は終了時の設定を復元します。
- ●パソコンの負荷が大きいと、自動収集に失敗する場合があります。失敗した場合、手動でデータの収集を行ってください。 以下に発生例を示します。
  - ・ 本ソフトウェアの処理中に自動収集のタイミングを過ぎ、処理が完了せずに自動収集が行われないまま1時間以上経過した。
  - ・他のアプリケーション、ソフトウェアが CPU、RAM、HDD を利用して RAM 不足が発生した。
  - ・低速な HDD を利用している。(処理が遅い)
  - ・通信速度が遅い環境で収集元の EcoServer IIIと HTTP 通信を行う。
  - ・1度も手動診断を行わずに自動診断を行う。(診断していない日を長期間診断すると処理に時間がかかります)
  - ・帳票自動出力が自動診断実行時刻付近に設定されている。(帳票出力、自動診断は処理に時間がかかります)

# 6.2 自動収集について

自動収集の動作について説明します。

## 6.2.1 自動収集の基準時刻

収集元からのデータ収集は、PCの現在時刻を基準に行います。

収集元の時刻と PC の時刻が異なっている場合、最新のロギングファイルの収集に失敗することがあります。

収集元と PC は、定期的に時刻合わせを行うようにしてください。

\* 収集元が Edgecross の場合、Edgecross より PC の時刻が早い場合、収集元からデータを収集できない可能性があります。

## 6.2.2 自動収集対象のファイル

収集する最新ファイルは下表になります。

収集元	ロギングファイル	最新ファイル
EcoServerⅢ	ズーム 1 分データファイル	PCの時計の1時間前の時刻
	デマンド(日次)データファイル	PCの時計の1時間前の日付
Edgecross	ヒストリカルデータファイル	ファイル名をファイルの番号の昇順で並べて最後尾のファイル *1

\*1: 収集対象のヒストリカルデータファイルに関して、以下の点にご注意ください。

● 先頭の番号が"0000001"で最後尾の番号が"FFFFFFF"の場合、"FFFFFFF"の次が"0000001"として並び替え、最新のファイルを決定します。

●接頭語の変更やエラー等により収集されていない、最新ではないファイルは手動で収集する必要があります。

# 6.3 データファイル自動出力について

データファイル自動出力の動作について説明します。

## 6.3.1 出力ファイル

出力ファイルは【5.3 出力】にて設定した設定値ごとにファイル出力します。 出力ファイル名は設定値の No.で作成するため、出力先に同じ No.のファイルが存在する場合は上書き保存されます。 (ファイルフォーマットについては【12.1 ファイルフォーマット】を参照ください。

## 6.3.2 出力データの期間

す。

自動収集を実行するたび、日集計期間から自動収集を行った時間帯までの 15/30/60 分毎データを出力します。 以下はデータ周期が 15 分、日集計期間が 0:00、EcoServerⅢ自動ファイル収集時刻が 10 分(毎時)の場合の動作例で

日集計期間と同じ時間帯に自動収集を行った場合は前日分のデータを出力し、以降は当日分の日集計期間から自動収集を行った時間帯までのデータを出力します。



自動収集実行時刻	データ出力期間
2/20 0:10	$2/19~0:15~\sim~2/20~0:00$
2/20 1:10	$2/20\ 0:15\ \sim\ 2/20\ 1:00$
:	:
2/20 23:10	2/20 0:15 ~ 2/20 23:00
2/21 0:10	2/20 0:15 ~ 2/21 0:00

# 6.4 自動診断について

自動診断は、省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能です。

自動診断の動作について説明します。

# 6.4.1 自動診断のタイミング

1日に1度、自動収集後に自動診断を行います。 ただし、自動収集時刻が「日集計期間(時)+2時間」以降の場合に行います。

# 6.4.2 自動診断の動作内容

自動診断では、以下の処理を自動で実行します。

- エネルギーロス診断 (【7.3.3 項】参照)
- エネルギーロス要因診断 (【7.4.5 項】参照)

この時診断する省エネ視点は、【7.2 項】にてチェックを入れた省エネ視点になります。 また、診断期間は前日を終了日とした、前回手動診断時の設定日数分になります。 自動診断を行う前に、予め手動で診断を行ってください。

例:前回手動診断時の診断期間が2020/1/1~2020/1/15(15日間)の場合自動診断時の診断期間は、現在日の15日前~前日(15日間)になります。

# 7. 診断

## 本画面は省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能です。

この章では、診断画面での操作について説明します。

診断画面では、診断設定で登録した設備に対してエネルギーロス診断や、省エネ活動の改善効果を確認することができます。 左メニューの「診断」ボタンをクリックすると診断画面に遷移します。

EcoA	Adviser -	診断					_	×
۲	エネルギー	口ス診断 改善効果確認						
2	<b>。</b> 診断	<ul> <li>● 重点5視点</li> <li>○ 待機・休憩時エネルギーロス</li> </ul>	<b>於</b> 詳細設定	開始日 2020/07/19 ▼ 終了日 2020/09/17 ▼	収集状況確認	診断パネル		
1.0	診断	省工不視点		診断期間	診断元データ	パネル管理		
6								
\$								

# 7.1 概要

診断機能の概要について説明します。

診断機能では、【4.2 診断設定】にて設定した設備のエネルギーロスを診断します。

エネルギーロスの診断は省エネ視点の値を算出して行います。省エネ視点については次ページの【省エネ視点とは?】を参照してください。

診断にはエネルギーロス抽出とエネルギーロス要因診断の2種類があります。

・エネルギーロス抽出

設備ごとに各省エネ視点の値を診断し、金額換算します。

また、その結果から設備ごとのエネルギーロスを比較し、ランキングを行います。

・エネルギーロス要因診断

省エネ重点 5 視点について、時刻・曜日・生産数などの要素がどの程度エネルギーロスの発生要因となっているかを診断します。 また、生産品種などのエネルギーロス発生要因となる情報をあらかじめ設定することで、それらの要素も含めて要因を診断します。 ユーザは AI によるエネルギーロス要因診断の結果に対して有効性の評価を行うことで、AI は次の診断時に評価内容を考慮して 診断を行います。

# ■省エネ視点とは?

省エネ視点(省エネ重点 5 視点、待機・休憩時エネルギーロス)は以下の値を表しています。 診断機能ではこれらの値から、設備のどこにエネルギーロスが発生しているかを診断します。

	名称	詳細
省エネ重点	(1) 設備立上時間口ス	設備が ON 状態へ変化してから生産開始までの時間です。
5 視点	(2) 設備立下時間口ス	生産終了してから設備が OFF 状態へ変化するまでの時間で
		す。
	(3-1) ユーティリティ立上時間ロス	ユーティリティが ON 状態へ変化する時間と、設備が ON 状態
		へ変化する時間の差です。
		設備が ON 状態へ変化したあとにユーティリティが ON 状態へ
		変化した場合、負の値で算出します。
	(3-2) ユーティリティ立下時間ロス	ユーティリティが OFF 状態へ変化する時間と、設備が OFF 状
		態へ変化する時間の差です。
		ユーティリティが OFF 状態へ変化したあとに設備が OFF 状態
		へ変化した場合、負の値で算出します。
	(4) 原単位	生産開始から生産終了までの間の原単位です。
	(5) 生産ロス時間割合	1日のうち、生産開始から生産終了までの間で生産していない
		時間の割合です。
		* 休憩時間中のデータも含めて算出します。
待機・休憩	(1) 待機時エネルギーロス(設備)	設備が OFF 状態の間の設備の電力量です。
時エネルギー	(2) 待機時エネルギーロス(ユーティリティ)	ユーティリティが OFF 状態の間のユーティリティの電力量です。
גם	(3)休憩時エネルギーロス(設備)	休憩時間中の設備の電力量です。
		* 生産の有無に関係なく算出します。
	(4)休憩時エネルギーロス(ユーティリティ)	休憩時間中のユーティリティの電力量です。
		* 設備の ON/OFF 状態や生産の有無に関係なく算出しま
		व.

\*1: 生産開始、生産終了は次の条件に該当する時刻になります。 生産開始:設備立上げ後、最初に生産数がカウントされた時刻 生産終了:設備立下げ前、最後に生産数がカウントされた1分後の時刻

\*2:設備の ON/OFF 状態は「設備 OFF 電力量閾値」、ユーティリティの ON/OFF 状態は「ユーティリティ OFF 電力量閾値」に よって判断されます。

詳細は【4.2.2 設備の登録・変更】を参照してください。

<省エネ重点5視点>



<待機・休憩時エネルギーロス>



# 7.2 エネルギーロス診断の設定

自動診断、手動診断時に診断する省エネ視点を設定します。

#### (1) 「詳細設定」ボタンをクリックします。

EcoA	Adviser - 膨	断				-	×
۲	エネルギーロ	ス診断 改善効果確認					
	<b>。</b> 診断	<ul> <li>● 重点5視点</li> <li>○ 待機・休憩時エネルギーロス</li> </ul>	開始日 2020/07/24 ▼ 終了日 2020/09/22 ▼	収集状況確認	<ul> <li>診断パネル</li> </ul>		
di i	診断	省工术視点	診断期間	診断元データ	パネル管理		
$\bigcirc$							
₽							

## (2) 以下の画面が表示されます。

## 診断に使用する省エネ視点をクリックして 、マークをつけ、「OK」ボタンをクリックします。

「キャンセル」ボタンや「×」ボタンから画面を閉じた場合、設定は保存されません。

省工不視点詳細設定	×	
エネルギーロス診断に使用する省エネ視点を選択してください。		
重点5視点		
☑ (1)設備立上時間ロス	🗹 (2)設備立下時間ロス	
☑ (3-1)ユーティリティ立上時間ロス	🗹 (3-2)ユーティリティ立下時間ロス	
☑ (4)原単位	☑ (5)生産□ス時間割合	
待機・休憩時エネルギーロス		
☑ (1)待機時エネルギーロス(設備)	🗹 (2)待機時エネルギーロス(ユーティリティ)	
☑ (3)休憩時エネルギーロス(設備)	☑ (4)休憩時エネルギーロス(ユーティリティ)	
	OK キャンセル	

- \* デフォルトではすべて ✔ マークがついています。
- \* 運用中に設定を変更する場合は【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】を参照してください。
- \* 全設備共通の設定です。設備ごとに異なる設定はできません。

# 7.3 エネルギーロス診断の実行(手動診断)

登録した設備に対して、手動でエネルギーロス診断を行います。

診断は「エネルギーロス診断」タブから行います。

Eco	Adviser -	診断		-	×
۲	エネルギー	ロス診断 改善効果確認			
2	<b>》</b> 診断	<ul> <li>● 重点5視点</li> <li>○ 待機・休憩時エネルギーロス</li> </ul>	課題治日     2020/07/19     マ       詳細設定     終了日     2020/09/17     マ   収集状況確認 診断パネル		
di i	診断	省工术視点	診断期間 診断元データ パネル管理		
6					
\$					

#### 7.3.1 診断に使用するデータの確認・収集

診断には診断元データを使用します。

診断元データは 62 日まで保存できます。

収集元からのデータ収集時に、収集を行った期間の最終日から 62 日前までのデータが保存されます。

62 日以上の期間を診断したい場合、収集と診断を複数回行ってください。

(例:2020/6/1~2020/8/31 まで診断したい場合、1 回目は 2020/6/1~2020/7/31 で収集・診断し、2 回目は 2020/8/1~2020/8/31 で収集・診断します。)

そのため、診断前に診断したい期間の診断元データが保存されているか確認します。

## 補足

診断元データは収集元から収集した1分毎のデータになります。

保存期間は最後に収集した日から過去 62 日間です。保存期間以外のデータは削除されます。

例1:2019/11/1~2019/12/31、2020/1/1~2020/1/31の順番で収集した時

保存期間は 2019/12/1~2020/1/31(削除されるデータは 2019/11/1~2019/11/30)になります。

例 2:2019/12/1~2020/1/31、2019/11/1~2019/11/30の順番で収集した時

保存期間は 2019/9/30~2019/11/30(削除されるデータは 2019/12/1~2019/1/31)になります。

\* 複数の収集元からの収集を順次行う際も同様になります。例えば、収集元 1 から 7/1~8/31 を収集し、その後収集元 2 から 7/1~8/15 を収集すると、収集元 1 の 8/16~8/31 のデータが削除されます。この場合、先に収集元 2 を収集し、その後収集 元 1 を収集すると、両方のデータを保存できます。

## (1) 「収集状況確認」ボタンをクリックします。

EcoA	Adviser -	診断		-	×
۲	エネルギー	口ス診断 改善効果確認			
2	診断	<ul> <li>● 重点5視点</li> <li>○ 待機・休憩時エネルギーロス</li> </ul>	議始日         2020/07/19         ▼         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●         ●		
10	診断	省工术視点	診断期間 診断元データ パネル管理		
6)					
9					
\$					

#### (2) 以下の画面が表示されます。

現在保存している診断元データを表示します。

√マークがついている箇所が保存されている診断元データです。

断元データ収集	默況	
: 収集済		
:未収集		
収集元ID,	1,	2,
収集元名称	基板製造	金属部品
2020/02/29	$\checkmark$	
2020/03/01	$\checkmark$	
2020/03/02	$\checkmark$	
2020/03/03	$\checkmark$	
2020/03/04	$\checkmark$	
2020/03/05	$\checkmark$	
2020/03/06	$\checkmark$	
2020/03/07	$\checkmark$	
2020/03/08	$\checkmark$	
2020/03/09	$\checkmark$	
2020/03/10	$\checkmark$	
2020/03/11	$\checkmark$	
2020/03/12	$\checkmark$	
2020/03/13	$\checkmark$	
2020/03/14	$\checkmark$	
2020/03/15	$\checkmark$	
2020/03/16	$\checkmark$	
2020/03/17	$\checkmark$	
2020/03/18	$\checkmark$	
2020/03/19	$\checkmark$	
2020/03/20	$\checkmark$	
2020/03/21	$\checkmark$	

診断したい期間について、すべての収集元に、マークがついている場合、【7.3.2 診断期間の設定】に進んでください。 診断したい期間の中で、マークがついていない箇所がある場合、【5.1 手動収集】にて、該当日付のデータを収集元から収 集してください。

\* 該当日付のデータが1つでもあれば√マークがつきます。

ただし、該当日付の診断には連続 2 時間以上のデータが必要なため、√マークがついていても診断結果が表示されない 場合がありますのでご注意ください。

# 7.3.2 診断期間の設定

プルダウンから診断の開始日、終了日を選択します。 LECOAdviser - 診断 – 🗆 X ۲ エネルギーロス診断 改善効果確認 \$ 開始日 2020/07/19 þ \* ● 重点5視点
 ○ 待機・休憩時エネルギーロス 2 収集状況確認 診断パネル 診断 詳細設定 終了日 2020/09/17 Ŧ 診断 省I不視点 診断期間 診断元データ パネル管理 di.  $\bigcirc$ \$ 項目 詳細 開始日 診断期間の開始日をプルダウンから設定します。 診断期間の終了日をプルダウンから設定します。 終了日

\* 診断期間は最大 366 日です。

# 7.3.3 エネルギーロス診断の実行

「診断」ボタンをクリックします。

診断が実行され、画面に診断結果が表示されます。

診断結果の見方については【7.4 エネルギーロス診断の結果確認】を参照ください。

\* 診断を中断したい場合、ウィンドウ右上の「×」ボタンをクリックして本ソフトウェアを終了してください。(【3.1.2 終了】参照) 中断した場合、その時の診断は無効となり保存されません。

🗳 EcoA	Adviser - 🛙	诊断					_	$\times$
۲	エネルギーロ	1入診断 改善効果確認						
	<b>》</b> 診断	<ul> <li>● 重点5視点</li> <li>○ 待機・休憩時エネルギーロス</li> </ul>	<b>禁</b> 詳細設定	開始日 2020/03/01 ▼ 終了日 2020/04/30 ▼	収集状況確認	また。 診断パネル		
	診断	省工不視点		診断期間	診断元データ	パネル管理		
6								
⇔								

# 7.4 エネルギーロス診断の結果確認

エネルギーロス診断結果の見方や操作について説明します。



番号	診断結果	詳細	参照項
(1)	<b>少エンカよっわりまう</b>	エネルギーロス診断の結果を表示する省エネ視点を選択します。	7 / 1 百
(1)	自工不悦品の切り官え	選択した省エネ視点によって(2)~(5)の表示が切り替わります。	7.4.1 項
		設備単位でエネルギーロスのランキングを表示します。	
(2)	(2) エネルキーロス ワーストランキング	表中から設備を選択することで、選択した設備に関する「省エネ視点の値」、	7.4.2 項
		「省エネ視点のグラフ表示」、「エネルギーロス要因診断」が表示されます。	
(2)	少エンターの店	エネルギーロスワーストランキングにて選択した設備について、各省エネ視点の	フィン西
(3)	自工不悦県の恒	値を表示します。	7.4.3 項
(4)	少エンタートのグニフキニ	エネルギーロスワーストランキングにて選択した設備について、各省エネ視点の	7 4 4 西
(4)	省エイ祝県のクリノ衣小	グラフを表示します。	7.4.4 坝
(5)		事前に設定されたエネルギーロス発生要因を、エネルギーロスの関わりが大き	╴╸╸┍
(5)	⊥イルキー□人要因診断	い順に表示します。	/.4.5 項

## 7.4.1 省エネ視点の切り替え

表示する診断結果を省エネ重点 5 視点または、待機・休憩時エネルギーロスに切り替えます。 結果はそれぞれ【7.2 エネルギーロス診断の設定】にて選択されている省エネ視点のみを表示します。

ラジオボタンから省エネ視点を選択します。以下は重点 5 視点を選択している場合の画面です。



#### 以下は待機・休憩時エネルギーロスを選択しているときの画面です。

🜃 EcoA	Adviser -	診断									- □ >	×
۲	エネルギー	エネルギーロス診断 改善効果確認										
	<b>。</b> 診断	<ul> <li>○ 重点</li> <li>● 待機</li> </ul>	気5視点 幾・休憩時エネルギー	-07		<b>禁</b> 詳細設定	開始日 2020/03/01 終了日 2020/04/30	L •	収集状況	<ul><li>確認</li><li>診断パネル</li></ul>		
1.1	診断		省	エネ視	<u>ج</u>		診断期間		診断元デ	ータ パネル管理		
	設備エネ, ワーストラ	ルギーロス ンキング	Q		診断期間設備名	間 : 2020/03/01- : 基板製造エリア	2020/04/30 7 1号ライン				C	)
	順位	ID 1 1	設備名 基板製造Tリア		Ŋ* 77	日付	(1)待機時エネルギー ロス(設備) [kWh]	(2)待機時コ ロス(ユーティ [kWh]	にネルギー (リティ <b>)</b>	(3)休憩時エネルギー ロス(設備)	· (4)休憩時エネルギーロス(ユ ーティリティ)	
		2 2	基板製造エリア		di i	2020/03/01	0		0		1	^
		3 3	基板製造エリア		di i	2020/03/02	1.0966		0.0442			
						2020/03/03	3.5019				×	~
					省工才初	点	: (1)待機時エネルキ				-	
						換算金	額[円/年] : 10,314					
*				1		<削 ・終業 ・でき ・夜間	威アドバイス> ≦前に機器のスイッチオフの行 れば元電源のブレーカオフ 秒休日に稼働している機	敵底 器の停止				
					省エネ	視点別エネルギーロ	スグラフ				^	
						220 03 01 0:00:00		<sup>2</sup> 020/03/26 0:00 1 0:00:00	2020/03 0:00 0:00	2020 08/10 0:00:00 b	2200420 00000 0000000000000000000000000	

7.4.2 エネルギーロスワーストランキング

設備をエネルギーロスの総量順でランキングします。

EcoA	Adviser - 診断		– 🗆 ×
۲	エネルギーロス診断 改善効果確認		
	<ul> <li>● 重点5視点</li> <li>診断</li> <li>○ 待機・休憩時エネルギーロ</li> </ul>		
	診断 省工	総新期間 診断元データ パネル管理	
6	設備エネルギーロス ワーストランキング	診断期間: 2020/03/01-2020/04/30 設備名: 基板製造エリア 1号ライン	
	順位         ID         設備名           1         1         基板製造エリア           2         2         基板製造エリア           2         2         基板製造エリア	11)設備立上時     (2)設備立上時     ディ立上時間の     ディ立上時間の     ディ立上時間の     (4)原単位       10ス     周0ス     ス     ス     ス     (4)原単位       (か)     [か]     [か]     [か]     [か]	(5)生産ロス時間 割合 [%]
	3 3 空似地巨工77	<b>1</b> 2020/0··· 220 <u>14</u> <u>36</u> <u>41</u> 0.203	32 7 🗸
		省エネ視点 : (1)股備立上時間ロス *	エネルギーロス要因診断
			^
<b>\$</b>			保存
		300 200 100 2020/03/05 6:27 2020/03/05 6:27 2020/03/05 6:27 2020/03/12 6:27 2020/03/26 4:59 2020/04/09 6:56 2020/04/09 6:56	/16 6:26 2020/04/23 6:26

■ ランキング表をパネルとして保存

現在表示しているランキング表を診断パネルとして保存します。 保存した診断パネルはダッシュボードに使用することができます。



(2) 以下の画面が表示されます。

No.	診断パネル名		更新日時	
1	基板製造エリア 1号	ライン エネ	2020/09/18 1	5:30:29
2	基板製造エリア 1号		. 2020/09/18 1	7:11:42
3	<空>			
4	<空>			
5	<空>			
6	<空>			
7	<空>			
8	<空>			
9	<空>			
10	<空>			
11	<空>			
12	<空>			
13	<空>			
14	<空>			
15	<空>			
16	<空>			
17	<空>			
18	<空>			
19	<空>			
20	<空>			
21	<空>			
22	<空>			~

- (3) 保存したい場所を選択し、「保存」ボタンをクリックします。
- (4) 以下の画面が表示されます。

登録したい診断パネル名を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

保存	×
診断パネル名を入力してください。	
Panel	
OK         キャンセル	

(5) 保存が完了すると画面が閉じます。

# 7.4.3 省エネ視点の値

設備の省エネ視点の値を表形式で表示します。

# ■ 表

# 表について説明します。

診断期間設備名	間: 2020/03/01-2 : 基板製造エリア	020/04/30 1号ライン (2)					(3)	
1577	日付	(1)設備立上時間ロス [分]	(2)設備立下時間ロス [分]	(3-1)ユーティリティ立上 時間ロス [分]	(3-2)ユーティリティ立ト 時間ロス [分]	(4)原単位 [kWh/個]	(5)生産ロス時間割合 [%]	
	2020/03/01							<b></b>
di i	2020/03/02					0.2032		7
dt	2020/03/03	152		0	6			6
. II	2020/03/04		0		0			8
di	2020/03/05		13	-9		0.22755	15.	.1
di	2020/03/06	96	3	-11		0.18813	7.	.8
. II	2020/03/07							
. II	2020/03/08							
di	2020/03/09	100		8		0.22546	10.	.1
	2020/03/10	103	4	-11	63	0.23312	10.	7 🔻

番号	名称	詳細
(1)	診断期間	診断時に設定した診断期間を表示します。(【7.3.2 項】参照)
(2)	乳供力	現在表示している設備を表示します。
(2)	設備名	表示する設備は、エネルギーロスワーストランキングにて選択した設備になります。
(3)	省工ネ視点	診断時に設定した省エネ視点を表示します。(【7.2 項】、【7.4.1 項】参照)
(4)	(古 * 1	各省エネ視点の値を表示します。
(4)	1追 ↑1	┃   その日のうちに一度でも悪化箇所 <sup>*2</sup> があった場合、赤字(アンダ−バ−付)で表示します。

\*1:生産ロス時間割合、原単位を除き、各省エネ視点はその日の合計値を表示します。 待機・休憩時エネルギーロスの休憩時エネルギーロスは合計値を表示します。

\*2:省エネ重点 5 視点を表示している場合の機能になります。 悪化箇所とは、任意の値(閾値)以上のエネルギーロスが発生している箇所を指します。 ただし、閾値が 0 の場合、実際はエネルギーロスがなくても悪化箇所として抽出される可能性があります。 悪化箇所を判定する閾値の設定については【7.4.4 項】を参照ください。 ■ 電力量・生産数グラフを表示

診断期間のうち、PCの現在時刻から過去366日分は電力量・生産数グラフを表示することができます。

\* 電力量・生産数グラフは1画面までしか表示できません。 複数画面を表示しようとした場合、メッセージが表示され、グラフは表示されません。

\* 電力量・生産数グラフの表示には該当日付の診断元データが必要です。



#### 表内から、グラフ表示したい日付の横にある (1)

彩虹翔	a] : 2020/03/01-2	020/04/30					
設備名	: 基板製造エリア	1号ライン					0
157	日付	(1)設備立上時間ロス [分]	(2)設備立下時間ロス [分]	(3-1)ユーティリティ立上 時間ロス [分]	(3-2)ユーティリティ立下 時間ロス [分]	(4)原単位 [kWh <i>/</i> 個]	(5)生産ロス時間割合 [%]
alt (	2020/03/01						
alt (	2020/03/02					0.2032	7
alt i	2020/03/03	152		0	6		
alt (	2020/03/04		0		0		
alt i	2020/03/05		13	-9		0.22755	15.1
- di	2020/03/06	96	3	-11		0.18813	7.8
alt i	2020/03/07						
alt (	2020/03/08						
ılı -	2020/03/09	100		8		0.22546	10.1
	2020/03/10	103	4	-11	63	0.23312	10.7

# (2) 以下の画面が表示されます。



# グラフの見方と操作は以下になります。

項目	詳細					
縦軸	グラフのスケールを表示します。縦軸の表示方法は次の2種類あります。					
	● エネルギー計測点、ユーティリティ計測点のグラフを異なる縦軸で表示する方法(デフォルト)					
	● エネルギー計測点、ユーティリティ計測点を1つの縦軸で表示する方法					
	グラフごとに縦軸を表示する場合、左からエネルギー計測点、ユーティリティ計測点、生産数の順番に表示しま					
	す。					
	*「縦軸切換え」ボタンによって、表示方法を変更できます。					
横軸	該当日付の日集計期間(時)から翌日の日集計期間(時)までを表示します。					
	(グラフのサンプリング間隔は1分です)					
縦軸切換え	縦軸の表示方法を切り替えます。					

# ■ 省エネ視点の値をパネルとして保存

現在表示している省エネ視点の表を診断パネルとして保存します。 保存した診断パネルはダッシュボードに使用することができます。

(1)   自工不悦県の衣の石工にめる     (ダッシュホートアイコン)をクリックします。								
診断期間	診断期間: 2020/03/01-2020/04/30							
設備名	2備名 : 基板製造エリア 1号ライン							$\bigcirc$
Ŋ*77	日付	(1)設備立上時間ロス [分]	(2)設備立下時間ロス [分]	(3-1)ユーティリティ立上 時間ロス [分]	(3-2)ユーティリティ立下 時間ロス [分]	(4)原単位 [kWh/個]	(5)生産ロス時間割合 [%]	
	2020/03/01							*
	2020/03/02					0.2032		7
. di	2020/03/03	152		0	6			<u>18.6</u>
	2020/03/04		0		0			<u>24.8</u>
	2020/03/05		13	-9		0.22755		15.1
. di	2020/03/06	96	3	-11		0.18813		7.8
	2020/03/07							
	2020/03/08							
, di	2020/03/09	100		8		0.22546		10.1
	2020/03/10	103	4	-11	63	0.23312		10.7 -

# (1) 省エネ視点の表の右上にある (ダッシュボードアイコン)をクリックします。

# (2) 以下の画面が表示されます。

1 $\langle \Xi \rangle$ 2 $\langle \Xi \rangle$ 3 $\langle \Xi \rangle$ 5 $\langle \Xi \rangle$ 6 $\langle \Xi \rangle$ 7 $\langle \Xi \rangle$ 8 $\langle \Xi \rangle$ 9 $\langle \Xi \rangle$ 10 $\langle \Xi \rangle$ 11 $\langle \Xi \rangle$ 12 $\langle \Xi \rangle$ 13 $\langle \Xi \rangle$ 14 $\langle \Xi \rangle$ 15 $\langle \Xi \rangle$ 16 $\langle \Xi \rangle$ 19 $\langle \Xi \rangle$ 11 $\langle \Xi \rangle$ 12 $\langle \Xi \rangle$ 13 $\langle \Xi \rangle$ 14 $\langle \Xi \rangle$ 15 $\langle \Xi \rangle$ 16 $\langle \Xi \rangle$ 17 $\langle \Xi \rangle$ 18 $\langle \Xi \rangle$ 20 $\langle \Xi \rangle$ 21 $\langle \Xi \rangle$	No.	診断パネル名	更新日時	
2 $\langle e_{2} \rangle$ 3 $\langle e_{2} \rangle$ 4 $\langle e_{2} \rangle$ 5 $\langle e_{2} \rangle$ 6 $\langle e_{2} \rangle$ 7 $\langle e_{2} \rangle$ 8 $\langle e_{2} \rangle$ 9 $\langle e_{2} \rangle$ 10 $\langle e_{2} \rangle$ 11 $\langle e_{2} \rangle$ 12 $\langle e_{2} \rangle$ 13 $\langle e_{2} \rangle$ 16 $\langle e_{2} \rangle$ 17 $\langle e_{2} \rangle$ 18 $\langle e_{2} \rangle$ 20 $\langle e_{2} \rangle$ 21 $\langle e_{2} \rangle$	1	<空>		1
3 < 22 > $4 < 22 >$ $5 < 22 >$ $6 < 22 >$ $7 < 22 >$ $8 < 22 >$ $9 < 22 >$ $10 < 22 >$ $11 < 22 >$ $12 < 22 >$ $13 < 22 >$ $14 < 22 >$ $15 < 22 >$ $16 < 22 >$ $17 < 22 >$ $18 < 22 >$ $19 < 22 >$ $20 < 42 >$ $20 < 42 >$	2	<空>		
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	3	<空>		
5 < 22 > $6 < 22 >$ $7 < 22 >$ $8 < 22 >$ $9 < 22 >$ $10 < 22 >$ $11 < 22 >$ $12 < 22 >$ $13 < 22 >$ $14 < 22 >$ $15 < 22 >$ $16 < 22 >$ $17 < 22 >$ $18 < 22 >$ $19 < 22 >$ $20 < 22 >$ $21 < 22 >$	4	<空>		
6 < 2 > $7 < 2 >$ $8 < 2 >$ $9 < 2 >$ $10 < 2 >$ $11 < 2 >$ $12 < 2 >$ $13 < 2 >$ $14 < 2 >$ $15 < 2 >$ $16 < 2 >$ $17 < 2 >$ $18 < 2 >$ $19 < 2 >$ $20 < 2 >$ $21 < 2 >$	5	<空>		
7 $\langle 2 \rangle$ 8 $\langle 2 \rangle$ 9 $\langle 2 \rangle$ 10 $\langle 2 \rangle$ 11 $\langle 2 \rangle$ 12 $\langle 2 \rangle$ 13 $\langle 2 \rangle$ 14 $\langle 2 \rangle$ 15 $\langle 2 \rangle$ 16 $\langle 2 \rangle$ 17 $\langle 2 \rangle$ 18 $\langle 2 \rangle$ 19 $\langle 2 \rangle$ 20 $\langle 2 \rangle$ 21 $\langle 2 \rangle$	6	<空>		
8 < 2 > $9 < 2 >$ $10 < 2 >$ $11 < 2 >$ $12 < 2 >$ $13 < 2 >$ $13 < 2 >$ $14 < 2 >$ $15 < 2 >$ $16 < 2 >$ $17 < 2 >$ $18 < 2 >$ $19 < 2 >$ $20 < 2 >$ $21 < 2 >$	7	<空>		
9 $< 2 >$ 10 $< 2 >$ 11 $< 2 >$ 12 $< 2 >$ 13 $< 2 >$ 14 $< 2 >$ 15 $< 2 >$ 16 $< 2 >$ 17 $< 2 >$ 18 $< 2 >$ 19 $< 2 >$ 20 $< 2 >$ 21 $< 2 >$	8	<空>		
10 $< 2 >$ 11 $< 2 >$ 12 $< 2 >$ 13 $< 2 >$ 14 $< 2 >$ 15 $< 2 >$ 16 $< 2 >$ 17 $< 2 >$ 18 $< 2 >$ 19 $< 2 >$ 20 $< 2 >$ 21 $< 2 >$	9	<空>		
11 $\langle \mathfrak{D} \rangle$ 12 $\langle \mathfrak{D} \rangle$ 13 $\langle \mathfrak{D} \rangle$ 14 $\langle \mathfrak{D} \rangle$ 15 $\langle \mathfrak{D} \rangle$ 16 $\langle \mathfrak{D} \rangle$ 17 $\langle \mathfrak{D} \rangle$ 18 $\langle \mathfrak{D} \rangle$ 19 $\langle \mathfrak{D} \rangle$ 20 $\langle \mathfrak{D} \rangle$ 21 $\langle \mathfrak{D} \rangle$	10	<空>		
12 $\langle 2 \rangle$ 13 $\langle 2 \rangle$ 14 $\langle 2 \rangle$ 15 $\langle 2 \rangle$ 16 $\langle 2 \rangle$ 17 $\langle 2 \rangle$ 18 $\langle 2 \rangle$ 19 $\langle 2 \rangle$ 20 $\langle 2 \rangle$ 21 $\langle 2 \rangle$	11	<空>		
13 $< 2 >$ 14 $< 2 >$ 15 $< 2 >$ 16 $< 2 >$ 17 $< 2 >$ 18 $< 2 >$ 20 $< 2 >$ 21 $< 2 >$	12	<空>		
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	13	<空>		
15 $< 2 >$ 16 $< 2 >$ 17 $< 2 >$ 18 $< 2 >$ 19 $< 2 >$ 20 $< 2 >$ 21 $< 2 >$	14	<空>		
16     <2>       17     <2>       18     <2>       19     <2>       20     <2>       21     <2>	15	<空>		
17     <2>       18     <2>       19     <2>       20     <2>       21     <2>	16	<空>		
18     <2>       19     <2>       20     <2>       21     <2>	17	<空>		
19     <空>       20     <空>       21     <空>	18	<空>		
20 <空> 21 <空>	19	<空>		
21 <空>	20	<空>		
	21	<空>		
22 <空>	22	<空>		

(3) 保存したい場所を選択し、「保存」ボタンをクリックします。

# (4) 以下の画面が表示されます。

登録したい診断パネル名を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

保存	$\times$
診断パネル名を入力してください。	
Panel	
OK         キャンセル	

(5) 保存が完了すると画面が閉じます。

## 7.4.4 省エネ視点のグラフ表示

選択した省エネ視点のグラフを表示します。

また、選択した省エネ視点が省エネ重点5視点の場合、エネルギーロス要因診断(【7.4.5項】参照)が表示されます。

■ 省エネアドバイス

選択した省エネ視点が待機・休憩時エネルギーロスの場合、「削減効果」、「削減アドバイス」を表示します。

削減効果は以下を表示します。

換算金額[\*\*\* /年]:XX

(\*\*\*は【4.2.4 項】にて設定した通貨単位、XX はエネルギーロスの量を金額換算した値です。)



# ■ 詳細グラフ



選択した省エネ視点によって、次のように表示するグラフが異なります。

(3) 休憩時エネルギーロス(設備)

(4) 休憩時エネルギーロス(ユーティリティ)

また、選択した省エネ視点が省エネ重点 5 視点の場合、省エネ視点の値を青色の棒グラフで表示し、閾値をオレンジ色の線で表示します。

閾値以上の箇所は悪化箇所として記録されます。

設定を行うには閾値を選択または入力し、「保存」ボタンをクリックします。

なお、閾値が0の場合、実際はエネルギーロスがなくても悪化箇所として抽出される可能性があります。

\* 運用中に設定を変更する場合は【12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作】を参照してください。

設定内容		詳細	
自動閾値 厳しめ		データから閾値を自動算出します。	
標準(デフォルト)		悪化箇所の抽出を増やしたい場合は厳しめに設定してください。悪化箇所の抽出	
緩め		を減らしたい場合は緩めに設定してください。	
手動閾値		任意の値を入力し、それを閾値とします。	
(設定範囲:-9999999999999.999			
$\sim$ 99999999999999)			

保存が完了すると以下のメッセージが表示されます。

EcoAdviser	~
閾値の保存に成功しました。変更を有効にするには、診断ボタンを押下ください	۱.
OK( <u>O</u> )	

## 7.4.5 エネルギーロス要因診断

省エネ視点のグラフ表示(【7.4.4 項】参照)にて選択した省エネ視点が省エネ重点 5 視点の場合に使用できる機能です。 対象の省エネ視点について、事前に登録されたエネルギーロス発生要因のランキングおよびデータのグラフ表示を行います。 ランキングの結果や詳細条件を省エネ改善活動や原因特定に役立てることにより、効果的な省エネが行えます。



# ■ ランキング表の見方

以下にエネルギーロス要因診断結果の見方の例を示します。

\* エネルギーロス発生要因(詳細)に該当するデータ数が少ない場合は「偶然」と判断し、ランキング表に表示しません。

表示項目	詳細
順位	関連性の高い順にランキングした順位を示します。
	* ランキングの詳細は次ページの【■ ランキングの基準と評価の方法】を参照してくだ
	さい。
エネルギーロス発生要因(種別)	エネルギーロス発生要因を示します。
エネルギーロス発生要因(詳細)	エネルギーロス発生要因の詳細データを示します。
期待改善効果	該当するエネルギーロスを改善した場合の期待効果を示します。
この情報は有効でしたか?	該当エネルギーロス発生要因の情報に対する評価を行います。
	評価の詳細は次ページの【■ ランキングの基準と評価の方法】を参照してください。

エネルギーロ	ス要因診断				$\Box$ $\times$
診断期間: 2020/03/01 - 2020/04/30 設備名: 基板製造エリア 1号ライン 省エネ現点: (1)設備立上時間ロス					Q
順位	エネルギーロス発生要因(種別)	エネルギーロス発生要因(詳細)	期待改善効果[円/年]	この情報は有	「効でしたか?
1	生産開始時刻	9[時]	1,344	(はい	○ いいえ
2	生産数 (前日)	210~420[個]	1,477	<u>○ (</u> まい	○ いいえ
3	設備立上時刻	4[時]	1,077	<u>○ (</u> まい	() いいえ
4	生産数 (当日)	424~467[個]	734	(はい	() いいえ
5	曜日	木	2,462	(はい	() いいえ
+	+ 評価の適用				

順位	詳細
1	「9 時~10 時」の設備立上時間口スを改善する
	と、1,344[円/年]の効果が見込まれます。
2	生産数(前日)が「210~420[個]」の設備立
	上時間ロスを改善すると、1,477[円/年]の効果
	が見込まれます。
3	「4 時~5 時」の設備立上時間口スを改善する
	と、1,077[円/年]の効果が見込まれます。
4	生産数(当日)が「424~467[個]」の設備立
	上時間ロスを改善すると、734[円/年]の効果が
	見込まれます。
5	「木曜日」の設備立上時間ロスを改善すると、
	2,462[¥/年]の効果が見込まれます。

■ ランキングの基準と評価の方法

エネルギーロス発生要因は「本ソフトウェアが診断したエネルギーロスの発生しやすさ」と「ユーザからの評価」を基準にランキングされます。

各エネルギーロス発生要因の評価は、表中の「この情報は有効でしたか?」の選択内容によって変化します。 選択内容が評価に反映されるのは「評価の適用」ボタンをクリックし、画面を閉じたときになります。

「閉じる」ボタン、もしくは画面右上の「×」ボタンをクリックすると評価を反映させずに画面を閉じます。

また、評価する前に選択内容を取り消したい場合、選択状態のラジオボタンをもう一度クリックします。

エネルギーロス要因診断 ロ					×	
診断期間: 2 設備名: 基林 省エネ視点:	1020/03/01 - 2020/04/30 反製造エリア 1号ライン (1)設備立上時間ロス					$\bigcirc$
順位	エネルギーロス発生要因(種別)	エネルギーロス発生要因 (詳 細)	期待改善効果[円/年]	この情報は	有効でした	b\?
1	生産開始時刻	9[時]	1,344	(はい	$\bigcirc$ UU	え
2	生産数(前日)	210~420[個]	1,477	(はい	$\bigcirc$ $\iota$	え
3	設備立上時刻	4[時]	1,077	(はい	$\bigcirc$ UV	え
4	生産数(当日)	424~467[個]	734	(はい	$\bigcirc$ LILL	え
5	曜日	木	2,462	(はい	$\bigcirc$ $\iota \iota \iota \iota$	え
➡ 評価の適用						
遅	<b></b> 銀内容	評	価の変化			]
はい		評価が上がりま	きす。			
いいえ		評価が下がりま	き。			
(選択しない)		評価は変わりま	ません。			

# ■ ランキング表示の切り替え

#### 画面左下の「+」、「-」ボタンをクリックすることで、6位以降のエネルギーロス発生要因の表示/非表示を切り替えます。

エネルギーロス要因診断 □ ×					
診断期間: 2020/03/01 - 2020/04/30 設備名: 基板製造エリア 1号ライン 省エネ視点: (1)設備立上時間ロス					
順位	エネルギーロス発生要因(種別)	エネルギーロス発生要因(詳細)	期待改善効果[円/年]	この情報は有多	効でしたか?
1	生産間始時刻	9[時]	1,344	○ はい	○ いいえ
2	生産数(前日)	210~420[個]	1,477	(はい	○ いいえ
3	設備立上時刻	4[時]	1,077	(はい	○ いいえ
4	生産数 (当日)	424~467[個]	734	(はい	○ いいえ
5	曜日	木	2,462	(はい	○ いいえ
+				評価のi	箇用

ボタン	詳細
+	6 位以降の結果があれば表示します。
-	6 位以降を非表示にします。
## ■ ランキング表をパネルとして保存

現在表示しているランキング表を診断パネルとして保存します。 保存した診断パネルはダッシュボードに使用することができます。

(1)	-	ランキング表の右_	上にある 墜	(ダッシュボー	ドアイ	コン)	をり	フリックします。
エネルギ	-0	ス要因診断					×	]
診断期間 設備名: 省エネ視:	: 2 基相 気:	1020/03/01 - 2020/04/30 反製造エリア 1号ライン (1)設備立上時間ロス				-	Q	
順位		エネルギーロス発生要因(種別)	エネルギーロス発生要因(詳 細)	期待改善効果[円/年]	この情報は有	う効でしたか	)\?	
	1	生産開始時刻	9[時]	1,344	(はい	0 いいき	t	
	2	生産数 (前日)	210~420[個]	1,477	(はい	0 いいき	t	
	3	設備立上時刻	4[時]	1,077	(はい	0 61617	t	
	4	生産数 (当日)	424~467[個]	734	(はい	0 いいき	t	
	5	曜日	木	2,462	(はい	0 いいき	t	
				^	-			
+					評価の	適用		

## (2) 以下の画面が表示されます。

No.	診断パネル名	更新日時	
1	<空>		^
2	<空>		
3	<空>		
4	<空>		
5	<空>		
6	<空>		
7	<空>		
8	<空>		
9	<空>		
10	<空>		_
11	<空>		
12	<空>		
13	<空>		
14	<空>		
15	<空>		
16	<空>		
17	<空>		
18	<空>		
19	<空>		
20	<空>		
21	<空>		
22	<空>		

(3) 保存したい場所を選択し、「保存」ボタンをクリックします。

## (4) 以下の画面が表示されます。

登録したい診断パネル名を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

保存		×
診断パネル名を入	カしてください。	
Panel		
	ОК	キャンセル

(5) 保存が完了すると画面が閉じます。

## ■ アドバイス

## ランキング表で選択しているエネルギーロス発生要因に対してアドバイスを表示します。

エネルギー	口ス要因診断				
診断期間: 設備名: 省エネ視点	2020/03/01 - 2020/04/30 基板製造エリア 1号ライン : (1)設備立上時間ロス			0	
順位	エネルギーロス発生要因(種別)	エネルギーロス発生要因(詳 細)	期待改善効果[円/年]	この情報は有効でしたか?	
	1 生産開始時刻	9[時]	1,344	○はい ○いいえ	
	2 生産数(前日)	210~420[個]	1,477	○はい ○いいえ	
	3 設備立上時刻	4[時]	1,077	○はい ○いいえ	
	4 生産数(当日)	424~467[個]	734	○はい ○いいえ	
	5 曜日	木	2,462	○はい ○いいえ	
+	+         評価の適用				
<アドバイン ・生産開始 ませんか? ・例えば、4	(> 時刻別設備立上時間ロス(平均値)グ :産開始時刻_9[時]に関連する、点検	ラフから設備立上時間ロスが少な や段取り等、早すぎる設備立上に	い要因との運用状況を比較! がありませんか ?	して、改善できることがあり く	

#### ■ エネルギーロス発生要因のグラフ表示

ランキング表のエネルギーロス発生要因をクリックすることで、該当エネルギーロス発生要因のデータをグラフ表示します。

170-	-07	〈安囚診	四斤							
断期間 備名:	]: 20 基板 占・(	020/03/0 製造エリア (1)設備立	1 - 2020 ' 1号ライ ト時間ロ	/04/30 ン ス						
111/06/	m • (	1 / 300 108 112		^						
<b>頁</b> 位	:	エネルギー	ロス発生	要因(種別)	エネルギ・ 細)	-ロス発生要因(詳	期待改善	効果[円/年]	この情報は	は有効でしたか
	1	生産開始	時刻		9[時]			1,34	4 (はい	○ いいえ
	2	生産数(i	前日)		210~4	20[個]		1,47	7 (はい	○ いいえ
	3	設備立上	時刻		4[時]			1,07	7 〇はい	○ いいえ
	4	生産数(	当日)		424~4	57[個]		73	4 (はい	○ いいえ
	5	曜日			木			2,46	2 〇 ( <b>は</b> い	○ いいえ
+									評価	面の適用
<アドバイ 生産開! せんか	イス> 始時刻 ? 生産!	刻別設備I 開始時刻	ン上時間( の「時」に!	コス(平均値)が 関連する、点検	ラフから設備 や段取り等。	立上時間ロスが少な 早すぎる設備立 ト	い要因との	運用状況を比頼 んか?	交して、改善で	きることがあり
<アドバイ 生産開 : : せんか : (例えば、 産開始 100	イス> 始時刻 ? 生産 時刻 別	刻別設備工 開始時刻_ 別設備立_	之上時間( _9[時]に 上時間ロス	コス(平均値)が 関連する、点検 く(平均値)グラフ	5フから設備 や段取り等。 7	立上時間ロスが少な 、早すぎる設備立上	い要因との げがありませ	運用状況を比較 んか?	交して、 改善で	n=1
<アドバイ 生産開 :せんか 例えば、 産開始 HOO	1ス> 始時 ? 生産 ! 時刻 別	刻別設備1 開始時刻_ 別設備立。	2上時間[ _9[時]に 上時間ロス	コス(平均値)グラ 関連する、点検・ く(平均値)グラフ	5フから設備 や段取り等。 7	立上時間ロスが少な . 早すぎる設備立上	:い要因との げがありませ	重用状況を比較 んか? n=2	交して、改善で 	n=1
<アドバイ 生産開 ( 使んか) ( 使用始 ( 100) ( 200)	1ス> 始時刻 生産1 時刻	刻別設備工 開始時刻_ 別設備立_	Z上時間( _9[時]に 上時間ロフ n=1	コス(平均値)が 関連する、点検 (平均値)がラフ n=2	57から設備 や段取り等。 1 n=11	立上時間ロスが少な . 早すぎる設備立上 	い要因との けがありませ 	運用状況を比頼 んか? n=2	Qして、改善で n=1	n=1
<アドバイ 生産開始 逆んな、 産開始 100	イス> 始時刻 ? 生産! 時刻が n=3	刻別設備1 開始時刻_ 別設備立。	2上時間( _9[時]に 上時間ロス n=1	コス(平均値)が 関連する、点検・ ス(平均値)がラフ n=2	57から設備 や段取り等。 n=11	立上時間ロスが少な 、早すぎる設備立上 n=18	い要因との げがありませ 	運用状況を比頼 んか? n=2	Qして、改善で n=1	n=1
<アドバイ 生産開 せんか 例えば、 産開始 200 0	イス> 始時 (生産! ) 時刻) n=3 0[時	刻別設備立 開始時刻_ 別設備立。 3	2上時間( _9(時)に 上時間ロフ n=1 1[時]	コス(平均値)グ 関連する、点検 (平均値)グラフ n=2 6[時]	57から設備 や段取り等。 n=11 7[時]	立上時間ロスが少な 早ずぎる設備立上 n=18 8[時]	い要因との げがありませ n=5 9[時]	軍用状況を比較     れのでは、     ホース       n=2     10[時]	n=1 11[時]	きることがあり n=1 12[時]
<アドバイ 生せんか 症間 か 200 0 産開始 産開始	1ス> 2 始時 ( 上 時 刻)	刻別設備ご 開始時刻」 別設備立」	<ol> <li>上時間に</li> <li>(時)に</li> <li>上時間ロン</li> <li>n=1</li> <li>(時)</li> <li>(時)</li> <li>(時)</li> </ol>	ロス(平均値)グ: 関連する、点検 (平均値)グラフ n=2 6[時] 上時間ロスグラブ	77から設備 や段取り等。 n=11 7[時] 7	立上時間ロスが少な 早すぎる設備 <u>立上</u> n=18 8[時]	い要因との。 けがありませ n=5 9[時]	軍用状況を比較 んか? n=2 10[時]	n=1 11[時]	きることがあり n=1 12[時]
<アドバイ 生せんか、 産間始 2000 0 産開始 2000 0 産開始	イス> 5 ? 生産 時刻 0 [時刻_	刻別設備工 開始時刻」 別設備立	之上時間に _9[時]に 上時間ロフ n=1 1[時] を設備立	ロス(平均値)グラフ 間連する、点検 (平均値)グラフ n=2 6[時] 上時間ロスグラフ	77から設備 や段取り等。 7 7 7[時] 7	立上時間ロスが少な 早すぎる設備 <u>立上</u> n=18 8[時]	い要因との。 けがありませ n=5 9[時]	軍用状況を比較     んか?     n=2     10[時]	n=1 11[時]	きる <i>ことがあり</i> n=1 12[時]
<アドバイ 生せんか 産間始 400 0 産開始 200 0 産開始	イス>	刻別設備I 開始時刻_ 別設備立。 別設備立。 月] : _9[時]限7	之上時間( _9[時]に 上時間ロフ n=1 1[時] 主設備立	コス(平均値)グラ 	77から設備 や段取り等。 7 n=11 7[時] 7	立上時間ロスが少な 早すざる設備立上 n=18 8[時]	い要因との けがありませ n=5 9[時]	第二日本 加 (10[時] (時)	n=1 11[時]	きることがあり n=1 12[時]
(アドバ・イングログロング)	イス> 始時 ? 生産 時刻 の [時 詞 	刻別設備工 開始時刻」 別設備立」 引設備立。 3  5  5  6  6  6  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  7  8  7  7  8  7  7  8  7  7  8  7  8  7  8  7  8  7  8  7  8  7  8  7  8  7  8  8  7  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  9  8  9  8  9  9  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1  1 </td <td>2上時間( _9(時)に 上時間ロス n=1 1(時) を設備立</td> <td><ul> <li>コス(平均値)グラフ</li> <li>(平均値)グラフ</li> <li>n=2</li> <li>6[時]</li> <li>上時間ロスグラブ</li> </ul></td> <td>57から設備 中段取り等。 7 7 7 7 11 7 7 11</td> <td>立上時間ロスが少な 早すぎる設備立上 n=18 8[時]</td> <td>い要因との けがありませ n=5 9[時]</td> <td>電用状況を比較     んか?     n=2     10[時]</td> <td>n=1 11[時]</td> <td>きることがあり n=1 12[時]</td>	2上時間( _9(時)に 上時間ロス n=1 1(時) を設備立	<ul> <li>コス(平均値)グラフ</li> <li>(平均値)グラフ</li> <li>n=2</li> <li>6[時]</li> <li>上時間ロスグラブ</li> </ul>	57から設備 中段取り等。 7 7 7 7 11 7 7 11	立上時間ロスが少な 早すぎる設備立上 n=18 8[時]	い要因との けがありませ n=5 9[時]	電用状況を比較     んか?     n=2     10[時]	n=1 11[時]	きることがあり n=1 12[時]
(アドバ・イングログロング) (アドバ・イングログログロング) (アドバ・イングログログログ) (アドバ・イングログ) (アドバ・イングログ) (アドバ・イングログ) (アドバ・イング) </td <td>イス&gt; 始時 ? 生産 ( 時刻) の ( 時 調 時刻_</td> <td>初別設備工 開始時刻」 別設備立.</td> <td>2上時間( _9(時)に 上時間ロス n=1 1(時) 主設備立</td> <td><ul> <li>コス(平均値)グラフ</li> <li>(平均値)グラフ</li> <li>n=2</li> <li>6[時]</li> <li>上時間ロスグラン</li> </ul></td> <td>57から設備 中段取り等。 7 7 7 7 (時] 7</td> <td>立上時間ロスが少な 早すぎる設備立上 n=18 8[時]</td> <td><ul> <li>n=5</li> <li>9[時]</li> </ul></td> <td>適用状況を比較 んか? n=2 10[時]</td> <td>n=1 11[時]</td> <td>きる<i>ことがあり</i> n=1 12[時]</td>	イス> 始時 ? 生産 ( 時刻) の ( 時 調 時刻_	初別設備工 開始時刻」 別設備立.	2上時間( _9(時)に 上時間ロス n=1 1(時) 主設備立	<ul> <li>コス(平均値)グラフ</li> <li>(平均値)グラフ</li> <li>n=2</li> <li>6[時]</li> <li>上時間ロスグラン</li> </ul>	57から設備 中段取り等。 7 7 7 7 (時] 7	立上時間ロスが少な 早すぎる設備立上 n=18 8[時]	<ul> <li>n=5</li> <li>9[時]</li> </ul>	適用状況を比較 んか? n=2 10[時]	n=1 11[時]	きる <i>ことがあり</i> n=1 12[時]
(アドバ・イングログログログログログログログログログログログログログログログログログログロ	(人) (力) (力) (小) (小) (小) (小) (小) (小) (小) (小) (小) (小	初別設備工 開始時刻」 別設備立.	Z上時間( _9[時]に 上時間ロフ n=1 1[時] 定設備立	Dス(平均値)グラ 設連する、点検 ス(平均値)グラフ 6[時] 上時間ロスグラフ	57から設備 や段取り等。 7 7 7 7 7 6	立上時間ロスが少な 早すぎる設備立上 n=18 8[時]	n=5 9[時]	適用状況を比較 んか? n=2 10[時]	n=1 11[時]	きる <i>ことがあり</i> n=1 12[時]
(アドバ・イングログログログログログログログログログログログログログログログログログログロ	(石>> 始時刻 ? 生產 ;時刻別 0[時 ;時刻] 2020	刻別設備工 開始時刻」 別設備立。	工 上時間に _9[時]に 上時間ロン 1[時] を設備立 27	コス(平均値)グラ 設連する、点検 ((平均値)グラフ 6[時] 上時間ロスグラン 2020/03/09 7	57から設備 や段取り等。 7 7 7 7 7 7:27	立上時間ロスが少な 早すざる設備立上 n=18 8[時] 2020/03/23 8:00	い要因との けがありませ n=5 9[時]	適用状況を比較 んか? n=2 10[時]	n=1 11[時]	きることがあり n=1 12[時]

上段のグラフはエネルギーロス発生要因のデータ分布と平均値を表示します。

グラフの横軸にエネルギーロス発生要因(詳細)、縦軸に該当省エネ重点 5 視点の平均値を表示します。 棒グラフの上部にある「n=X」(X は任意の数字)はエネルギーロス発生要因(詳細)のデータ数を表します。 下段のグラフはランキング表の項目「エネルギーロス発生要因(詳細)」に該当するデータを表示します。 該当省エネ重点 5 視点の値を棒グラフで表示し、悪化箇所とする閾値をオレンジ色の線で表示します。 グラフの表示間隔は次のようになります。

省エネ重点 5 視点	グラフの詳細
(1) 設備立上時間口ス	グラフの表示間隔は分毎になります。
(2) 設備立下時間口ス	対象の省エネ視点を計測したときのデータのみ表示します。
(3-1) ユーティリティ立上時間ロス	(データがない時刻は表示しません。)
(3-2) ユーティリティ立下時間ロス	
(4) 原単位	グラフの表示間隔は日毎になります。
(5) 生産ロス時間割合	

## 補足

エネルギーロス発生要因の平均値が高いとランキング表に表示されやすくなります。

ただし、以下の要因によってランキング表に表示されない場合があります。

●該当するデータ数が少ない

●「この情報は役に立ちましたか?」に対して「はい」または「いいえ」の評価を行っている

●他のデータに比べて大きい値を持ついくつかのデータが平均値を上昇させている

## 7.5 改善効果確認

エネルギーロス診断実行後に「改善効果確認」タブにて、各設備に対して改善前と改善後の使用電力量および省エネ視点を比較し、省エネ活動の改善効果を確認することができます。

EcoA	Adviser - 診断	-	×
۲	エネルギーロス診断 改善効果確認		
	効果確認 診断期間 パネル管理		
6	ID         設備名           1         基板製造工V7         1号ラ           2         基板製造工V7         2号ラ           3         基板振動造工V7         3号ラ		
\$			

#### 7.5.1 改善効果の確認

改善効果の確認方法について説明します。

- (1) プルダウンから診断期間を選択します。
  - \* 診断期間はエネルギーロス診断を行ったことがある日付から選択してください。

エネルギーロス診断診断を行ったことがない日付が含まれている場合、該当日付の結果はブランクで表示されます。

EcoA	Adviser - 診	断			—		$\times$
۲	エネルギーロス	診断 改善効果確認					
2	<b>》</b> 劝果確認	開始日 2020/07/20 、 終了日 2020/08/18 、 改善前	· 開始日 2020/08/19 ▼ 終了日 2020/09/17 ▼ 改善後	診断パネル			
	効果確認	診	断期間	パネル管理			
	Į	頁目		詳細			
ふ羊き				P I THE			
以晋周	Ú	開始日	開始日から終了日ま	までの日数が 365 日以下となるように設定	定してく	ください	۱。
以普片	前	開始日 終了日	開始日から終了日ま また、開始日は終了	までの日数が 365 日以下となるように設定 てり以前の日付となるように設定してくださ	定してく い。	ください	١
び 西 (ひ 善) (ひ 善)	前	開始日 終了日 開始日	開始日から終了日ままた、開始日は終了 また、開始日は終了 開始日から終了日ま	までの日数が 365 日以下となるように設定 日以前の日付となるように設定してくださ までの日数が 365 日以下となるように設定	定してく い。 定してく	ください	۱.

(2) 「効果確認」ボタンをクリックします。

指定した期間のグラフが表示されます。

EcoA	Adviser - 診断	– 🗆 X
۲	エネルギーロス診断 改善効果確認	
	博始日     2020/03/01     ●     間始日     2020/04/01     ●       効果確認     終了日     2020/03/31     ●     終了日     2020/04/30     ●       次團領     次醫後     次醫後	
- <b>1</b> 1	効果確認 診断期間 パネル管理	
$\bigcirc$	ID         設備名         設備名         : 基板製造エリア 1号ライン           1 基板製造エリア 1号ラー 2 基板製造エリア 2号ラー         使用電力量	0
	3 甚板製造エリア 3号ラ 600 400 200	
	0 2020/03/05,2020/04/06 2020/03/04/01 2020/03/04/01 2020/03/11,2020/04/01 2020/03/11,2020/04/01 2020/03/11,2020/04/01 2020/03/11,2020/04/01 2020/03/11,2020/04/01 2020/03/11,2020/04/01 2020/03/11,2020/04/01 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/03/15,2020/04/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/05 2020/0	20/04/26 2020/03/31 38.9509
	改善後合計[kWh]: 12,416.4455	
*	・ 省工ネ視点 : <u>重点5視点</u> 表示する省エネ視点をプルダウンから選択してください。	<b>•</b>

#### 7.5.2 改善効果の表示切替

改善効果確認にて表示したグラフを、任意の設備・省エネ視点に切り替える操作について説明します。



(1) 画面左側の表から、グラフ表示したい設備を選択します。

(2)	回回中矢	に、選択した設備の使用電力量のクラン、自工不悦点のクラフが表示されます。
Eco/	Adviser - 診断	– 🗆 X
۲	エネルキーロス診断	改善効果確認 日 2020/03/01 ▼ 開始日 2020/04/01 ▼ 日表
2	》 効果確認 終了	日 2020/03/31 マ 終7日 2020/04/30 マ 沙斯(ホル)
di la	効果確認	ひ = 19
	ID 設備名	設備名 : 基板製造エリア 1号ライン     体田男士員
$\bigcirc$	1 基板製造工 2 基板製造工	リア 1号7 「ア 2号7 800
	3 叠似器道工	
		2020/03/06,2020/04/06 2020/03/16,2020/04/16 2020/03/26,2020/04/26 2020/03/01,2020/04/01 2020/03/11,2020/04/11 2020/03/21,2020/04/21 2020/03/31
		改善前合計[kWh]: 12,377.4946 削減電力量[kWh]: -38.9509
		Uver- :[[1])路击周用 <u>CCPF-01F</u> ,21 : [[1]WWJ]1音因短音以
\$		省工不視点 :重点5現点 ▼ (①) 東テオス省エネ組占をブルガかいわら選択して(**1)、
		ながらり日本でのポピンパンプンがつ場所のくれたとう。
一衣	示項日	
改善	前合計	改善活動前の電力量の合計値を表します。
		値は該当期間の改善前のエネルギー計測点、ユーティリティ計測点の和になります。
		小数点以下桁数はエネルギー計測点、ユーティリティ計測点のどちらか大きい方に合わせて表示されます。
		* グラフを診断パネルとして保存しダッシュボードに表示した場合、改善前合計は表示されません。
改善	後合計	改善活動後の電力量の合計値を表します。
		   該当期間の改善後のエネルギー計測点、ユーティリティ計測点の和になります。
		   小数点以下桁数はエネルギー計測点、ユーティリティ計測点のどちらか大きい方に合わせて表示されます。
		* グラフを診断パネルとして保存しダッシュボードに表示した場合、改善後合計は表示されません。
削泥	a 加量	→ ジン ーン ーン ーン ーン ーン ーン ーン ルーン ルーン ーン
11144	1-8/J =	改善前のTネルギー計測占 フーティリティ計測占の和から改善後のTネルギー計測占 フーティリティ計測占の
		↑12ついて値になりより。
		半辺はエインレイ「計別県の半辺になりより。 
	<u>م</u> مح	小数 只以 ト 竹
削洞	は金額	改善沽動で削減された金額を表します。
		削減電力量に電気料金を掛け合わせた金額(整数値)になります。



#### (3) 省エネ視点のプルダウンから、グラフ表示したい省エネ視点を選択します。

( ')	пштысско	
🖺 EcoA	Adviser - 診断	– 🗆 X
۲	エネルギーロス診断 改善効果確	認
	<ul> <li>開始日 2020/03</li> <li>約果確認</li> <li>総了日 2020/03</li> <li>次害前</li> </ul>	/01 ▼ 開始日 2020/04/01 ▼ /31 ▼ 終了日 2020/04/30 ▼ 初 改善後
	効果確認	診断期間 パネル管理
	ID         設備名           1 基板製造エリア 1号ラ         2 其5割地ホリア 2号ラー	設備名 : 基板製造エリア 1号ライン 使用電力量 ()
	2 昼板製造ユリア 2号フ 3 基板製造エリア 3号ラ	800 600 400 400 400 400 400 400 400 400 4
		2020/03/06,2020/04/06 2020/03/16,2020/04/16 2020/03/26,2020/04/26 2020/03/26,2020/04/26 2020/03/16,2020/04/12 2020/03/31 2020/03/11,2020/04/12 2020/03/31
		CX器时(1):         12,377,4946         利減(和)重(KWI):        38.9309              -38.9309        38.9309             38.9309        38.9309
\$		: 省工ネ視点 : [(1)設備立上時間□ス 🔍 🔨
		300       2020/03/05,2020/04/06       2020/03/15,2020/04/16       2020/03/25,2020/04/26         2020/03/05,2020/04/06       2020/03/15,2020/04/16       2020/03/25,2020/04/26         2020/03/05,2020/04/01       2020/03/15,2020/04/16       2020/03/25,2020/04/26         2020/03/01,2020/04/01       2020/03/15,2020/04/16       2020/03/21,2020/04/21         改善前合計[分]:       2,496       改善極(分]:       339         改善後合計[分]:       2,157

表示項目	詳細
改善前合計	該当省エネ視点の改善活動前の合計値、改善活動後の合計値を表します。
改善後合計	値は省エネ視点によって次のようになります。なお、小数点以下桁数、単位は該当省エネ視点と同じです。
	・生産ロス時間割合
	期間中の(生産開始から生産終了の間で生産していない時間の和/生産開始から生産終了までの時間の
	和×100)になります。
	単位は[%]です。
	・原単位
	期間中の(エネルギー計測点の和/生産数の和)になります。
	単位は省エネ視点と同じです。
	・その他の省エネ視点
	期間中の該当省エネ視点の和になります。
	* グラフを診断パネルとして保存しダッシュボードに表示した場合、改善前合計は表示されません。
改善値	改善活動で改善されたエネルギーロスの量を表します。
	値は改善前合計ー改善後合計になります。
	小数点以下桁数は改善前合計、改善後合計と同じです。
	生産ロス時間割合の場合、単位は[ポイント]です。
	その他の省エネ視点の単位は改善前合計、改善後合計と同じです。

## (4) 画面下部に、選択した省エネ視点のグラフが表示されます。

## 7.5.3 グラフをパネルとして保存

現在表示している使用電力量のグラフ、省エネ視点のグラフを診断パネルとして保存します。 保存した診断パネルはダッシュボードに使用することができます。



#### (2) 以下の画面が表示されます。

No.	診断パネル名	更新日時	
1	基板製造エリア 1号ライン	エネ 2020/09/18	16:30:29
2	<空>		
3	<空>		
4	<空>		
5	<空>		
6	<空>		
7	<空>		
8	<空>		
9	<空>		
10	<空>		
11	<空>		
12	<空>		
13	<空>		
14	<空>		
15	<空>		
16	<空>		
17	<空>		
18	<空>		
19	<空>		
20	<空>		
21	<空>		
22	<空>		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

- (3) 保存したい場所を選択し、「保存」ボタンをクリックします。
- (4) 以下の画面が表示されます。

登録したい診断パネル名を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

保存		×
診断パネル名を入	カしてください。	
Panel		
	ОК	キャンヤル

(5) 保存が完了すると画面が閉じます。

# 7.6 その他の機能

#### 7.6.1 診断パネルの管理

保存した診断パネルの管理を行います。

診断パネルの名称変更や削除を行いたい場合に使用します。

診断パネルの管理は、診断パネル一覧画面から行います。

診断パネル一覧画面は「診断パネル」ボタンをクリックすると表示されます。

🔤 EcoA	dviser - 診断		- 🗆 X	
۲	エネルギーロス診断 改善効果確認			
A	開始日         2020/03/01           終了日         2020/03/31	▼ 開始日 2020/04/01 ▼ ■	診断パネル一覧	×
•	効果確認 №10 2020,03,31	* ※」日 2020/04/30 * 診断パネル	No.         診断パネル名         更新日時	
	以善則	以 <b>音</b> 俊	1 基板製造エリア 1号ライン エネル 2020/09/18 16:30:29	^
	効果確認	診断期間 パネル管理	2 基板製造エリア 1号ライン 改善 2020/09/18 17:11:42	
	TD =0.0#47	設備名 : 基板製造エリア 1号ライン	3 <空>	
	ID 設備石		4 <空>	
$\bigcirc$	1 基板製造エリア 1万フ 2 甘振制造エリア 2号号	(27)电/3里	5 <空>	
	2 基仮製造エリア 2両フ 2 甘振制造エリア 2号号	800	6 <空>	
	3 空心(X表)ミエリア 3 ち ノ・・・		7 <空>	
		400 400	8 <空>	
		200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 200 - 2	9 <空> 10 · ms	
			10 < 또>	
		2020/03/06,2020/04/06 2020/03/16,2020/04/16 2020/03/26,2020	11 < 또>	
		2020/03/01,2020/04/01 2020/03/11,2020/04/11 2020/03/21,2020/04/21	12 < 生>	
		改善前合計[kWh] : 12,377.4946 削減電力量[kWh] : -38	13 (1)	
			15 <空>	
			16 < 22 >	
مقد		7	17 <空>	
<b>Q</b>		省エネ視点: (1)設備立上時間ロス	18 <空>	
		,	19 <空>	
		300	20 <空>	
			21 <空>	
		200	22 <空>	
			23 <空>	
			24 <空>	
		2020/03/06 2020/04/06 2020/03/16 2020/04/16 2020/03/26 2020/	25 <空>	
		2020/03/01,2020/04/01 2020/03/11,2020/04/11 2020/03/21,2020/04/21	26 <空>	
		水美前会計「分1・2406 水美値「分1・330	27 <空>	
			28 <空>	
		改善後合計[分]: 2,157	29 <空>	~
			変更創除	閉じる

## ■診断パネルの名称を変更する

(1) 名称を変更する診断パネルを選択し、「変更」ボタンをクリックします。

	診断パネル名			更新日時	
1	基板製造エリア	1号ライン	エネル	2020/09/18 16:30:29	^
2	奉献表垣エリア	15717	다ゃ	2020/09/18 17:11:42	_
3	<空>				
4	<空>				
5	<空>				
6	<空>				
7	<空>				
8	<空>				
9	<空>				
10	<空>				
11	<空>				
12	<空>				
13	<空>				
14	<空>				
15	<空>				
16	<空>				
17	<空>				
18	<空>				
19	<空>				
20	<空>				
21	<空>				
22	<空>				
23	<空>				
24	<空>				
25	<空>				
26	<空>				
27	<空>				
28	<空>				
29	<空>				~

(2) 以下の画面が表示されます。

名称を変更し、「OK」ボタンをクリックします。

変更	×					
診断パネル名を入力してください。						
基板製造エリア 1号ライン エネルギーロス診断結果						
ОК	キャンセル					

#### ■診断パネルを削除する

(1) 削除する診断パネルを選択し、「削除」ボタンをクリックします。

診断パネルー	<b>覧</b>		$\times$
No.	診断パネル名	更新日時	
1	基板製造エリア 1号ライン エネル	2020/09/18 16:30:29	^
2	其板型造エリア 1号ライン 改善	2020/09/18 17:11:42	
3	基板製造エリア 2号ライン 改善	2020/09/18 17:17:25	
4	<空>		
5	<空>		
6	<空>		
7	<空>		
8	<空>		
9	<空>		
10	<空>		
11	<空>		
12	<空>		
13	<空>		
14	<空>		
15	<空>		
16	<空>		
17	<空>		
18	<空>		
19	<空>		
20	<空>		- 1
21	<空>		- 1
22	<空>		
23	<空>		
24	<空>		
25	<空>		
26	<空>		
27	<空>		
28	<空>		
29	~空~		$\sim$
		変更 削除 閉じる	( ) ( )

## (2) 以下のメッセージが表示されます。

#### 「はい」ボタンをクリックし、診断パネルを削除します。

EcoAdviser	×
診断パネルを削除します。 よろしいですか? 3 : 基板製造エリア 2号	ライン 改善効果確認グラフ
(\$U)( <u>Y</u> )	<u>いいえ(N)</u>

# 8. グラフ

この章では、グラフ画面について説明します。

この画面では、ダッシュボードに表示するグラフパネルの作成や、作成したグラフを使用してデータの分析が可能です。

//	`		71112	/ . / .					~ > 0					
🜃 Eco/	Adviser	- グラフ										_		×
۲				Ŀ	1 31		開始日時	<b>v</b>	T	T		🏢 テーマ変	更▼	
di la	新規	開く 保存 •	削除	時間毎	日毎  月毎	年毎	終了日時	<b>T</b>	Ŧ	データ抽出	項目選択	『シ パネルター	イトルの変更	E
		ファイル			表示間隔			表示期間				変	更	
$\bigcirc$														
\$														

左メニューの「グラフ」ボタンをクリックするとグラフ画面に遷移します。

# 8.1 グラフパネルの作成・保存

グラフパネルの作成に必要な操作について説明します。 以下はグラフパネルを作成する手順です。



グラフパネルを新しく作成します。

作成したグラフパネルを保存します。

## 8.1.1 新規作成

「新規」からグラフを作成します。

\* 一度に表示できるグラフは 4 つまでです。

# (1) 「新規」ボタンをクリックします。

🔟 Eco/	Adviser ·	- グラフ												-		$\times$
ا	新規	属	保存 ·	■ <mark>×</mark> 削除	□ 時間毎		<u>31</u> 月毎	<b>年</b> 毎	開始日時	素示言	y y	▼ データ抽出 ▼	項目選択	IIII テーマ III テーマ	変更 ▼ レタイトルの変弱 <b>亦</b> 面	lan.
6		11	170			42/1/80	193			42/304					22	1
*																
. Mc																

## (2) 以下の画面が表示されます。

作成したいグラフを選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

分析手法(グラフ種類)の詳細は次ページを参照ください。

グラフ新規作成				×
手》	去選択	視点選択	入 項目選択	
分析手法(グラフ種類	)を選択します。			
<ul> <li>・         ・         ・         ・</li></ul>	データの時間推移による変化を分析	○ 散布図	2項目の関係性(相関)を分析	
○ 箱ひげグラフ	データのばらつき/安定性を比較分析	0 EZF936	区間ごとのデータ分布を分析	
<ul><li>円グラフ</li></ul>	構成比率を分析		項目の重要度、優先順位 (全体に占める割合)を分析	
<ul> <li>順位グラフ</li> </ul>	順位と大きさを分析			
		戻る	次へ キャンセル	

分析手法 (グラフ種類)	詳細	分析手法 (グラフ種類)	詳細
<figure></figure>	時間推移によるデータの変化を比 較するときに使用します。	HB HARRON - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - ANALOS - AN	2つの計測点の関係性(相関)を 確認するときに使用します。
Red Bitelove - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing - Streetowing -	データのばらつき/安定性を比較 するときに使用します。	EXPÓSA	表示期間中の最大値から最小値 の範囲を分割数で等間隔に区分 けし、区分ごとの計測点データの分 布を表示します。 計測データの分布を確認するときに 使用します。
TERRE(work) = 2000/1000/1000/1000/1000/1000/1000/1000	計測データの割合を確認するときに 使用します。 *1	ини	計測データの大きさ累積割合を確 認するときに使用します。 *1 *2
UE-48.000	計測データの大きさと順位を比較 するときに使用します。 *1		

\*1: 計測種別が力率の計測点は登録できません。 また、負の値をとる計測点を登録しないでください。

\*2: ヒストグラムの各積み上げグラフの集計範囲は次のようになります。(Nは計測点データを表します。) a~b(a≤N<b)、b~c(b≤N<c)、c~d(c≤N<d)、・・・、r~s(r≤N<s)、s~t(s≤N≤t) (3) 以下の画面に遷移します。(以下は「時系列グラフ」を選択した場合の画面例です) 分析視点を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

各分析方法を選択した場合に選択可能な分析視点は、下表を参照ください。

クラノ和規作成	×
手法選択	
↔拆造占东遥归,于す	
分析: 10:10:10:10:10:10:10:10:10:10:10:10:10:1	٦
項目(X軸): 比較方法:	
時間 ▼ 項目(計測点比較) ・	-
	-

分析手法(グラフ種類)	分析視点	備考
時系列グラフ	項目(X 軸):時間	計測点数:12 点
	比較方法:項目(計測点比較)*1	
	項目(X 軸):時間	計測点数:1点
	比較方法:項目(日付比較)*1	
箱ひげグラフ	比較方法:項目(計測点比較)*1	計測点数:12 点
	比較方法:項目(日付比較)	計測点数:1点
円グラフ	比較方法:項目(計測点比較)*2	計測点数:12 点
	比較方法:項目(日付比較)*1	計測点数:1点
順位グラフ	比較方法:項目(計測点比較)*2	計測点数:12点
	比較方法:項目(日付比較)*1	計測点数:1点
散布図	X 軸:計測点	計測点数:各1点
	Y軸:計測点	
ヒストグラム	分割数(5/10/15/20から選択)	計測点数:1点
パレート図	比較方法:項目(計測点比較)*2	計測点数:12点
	比較方法:項目(日付比較)*1	計測点数:1点

表示する計測点、計測種別によって表示するデータが異なります。

\*1: 計測種別が瞬時値、または原単位計測点の場合・・・表示間隔ごとのデータ 計測種別が積算値、または品種時間帯計測点の場合・・・表示間隔ごとの累積データ

\*2: 計測種別が瞬時値、または原単位計測点の場合・・・表示期間の先頭データ 計測種別が積算値、または品種時間帯計測点の場合・・・表示期間の累積データ  (4) 以下の画面に遷移します。(以下は分析視点に「項目(日付比較)」を選択した場合の画面例です) 画面右側から表示対象項目へ、グラフ表示させたい計測点をドラッグ&ドロップします。
 計測点の最大登録数は前ページを参照ください。
 また、計測点の右側にある「・・・」ボタンから以下の操作が可能です。
 ・削除:表示対象項目から計測点を削除します。

・グラフタイプ変更:表示するグラフタイプを変更します。(分析方法が時系列グラフの場合のみ操作可能です)

グラフ新規作成	×
手法選択 人名法 人名法 人名法 人名法 人名法 人名法 人名法 人名法 人名法 人名法	援択
表示項目の詳細と範囲を選択します。	計測点一覧
分析手法(グラフ種類): 時系列グラフ 項目(X軸): 時間 比較方法: 項目(日付比較) 下ラッグ&ドレッ 表示対象項目 グラアに表示する計測点を2Cへドラッグして下さい 002_0003:装置A(kwh)[kwh] ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	全計測点         *           プでら加加         計測種別         計測車位           パーの2:002:         地所         *           - 002:002:         一時地信         A           - 002:0001:         一時地信         A           - 002:0001:         一時地信         A           - 002:0003:         一時地信         kWh           - 002:0003:         一個時地信         kWh           - 002:0003:         一個時地信         A           - 002:0001:         一時時値         A           - 002:0001:         … 時時値         A           - 002:0001:         … 時時値         A
	- 002_0010:
副 表示期端 日毎 ▼ 表示期間 表示期間数 1 ▼ No. 開始日時 終了日時 1 2019/03/13 2019/04/12	- 002_0013: (時時 A - 002 - 002 - 002 - 002_0017: (時時 kW - 002_0018: (時時 kW - 002_0018: (時時 A - 002_0019: (時時 A - 002_0020: (時時 kW - 002_0020: (時時 kW - 002_0020: (時時 kW) - 002_0020: (時時 kW)
	戻る OK キャンセル

#### (5) グラフの表示範囲を設定し、「OK」ボタンをクリックします。

項目	詳細											
表示間隔	表示する計測データの間隔をプルダウン(以下)から選択します。											
	分析方法が箱ひげグラフの場合は設定できません。(表示間隔は時間毎になります。)											
	・時間毎・・・日毎・・・月毎・・・・年毎											
表示期間数	分析方法:時系列グラフ、分析視点:項目(日付比較)を選択した場合に設定可能です。											
	表示期間の数をプルダウン(以下)から選択します。											
	選択範囲:1~3											
表示期間	開始日時、終了日時を設定し、グラフ表示する期間を指定します。											
	表示間隔によって指定可能な最大範囲が異なります。											
	時間毎:7日(168時間) ただし、箱ひげグラフの場合は 31日											
	日毎 : 365日											
	月毎 :120 か月											
	年毎 : 10 年											

#### 注意

●箱ひげグラフの表示期間は日付指定ですが、一日の開始時刻は日集計期間にかかわらず0時となります。

●分析方法:時系列グラフ、分析視点:項目(日付比較)のグラフは、以下を基準にグラフ表示します。

・グラフの横軸は、表示期間が最長のものを基準にします。(軸の日付は表示期間 No.1 を基準に表示します) ・各表示期間のグラフは、左詰めにして表示します。

・計測点が積算値の場合、計測値と累積値を表示します。(計測値のみグラフタイプの変更が可能です)

## (6) グラフが表示されます。

これで操作は終了です。 🜃 EcoAdviser - グラフ  $\times$ ۲ Ŀ 31 T 📁 🗄 🖳 開始日時 2019/03/14 👬 テーマ変更・ 削除 時間毎 日毎 月毎 年毎 データ抽出 項目選択 🧊 パネルタイトルの変更 新規 開く 保存 終了日時 2019/03/21 表示期間 ファイル 表示間隔 変更 項目選択 Ξ× Panel ⊞ × 6) グラフ データ 全計測点 -日毎 装置A(kWh)[kWh] 計測点名称 計測種別 計測点単位 2019/03/14-2019/03/21 計測値 📕 2019/03/14-2019/03/17 計測値 ▶ 001: 事務所 2019/03/18-2019/03/21 計測値 📲 2019/03/14-2019/03/21 累積値 002: 組立ライン前半
003: 組立ライン後半 ■ 2019/03/14-2019/03/17 累積値 - 2019/03/18-2019/03/21 累積値 27 004: 組立ライン停止回数 4.5 005: 組立ラインOKNG数
 手入力計測点 24 品種時間帯計測点 演算計測点
 原単位計測点 21 Ċ 3.5 18 15 2.5 < 12 2 ✓ 副 002\_0003: 装置A(kWh)[kWh] 1.5 ✓ 2019/03/14
✓ 2019/03/14 \* \* \* 0.5 3 · 2019/03/21 ▼ 2019/03/17
 ▼ 2019/03/21 2019/03/18 0 2019/03/14 2019/03/16 2019/03/18 2019/03/20 2019/03/15 2019/03/17 2019/03/19 2019/03/21

## 8.1.2 グラフの保存

「保存」からグラフの保存を行います。

- \* 保存せずに削除したい場合は、以下の操作を行わずにグラフパネルの「X」ボタンをクリックしてグラフを閉じてください。
- \* 保存は、グラフが正しく表示された状態で行ってください。
  - 悪い例:負の値を持つ計測点が登録された円グラフ



## (1) 「保存」ボタンから「名前を付けて保存」を選択します。

既存のグラフを開いている場合、「上書き保存」を選択すると同じ保存場所に上書き保存します。上書き保存の場合はこれ で操作は終了です。



(2) 以下のウィンドウが表示されます。

保存場所を選択し、「保存」ボタンをクリックします。

No.		グラフパネル名	更新日時	
	1	ライン全体 原単位	2019/04/01 20:34:13	^
¢ø	2	原単位ばらつき 前半工程	2019/04/01 20:34:20	
¢	3	原単位ばらつき 後半工程	2019/04/03 15:42:46	
o08	4	ライン全体 生産個数	2019/04/01 20:34:46	
o 0 0	5	ライン全体 原単位 時間毎	2019/04/01 20:34:58	
o 0 0	6	ライン全体 生産個数 時間毎	2019/04/01 20:35:20	
0 <b>1 1</b>	7	装置F-3号機 停止回数 · 生産数 時間毎	2019/04/03 19:06:59	
0 <b>1 1</b>	8	装置F-3号機 原単位 時間毎	2019/04/03 19:06:07	
1	9	設備毎チョ⊐停回数 前半工程	2019/04/03 19:17:21	
1	10	設備毎チョ⊐停回数 後半工程	2019/04/03 19:17:37	
	11	消費電力割合 前半工程	2019/04/03 19:18:39	
	12	消費電力割合 後半工程	2019/04/03 19:18:59	
°°	13	相関分析 OK数-原単位	2019/04/01 20:37:57	
	14	<空>		
	15	<空>		
	16	<空>		
	17	<空>		
	18	<空>		
	19	<空>		
	20	<空>		
• 1 <b>1</b>	21	空調使用割合	2019/03/25 11:00:56	
	22	部署別面気料会換算 (日毎 詳細)	2010/04/11 15:02:54	~

(3) 以下のウィンドウが表示されます。

保存するグラフパネル名称を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

\* グラフパネル名称はダッシュボードに当該グラフを配置する際に表示されます。

保存	×
グラフパネル名を入力してください。	
<i>1</i> /771	
OK キャンセル	

(4) 保存が完了するとウィンドウが閉じます。 これで操作は終了です。

# 8.2 データ分析、グラフの編集

グラフを用いたデータ分析、既存のグラフを編集する操作について説明します。 以下はデータ分析、既存のグラフを編集する手順です。

	既存のグラフを開く	既存のグラフパネルを開きます。 * 新しくグラフを作成してデータ分析を行う場合、グラフを新規作成する操作に ついては【8.1.1 新規作成】を参照ください。					
	$\downarrow$						
必要	に応じて操作してください。(順番は関イ	きせん。)					
	表示間隔の設定	表示間隔を設定します。					
	表示期間の設定	表示期間を設定します。					
	データ抽出	表示間隔が時間毎、日毎の場合、データを抽出する曜日を設定します。					
	項目選択パネル	計測点の追加・削除や一時的な表示・非表示などを行います。					
	$\downarrow$						
	グラフの保存	グラフパネルを保存します。 操作については【8.1.2 グラフの保存】を参照ください。					

## 8.2.1 既存のグラフを開く

既存のグラフを開きます。

\* 一度に表示できるグラフは 4 つまでです。

(1) 「開く」ボタンをクリックします。

🜃 EcoA	Adviser - グラフ ー ロ ×
۲	
dt.	1077   m) 「Rif」 前は 1010 ロロ コロ フロ キロ 総了日時 マーマ アフカロ 4月1年91   107 パネルタイトルの変更 ファイル 表示間隔 表示期間 変更
6	
8	
\$	

(2) 以下のウィンドウが表示されます。

グラフパネルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。

No.		グラフパネル名	更新日時	
	1	ライン全体 原単位	2019/04/01 20:34:13	^
¢ø	2	原単位ばらつき 前半工程	2019/04/01 20:34:20	
¢ø	3	原単位ばらつき 後半工程	2019/04/03 15:42:46	
0 <b>1 1</b>	4	ライン全体 生産個数	2019/04/01 20:34:46	
0 Û Û	5	ライン全体 原単位 時間毎	2019/04/01 20:34:58	
0 Û Û	6	ライン全体 生産個数 時間毎	2019/04/01 20:35:20	
0 Û Û	7	装置F-3号機 停止回数·生産数 時間毎	2019/04/03 19:06:59	
0 <b>i</b> i	8	装置F-3号機 原単位 時間毎	2019/04/03 19:06:07	
1	9	設備毎チョ⊐停回数 前半工程	2019/04/03 19:17:21	
1	10	設備毎チョ⊐停回数 後半工程	2019/04/03 19:17:37	
	11	消費電力割合 前半工程	2019/04/03 19:18:39	
	12	消費電力割合 後半工程	2019/04/03 19:18:59	
°°	13	相関分析 OK数-原単位	2019/04/01 20:37:57	
	14	<空>		
	15	<空>		
	16	<空>		
	17	<空>		
	18	<空>		
	19	<空>		
	20	<空>		
0 <b>i i</b>	21	空調使用割合	2019/03/25 11:00:56	
.11	22	部署別電気料金換算 (日毎 詳細)	2010/04/11 15:02:54	$\checkmark$

## (3) グラフ画面に選択したグラフパネルが表示されます。





## 8.2.2 表示間隔の設定

選択しているグラフパネルのデータ表示間隔を設定します。

表示間隔の「時間毎」、「日毎」、「月毎」、「年毎」をクリックすることで、グラフデータの間隔を切り替えることができます。

\* 分析手法(グラフ種類)が箱ひげグラフの場合、表示間隔は「時間毎」固定になります。



## 8.2.3 表示期間の設定

選択しているグラフパネルのデータ表示期間を設定します。

「開始日時」、「終了日時」をプルダウンから選択すると、開始日時~終了日時の期間のデータを表示します。

\* 分析方法:時系列グラフ、分析視点:項目(日付比較)の場合は項目選択パネルから変更できます。 III EcoAdviser - グラフ X 
 計量
 計量
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 <th1</th>
 1
 1
 <th1</th>
  $\bigcirc$ 31 T 開始日時 2019/03/01 -👖 テーマ変更・ データ抽出 項目選択 🐼 パネルタイトルの変更 年毎 終了日時 2019/03/21 -11 表示間隔 表示期間 変更 ファイル 項目選択  $\equiv \mathbf{x}$ ライン全体 生産個数 E × 6) グラフ データ 全計測点 -日毎 2019/03/01 - 2019/03/21 計測点名称 計測種別 計測点単位 ■ 完成品検査\_OK[個] ▶ 001: 事務所 1800 ▶ 002: 組立ライン前半 ▶ 003: 組立ライン後半
 ▶ 004: 組立ライン停止回数 1600 ▶ 005: 組立ラインOKNG数 手入力計測点 1400 ▶ 品種時間帯計測点 ▶ 演算計測点 ¢ 1200 ▶ 原単位計測点 ł 1000 曹 800 < > ✓ Ⅰ 005\_0025: 完成品検査\_OK[個] 600 400 200 2019/03/01 2019/03/07 2019/03/13 2019/03/19 2019/03/04 2019/03/10 2019/03/16

8.2.4 データ抽出

選択しているグラフパネルのデータを抽出する曜日を設定します。

\* 表示間隔が「時間毎」、「日毎」の場合のみ設定可能です。



i ×

「データ抽出」をクリックし、データを抽出したい曜日にチェックを入れて「OK」ボタンをクリックします。

#### 8.2.5 データ(数値)の表示

グラフ表示しているデータの数値を表示します。

グラフ上部の「データ」タブを選択することで、データを表形式で確認できます。

•	新規         保存         削除         時間每         日毎         月毎         年毎	開加終	始E 了E	日時 2019/03/01 日時 2019/03/21	•	▼ データ抽出	項目選択	〒-マ変更・ 「ネルタイトルの変更		
	ファイル表示間隔			表示期間				変更		
	項目選択	:		ライン全体 生活	全個数				Ξ	>
				グラフ	[	データ				
	全計測点	1			L		L			
		]		日時	完成品検査	查_OK[個]				
	电测压存近 电测压用码	1		2019/03/01		1216				
	計測局有例     計測局和     計測局     計測局     計測局     単位			2019/03/02		1410				
	▶·UU1: 爭務所 。002: 組立与心:前半			2019/03/03		0				
	1002. 祖立 パン制キ			2019/03/04		1283				
	003: 組立 パン 後半			2019/03/05		1649				
	▶ 005: 組立ラインOKNG数			2019/03/06		1476				
	▶ 手入力計測点			2019/03/07		1443				
	▶ 品種時間帯計測点			2019/03/08		1316				
	▶ 演算計測点			2019/03/09		1513				
	▶ 原単位計測点			2019/03/10		0				
		:	•	2019/03/11		1292				
				2019/03/12		1405				
				2019/03/13		1247				
	< >			2019/03/14		1064				
	✓ 1 005_0025: 完成品検査_OK[個] ···	]		2019/03/15		1489				
				2019/03/16		0				
				2019/03/17		0				
				2019/03/18		1256				
				2019/03/19		1311				
				2019/03/20		1269				
				2019/03/21		1308				

## 8.2.6 項目選択パネル

項目選択パネルに関する操作について説明します。

項目選択パネルは「項目選択パネル表示」ボタンをクリックすることで表示/非表示します。

(グラフパネルの新規作成、既存のグラフパネルを開いた時、自動で表示します。)

下表は項目選択パネルで可能な操作です。

項目	詳細
項目選択パネルの移動	項目選択パネルの表示位置を変更します。
計測点の追加/削除	グラフ表示する計測項目の追加/削除を行います。
表示期間の変更	表示期間の開始日時、終了日時を変更します。
データの表示/非表示	計測点または表示期間ごとに、データのグラフ表示/非表示を設定します。
グラフタイプの変更	分析方法:時系列グラフの場合に操作できます。
	グラフタイプを変更します。
表示軸設定	分析方法:時系列グラフの場合に操作できます。
	グラフの縦軸を設定します。

■項目選択パネルの移動

項目選択パネルを表示する位置を変更できます。

項目選択パネル右上の
マークをクリックし、「移動」から表示したい方向を選択します。

🜃 EcoAdviser - グラフ  $\times$  
 新規
 講
 保存
 前除
 1
 31
 ۲ 31 開始日時 2019/03/01 年毎 ▼ データ抽出 項目選択 ☞ パネルタイトルの変更 終了日時 2019/03/21 d I ファイル 表示間隔 表示期間 変更 ii × ライン全体 生産個数 i≣ × 項目選択 6) 移動 ▶ 上 データ 閉じる 下 全計測点 日每 2019/03/01 - 2019/03/21 ✓ 左 計測点名称 計測種別 計測点単位 右 ■ 完成品検査\_OK[個] 1800 1600 1400 - 品種時間帯計測点 演算計測点
 原単位計測点 **‡** 1200 1000 車1 800 < 2 ✓ ↓ 005\_0025: 完成品検査\_OK[個] 600 400 200 n 2019/03/01 2019/03/07 2019/03/13 2019/03/19 2019/03/16 2019/03/04 2019/03/10

また、グラフと項目選択パネルの間にある「・・・・」をドラッグすることで表示領域を調節できます。

■計測点の追加/削除

上枠から下枠へドラック&ドロップすることで、グラフに表示する計測点を追加することができます。 削除するには、下枠の計測点の右側にある「・・・」をクリックし、「削除」をクリックします。



#### ■表示期間の変更

分析方法:時系列グラフ、分析視点:項目(日付比較)の場合に操作できます。 表示期間の開始日時、終了日時を変更できます。



表示間隔	表示期間(最大範囲)
時間毎	7日(168時間)
	* ただし、箱ひげグラフの場合は 31 日
日毎	365 日
月毎	120 か月
年毎	10年

■データの表示/非表示

計測点および表示期間ごとに、データのグラフ表示/非表示を設定できます。

計測点、表示期間の左にあるチェックボックスにチェックを入れると表示、チェックを外すと非表示になります。



#### ■グラフタイプの変更

グラフが時系列グラフの場合、類似したグラフタイプや、重ねて表示が可能なグラフタイプに変更が可能です。

下枠の計測点の右側にある「・・・」をクリックし、「グラフタイプの変更」をクリックして変更したいグラフタイプを選択します。

\* 表示するグラフタイプには以下の制限があります。

・100%積み上げグラフで表示する場合、すべての計測点を同じ表示軸に設定してください。

・100%積み上げグラフは他のグラフと同時に表示できません。

1 つの計測点を100%積み上げグラフで表示した場合、すべての計測点が100%積み上げグラフで表示されます。 ・棒グラフ、積み上げグラフ、100%積み上げグラフは同時に表示できません。



## ■表示軸設定

グラフが時系列グラフの場合、表示軸を分けることが可能です。

下枠の計測点の右側にある「・・・」をクリックし、「表示軸設定」から表示軸を選択します。

表示軸は3つまで分けることができます。



# 8.3 グラフパネルの削除

保存したグラフパネルを削除します。

(1)	「肖	]除」	ボタ	ンをク	リック	しま	す。									
🜃 Eco/	Adviser	- グラフ													-	
۲	新規	冒	日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日		日間毎	<u> </u> ]  1	<u>31</u> 月毎	一 年 毎	開始日時		<b>V</b>	-	▼ データ抽出	項目選択	デーマ変	更 •
dt.		יד	• 1/1			表示	間隔		1200	表示	朝間		•	•	· · · / · · · · · · · · · · · · · · · ·	€
6																
\$																

(2) 下記のウィンドウが表示されます。

## 削除したいグラフを選択し、「削除」ボタンをクリックします。

No.		グラフパネル名	更新日期	Ť	
	1	ライン全体 原単位	2019/04	4/01 20:34:13	^
¢	2	原単位ばらつき 前半工程	2019/04	4/01 20:34:20	
¢	3	原単位ばらつき 後半工程	2019/04	4/03 15:42:46	
o 0 🛙	4	ライン全体 生産個数	2019/04	4/01 20:34:46	
o 0 🛙	5	ライン全体 原単位 時間毎	2019/04	4/01 20:34:58	
o00	6	ライン全体 生産個数 時間毎	2019/04	4/01 20:35:20	
o00	7	装置F-3号機 停止回数・生産数	(時間毎 2019/04	4/03 19:06:59	
o00	8	装置F-3号機 原単位 時間毎	2019/04	\$/03 19:06:07	
1	9	設備毎チョコ停回数 前半工程	2019/04	4/03 19:17:21	
1	10	設備毎チョコ停回数 後半工程	2019/04	4/03 19:17:37	
	11	消費電力割合 前半工程	2019/04	4/03 19:18:39	
	12	消費電力割合 後半工程	2019/04	4/03 19:18:59	
80	13	相關分析 OK数-原単位	2019/04	4/01 20:37:57	
	14	<空>			
	15	<空>			
	16	<空>			
	17	<空>			
	18	<空>			
	19	<空>			
	20	<空>			
o 0 0	21	空調使用割合	2019/03	3/25 11:00:56	
	22	部署別電気料全換算 (日毎 詳	細) 2010/0/	1/11 15:02:54	~

(3) 以下の確認メッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、削除を行います。



(4) 削除が完了するとウィンドウが閉じます。 これで操作は終了です。

## 8.4 その他の設定変更

グラフの色やパネル名の設定等について説明します。

#### 8.4.1 テーマの設定

選択しているグラフパネルのテーマ(配色)を設定します。

「テーマ変更」ボタンをクリックし、プルダウンからテーマを選択します。



## 8.4.2 パネル名の設定

選択しているグラフパネルのパネル名(パネルタイトル)を設定します。 「パネルタイトルの変更」ボタンをクリックし、パネルタイトルを入力します。



## 8.4.3 パネルタイトルの表示/非表示

パネルタイトルの表示/非表示を設定します。

グラフ右上の ミマークをクリックし、「パネルタイトル 表示」を選択することで、表示/非表示を切り替えます。

```
(「パネルタイトル 表示」にチェックが付いている場合、パネルタイトルを表示します。)
```



#### 8.4.4 凡例の表示/非表示

グラフの凡例の表示/非表示を設定します。

グラフ右上の マークをクリックし、「凡例 表示」を選択することで、表示/非表示を切り替えます。

(「凡例 表示」にチェックが付いている場合、凡例を表示します。)

\* ウィンドウが小さい、複数グラフを表示している等によりグラフの表示が小さい場合、本設定に関わらず凡例が表示されなくなります。



#### 8.4.5 凡例の表示位置



# 9. ダッシュボード

この章では、ダッシュボード画面について説明します。

EcoAdviser では複数のダッシュボードを作成することができます。

そのため、見る人によって表示させたい内容が異なる場合でも、各ダッシュボードを作成することで対応可能です。



## この画面では、ダッシュボードの作成、EcoAdviser上での表示などが可能です。

左メニューの「ダッシュボード」ボタンをクリックするとダッシュボード画面に遷移します。



## 9.1 ダッシュボードの作成・編集

以下の手順でダッシュボードの作成・編集を行います。



## 9.1.1 新規作成

「新規」をクリックして新しいダッシュボードを作成します。

III EcoAdviser - ダッシュボード	- 🗆 ×
Э 771/µ	
新規     開いる     関く     保存     削除     エウスポート     出力設定	
ファイル エクスポート 設定	۵
*	

## 9.1.2 既存のダッシュボードを開く

既存のダッシュボードを開きます。 (1) 「聞く」ボタンをクリックします

<ul> <li></li></ul>	_	×
③     ファイル     レイアウト     表示       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●       ●     ●     ●     ●     ●    ●     ●       ●		
新規     開しる     展示     副除     ビウスボート     出力設定		
ファイル エクスポート 設定		$\sim$
グラフパネル     ×		^
my dashboard		
タグラフパネル自体の編集・追加は 「グラフ」画面から行ってください。		
No.         グラフパネル名         更新日時		
1 ライン全体 原単位 2019/04/01 2…		
1 2 原単位は5つき前 2019/04/01 2…		
9 3 原単位は5つき後… 2019/04/03 1…		
4 ライン全体 生産個数 2019/04/01 2…		
▲ 5 ライン全体 原単位 … 2019/04/01 2…		
A 6 ライン全体 生産個 2019/04/01 2···		
7 装置F-3号機停 2019/04/03 1…		
Ⅰ 8 装置F-3号機 原 2019/04/03 1····		
● 9 設備毎チョコ停回 2019/04/03 1…		
10 設備毎チョ□停回 2019/04/03 1…		
11 消費電力割合 前… 2019/04/03 1…		
◎ 12 消費電力割合 後… 2019/04/03 1…		
№ 13 相関分析 OK数… 2019/04/01 2…		
21 空調使用割合 2019/03/25 1…		
22 部署別電気料金 2019/04/11 1…		
23 卸署別電気料金 2019/03/27 1…		
30 製品別売上額( 2019/04/11 1…		
③ 31 製品別売上額( 2019/04/111…		
32 製品別出荷数( 2019/04/111…		
		~
		>
sheet1		+ -

\* 既にダッシュボードを開いている場合、以下の確認メッセージが表示されます。 保存する場合は「はい」をクリックします。

保存しない場合は「いいえ」をクリックします。



(2) 以下のウィンドウが開きます。

ダッシュボードを選択し、「開く」ボタンをクリックします。


#### 9.1.3 シートの設定

シートの追加、削除、シート名の変更を行います。

シートごとにパネルを設定できるため、シートを複数設定することで、一つのダッシュボードで複数の画面を切り替えることができます。

#### (1) シートの追加・削除

シートの追加、削除はウィンドウ右下にある「+」、「-」から行います。

\* ダッシュボードのレイアウト設定はシートごとに異なります。追加されたシートはデフォルトのレイアウト設定になります。



ボタン	詳細
	最後に新しいシートを追加します。
+	* 追加されたシートのレイアウトはデフォルトに設定されています。
-	現在選択しているシートを削除します。

### (2) シート名の変更

シート名はシートタブをダブルクリックすることで変更できます。



(3) シートの並び替え

シートをドラッグ&ドロップすることで並び替えすることができます。

#### 9.1.4 レイアウト設定

レイアウトの設定を行います。

レイアウトの設定は「レイアウト」タブから設定できます。

\* レイアウト設定はシートごとに異なります。



### 「レイアウト」タブでは以下の設定が可能です。

Eco/	Adviser - ダ	ッシュボート	4							- 0	×
۲	ファイル	レイアウト	表示								
di.	グラフパネル	✓ 数値 ▲ 画像	<ul> <li>□ 背景画像クリア</li> <li>■ 背景色</li> <li>■ 背景画像</li> </ul>	サイズ: 1920×1080 ▼ ✓ タイトル表示 □ 更新日時表示	☑ 罫線表示	<ul><li>タイトル書式</li><li>ライトル書式</li><li>ラ新日時書式</li></ul>	前面へ移動	● 背面へ移動 ▼	□□ 配置 -	↓ サイズを合わせる	
	パネル	追加	ダッシュボード		書式	配置				~	

	項目
(1)	サイズの設定
(2)	背景色の設定
(3)	背景画像の設定
(4)	タイトルの変更
(5)	タイトルの表示/非表示
(6)	タイトルの書式設定
(7)	更新日時の表示/非表示
(8)	更新日時の書式設定
(9)	罫線の表示/非表示

(1) サイズの設定

ダッシュボードのサイズをプルダウン(以下)から設定します。

🜃 Eco/	Adviser - ダッシュボー	4						- 🗆	×
۲	ファイル レイアウト	表示							
	びラフパネル ▲ 画像	<ul> <li>計景画像クリア サイス</li> <li>計景色</li> <li>ご 5</li> <li>計景画像</li> </ul>	: 1920x1080 イトル表示 更新日時表示	▼ ■線表示	<ul><li>ジ タイトル書式</li><li>ジ 更新日時書式</li></ul>	前面へ移動 背面 -	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	↓	
$\bigcirc$	パネル追加 <b>グラフパネル</b>	×	79952ホード		万害		配置		^
	各グラフパネル自体の編集 「グラフ」画面から行ってくだ	も・追加は さい。			イン 原	■□▼	埋		
	No. グラフパネル名	名 更新日時		組立ライン	全体	~			
	1 ライン全体 原	原単位 2019/04/01 2…							
	<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	つき前 2019/04/01 2…							:
	<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	つき後 2019/04/03 1…							
	4 ライン全体 生	主産個数 2019/04/01 2…					(T)		
	1 5 ライン全体 原	原単位 2019/04/01 2…					MARAN		
10	6 ライン全体 4	主産個 2019/04/01 2…						7	
-	□ 7 装置F-3号核	幾停 2019/04/03 1…							
	■ 8 装置F-3号核	幾原 2019/04/03 1…	1						
	■ 9 設備毎チョコ	停回 2019/04/03 1…					AND A		7
	■ 10 設備毎チョコ	停回 2019/04/03 1…			A DECEMPTION OF THE OWNER.		587 4591- 1		·
	11 消費電力割	合前 2019/04/03 1…							
	12 消費電力割	合後 2019/04/03 1…					1.1.1.1.1		
	3 13 相関分析 ○	DK数 2019/04/01 2…							
	21 空調使用割	合 2019/03/25 1…							
	22 部署別電気	料金 2019/04/11 1…							
	23 部署別電気	科金 2019/03/27 1…		組立ライン全体電	副力量 目	> 完成品	OK数	i= ×	
	30 製品別売上 (1) 30 製品別売上	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		日差分 (2019/	03/21)	日差分	(2019/03/21)	)	
	■ 31 製品別元上	題 ( 2019/04/11 1…							
	● 32 製品別出何	BX ( 2019/04/11 1…							
									>
			sheet1						-
			SHEELI						<b>T</b> -

設定値:1920x1080、1680x1050、1600x900、1440x900、1400x1050、1366x768、1360x768、 1280x1024、1280x960、1280x800、1280x768、1280x720、1280x600、1152x864、1024x768、 800x600

(デフォルト:1920x1080)

\* ダッシュボード上にパネルが配置されている場合、サイズを小さくするとパネルがダッシュボード外に隠れて操作できなくなる場合が あります。

EcoAdviser $\times$
選択されたサイズが現在のサイズよりも小さいため、パネルが隠れる場合があります。 よろしいですか?
[はい(Y)] いいえ(N)

(2) 背景色の設定

「背景色」ボタンをクリックすると以下のウィンドウが表示されます。

プルダウンから背景色を選択し、「反映」ボタンをクリックすることで背景色を設定します。

また、「初期値に戻す」ボタンをクリックすることで初期値の背景色を選択します。

背景色設定		×
背景色設定		
White		•
初期値に戻	す	
[	反映	閉じる

- (3) 背景画像の設定
  - 「背景画像」ボタンから画像ファイル (.png/.jpg/.bmp/.gif)を選択することで、ダッシュボードの背景画像を設定します。 \* 背景画像は縦横比を維持した状態で、自動で拡大・縮小されます。
- (4) タイトルの変更

ダッシュボードのタイトルをクリックすると入力状態になります。

タイトルを変更し、「Enter」を押すと変更が確定します。

(デフォルト: my dashboard)



(5) タイトルの表示/非表示

ダッシュボードのタイトルの表示/非表示を設定します。 「タイトル表示」にチェックを入れると、ダッシュボードのタイトルを表示します。 (6) タイトルの書式設定

ダッシュボードのタイトルの書式を設定します。

「タイトル書式」ボタンをクリックします。

以下のウィンドウが表示されます。

書式を設定し、	「OK」ボタンをクリックします。
7+1/6	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~

フォント名(F):     スタイル(Y):     サイズ(S):       Meiryo UI     標準     20     OK       MS PG15/9/ク     詳体     22     4       MS PG15/9/ク     詳体     大字     スタイル(Y):     サイズ(S):       MS PG15/9/ク     詳体     20     OK       MS U Gothic     大字     大字     スタイル(Y):     サイン(L):       MS U Gothic     大字     大字     キャンセル       MS 明朝     ブ     アン     26     28       MS 明朝     ブ     アン     26     28       MS 明朝     ブ     アン     26     28       MS 明朝     ブ     イ     スタイル(Y):     イ       NS 明朝     ブ     イ     スタイル(Y):     イ       アマ     ア     スタイル(Y):     ム     ム       ア     ア     スタイル(Y):     ム     ム       ク     ア     スタイル(Y):     ム     ム       ク     ア     スタイル(Y):     スタイル(Y):     ム       ク     ア     スタイル(Y):     スタイル(Y):     ム       ク     ア     スタイル(Y):     スタイル(Y):     スタイル(Y):       日本語<     マ     ア     スタイル(Y):     スタイル(Y):	フォント名(F):     スタイル(V):     サイズ(S):       Meiryo UI     標準     20       MS P可約     第     22       MS P可約     本字     28       MS 可朝刻     *     *       *     *     *       *     *     *       *     *     *	7776			^
Meiryo UI     ・     標準     20     ・     キャンセル       MS PG3シック     斜体     大字     22     ・     キャンセル       MS UGothic     MS エジック     大字 斜体     22     ・     キャンセル       MS 明朝     ・     ・     ・     ・     キャンセル       「マジラ加     ・     ・     ・     ・     ・       ・     ・     ・     ・     ・     ・       ・     ・     ・     ・     ・     ・	Meiryo UI     ・     標準     20     ・       MS P可引がック     当体     当本字     22     22       MS P可引が     ・     本字     24       MS Gathic     ・     本字     48     26       MS 可引引     ・     ・     ・     キャンセル       *     ・     ・     ・     キャンセル       *     ・     ・     ・     ・       *     ・     ・     ・     ・       *     ・     ・     ・     ・       *     ・     ・     ・     ・       *     ・     ・     ・     ・       *     ・     ・     ・     ・       *     ・     ・     ・     ・       *     ・     ・     ・     ・	フォント名(F): Meinyo Ul	スタイル(Y): 標準	サイズ(S): 20	ОК
○文字語り □ 取り消し線(K) □ 下線(U) e(C): ■カスタム ↓ 日本語 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	×字飾り □ 取り消し線(K) □ 下線(U) e(C): → カスタム ▼ ↓	Meiryo UI MS Pゴシック MS F明朝 MS UI Gothic MS ゴシック MS 明朝	標準 斜体 太字 太字 斜体 ✓	20     ▲       22     24       26     28       36     ✓	キャンセル
		文字飾り 「取り消し様(K) 「下様(U) 色(C): 加力スタム ・	サンブル Aaああアア 文字セット(R): 日本語	·亜宇 _	

ウィンドウが閉じ、書式設定が反映されます。

(7) 更新日時の表示/非表示

表示モードおよび html ファイルでの表示の際に、ダッシュボードの右上に表示される更新日時の表示/非表示を設定します。 「更新日時表示」にチェックを入れると、更新日時を表示します。



(8) 更新日時の書式設定

ダッシュボードの更新日時の書式を設定します。

「更新日時書式」ボタンをクリックします。

以下のウィンドウが表示されます。

書式を設定し、「OK」ボタンをクリックします。

フォント		×
フォント名(F): Meiryo U Meiryo UI MS Pゴシック MS P明朝	スタイル(Y):       標準          標準       約体       太字	サイズ(S): 20 0 22 24 26 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
MS UI Gothic MS ゴシック MS 明朝		28 36 48 ¥
<ul> <li>□ 取り消し線(K)</li> <li>□ 下線(U)</li> <li>●(C):</li> </ul>	Aaあぁアァ	·亜宇
777377	<u> 又子ゼット(R):</u> 日本語	•

ウィンドウが閉じ、書式設定が反映されます。

(9) 罫線の表示/非表示

ダッシュボード編集モード時の罫線の表示/非表示を設定します。

(表示モードおよび html ファイルでの表示の際は、設定に関わらず罫線は非表示になります。) 「罫線表示」にチェックを入れると罫線を表示します。

罫線の表示/非表示状態の違いは下表を参照ください。

罫線の表示	詳細
表示	パネルの配置・サイズを罫線に合わせて変更できます。
	* 罫線を非表示状態で配置・サイズを変更する等により罫線とずれた状態
	のパネルを配置・サイズ変更する場合、罫線の幅だけ配置・サイズが変更
	されます。
非表示	パネルを任意の配置、任意のサイズに変更できます。

#### 9.1.5 診断パネルの設置

#### 本機能は、省エネ分析・診断アプリケーション(形名: MES3-EAP1-AI)のみの機能です。

「診断」メニューにて保存したパネルをダッシュボードに配置します。

\* グラフパネルと合計して最大10パネル/シートまで配置可能です。

\* 診断パネルのうち、エネルギーロス要因診断の結果を表示するパネルは最大100パネル/全ダッシュボードまで配置可能です。

\* パネルに表示されるグラフや値は、診断パネル保存時の状態が表示されます。

(1) 「診断パネル」ボタンをクリックします。

画面左側に「診断パネル」ウィンドウが表示されます。



EcoA	Adviser - ダッシュボード										-	×
۲	ファイル レイアウト 表示											
<	<ul> <li>▶ ○ 数値</li> <li>▶ ○ 数値</li> <li>▶ ○ 57/(ネル</li> </ul>	<ul> <li>計具画像</li> <li>計具色</li> <li>計具色</li> <li>計具画像</li> </ul>	ウリア サイズ: 1920 ☑ タイトル表示 ☑ 更新日時話	Dx1080 ▼ 示	線表示	📝 タイトル 📝 更新日	書式 時書式	前面へ <b>3</b>	] 「 修動	] <b>背面へ移</b> 『 配置 ] サイズを含	動 • ・ ふわせる	
	パネル追加 診断パネル	ドラッ	グ&ドロッフ	P		古書			配	置		
5)	各診断パネル自体の編集・追加は		my	lashboar	d							
	「診断」画面から行ってください。			Panel						Ξ×		
	1         基板製造エリア 1         20           2         至板製造エリア 1         20	20/09/18 1··· 20/09/18 1···		診断期間: 202 設備名: 基板製	0/03/01 - 造エリア 1 <sup>-</sup>	2020/04/ 号ライン	30					 
				日付	(1)設備 立上時間 ロス [分]	(2)設備 立下時 間ロス [分]	(3-1) ユーティ リティ立 上時間 ロス [分]	(3-2) ユーティ リティ立 下時間 ロス [分]	(4)原 単位 [kWh /個]	(5)生産 ロス時間 割合 [%]		
_				2020/04/30								
<b>3</b> -				2020/04/29								
				2020/04/28	67	5	-11	<u>26</u>	0.341 94	<u>43.9</u>		
				2020/04/27	94	4	13	18	0.250 39	17.5		
				2020/04/26								
				2020/04/25			205		0.055			
				2020/04/24	89	<u>32</u>	<u>385</u>	1	<u>0.255</u> <u>48</u>	14		
				2020/04/23	<u>120</u>	6	<u>385</u>	7	0.221	13.6		
			1									3

(2) 「診断パネル」ウィンドウから、設置したいパネルをダッシュボードへドラッグ&ドロップします。

### 9.1.6 グラフパネルの設置

「グラフ」メニューにて作成したグラフを表示するパネルをダッシュボードへ作成します。 (診断パネルと合計して最大 10 パネル/シート)

- \* グラフパネルには「グラフ」メニューにて作成したグラフが表示されます。 グラフの作成方法は【8.1 グラフパネルの作成】を参照ください。
- (1) 「グラフパネル」ボタンをクリックします。

画面左側に「グラフパネル」ウィンドウが表示されます。



🜃 EcoAdviser - ダッシュボード П X ۲ ファイル レイアウト 表 X 1 新規 閉じる 盟< 保存 削除 エクスポート 出力設定 ファイル エクスポート 設定 6) × グラフパネル my dashboard 各グラフパネル自体の編集・追加は 「グラフ」画面から行ってください。 消費電力割合 前半工程 E> 時間毎 2019/03/14 0:00 - 2019/03/15 0:00 グラフパネル名 更新日時 No. ライン全体 原単位 2019/04/01 2 ▶ 装置A(kWh)[kWh] ▶ 装置B(kWh)[kWh]
 ▶ 装置C(kWh)[kWh]
 ▶ 装置F-1(kWh)[kWh] φ**φ** 2 原単位ばらつき 前... 2019/04/01 2 ▶ 装置D(kWh)[kWh] ► 装置F-1(kWh)[kWh] 3 原単位ばらつき後.. 2019/04/03 1 ▶ 装置F-2(kWh)[kWh] ▶ 装置F-3(kWh)[kWh] ▶ 装置F-4(kWh)[kWh] 04/01 2 ▶ 装置G(kWh)[kWh] ► 装置H(kWh)[kWh] 前半検査(kWh)[kWh] ドラッグ&ドロップ 11.2 Ċ 装置F-3号機 停 4/03 1 8 装置F-3号機原. 201 04/03 1 9 設備毎チョコ停回 20 /03 1 11 消費電力割合前.. 2019/04/03 1 13 相関分析 OK数.. 2019/04/01 2 21 空調使用割合 2019/03/25 1 .11 .11 () 22 部署別電気料金...23 部署別電気料金... 2019/04/11 1 2019/03/27 1 30 製品別売上額(... 2019/04/11 1 31 製品別売上額 (... 2019/04/11 1 32 製品別出荷数 (.. 2019/04/11 1 < sheet1

(2) 「グラフパネル」ウィンドウから、設置したいグラフをダッシュボードへドラッグ&ドロップします。

#### 9.1.7 数値パネルの設置

計測点のデータを表示するパネルをダッシュボードに作成します。(最大15パネル/シート)

(1) 「数値」ボタンをクリックします。



#### (2) 以下のウィンドウが表示されます。

「計測点一覧」からデータを表示したい計測点を「表示対象項目」へドラッグ&ドロップします。

#### \* 1 つのパネルに表示できる計測点は1つまでです。

		I 百 日 躍	祝		
対象とする計測点および条件を選択しま 表示対象項目	ŧす.	ドラッグ	&ドロップ		
表示する計測点をここへドラッグ&ドロ 002_0060: 組立ライン全体(kV	ップしてください。 Vh)[kWh]		全計》	計測種別	▼ 言†浅
			- 002_0035: 前半検査(kW) - 002_0036: 前半検査(kWh) - 002_0058: 組立ラシ全体(A) - 002_0059: 組立ラシ全体(kW)	<sub>期時値</sub> 積算値 瞬時値 瞬時値	
範囲				積昇値 積算値	
差分期間 ○時間差分 ●日差分	○ 月差分	○ 年差分	002_0062: 流量計(C19) 002_0069: 装置F-1加工数(個) 002_0070: 装置F-2加工数(個)	積算値 積算値 積算値	1
データ表示期間				<sub>使异但</sub> 積算値	1
● 現在	○ 過去		▶ 004: 組立71 7停止回数 ▶ 005: 組立71 20KNG数		
	期間指定	Ŧ	↓.品種時間當計測占 <		>
			ОК	キャンセ	ZJL

#### (3) 「範囲」を選択します。

項目		"我们的你们,我们就会会了。""你们,你们就会会了。""你们,你们就会会了。""你们,你们就会会了。""你们,你们不是你们,你们不是你们,你们不是你们,你们不是不					
差分期間		表示対象項目の計測点が積算値の場合に設定可能です。					
		積算値を計算する期間を設定します。					
	時間差分	前正時の値との差分を計算します。					
	日差分	前日の値との差分を計算します。					
	月差分	先月の値との差分を計算します。					
	年差分	昨年の値との差分を計算します。					
データ表示期間		データを表示する期間を選択します。					
	現在	現在値を表示します。					
過去		過去の値を表示します。					
		また、「期間指定」にて表示する日時を設定します。					

(4) 「OK」ボタンをクリックします。ウィンドウが閉じ、数値パネルが作成されます。これで操作は終了です。

#### 9.1.8 画像パネルの設置

任意の画像ファイル(.png/.jpg/.bmp/.gif)を表示するパネルを作成します。(最大 5 パネル/シート)

#### (1) 「画像」ボタンをクリックします。



### (2) 以下のウィンドウが表示されます。

📂 マークをクリックし、表示する画像を選択します。
パネル作成 ×
画像選択
画像ファイルを選択します。
画像ファイルが選択されていません。
OK         キャンセル

(3) 選択後、ウィンドウの中央にサンプル画像が表示されます。 「OK」ボタンをクリックし、パネルを作成します。

これで操作は終了です。



#### 9.1.9 各パネルの設定

設置した	とパネルは次の操作が可能です。(●	:操作可	「能 -	:操作不可	可)	
	機能	グラフ パネル	診断 パネル *1	数値 パネル	画像 パネル	詳細
(1)	配置の変更	•	•	•	•	パネルの配置を変更します。
(2)	サイズの変更	•	•	•	•	パネルサイズを変更します。
(3)	パネルタイトルの変更	•	•	•	-	パネルタイトルを変更します。
(4)	パネルタイトルの表示/非表示					パネルタイトルの表示/非表示を設定し
(4)		•	•	•	-	ます。
(5)	パネルタイトルの書式設定	•	•	•	-	パネルタイトルの書式を設定します。
(6)	凡例の表示/非表示	•	•* <sup>2</sup>	-	-	凡例の表示/非表示を設定します。
(7)	凡例の表示位置	•	•* <sup>2</sup>	-	-	凡例の表示位置を設定します。
(8)	折り返し表示	_	•*2	-	_	表中の文字がセル内に収まらない場合
(0)			•			の表示方法を設定します。
(9)	計測点情報の表示/非表示	_	_		_	計測点情報の表示/非表示を設定し
()				•		ます。
(10)	計測点情報の書式設定	-	-	•	-	計測点情報の書式を設定します。
(11)	計測値の表示位置	-	-	•	-	計測値の表示位置を設定します。
(12)	計測値の書式設定	-	-	•	-	計測値の書式を設定します。
(13)	背景色の設定	-	-	•	-	パネルの背景色を設定します。
(14)	順序変更	•	•	•	•	パネルの表示順序を変更します。
(15)	データ表示期間	•	•	-	-	パネルのデータ表示期間を設定します。

\*1:診断パネルは、省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能です。

\*2:診断パネルの表示内容が表の場合に設定可能です。

#### (1) 配置の変更

選択したパネルをドラッグ&ドロップすることで任意の場所に配置します。

「Ctrl」を押しながら複数パネルをクリックすることで、複数のパネルを選択することができます。

複数パネル選択した場合、「配置」から整列させることが可能です。

整列方法	詳細
左揃え	選択したパネルの内、一番左にあるパネルの左辺に合わせて水平位置を揃えます。
左右中央揃え	選択したパネルの間を中心線として、水平位置を揃えます。
右揃え	選択したパネルの内、一番右にあるパネルの右辺に合わせて水平位置を揃えます。
上揃え	選択したパネルの内、一番上にあるパネルの上辺に合わせて垂直位置を揃えます。
上下中央揃え	選択したパネルの間を中心線として、垂直位置を揃えます。
下揃え	選択したパネルの内、一番下にあるパネルの下辺に合わせて垂直位置を揃えます。

(2) サイズの変更

パネル右下をドラッグすることで、任意のサイズに変更します。

また、「Ctrl」を押しながら複数パネルをクリックすることで、複数のパネルを選択することができます。

複数パネル選択した状態で「サイズを合わせる」をクリックすることで、選択中のパネルのサイズを最後にクリックしたパネル(赤い枠線のパネル)に合わせて変更します。

🜃 EcoA	Adviser - ダッシュボード					- 🗆	$\times$
۲	ファイル レイアウト 表示						
di.		<ul> <li>              ま画像グリア サイズ: 1920x      </li> <li>             ま会             ダイトル表示 議画像             ✓ 更新日時表      </li> </ul>	1080 ▼ ✓ 罫線表示 示	<ul><li>☞ タイトル書式</li><li>◎● 更新日時書式</li></ul>	前面へ移動 背面へ移動	□     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □	
	パネル追加	ダッシュボード		書式	記選		$\sim$
	グラフパネル	×	my dashbo	ard			^
	各グラフパネル自体の編集・追加は 「グラフ」画面から行ってください。		ANT-JEAN	Ex		i ×	
	No. グラフパネル名	更新日時			LA DO		
	1 ライン全体 原単位	2019/04/01 2…		8 847 55			
	中         2         原単位はらつき 前…           A         2         原単位はたっき 後	2019/04/01 2		COMPARE OF COMPARE			
	1 3 原申1位は5 3 1 夜…	2019/04/03 1		S. P. LONGOVIC			
		2019/04/01 2		LEIN N N			
alle	6 ライン全体 生産個	2019/04/01 2					
<b>1</b>	↓ 7 装置F-3号機 停	2019/04/03 1…					
	■ 8 装置F-3号機 原	2019/04/03 1… :					
	- 9 設備毎チョコ停回	2019/04/03 1…					
	💁 10 設備毎チョコ停回	2019/04/03 1…					
	👔 11 消費電力割合前	2019/04/03 1…					
	🔞 12 消費電力割合 後	2019/04/03 1…					
	😢 13 相関分析 OK数	2019/04/01 2…					
	21 空調使用割合	2019/03/25 1…					
	22 部署別電気料金	2019/04/11 1…					
		2019/03/27 1…					
	30 製品別売上額(	2019/04/11 1…	組立っつ全体	≮(kWh)	i≣×		
	🚺 31 製品別売上額(	2019/04/11 1…		,			
	👔 32 製品別出荷数 (	2019/04/11 1…					
							~
		<					>
		shee	et1				+ -

(3) パネルタイトルの変更

パネルタイトルをクリックすると、パネルタイトルが変更できます。

#### (4) パネルタイトルの表示/非表示

パネルの「三」ボタンから「パネルタイトル 表示」を選択、設定します。



設定	内容
有	パネルタイトルを表示します。
無	パネルタイトルを表示しません。

(5) パネルタイトルの書式設定

パネルの「三」ボタンから「パネルタイトル書式」を選択します。

フォント名、スタイル、サイズ、文字飾りを設定し、「OK」ボタンをクリックします。

フォント					×
フォント名(F): Meiryo UI MS Pゴシック MS P明朝 MS UI Gothic M S ゴシック MS 明朝	^	スタイル(Y): 標準 創体 太字 <b>私字 斜体</b>	^	サイズ(S): 20 22 24 26 28 36 48 V	OK キャンセル
文字師り       「取り消し線(K)       「下線(U)       色(C):	•	サンブル <b>A</b> aああ 文字セット(R): 日本語	アア	亜宇	

(6) 凡例の表示/非表示

パネルの「三」ボタンから「凡例 表示」を選択、設定します。



設定内容							
有	凡例を表示します。						
無	凡例を表示しません。						

(7) 凡例の表示位置

パネルの「三」ボタンから「凡例 表示位置」を選択、設定します。



設定	内容
上	グラフの上部に凡例を表示します。
下	グラフの下部に凡例を表示します。
左	グラフの左側に凡例を表示します。
右	グラフの右側に凡例を表示します。

## (8) 折り返し表示

パネルの「三」ボタンから「折り返し表示」を選択、設定します。

🗳 Eco/	dviser - ダッ	シュボード											-		×	<
۲	ファイルレ	イアウト表示														
2	1011	グラフパネル 🔜 画像	<ul> <li>□ 背景画像</li> <li>□ 背景色</li> <li>■ 背景画像</li> </ul>	クリア サ・ マ マ	イズ: 1920x1080 タイトル表示 更新日時表示	▼ ▼ 1	線表示	☞ 9イト ☞ 更新	小書式 旧時書式	前面	 へ移動 「 ↓	<b>背面へ移動</b> 『配置 サイズを合	訪 ・ ・ わせる			
2.1	/	《ネル追加			ダッシュボード			書	式		Ē	置				$\sim$
	診断パネル		×			hee										^
$\overline{\mathbf{O}}$	各診断パネル 「診断」画面か	自体の編集・追加は ら行ってください。			my dash	boa	a									
	No. 診	断パネル名 更新	新日時		Panel						(水)	レタイトル表示	<b>⊼</b> ►			
	12	板製造エリア 1 20	20/09/18 1…		診断期間:202	0/03/01 -	2020/04/	30			1(2)	レタイトル書式				
	2 2	「板製造エリア 1 20	20/09/18 1…		a文100-台, 空510X 88		5712				- 折り込	図し表示		~	有	
					_	(1)設備	(2)設備	(3-1) ユーティ	(3-2) ユーティ	(4)原	(5) 順序	変更	•		無	
					日付	立上時間 ロス	立下時期日本	リティ立	リティ立下時期	早11	ロス データ	表示期間	•			1
						[分]	[分]	ロス [分]	ロス [分]	[kWh /個]	[%]					
				1	2020/04/30											
					2020/04/29											
					2020/04/28	67	5	-11	<u>26</u>	0.341 94	<u>43.9</u>					
					2020/04/27	94	4	13	18	0.250	17.5					
					2020/04/26											
					2020/04/25								_			-
					2020/04/24	89	<u>32</u>	<u>385</u>	1	0.255	14			-		
					2020/04/23	<u>1</u> 20	6	385	7	0.221	13.6					
										41						
				<											>	~
				she	eet1										+	-
-	٨ċ		内容													
p	又正	内容														
有		セルの幅で文字を折り返して全文を表示します。														
無		セル内の文字を1行で表示します。														
		   セルの幅により全文を表示しきれない場合は途中まで表示し、最後に「」が表示されます														

### (9) 計測点情報の表示/非表示

パネルの「三」ボタンから「計測点情報 表示」を選択、設定します。

🜃 EcoA	Adviser - ダッシュボード		- 0	×
۲	ファイル レイアウト 表示			
	新規 閉じる 開く 保存 削		出力設定	
$\bigcirc$	ファイル	エクスホート	設定	$\sim$
	グラフバネル 各グラフパネル自体の編集・追加は 「グラフ」画面から行ってください。	×	my dashboard	<b>^</b>
	No. グラフパネル名 更新	所日時		
	1 ライン全体 原単位 201	19/04/01 2…		
	1 2 原単位ばらつき前 201	19/04/01 2…	相立 パン 主体(KWII) パネルタイトル 表示 ▶	
	📫 3 原単位ばらつき後 201	19/04/03 1…	パクリカノトリます	
	4 ライン全体 生産個数 201	19/04/01 2…		
-	1 5 ライン全体 原単位 201	19/04/01 2…	計測点情報 表示 ▶ 有	
-0-	6 ライン全体 生産個 201	19/04/01 2	計測点情報書式 無	
	→ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	19/04/03 1	計測値表示位置 🕨	
	8 装置F-3亏候 原 201	19/04/03 1	[計測(i 書式)	
	- 9 設備毎731学世 201 - 10 設備毎437億回 201	19/04/03 1		
	☐ 10 設備は733序目 201 ▲ 11 消費電力割合 前 201	19/04/03 1		
	▲ 12 消費電力割合 為… 201	19/04/03 1		
	13 相關分析 OK数 201	19/04/01 2…		
	21 空調使用割合 201	19/03/25 1…		
	22 部署別電気料金 201	19/04/11 1…		
	23 部署別電気料金 201	19/03/27 1…		
	30 製品別売上額( 201	19/04/11 1…		
	🕢 31 製品別売上額( 201	19/04/11 1…		
	💽 32 製品別出荷数 ( 201	19/04/11 1…		
				~
		<		>
		sh	neet1	+ -

設定	内容
有	計測点情報を表示します。
無	計測点情報を表示しません。

# (10) 計測点情報の書式設定

パネルの「三」ボタンから「計測点情報書式」を選択します。

フォント名、スタイル、サイズ、文字飾りを設定し、「OK」ボタンをクリックします。

フォント		×	:
フォント名(F): Meiryo U MS Pゴシック MS F明朝 MS UI Gothic MS ゴシック MS 明朝 ↓	291ル(Y): 標準 標準 科体 太字 太字 斜体	サイズ(S); 20 22 24 26 28 36 48 ×	
文字飾り □ 取り消し線(K) □ 〒線(U) 色(C): ■ カスタム ▼	- サンブル <b>Aaああアア</b> 文字セット(R): 日本語	亜宇	

### (11) 計測値の表示位置

パネルの「三」ボタンから「計測値表示位置」を選択、設定します。

🜃 EcoA	Adviser - ダッシュボード			– 🗆 X
۲	ファイル レイアウト 表示			
	新規 閉じる 開く 保存	この   この   この   この </td <td>山力設定</td> <td></td>	山力設定	
	ファイル	エクスポート	設定	\$
(2)	グラフパネル	×		^
			my dashboard	
	各グラフパネル自体の編集・追加は 「グラフ」画面から行ってください。			
	No. グラフパネル名	更新日時		
	1 ライン全体 原単位 2	2019/04/01 2…	組立式公全体(kWb) EX	
	1 2 原単位ばらつき前	2019/04/01 2…	パネルタイ	「トル 表示 ▶
	1 3 原単位ばらつき後 2	2019/04/03 1…	パネルタイ	下に書式
	4 ライン全体 生産個数 :	2019/04/01 2…	Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product and Product an	
	1 5 ライン全体 原単位	2019/04/01 2		報 农小
-0-	0         71/2体生産個	2019/04/01 2	計測点價	報書式
	·····································	2019/04/03 1	計測値表	示位置 ▶ ✓ 左揃え
	□□□ 0 衣直「-3 7 (k 床… · ■ 0 設備毎チョコ信回	2019/04/03 1	計測値書	式 左右中央揃え
		2019/04/03 1	160「レハルト」 普易色語	定 右揃え
	■ 10 設備サリシュは日前 ● 11 消費電力割合前…	2019/04/03 1…		Hante
	12 消費電力割合後…	2019/04/03 1…	NOPEZ	
	№ 13 相関分析 OK数 :	2019/04/01 2…		
	21 空調使用割合 21	2019/03/25 1…		
	22 部署別電気料金 2	2019/04/11 1…		
		2019/03/27 1…		
	30 製品別売上額( )	2019/04/11 1…		
	💽 31 製品別売上額(	2019/04/11 1…		
	32 製品別出荷数 ( )	2019/04/11 1…		
				¥
		<		>
		SI	neet1	+ -

設定	内容
左揃え	水平位置をパネルの左側に揃えて計測値を表示します。
左右中央揃え	水平位置をパネルの中央に揃えて計測値を表示します。
右揃え	水平位置をパネルの右側に揃えて計測値を表示します。

(12) 計測値の書式設定

パネルの「三」ボタンから「計測値書式」を選択します。

フォント名、スタイル、サイズ、文字飾りを設定し、「OK」ボタンをクリックします。

フォント		×
フ <del>オント名(F): Meiryo U</del> MS Pゴシック MS F明朝 MS U Gothic MS ゴシック MS 明朝 ↓	スタイル(Y):       標準       線準       斜体       太字       太字 斜体	サイズ(S): 20 OK 20 A 24 24 26 36 48 Y
<ul> <li>文字飾り</li> <li>□ 取り消し線(K)</li> <li>□ 下線(U)</li> <li>色(C):</li> <li>□ カスタム</li> </ul>	- サンブル <b>Aaああアア</b> 文字セット(R): 日本語	亜宇

(13) 背景色の設定

パネルの「三」ボタンから「背景色設定」を選択します。

色を選択し、「反映」ボタンをクリックします。

背景色設定	×
背景色設定	
240, 240, 240	•
初期値に戻す	
反映	閉じる

### (14) 順序変更

パネルが重なっているとき、どちらを前面に表示するかを設定します。

パネルの「三」ボタンから「順序変更」を選択、設定します。

また、「レイアウト」タブの「前面へ移動」、「背面へ移動」でも変更可能です。



設定	詳細
前面へ移動	パネルを1つ分前面へ移動します。
最前面へ移動	パネルを最前面へ移動します。
背面へ移動	パネルを1つ分背面へ移動します。
最背面へ移動	パネルを最背面へ移動します。

#### (15) データ表示期間

パネルの表示データについて設定します。

パネルの「三」ボタンから「データ表示期間」を選択、設定します。

\* パネルの種類によって設定可能な内容が異なります。



#### ■診断パネルの場合

設定	詳細
過去	パネルを保存した時の診断期間でグラフやデータを表示します。
現在	最新の自動診断結果でグラフやデータを表示します。

#### ■グラフパネルの場合

設定			詳細
過去	パネルを保存した時の表	長示間隔、表示期間で	グラフやデータを表示します。
現在	パネルを保存した時の表	長示間隔、表示期間の	間隔(終了日時は最新時刻)のグラフやデータを表示します。
現在	グラフ画面にて設定した表示間隔、表示期間の間隔を、以下のグラフ更新間隔でグラフ表示します。		
(固定)	(詳細は次ページの例を参照ください)		
	表示間隔	グラフ更新間隔	
	時間毎	24 時間	
	日毎	31日(1ヶ月)	
	月毎	12ヶ月	
	年毎	10年	

\* 対象パネルのグラフが分析方法:時系列グラフ、分析視点:項目(日付比較)の場合、グラフ作成時に一番目に設定されて いる表示期間が更新されます。



#### データ表示期間:過去



### データ表示期間:現在

(例1) グラフ画面にて、以下の表示設定のグラフを作成したときの各データ表示期間の動作

- ·表示間隔:日毎
- ・表示期間:2019/2/4~2019/2/10





(例 2) グラフ画面にて以下の表示設定のグラフを作成したときの「データ表示期間:現在(固定)」の動作

·表示間隔:日毎



#### 9.1.10 ダッシュボードの保存

作成・編集したダッシュボードを保存します。

「ファイル」タブの「保存」から保存形式を選択します。



- (1) 上書き保存既存のダッシュボードを編集している場合に操作可能です。既存のダッシュボードに上書き保存します。
- (2) 名前を付けて保存

以下のウィンドウが表示されます。

保存先を選択し、「保存」ボタンをクリックします。

保存 ×				
No.	ダッシュボード名	更新日時		
1	○○生産ライン 原単位管理	2019/04/12 14:56:43		
2	部署別エネルギー料金換算	2019/04/11 15:06:30		
3	工場全体·製品別 販売量	2019/04/11 15:29:38		
4	<空>			
5	<空>			
	保存	閉じる		

(3) 以下のウィンドウが表示されます。

ダッシュボード名を入力して「OK」ボタンをクリックします。

### ウィンドウが閉じ、保存が完了します。

保存	×
ダッシュボード名を入力してください。	
ダッシュボード1	
ОК	キャンセル

### 9.2 ソフトウェア上での表示

表示モードに切り替えることで、本ソフトウェア上でダッシュボードの表示を行います。

表示モードの切り替え、表示設定は「表示」タブから行います。



#### 9.2.1 表示設定

設定はチェックボックスとプルダウンで行います。				
設定	詳細			
全画面表示	表示モード時の画面設定です。			
	チェック有:ウィンドウサイズを最大化し、表示した際に左メニューを非表示にします。			
	チェック無:ウィンドウサイズは変化せず、表示した際に左メニューを表示します。			
自動更新	1 時間周期(自動収集後)でダッシュボード上のデータを自動更新します。			
	* 自動収集にて対象の最新データを収集している必要があります。			
	自動収集が無効になった場合、ダッシュボード自動更新も無効になります。			
自動切替	複数シートが設定されている場合、一定間隔で表示するシートを切り替えます。			
	シートは、シートタブの左端から右へ順番に表示します。			
	切り替える時間は「間隔(秒)」にて設定します。			
間隔(秒)	「自動切替」にチェックが入っている場合に設定できます。			
	切替間隔は 10、20、30、60、120、180、300(秒)から選択します。			
タブ表示	手動でシートを切り替えるためのタブを表示します。			

\* 表示設定を保存したい場合、ダッシュボードの保存(【9.1.10 ダッシュボードの保存】参照)を行ってください。

#### 9.2.2 表示モード切替

「表示」ボタンをクリックすることで表示モードに切り替わります。

表示モードを解除するには「Esc」キーを押下、もしくはダッシュボードを右クリックし、「表示モード解除」をクリックします。



### 9.3 HTML ファイル出力

ダッシュボードの HTML ファイルを出力する方法について説明します。

#### 9.3.1 手動出力

「エクスポート」から現在開いているダッシュボードの HTML ファイルを出力し、ファイル保存します。

🜃 EcoA	Adviser - ダッシュボード		– 🗆 X
۲	ファイル レイアウト 表示		
	新規 閉じる 間( 保存 削除 107ポー マイリ		۵
	プラフバネル     ダラフバネル     ダブラフバネル     ダリラフバネル     ちらかい     ちらかい     ちょうかい     ちょうかい	○○製造ライン 原単位管理 ■ ×	
	No. グラフパネル名 更新日時	組立ライン全体	
	1 ライン全体 原単位 2019/04/01 2…		
	Q型 2 原単位は5つき 別 2019/04/01 2… № 2 原単位は5つき 後 2010/04/02 1…		
	4 54/2全体 生産個数 2019/04/01 2…		
	5 ライン全体 原巣位 … 2019/04/01 2…		
\$	IIII         6         ライン全体 生産個         2019/04/01 2…           IIII         7         装置F-3号機 停         2019/04/03 1…		THE A
	8 装置F-3号機 原 2019/04/03 1…		
	9 設備毎チョ⊐停回 2019/04/03 1…		
	■ 10 設備毎チョコ停回 2019/04/03 1…		
	● 11 消費電刀割合 削 2019/04/03 1…		
	□2 // 月貝电//刮증 役 2019/04/03 1…     □3 // 月目分析 OK数 2019/04/01 2…		
	21 空調使用割合 2019/03/25 1…		
	22 部署別電気料金 2019/04/11 1…		
	② ② 部署別電気料金 2019/03/27 1…	細立ライン全体 雷力量 ミメ 完成品OK数	≡×
	30 製品別売上額( 2019/04/111…	日美分 (2010/03/21) 日美分 (2010	/03/21)
	🔞 31 製品別売上額( 2019/04/111…	口左刀(2019/03/21)	05/21)
	◎ 32 製品別出荷数 ( 2019/04/11 1…		
			¥
			>
		sheet1	+ -

#### 9.3.2 自動出力

以下の設定を行うことで、1時間周期(自動収集後)でダッシュボードの HTML ファイルを自動出力します。

(1) 自動実行設定にて「ダッシュボード HTML ファイル自動出力」を ON にします。

(【6 自動実行設定】参照)

(2) ダッシュボードにて「ファイル」タブの「出力設定」をクリックします。

フイル     レクウ     転       第     ア     第     第     第       方     ア     ア     ア     ア       クラフパネル     X     BZ       クラフパネル     X     BE       クラフパネル     S     P       11 1/2-24 B EME     2019/04/01 2-       12 1/2-24 B EME     2019/04/01 2-       13 1/2-24 B EME     2019/04/01 2-       14 1     BE     2019/04/01 1-       15 1/2-24 B EME     2019/04/01 1-       16 10 12 12 AF     AF       17 12 12 AF     AF       18 18 07 B10 6 8.     2019/04/01 1-       12 11 13 AF     BE       12 12 2 BE     2019/04/01 1-       12 12 2 BE     2019/04/01 1-       12 12 3F     C       12 12 3F     AF       12 12 3F     <	dviser	- タッシュホード					
N         File         File <thf< th=""><th>ファイル</th><th>レイアウト 表示</th><th></th><th>_</th><th></th><th></th><th></th></thf<>	ファイル	レイアウト 表示		_			
プラフパネル	新規	× 📄 🔒 聞じる 聞く 保存	副除 エクスス		lgyze		
グラフパネル         ×                ダフラパネル目標の編集:当加は グラフパネル目標の編集:当加は グラフィネル目標の編集:当加は グランネル 夏季位日 グランネル 夏季位日 夏、夏季位日からでなた30.            No.         グラフィネル目標の編集:当加は グランネル 夏季位日 夏、夏季位日からせん 夏、夏季位日からせん 夏、夏季位日からせん 夏、夏季位日からせん 夏、夏季位日からせん 夏、夏季位日からせん 夏、夏季位日からせん 夏、夏季で日からしたん 夏、夏季で日からしたん 夏、夏季で日からしたん 夏、夏季で日からしたん 夏、夏季で日からしたん 夏、夏季で日からしたん 夏、夏季で日からしたん 夏、夏季で日からしたん 夏、夏季で日本の 夏、夏季で日本の 夏、夏季で日本の 夏、夏季で日本の 夏、夏季で日本の 夏、2019/04/03 1- 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏、1 夏ののののののののののののののののののののののののの		17116	10,0	K-1 150	Æ		
№         夕万/4%         更新日前           1         57/244         原第126         2019/04/01 2-           2         原制成分支4         2019/04/01 2-         1           1         57/244         度制成分支4         2019/04/01 2-           1         57/244         度制成分支4         2019/04/01 2-           1         57/244         度制成         2019/04/01 2-           1         7         288-39%         2019/04/01 2-           1         7         288-39%         2019/04/01 1-           1         7         2019/04/01 1-           1         11         7         2019/04/01 1-           1         11         7         2019/04/01 1-           1         11         7         2019/04/01 1-           1         11         7         2019/04/01 1-           1         11         7         2019/04/01 1-           1         11         7         2019/04/01 1-           1         2019/04/01 1-         2019/04/01 1-           1         2019/04/01 2-         2019/04/01 2-           1         2019/04/01 2-         2019/04/01 2-           1         2019/04/01 2-         2019/04/01 2- <td< th=""><th><b>グラフ</b> 各グラフ 「グラフ」</th><th>パネル パネル自体の編集・追加は 画面から行ってください。</th><th>×</th><th>C</th><th>○製造ライン</th><th>原単位管理</th><th></th></td<>	<b>グラフ</b> 各グラフ 「グラフ」	パネル パネル自体の編集・追加は 画面から行ってください。	×	C	○製造ライン	原単位管理	
<ul> <li></li></ul>	No.	グラフパネル名	更新日時		組立ライン全体	;= <b>^</b>	
<ul> <li>(金) 2 原単位(5)2 億 瓶。 2019/04/01 2- (3) 2019/04/03 1- (4) 子/&gt;全体 生産(電気) 2019/04/03 1- (5) 子/&gt;全体 生産(血。 2019/04/01 2- (5) 子/&gt;全体 生産(血。 2019/04/03 1- (5) 2) 2 年間(重点) 2019/04/03 1- (5) 2) 2 年間(重点) 2019/04/03 1- (5) 11 消費(重点) 2019/04/03 1- (5) 11 消費(重点) 2019/04/03 1- (5) 12 消費(重点) 2019/04/03 1- (5) 12 消費(重点) 2019/04/03 1- (5) 12 消費(重点) 2019/04/03 1- (5) 12 消費(重点) 2019/04/03 1- (5) 13 消費(重点) 2019/04/03 1- (5) 13 消費(重点) 2019/04/03 1- (5) 13 前週(5) 前価) 2019/04/03 1- (5) 13 前週(5) 前価) 2019/04/01 2- (5) 21 節層(雪点) 2019/04/01 2- (6) 21 節層(雪点) 2019/04/01 2- (7) 21 節層(雪点) 2019/04/01 1- (7) 21 節層(雪点) 2019/04/11 1- (7) 21 簡局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 21 簡局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 21 簡局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 21 簡局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 商員 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) た該 ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) たi ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) たi ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) たi ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 高局(5) たi ( 2019/04/11 1- (7) 2) 11 12 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11</li></ul>	Lal.	1 ライン全体 原単位	2019/04/01 2				
<ul> <li>第 原型(25)2 後、239(3/4)31</li> <li>第 57-24 席 豊全(25)2 (3/2)31</li> <li>5 57-24 席 豊全(25)2 (3/2)31</li> <li>5 57-24 席 豊全(25)2 (3/2)31</li> <li>7 谷鹿下39情(4), 239(3/4)31</li> <li>7 谷鹿下39情(4), 239(3/4)31</li> <li>9 記(45)31 (4/3)31</li> <li>10 記(45)31 (4/3)31</li> <li>11 消費電力副音(4), 239(3/4)31</li> <li>12 消費局別音(4), 239(3/4)31</li> <li>13 相限が可 (25), 239(3/4)31</li> <li>12 消費局副音(4), 239(3/4)31</li> <li>12 調整用電気(4), 239(3/4)31</li> <li>12 調整用電気(4), 239(3/4)31</li> <li>12 副整用電気(4), 239(3/4)31</li> <li>13 相限が可 (25), 239(3/4)131</li> <li>13 相限が可 (25), 239(3/4)11</li> <li>13 観然所正範(4), 239(3/4)11</li> <li>14 副怒所正範(4), 239(3/4)111</li> <li>15 副脳形定範(4), 239(3/4)11</li> <li>15 副脳形定範(4), 239(3/4)11</li> <li>16 記(4)37, 248</li> <li>17 四方(25)(27)(27)</li> <li>18 証(57, 24)</li> <l< td=""><td>¢0</td><td>2 原単位ばらつき 前</td><td>2019/04/01 2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></l<></ul>	¢0	2 原単位ばらつき 前	2019/04/01 2				
<ul> <li>● 57-24年 生産概、2019/4/012-</li> <li>● 57-24年 生産概、2019/4/012-</li> <li>● 77-24年 生産概、2019/4/012-</li> <li>● 77-24年 生産概、2019/4/031-</li> <li>● 8 夜報子37時間、2019/4/031-</li> <li>● 10 夜報子37時間、2019/4/031-</li> <li>● 11 清預費力部6種、2019/4/031-</li> <li>● 12 清預費力部6種、2019/4/031-</li> <li>● 12 清預費力部6種、2019/4/031-</li> <li>● 12 清預費力部6種、2019/4/031-</li> <li>● 12 清預費用約</li> <li>● 2019/4/031-</li> <li>● 12 前野電気和金、2019/4/11-</li> <li>● 21 範疇電系和金、2019/4/111-</li> <li>● 21 範疇電系和金</li> </ul>	00	3 原単位ばらつき後	2019/04/03 1				
<ul> <li>● 5 分へ全体 原単位 … 2019/04/01 2-</li> <li>● 方へ全体 原単位 … 2019/04/01 2-</li> <li>● 7 人全体 原単位 … 2019/04/03 1-</li> <li>● 10 管理手3-2号地 皿 … 2019/04/03 1-</li> <li>● 10 管理手3-2号地 皿 … 2019/04/03 1-</li> <li>● 11 消費力制合 血 … 2019/04/03 1-</li> <li>● 11 消費力制合 他 … 2019/04/03 1-</li> <li>● 12 消費助力制合 他 … 2019/04/03 1-</li> <li>● 13 消費力制合 他 … 2019/04/03 1-</li> <li>● 13 再要用動合 2019/04/03 1-</li> <li>● 13 再要用動合 2019/04/03 1-</li> <li>● 13 再要用動合 2019/04/03 1-</li> <li>● 13 再要用動合 2019/04/03 1-</li> <li>● 13 再要用動合 2019/04/11 1-</li> <li>● 14 国际内部 ← … 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> <li>● 15 国际内容 (… 2019/04/11 1-</li> </ul>	-11	4 ライン全体 生産個数	2019/04/01 2		- And and the second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second se		
<ul> <li>● サインキ体生意理。2019/04/012-</li> <li>● 第四手3号橋便2019/04/031-</li> <li>● 設備手33階優2019/04/031-</li> <li>● 設備手33階02019/04/031-</li> <li>● 設備手33階02019/04/031-</li> <li>● 記書が到き後2019/04/031-</li> <li>● 12 消費力割き後2019/04/031-</li> <li>● 13 消費力割き後2019/04/031-</li> <li>● 13 消費力割き後2019/04/031-</li> <li>● 13 消費力割き後2019/04/031-</li> <li>● 12 消費用動き</li> <li>● 2019/04/031-</li> <li>● 12 消費用動き</li> <li>● 2019/04/031-</li> <li>● 13 割野(14, 12, 14, 14, 14, 14, 14, 14, 14, 14, 14, 14</li></ul>		5 ライン全体 原単位	2019/04/01 2			IT I ALL	100
<ul> <li>              ● 7 装置-3号橋 使 2019/04/03 1- ● 2 設備等5-3号橋 使 2019/04/03 1- ● 1 設備等5-3号橋 2019/04/03 1- ● 1 注積時方10 巻 2019/04/03 1- ● 1 注積時方10 巻 2019/04/03 1- ● 1 注積時方10 巻 2019/04/03 1- ● 1 注積時方10 巻 2019/04/03 1- ● 2 消磨時力目を 2019/04/03 1- ● 2 消磨時力目を 2019/04/03 1- ● 2 消磨時力目を 2019/04/03 1- ● 2 消磨時電気を 2019/04/01 1- ● 2 消磨時電気を 2019/04/11 1- ● 3 副島時売上賃 ( 2019/04/11 1- ● 3 副島時売上賃 ( 2019/04/11 1- ● 2 3 国島時売工賃 ( 2019/04/11 1- ● 2 3 国島所売工賃 ( 2019/04/11 1- ● 3 副島所売工賃 ( 2019/04/11 1- ● 2 3 回覧時気気を 2019/04/11 1- ● 2 3 国島所売工賃 ( 2019/04/11 1- ● 2 3 国島所売工賃 ( 2019/04/11 1- ● 2 3 国民所売工賃 ( 2019/04/11 1- ● 2 3 国民        ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民        ● 2 3 1 国民        ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民        ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民      ● 2 3 1 国民      ● 2 3 1 国民      ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民      ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民      ● 2 3 1 国民     ● 2 3 1 国民      ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民     ● 2 3 1 国民     ● 2 3 1 国民      ● 2 3 1 国民       ● 2 3 1 国民    ● 2 3 1 国民     ● 2 3 1 国民     ● 2 3 1 国民</li></ul>		6 ライン全体 生産 個	2019/04/01 2				
● 26 福子:5号電 2019/04/031 ●             ● 26 福子:57 昭四2019/04/031 ●             ● 20 福子:57 昭四2019/04/031 ●             ● 21 27 月空力部6 ●             ■ 2019/04/031 ●             ■             ○ 11 消費電力部6 ●             ■ 2019/04/031 ●             ■             ○ 12 37 周辺の             ● 20 福子:57 昭四2019/04/031 ●             ■             ○ 13 相限分析 (×82019/04/031 ●             ■             ○ 13 相限分析 (×82019/04/031 ●             ■             21 22 開影電電系             ■             ○ 23 部影電電系             ■             ○ 23 部影電電系             ■             ○ 23 部影電電系             ■             ○ 23 部影明電系             ■             ○ 21 認知的の             ■             □	all	7 装置F-3号機 停	2019/04/03 1				MALL.
<ul> <li>● 設備等43/9周2019/04/03 1</li> <li>10 設備等43/9周2019/04/03 1</li> <li>11 消費取力制6 他2019/04/03 1</li> <li>12 消費取力制6 他2019/04/03 1</li> <li>13 個販売 水金2019/04/03 1</li> <li>21 空間使用制合</li> <li>2019/04/03 1</li> <li>22 部影電気料金2019/04/11 1</li> <li>13 個販売先重 (2019/04/11 1</li> <li>13 脳島売先重 (2019/04/11 1</li> <li>13 脳島売た重 (2019/04/11 1</li> <li>21 整馬勁出商電 (2019/04/11 1</li> <li>21 整馬勁出商電 (2019/04/11 1</li> <li>21 整馬勁出商電 (2019/04/11 1</li> </ul>	-18	8 装置F-3号機原	2019/04/03 1		1 million and the second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second second secon	The second second second second second second second second second second second second second second second se	
10 設備等分3時間… 2019/44/03 1- ● 11 消費者力制合第… 2019/04/03 1- ● 12 消費者力制合 卷… 2019/04/03 1- ■ 13 相助分析 04%… 2019/04/03 1- ■ 13 相助分析 04%… 2019/04/03 2- ■ 12 算影局電気料金… 2019/04/11 1- ● 23 部影物電気料金… 2019/04/11 1- ● 23 部影物電気料金… 2019/04/11 1- ● 31 製品防売主順(… 2019/04/11 1- ● 31 製品防売主順(… 2019/04/11 1- ■ 32 製品防売工順(… 2019/04/11 1- ■ 32 製品防売工順(… 2019/04/11 1- ■ 32 製品防売工順(… 2019/04/11 1- ■ 32 製品防売工順(… 2019/04/11 1-	-	9 設備每チョコ停回	2019/04/03 1	-		The life he was a way	RILLI
<ul> <li>● 11 消費費力割6 施 2019/04/03 1-</li> <li>● 12 消費費力割6 施 2019/04/03 1-</li> <li>● 13 個別分 6 KS 2019/04/03 1-</li> <li>● 13 個別分 6 KS 2019/04/03 2-</li> <li>● 21 室間等用影合 2019/03/25 1-</li> <li>● 23 部層別電気料金 2019/04/11 1-</li> <li>● 23 部層別電気料金 2019/04/11 1-</li> <li>● 13 観励秀上質 ( 2019/04/11 1-</li> <li>● 13 観励秀上質 ( 2019/04/11 1-</li> <li>● 13 観励秀上質 ( 2019/04/11 1-</li> <li>● 13 観励秀上質 ( 2019/04/11 1-</li> <li>● 13 観励秀上質 ( 2019/04/11 1-</li> <li>● 13 製励影光重 ( 2019/04/11 1-</li> <li>● 13 製励影光重 ( 2019/04/11 1-</li> <li>● 13 製励影光重 ( 2019/04/11 1-</li> <li>● 14 製励気上質 ( 2019/04/11 1-</li> </ul>	-	10 設備每チョコ停回	2019/04/03 1		A DESCRIPTION OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OF THE OWNER OWNER OWNER OWNER OWNER OWNER OWNER OWNER OWNER OWNE		
<ul> <li>12 消費が割合 他。2019/04/03 1-</li> <li>13 相間分析 0 K表 2019/04/03 1-</li> <li>21 空洞巻用影合 2019/04/01 2-</li> <li>21 空洞巻用影合 2019/04/01 1-</li> <li>23 即影响電気料金 2019/04/11 1-</li> <li>23 即影响電気料金 2019/04/11 1-</li> <li>13 脳島形元目 ( 2019/04/11 1-</li> <li>24 副島別出南 ( 2019/04/11 1-</li> <li>25 副島別出南 ( 2019/04/11 1-</li> <li>25 副島別出南 ( 2019/04/11 1-</li> <li>26 温島別出南 ( 2019/04/11 1-</li> </ul>		11 消費電力割合 前	2019/04/03 1…			and the Party of Street, or	LU-HI
<ul> <li>▼ 13 相限分析 (×戦 2019/04/012- 12 官規用動合 2019/04/03/251- 23 部野地気が会 2019/04/111- ② 23 部野地気が会 2019/04/111- ③ 30 製品売上賃 ( 2019/04/111- ⑥ 31 製品売上賃 ( 2019/04/111- ⑥ 31 製品売た賃 ( 2019/04/111- ③ 31 製品売た賃 ( 2019/04/111- ◎ 32 製品制売店( 2019/04/111- ◎ 32 製品用商幣( 2019/04/111- ○ 32 製品用商幣( 2019/04/111- ○ 32 製品用商幣( 2019/04/111- ○ 32 製品用商幣( 2019/04/111- ○ 32 製品用商幣( 2019/04/111- ○ 32 製品用商幣( 2019/04/111- ○ 32 製品用商幣( 2019/04/111- ○ 32 製品用商幣( 2019/04/111- ○ 32 製品用商幣( 2019/04/111- ○ 32 製品用商幣( 2019/04/111- ○ 32 製品用商幣( 2019/04/111- ○ 32 製品用商幣( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用商( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 製品用意( 2019/04/11- ○ 32 ■ ○ 3</li></ul>		12 消費電力割合後	2019/04/03 1				TTAKEN /
		13 相関分析 OK数	2019/04/01 2…				
[1] 22 部署所電気料金2019/04/111- [2] 23 部署所電気料金2019/04/111- [2] 31 製品所売工賃(2019/04/111- [2] 製品所売工賃(2019/04/111- [2] 32 製品所売工賃(2019/04/111- [2] 32 製品所売工賃(2019/04/111- [2] 32 製品所売買(2019/04/111- [2] 32 製品所売買(2019/04/111- [2] 32 製品所売買(2019/04/111- [2] 32 製品所売買(2019/04/111- [2] 32 製品所売買(2019/04/111- [2] 32 製品所売買(2019/04/111- [2] 32 第二目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目	al	21 空調使用割合	2019/03/25 1				
<ul> <li>(2) 初期前電気料会…</li> <li>2019/03/21 - 1 13 初期売気料会…             2019/03/21 - 日立ライン全体電力量</li></ul>		22 部署別電気科金	2019/04/11 1…				
【 30 製品売上順 (… 2019/04/11 1- ● 31 製品売上順 (… 2019/04/11 1- ■ 22 製品売出商 (… 2019/04/11 1- ■ 22 製品売出商 (… 2019/04/11 1- ■ 21 製品売出商 (… 2019/04/11 1-		23 部署別電気料金	2019/03/27 1		組立ライン全体電力量	EX 完成品OK数	IE
③ 31 製品別売上額(… 2019/04/11 1…)         山庄乃(とびら)(21)           ④ 32 製品別出商数(… 2019/04/11 1…)         山庄乃(とびら)(21)		30 製品別売上額 (	2019/04/11 1…		日美分 (2019/03/21)	日差分 (2010	2/03/21)
32 製品別出荷数 ( 2019/04/11 1…		31 製品別売上額(	2019/04/11 1…		LIÆJJ (2019/03/21)	口座刀 (2019	(03/21)
		32 製品別出荷数(	2019/04/11 1…				
5				<			

### (3) 以下のウィンドウが表示されます。



項目			羊細							
自動出力有無	出力したいダッシュボードにチ	ェックを入れます。								
	* チェックは 1 つだけです。									
HTML ファイル出力先設定	ダッシュボード(HTML ファイル)の出力先を設定します。									
	Web サーバ機能を使用する場合、出力先については【12.2.2 フォルダのアクセス									
	参照ください。									
自動切替間隔	シートの自動切替間隔を設定します。									
	·10 ·20	•30	·60							
	·120 ·180	·300								

- (4) 「登録」ボタンをクリックします。
- (5) 以下の確認メッセージが表示されます。

「はい」ボタンをクリックし、設定を保存します。



(6) 保存が完了すると、ウィンドウが閉じます。 これで操作は終了です。

### 9.4 ダッシュボードを閉じる

現在開いているダッシュボードを閉じます。

\* 閉じる際にダッシュボードの保存を行いません。保存する場合は、本操作を行う前に保存を行ってください。

#### (1) 「閉じる」ボタンをクリックします。

Eco/	dviser - ダッシュボード		- 0	×
۲	ファイル レイアウト 表示			
	■ ★ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■		、 出力設定	
	ファイル	エクスボート	> 設定	~
	<b>グラフパネル</b> 各グラフパネル自体の編集・追加は	×	○○製造ライン 原単位管理	
	「クラフ」画面から行ってくたさい。			
	No. グラフパネル名	更新日時	組立フィン全体	
	1 ライン全体 原単位	2019/04/01 2…		
		2019/04/01 2		
	1 3 原単位はらつき 後	2019/04/03 1		
· ·	4 71/全体 生産情数	2019/04/01 2		
	5 フイン全体 原単位 …	2019/04/01 2		
-0-	0 71 / 王体 生産個	2019/04/01 2		
	·····································	2019/04/03 1		
	● 0 設備毎±っつ店回	2019/04/03 1		
	- 9 設備毎731時回… - 10 設備毎437億回	2019/04/03 1		
	☐ 10 設備時/50 座白 ▲ 11 消費番力割合前	2019/04/03 1		//
	● 11 // 月賀電力割合 約… ● 12 消費電力割合 後…	2019/04/03 1		
	№ 13 相関分析 OK数	2019/04/01 2…		
	21 空調使用割合	2019/03/25 1…		
	22 部署別電気料金	2019/04/11 1		
	23 部署別電気料金	2019/03/27 1…	組立うイン全体 雷力量 三米 完成品のK数 注入	ĸ
	30 製品別売上額(	2019/04/11 1		
	◎ 31 製品別売上額(	2019/04/11 1…	口左刀(2019/03/21) 日左刀(2019/03/21)	
		2019/04/11 1…		
				~
		<	<	>
		S	sheet1	+ -

(2) 以下の確認メッセージが表示されます。 「はい」ボタンをクリックし、ダッシュボードを閉じます。 これで操作は終了です。



### 9.5 ダッシュボードの削除

作成したダッシュボードを削除します。

(1) 「削除」ボタンをクリックします。



(2) 以下のウィンドウが表示されます。

削除したいダッシュボードを選択し、「削除」ボタンをクリックします。

No.	ダッシュボード名	更新日時
1	○○生産ライン 原単位管理	2019/04/12 14:56:43
2	部署別エネルギー料金換算	2019/04/11 15:06:30
3	工場全体·製品別 販売量	2019/04/11 15:29:38
4	ダッシュボード1	2019/04/12 17:11:41
5	<空>	

(3) 以下の確認メッセージが表示されます。 「はい」ボタンをクリックし、ダッシュボードを削除します。

### これで操作は終了です。



# 10. 帳票

この章では、帳票画面について説明します。 この画面では、日月年報の設定、出力を行います。

左メニューの「帳票」ボタンをクリックすると帳票画面に遷移し	ます。
-------------------------------	-----

🜃 EcoA	Adviser - 帳票								- [	) X
<ul><li>Э</li></ul>	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■									
$\bigcirc$	1.帳票設定の設定名を選択してください。		⊿ A	В	С	D	E	F	G	н
	•		2 3							
	2.出力タイプを選択してください。		4 5							
	1440 THE		6 7 8							
	<ol> <li>3.出力年月日を追加してください。</li> <li>間始</li> </ol>		9 10							
\$	▼ 終了	:	11 12 13							
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	:	14 15							
			16 17							
			19 20							
			21 22							
	管理用帳票出力	]	23 24 25							
	出力先を開く		4  → →	Sheet1	•		<			>

### 10.1 帳票設定

#### 10.1.1 帳票設定

帳票のフォーマットや出力項目の設定操作について説明します。

(1) 「帳票設定」ボタンをクリックします。

🜃 EcoA	Adviser - 帳票								- C	1 ×
<ul><li>→</li></ul>	■ 「 極票設定 単力設定 設定									
$\bigcirc$			A	В	С	D	E	F	G	н
•••	1.帳票設定の設定名を選択してください。		1							^
		-	2							
			3							
	2.出力タイプを選択してください。		4							
	25.0	_	5							_
		<b>~</b>	6							_
	プレビュー		7							- 11
			8							- 11
	3. 田川牛月日を追加してんださい。		9							_
	開始		10							
4		-	12							_
T	終了		13							
		Ŧ	14							_
			15							_
			16							
			17							
			18							
			19							
			20							
			21							_
			22							_
			23							
	管理用帳票出力		24							
	出力先を開く		25	1						~
	N		H4 4 P PH	Sheet1	•		<			>

(2) 以下のウィンドウが表示されます。

新しく帳票の設定を作成する場合、設定名が「<空>」の設定値を選択し、「新規作成」をクリックします。 既存の帳票設定を開く場合、既存の設定値を選択し、「設定」ボタンをクリックします。



#### (3) 以下のウィンドウが表示されます。

各項目を入力、またはプルダウンから選択します。



項目	詳細
設定名	本帳票の設定名です。
	帳票設定一覧の設定名に表示されます。
会社名 *1	日月年報に出力する会社名を入力します。
	最大 64 文字まで入力できます。
	先頭文字には以下の文字を使用しないでください。
	[, ;, #
検印欄 1~4 *1	チェックボックスにチェックされた検印欄のみ日月年報に出力します。
	検印欄に出力する見出しを入力します。
	最大8文字まで入力できます。
月報/年報へ出力する瞬時値	月報、年報へ出力する瞬時値を設定します。
	設定はブルタウン(以下)から選択します。
	・平均(日平均/月平均)
	・
月報/年報へ出力する力率	月報、年報へ出刀する刀率の個を設定します。
	設定はノルダリノ(以下)かつ選択しまり。
万率の未可時の比較万法	ノ挙で未可したとなりLL牧刀広で設定します。 設定はプルダウン(いて)から選択します
	・遅れ/進み(-0%<100%<0%)比較
月報/年報へ出力するデマンド値	月報、年報へ出力するデマンド値を設定します。
	設定はプルダウン(以下)から選択します。
	・平均(日平均/月平均)
	・最大(日最大/月最大)
	・最小(日最小/月最小)
ヘッダー出力時刻 *3	日月年報のヘッダーに出力する時刻(月報、年報の場合は日、月)を設定します。
	設定はプルダウン(以下)から選択します。
	・開始時間 :集計期間の開始時刻を表示します。
	・終了時間 :集計期間の終了時刻を表示します。
	(例)1:00~2:00 の積算値を出力する
	開始時間の場合、1:00を出力します。
	終了時間の場合、2:00を出力します。

\*1: 先頭文字に「'」(シングルクォーテーション)を使用した場合、先頭文字の「'」は非表示になります。(入力文字数として計算されます)

\*2:絶対値比較を選択した場合、絶対値が同じ力率値(例:-99.5%と99.5%)がある場合は、先に計測した値が最大値または最小値として扱われます。

\*3: ヘッダー出力時刻は収集期間で設定した範囲を出力します。収集期間については【4.3.4 収集設定】を参照ください。

(例 1) 日集計期間が 0 : 00 の場合、日報に 0 : 00 ~翌日 0 : 00 のデータを出力します。 (例 2)日集計期間が 3 : 00 の場合、日報に 3 : 00 ~翌日 3 : 00 のデータを出力します。

### ■参考(日報)

\* 各帳票のフォーマットについては【12.1 ファイルフォーマット】を参照ください。

										会社	t名	検印	〕欄			
											<u>\</u>		Ň			
へぃば	_屮+	□晧刧									$\mathbf{X}$					
(1))	щ/.	1.42 KJ				-							担当者	承認者A	承認者B	承認者C
						1	見唱A(削)	半)電力工			. \					
											<u> </u>					
2019年3月	19日 火)					三菱電機株式会社										
			グループA		グル・	-7B			グル-	ープC						
時刻	組立ライン全体 (kWh)	装置A(kWh)	装置B(kWh)	装置C(kWh)	装置D(kWh)	装置E(kWh)	装置F- 1(kWh)	装置F- 2(kWh)	装置F- 3(kWh)	装置F- 4(kWh)	装置G(kWh)	装置H(kWh)	前半検査 (kWh)			
	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh			
1:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
2:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
3:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
4:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
5:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
6:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
7:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
8:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
9:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
10:00	9	0.2686	0.2366	0.0584	0.2436	0.0692	0.3280	0.3410	0.3176	0.3190	0.1924	0.0924	0.1688			
11:00	19	0.5230	0.4484	0.1262	0.4560	0.1382	0.3986	0.4216	0.4044	0.4212	0.2874	0.1372	0.2778			
12:00	17	0.4948	0.4328	0.1226	0.4466	0.1362	0.4012	0.4214	0.4036	0.4190	0.2870	0.1398	0.2696			
13:00	18	0.4878	0.4270	0.1252	0.4320	0.1386	0.3856	0.4056	0.3860	0.4016	0.2834	0.1382	0.2650			
14:00	15	0.4632	0.4154	0.1220	0.4232	0.1366	0.3800	0.3926	0.3768	0.3772	0.2726	0.1352	0.2520			
15:00	18	0.5044	0.4348	0.1224	0.4310	0.1346	0.3914	0.4042	0.3754	0.3756	0.2832	0.1344	0.2692			
16:00	19	0.5162	0.4408	0.1232	0.4604	0.1372	0.3960	0.4168	0.4048	0.4308	0.2812	0.1352	0.2734			
17:00	22	0.5106	0.4366	0.1234	0.4552	0.1362	0.4012	0.4262	0.4186	0.4294	0.2858	0.1368	0.2792			
18:00	20	0.5158	0.4404	0.1256	0.4604	0.1382	0.4074	0.4258	0.4108	0.4258	0.2826	0.1358	0.2794			
19:00	16	0.4930	0.4204	0.1234	0.4300	0.1358	0.3992	0.4110	0.3954	0.4102	0.2818	0.1376	0.2672			
20:00	20	0.5014	0.4344	0.1250	0.4370	0.1370	0.4004	0.4168	0.3968	0.3970	0.2782	0.1344	0.2722			
21:00	Š	0.2226	0.2006	0.0632	0.1946	0.0444	0.1518	0.1594	0.1512	0.1572	0.1246	0.0610	0.1430			
22:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
23:00		0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
민수학	201	5.5014	4 7692	1 2606	4 9700	1.4922	4.4409	4.6424	4.4414	4 5640	2 1402	1.5190	2.0169			
	201	0.5220	4./082	0.1262	4.6700	0.1296	4.4400	4.0424	0.4196	4.5040	0.2974	0 1200	0 2704			
日最小		0.0200	0.0000	0.0000	0.4004	0.1000	0.0000	0.4202	0.0000	0.4300	0.2074	0.1000	0.2734			
日平均		0.0000	0.0000	0.0567	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
	• •	0.2292	0.1307	0.0307	0.2028	0.0010	0.1000	0.1334	0.1001	0.1302	0.1300	0.0000	0.1237			l

# (4) 編集したい日報、月報、年報のページ(列)を選択し、「設定」ボタンをクリックします。

(以降は日報の設定を例にして説明します。)



(5) 以下のウィンドウが表示されます。

帳票のタイトルを入力します。

- タイトルは32文字まで入力できます。
- \* 先頭文字に「'」(シングルクォーテーション)を使用した場合、先頭文字の「'」は非表示になります。
- (入力文字数として計算されます)

†測点をここへドラッグ&ドロッ	プしてください。								
						1	全計測点		
定						1	計測点名称	計測種別	計測点単位
グループ		項目名称					• 001: 事務所		
		組立ライン全体(kWh	)		^		・ 002: 組立ライン前半		
		装置A(kWh)					▶ 003: 組立ライン後半		
グループA		装置B(kWh)					▶ 004: 相立フ1ノ亭山凹鉄 005· 組立ラインのKNC数		
		装置C(kWh)					1. 手入力計測占		
グループB		装置D(kW)					▶ 品種時間帯計測点		
		装置E(kWh)					· · 演算計測点		
		装置F-1(kWh)					▶… 原単位計測点		
		装置F-2(kWh)							
グループC		表面F-3(KWN) 社業E 4(LWh)							
		装置C(kWh) 装罢C(kWh)							
		2010(KWII)			~				
			1 Г		_				
	•	•		削除					
	デループA デループA デループB デループC 学校を結合する	ジループA ジループA ジループB ジループC 体容を結合する	ペ ブループ 項目名称 相立5/2全体(kWh 装置(kWh) 装置(kWh) 装置(kWh) 装置(kWh) 装置(kWh) 装置(kWh) 装置[-1(kWh) 装置 <sup>-2</sup> (kWh) 装置 <sup>-2</sup> (kWh) 装置 <sup>-2</sup> (kWh) 装置 <sup>-2</sup> (kWh) 装置 <sup>-2</sup> (kWh) 装置 <sup>-2</sup> (kWh)	~ ブループ 項目名称 初ループ 第二プパー全体(kWh) 装置A(kWh) 装置E(kWh) 装置E(kWh) 装置E(kWh) 装置E(kWh) 装置F-1(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 装置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支置F-4(kWh) 支 F F F F F F F F F F F F F F F F F F	スペンプレーブ 取一プク全体(kWh) 報道なク全体(kWh) 報道など全体(kWh) マープA 構造な(kWh) マープA 構造な(kWh) マープB 構造な(kWh) マープB 構造な(kWh) マープC 構造の(kWh) マープC 構造の(kWh) マープC 構造の(kWh) マープC 構造の(kWh) マープC マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないかった。 マーク ないの ないの ないかった。 マーク ないの ないの ないの ないの ないの ないの ないの ないの	へ ブループ 単立5/2金体(kWh) 参選A(kWh) ジループA 装置B(kWh) 装置C(kWh) 装置E(kWh) 装置F-1(kWh) 装置F-1(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 支置F-2(kWh) 大田 (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWh) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (KWH) (K	スペン・フォージー         項目名称           組立5か全体(kWh)         ヘ           ジルーブA         装置A(kWh)           ジルーブA         装置E(kWh)           ジルーブB         装置E(kWh)           ジェーブB         装置E(kWh)           ジェーブB         装置E(kWh)           ジェーブB         装置F-1(kWh)           装置F-2(kWh)         装置F-2(kWh)           装置F-3(kWh)         装置F-3(kWh)           装置F-3(kWh)         装置F-3(kWh)           装置F-3(kWh)         装置F-3(kWh)           装置F-3(kWh)         ×	スペンプレーブ         項目名称           第加ライン全体(kWh)         ●           第加ライン全体(kWh)         ●           第二         第四(kWh)           第二         第二           第二         第二 <t< td=""><td>Comparison Comparison Com</td></t<>	Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Comparison Com

#### ■参考(日報)

\* 各帳票のフォーマットについては【12.1 ファイルフォーマット】を参照ください。

	5	ィトル	_								_					
				$\sim$		_							担当者	承認者A	承認者B	承認者C
						*	見場A(前・	半)電力量								
2019年3月	月19日 (火)										三菱	電機株式会社				
			グループA		グル	ープB			グル・	ープC						
時刻	組立ライン全体 (kWh)	装置A(kWh)	装置B(kWh)	装置C(kWh)	装置D(kWh)	装置E(kWh)	装置F- 1(kWh)	装置F- 2(kWh)	装置F- 3(kWh)	装置F- 4(kWh)	装置G(kWh)	装置H(kWh)	前半検査 (kWh)			
	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh			
1:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
2:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
3:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
4:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
5:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
6:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
7:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
8:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
9:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
10:00	9	0.2686	0.2366	0.0584	0.2436	0.0692	0.3280	0.3410	0.3176	0.3190	0.1924	0.0924	0.1688			
11:00	19	0.5230	0.4484	0.1262	0.4560	0.1382	0.3986	0.4216	0.4044	0.4212	0.2874	0.1372	0.2778			
12:00	17	0.4948	0.4328	0.1226	0.4466	0.1362	0.4012	0.4214	0.4036	0.4190	0.2870	0.1398	0.2696			
13:00	18	0.4878	0.4270	0.1252	0.4320	0.1386	0.3856	0.4056	0.3860	0.4016	0.2834	0.1382	0.2650			
14:00	15	0.4632	0.4154	0.1220	0.4232	0.1366	0.3800	0.3926	0.3768	0.3772	0.2726	0.1352	0.2520			
15:00	18	0.5044	0.4348	0.1224	0.4310	0.1346	0.3914	0.4042	0.3754	0.3756	0.2832	0.1344	0.2692			
16:00	19	0.5162	0.4408	0.1232	0.4604	0.1372	0.3960	0.4168	0.4048	0.4308	0.2812	0.1352	0.2734			
17:00	22	0.5106	0.4366	0.1234	0.4552	0.1362	0.4012	0.4262	0.4186	0.4294	0.2858	0.1368	0.2792			
18:00	20	0.5158	0.4404	0.1256	0.4604	0.1382	0.4074	0.4258	0.4108	0.4258	0.2826	0.1358	0.2794			
19:00	16	0.4930	0.4204	0.1234	0.4300	0.1358	0.3992	0.4110	0.3954	0.4102	0.2818	0.1376	0.2672			
20:00	20	0.5014	0.4344	0.1250	0.4370	0.1370	0.4004	0.4168	0.3968	0.3970	0.2782	0.1344	0.2722			
21:00	8	0.2226	0.2006	0.0632	0.1946	0.0444	0.1518	0.1594	0.1512	0.1572	0.1246	0.0610	0.1430			
22:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
23:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
0:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
日合計	201	5.5014	4.7682	1.3606	4.8700	1.4822	4.4408	4.6424	4.4414	4.5640	3.1402	1.5180	3.0168			
日最大	22	0.5230	0.4484	0.1262	0.4604	0.1386	0.4074	0.4262	0.4186	0.4308	0.2874	0.1398	0.2794			
日最小	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
日平均	8	0.2292	0.1987	0.0567	0.2029	0.0618	0.1850	0.1934	0.1851	0.1902	0.1308	0.0633	0.1257			L
(6) 帳票に表示する計測点を登録します。

計測点をドラッグ&ドロップし、任意の列に追加します。 追加した計測点は「↑」、「↓」ボタンで列を入れ替えることができます。 計測点を削除する場合は、計測点を選択し「削除」ボタンをクリックします。 複数ページに対して設定する場合、ページタブをクリックしてページを切り替えます。

出力列設定	前半)電力量		ドラッグ&	ドロップ	
列に出力する計	測点をここへドラッグ&ドロップしてくだる	±u،		全計測法	
MJ 0 1 1 2 3 グ 4 5 グ 6 7 8 9 10 11 × ■ ■ 1 2 3 グ 4 3 グ 4 5 7 8 9 7 1 1 2 3 グ 4 4 5 7 8 9 7 1 1 1 2 3 グ 4 4 5 7 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 7 8 9 7 7 7 8 9 7 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 7 8 9 7 7 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 8 9 7 7 7 8 7 7 7 8 9 7 7 7 8 7 7 7 8 7 7 7 8 7 7 7 8 7 7 7 8 7 7 7 8 7 7 7 8 7 7 7 8 7 7 7 7 8 7 7 7 7 8 7 7 7 7 7 7 7 7 8 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	~ バループA バループB バループC 名を結合する	項目名称 組立50全体(kWh) 装置A(kWh) 装置b(kWh) 装置C(kWh) 装置C(kWh) 装置E-1(kWh) 装置F-1(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh) 装置F-2(kWh)	▲ ● ● ●	<ul> <li>- 001: 事務所</li> <li>- 002: 組立ライン前半</li> <li>- 003: 組立ライン停止回数</li> <li>- 005: 組立ライン(後半)</li> <li>- 005: 組立ライン(修山)</li> <li>- 第入市市地点</li> <li>- 湯健時間帯計測点</li> <li>- 湯健時間帯計測点</li> <li>- 原単位計測点</li> </ul>	

# 注意

デマンド時限が 30 分の場合、デマンドを計測している計測点は以下の 3 種類ありますが、登録する帳票によって表示されるデータ が異なります。

計測点 ID	計測点名称(参考)
1253	デマンド(前半)
1254	デマンド(後半)
1255	デマンド

●日報

デマンド(前半)、デマンド(後半)を使用してください。デマンド(前半/後半)を使用した場合、デマンド(後半)と同じ値 になります。

#### ●月報、年報

デマンド(前半/後半)を使用してください。デマンド(前半)、デマンド(後半)を使用した場合、デマンド前半、デマンド後 半それぞれの最大値(または最小値、平均値)が出力されます。 (7) 必要に応じて以下の項目を入力、設定します。

下桁数 0 4 4 4	^		計測点名称 計測点名称 ▶ · 001: 事務所 ▶ · 002: 組立ライン前半	†測種別	計測点単位
下桁数 0 4 4 4	^		<ul> <li>▶ 001: 事務所</li> <li>▶ 002: 組立ライン前半</li> </ul>		
0 4 4 4	^		▶ 002: 組立ライン前半		
4 4 4					
4			▶ 003: 組立ライン後半		
4			▶ 004: 組立ライン停止回数		
-			▶ 005: 組 <u>い</u> ラインOKNG数		
2			▶· ナヘル計測品 、 口預時間営計測占		
4			▶ □ □ 唯可回帝司 周宗		
4		1	- 原単位計測点		
4					
4					
4					
4					
4	$\checkmark$				
削除					
	4 4 4 4 4 4 4 8	4 4 4 4 4 4 4 4 9 以除	4 4 4 4 4 4 4 4 4 、 》 削除	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4

項目	詳細
グループ *1 *2	グループ名を入力します。
	最大 32 文字まで入力できます。
	同じグループ名を結合させる場合は、「同じグループ名を結合する」にチェックを入れます。
項目名称 *2	帳票に表示する計測項目の名称を入力します。(デフォルト : 計測点名称)
	最大 32 文字まで入力できます。
単位 *2	帳票に表示する単位を入力します。(デフォルト : 計測点の単位)
	最大 20 文字まで入力できます。
小数点以下桁数 *2	帳票に表示するデータの小数点以下桁数をプルダウン(以下)から選択します。
	(デフォルト:計測点の小数点以下桁数)
	選択範囲:0~5(計測点の小数点以下桁数がブランクの場合は0になります。)

\*1: 計測点グループのグループ名とは関連がありません。

\*2:先頭文字に「'」(シングルクォーテーション)を使用した場合、非表示になります。(入力文字数として計算されます)

- (8) 設定後は「設定」ボタンをクリックし、設定内容を保存します。
- (9) 月報、年報も同様に(5)~(8)の操作を行い、設定します。
   同じ内容を設定する場合、ドラッグ&ドロップでコピーすることができます。
   また、日月年報のページを入れ替えたい場合「↑」、「↓」ボタンでページを入れ替えることができます。
   ページを削除したい場合は、ページを選択し「削除」ボタンをクリックします。



(10) 日月年報を自動出力する場合、「自動出力する」にチェックをいれます。

\* 帳票の自動出力については【10.2.2 帳票自動出力設定】を参照ください。



票設定							
定名:							
現場A			日報、月報、年報の各ハ	ページ設定はドラッグ&ド	ロップで相互にコと	ニーすることがで	きます。
共通	日報		月報		年報		
会社名:	パージ タイトル		ページ タイトル		パージ	タイトル	
三菱電機株式会社	1 現場A (	前半) 電力量	1 現場A(前	前半)電力量	1	現場A(前半	<ul><li>美)電力量</li></ul>
	2 現場A (	後半)電力量	2 現場A (後	(半) 電力量	2	現場A(後半	4) 電力量
- 検印欄	3		3		3		
☑ 検印欄1 担当者	4		4		4		
torateso 予約本A	5		5		5		
	6		6		6		
✓ 検印欄3 承認者B	7		7		7		
	8		8		8		
☑ 横印欄4 承認者B	9		9		9		
月報/年報へ出力する瞬時値:	10		10		10		
平均(日平均/月平均)	* 12		11		11		
	12		12		12		
月報/年報へ出力する力率:	14		14		14		
最大(日最大/月最大)	* 15		15	15			
日本の住計時の比較方法・	16		16		16		
	17		17		17		
和巴大小但正正常又	18		18		18		
月報/年報へ出力するデマンド値:	19		19		19		
最大(日最大/月最大)	<b>~</b> 20		20		20		
ヘッダー出力時刻:	<b></b>	+		+		•	+
終了時刻	▼ 設定	削除	設定	削除	ið	定	削除
	☑ 日報自動出力:	する	☑ 月報自動出力す	3	☑ 年報	自動出力する	
	フォーマッ	トを編集する	フォーマット	を編集する		フォーマットを	編集する
				-		_	
					登録		閉じる

#### (11) 設定後は「登録」ボタンをクリックし、設定内容を保存します。

(12) 設定内容の保存が完了すると、以下のメッセージが表示されます。

「OK」ボタンをクリックし、メッセージを閉じます。

これで操作は終了です。

EcoAdviser ×	
登録が完了しました。	
<u>OK(O)</u>	

# 10.1.2 帳票フォーマットのカスタマイズ

「フォーマットを編集する」ボタンをクリックすることで、帳票フォーマットをカスタマイズできます。 日月年報は Excel ブック形式のマスタファイルをもとに作成します。 マスタファイルにユーザー独自のシートを追加することにより、各帳票のカスタマイズが可能です。 独自のシートを追加する場合は、Excel を使用してマスタシートより後にシートを挿入してください。 \* マスタファイルは帳票設定ごとに作成されます。

\* マスタファイルには、データを貼り付けるためのマスタシートが存在します。

マスタシートの変更、削除、シート名の変更を行わないでください。

マスタンートの変更、削除、シート石の変更で1140ないてくたとい。 また、カスタマイズしたシートにマスタシート名を設定しないでください。

帳票	マスタファイル名	マスタシート名
日報	D_(帳票設定の登録番号).xlsx	Day1 $\sim$ Day20
月報	M_(帳票設定の登録番号).xlsx	Month1 $\sim$ Month20
年報	Y_(帳票設定の登録番号).xlsx	Year1 $\sim$ Year20

\* マスタファイルのデフォルト保存先は「C:¥Users¥(ユーザー名)¥Documents¥MES3-EAP1¥Config¥Template」になり ます。

#### ■日報フォーマットの編集画面例

	5- ಿ							D_0001_2	0190304.xls	x - Excel				サインイ	ン 団	-	
ファイル	ホーム	挿入	ページレイアウ	ト数式	データ	校問表	示 ヘルブ	♀ 実	行したい作業を	えカしてください	١						♀,共有
A1	Ŧ	: ×	√ f <sub>x</sub>														v
	A	в	С	D	E	F	G	н	I	J	К	L	М	N	0	Р	Q 🔺
2			· · · ·				・ ブループ <b>ル</b>	.• В									
3 4				■装	置A(kWh)	- ■装置B(kWh)	■装置C(kV	/h) ■装置D	(kW) <b>■</b> 装品	髶E(kWh)							
5	0.6000																
7																	
9	0.5000																
10						1.1											
12 13	0.4000					- II				1							
14 15	0.2000																
16	0.5000																
18	0.2000																
20																	
21 22	0.1000																
23 24																	
25 26	0.0000	1:00 2:00	3:00 4:00	5:00 6:00	7:00 8:00	9:00 10:00	11:00 12:00 1	3.00 14.00 1	5:00 16:00 1	7.00 18.00 19	00 20:00 21:00	1 22:00 23:00	0:00				
27		1.00 2.00	0.00 4.00	5.00 0.00	7.00 0.00	5.00 10.00	11.00 11.00 1	5.00 14.00 1	5.00 10.00 1	7.00 10.00 15.			0.00				
29																	
31																	
32																	
34 35																	
36 37																	
38 39																	
40					_	h	スタマー	イズした	シート								
42										_							
43	•	Day1	Day2 She	eet1	+									: 4			· · · ·
進備完了	再計算														ฃ	-	+ 100%

# 10.2 帳票の出力

各帳票の自動出力、手動出力について説明します。 出力ファイルのファイルフォーマットについては【12.1 ファイルフォーマット】を参照ください。

#### 10.2.1 出力先の設定

帳票の出力先フォルダを設定します。

\* 自動出力および手動出力での各帳票の出力先は同じです。 同じ出力年月日の帳票が存在した場合、上書き保存されますのでご注意ください。

(1) 「出力設定」ボタンをクリックします。

🜃 EcoA	Adviser - 帳票								- C	1 ×
<ul><li>Э</li></ul>										
	ax AE									
6)	1.帳票設定の設定名を選択してください。		A A	В	С	D	E	F	G	Н
			2	-						_
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		3							
	2.出力タイプを選択してください。		4							
			5							
	日報		6							
	プレビュー		7							
			8							
	3.出力年月日を追加してください。		9							_
	開始		10							_
342	<b>•</b>		11							
242	終了		12							
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		13							
			14							
			16							
			17							
			18							
			19							_
			20							
			21							
			22							
			23							
	管理用帳票出力		24							
	出力先を開く		25							~
		_	₩ 4 ► ₩	Sheet1	÷		<			>

(2) 「ボタンをクリックし、日報、月報、年報の出力先フォルダを指定します。

出力設定	×
1.自動出力時刻設定	
出力時刻:	
00:15	
出力日:	
1 *	
出力月:	
1	
2.出力先設定	
日報:	
C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥MES3-EAP1¥Report¥DailyReport	<b>P</b>
月報:	
C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥MES3-EAP1¥Report¥MonthlyRepo	<b>P</b>
年報:	_
C:¥Users¥二変電機¥Documents¥MES3-EAP1¥Report¥YearlyReport	
	_
保存キャンセル	

(3) 「保存」ボタンをクリックし、設定を保存します。

これで出力先の設定は終了です。	
出力設定	×
1.自動出力時刻設定	
出力時刻:	
17:15	
出力日:	
8	
出力月:	
2	
2.出力先設定	
日報:	
C:¥Users¥VL47747¥Documents¥MES3-EAP1¥Report¥DailyReport	]
月報:	
C:¥Users¥VL47747¥Documents¥MES3-EAP1¥Report¥MonthlyRepc	
年報:	
C:¥Users¥VL47747¥Documents¥MES3-EAP1¥Report¥YearlyReport	
保存 キャンセル	

# 10.2.2 帳票自動出力設定

自動で日月年報を出力する設定について説明します。

- (1) 自動実行設定にて「帳票自動出力」をONにします。
  - (【6 自動実行設定】参照)

(2)	帳票メニューにて「帳票設定」ボタンをクリックします。
-----	----------------------------

🜃 EcoA	Adviser - 帳票								- 0	) X
<ul><li>Э</li></ul>	低票設定 設定									
$\bigcirc$			A	В	С	D	E	F	G	н
	1.帳票設定の設定名を選択してください。		1							^
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		2							
			3							
	2.出力タイプを選択してください。		4							
	日報		5							_
			6							_
	フレビュー		7							_
	3 出力年月日を追加してください。		8							
			10							
	開始		11							
-0-	<b>T</b>		12							
	終了	1	13							
	<b>T</b>		14							
			15							
			16							
			17							
			18							
			19							- 11
			20							_
			21							_
			22							_
			23							_
	管理用帳票出力		25							
	出力先を開く		20	Chaott			1			×
			ITT T P PPI	Sheett			: 5			-

#### (3) 帳票自動出力を行いたい帳票設定を選択し、「設定」ボタンをクリックします。



#### (4) 自動出力したい帳票にチェックを入れ、「登録」ボタンをクリックします。

						_						
共通			日報			月報			年報			
社名:			ページ	タイトル		ページ	タイトル		ページ	タイトル		
Ξ	菱電機株式会社		1	現場A(前≐	半) 電力量	1	現場A(前半	() 電力量	1	現場A(亰	前半) 軍	动量
经门期			2	現場A(後当	半) 電力量	2	現場A(後半	4) 電力量	2	現場A(後	<b>後半)</b> 電	訂力量
医口叶菌			3			3			3			
∠ 検田	印欄1 担当者		4			4			4			
∠ 検6	印欄2 承認者A		5			5			5			
2 101	(allea <b>Z</b> .57.#C)		7			7			7			
△ 棟:	印欄3 本認有B		8			8			8			
∠ 検日	印欄4 承認者B		9			9			9			
			10			10			10			
锻/年報	吸へ出力する瞬時値:		11			11			11			
平	2均(日平均/月平均)	*	12			12			12			
嘏/年報	吸へ出力する力率:		13			13			13			
一星	大(日最大/日最大)	-	14			14			14			
	01111000		15			15			15			
率の集調	計時の比較方法:		16			16			16			
絶	的植比較	-	1/			1/			1/			
锅/在報	8へ出力するデマンド値:		19			10			10			
最	大(日最大/月最大)	-	20			20			20			
ッダー出;	力時刻:			•	+		<b></b>	+		•		+
終	§了時刻	-	1	淀	削除		定	削除	1	淀		削除
			☑日報	目動出力する	;	月朝	日動出力する		✓ 年報	自動出力す	13	
				フォーマットを	編集する	1	フォーマットを	編集する		フォーマッ	トを編集	する

(5) 設定内容の保存が完了すると、以下のメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックし、メッセージを閉じます。



(6) 帳票設定の日報、月報、年報のチェックボックスに、先ほど設定した内容が反映されます。

「閉じる」ボタンをクリックし、ウィンドウを閉じます。

設定	情報		自動出力			
No.	設定名		日報	月報	年報	
1	現場A			~	~	^
2	現場B		~	$\checkmark$	$\checkmark$	
3	現場C		$\checkmark$	$\checkmark$	$\checkmark$	
4	<空>					
5	<空>					
6	<空>					
7	<空>					
8	<空>					
9	<空>					
10	<空>					
11	<空>					
12	<空>					
13	<空>					
14	<空>					
15	<空>					
16	<空>					
17	<空>					
18	<空>					
19	<空>					
20	<空>					
21	<空>					
22	<空>					
23	<空>					~
	新規作成	設定			削除	

#### (7) 「出力設定」ボタンをクリックします。

EcoA	Adviser - 帳票								- [	I X
<ul><li>Э</li></ul>	■ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・									
$\bigcirc$			A	В	С	D	E	F	G	н
	1.帳票設定の設定名を選択してくたさい。		1							^
		Ŧ	2							
			3							
	2.出力タイプを選択してください。		4							_
	日報	-	5							_
		· ·	6							_
	ブレビュー		7							
	2 山力在日日を追加して/おうい		8							_
	5.田/5年月日:2010((1220%)		9							
	開始		10							_
44		*	12							_
<b></b>	終了		13							_
		Ŧ	14							_
			15							
			16							
			17							
			18							
			19							
			20							_
			21							
			22							_
			23							_
	管理用帳票出力		24							
	出力先を開く		25							~
			44 4 ▶ )	H Sheet1	÷		<			>

- (8) 自動で帳票を出力する時刻を設定します。
  - 日報:設定した時刻に毎日自動出力します。
  - 月報:設定した日、時刻に毎月自動出力します。
  - 年報:設定した月、日、時刻に毎年自動出力します。

出力時刻	刻:		•						
	00:15		Ŧ						
出力日	÷		_						
	1		•						
出力月	:		_						
	4								
2.出力乡 日報:	1 先設定		*						
2.出力乡 日報: 「 月報:	1 先設定 C:¥Users¥三菱電 C:¥Users¥三菱電	機¥Document 機¥Document	* ts¥Mi	ES3-EAP	1¥Re 1¥Re	port¥Da port¥Mo	ilyRepo nthlyRe	rt 📂	]
2.出力乡 日報: 「 月報: 「 年報:」	1 先設定 C:¥Users¥三菱電 C:¥Users¥三菱電	機¥Documen 機¥Documen	▼ ts¥Mi	ES3-EAP ES3-EAP	1¥Re 1¥Re	port¥Da port¥Mc	ilyRepo nthlyRe	rt 📂	]
2.出力约 3報: 「 月報: 「 年報:	1 先設定 C:¥Users¥三菱電 C:¥Users¥三菱電 C:¥Users¥三菱電	機¥Documeni 機¥Documeni 機¥Documeni	▼ ts¥Mi ts¥Mi	ES3-EAP ES3-EAP ES3-EAP	1¥Re 1¥Re	port¥Da port¥Mc port¥Ye	ilyRepo nthlyRe arlyRep	rt 🛌	]
2.出力5 3報: [ ]報: [ ] 罪報: [ ]	1 先設定 C:¥Users¥三菱電/ C:¥Users¥三菱電 C:¥Users¥三菱電	機¥Documen 機¥Documen 機¥Documen	▼ ts¥ME ts¥ME	ES3-EAP ES3-EAP ES3-EAP	91¥Re 91¥Re 91¥Re	port¥Da port¥Mc port¥Ye	ilyRepo nthlyRe arlyRep	rt 🛌	]

(9) 「保存」ボタンをクリックし、設定を保存します。

#### これで帳票自動出力の設定は終了です。

出力設定	×
1.自動出力時刻設定	
出力時刻:	
00:15	
出力日:	
1 *	
出力月:	
1	
2.出力先設定	
日報:	
C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥MES3-EAP1¥Report¥DailyReport	
月報:	
C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥MES3-EAP1¥Report¥MonthlyRep	0 📂
年報:	
C:¥Users¥三菱電機¥Documents¥MES3-EAP1¥Report¥YearlyRepo	rt 📂
保存 キャンセル	

# 10.2.3 手動出力

手動で	日月年報を出力する操作方法は	こつし	いて説明	します	o					
(1)	プルダウンから出力する帳票設定	Eを追	選択しま?	す。						
🜃 EcoAd	dviser - 帳票								- 0	) X
۲										
	185元822 山川設定 設定									
$\bigcirc$	1.帳票設定の設定名を選択してください。		⊿ A 1	В	С	D	E	F	G	H
	1.現場A ▼ 1.現場A 2.現場B 2.現場C		2 3 4							
			5 6 7							
	3.出力年月日を追加してください。		9							
-	開始 *		10 11							
<b>*</b>	終了	1	13 14							
			15 16 17							
			18 19							
			20 21 22							
			23							
	管理用帳票出力		24							
	出力先を開く		H4 4 F FF	Sheet1	÷ [		<			>

# (2) プルダウンから出力する帳票を選択します。

\*「プレビュー」ボタンをクリックすると、画面右側に帳票フォーマットを表示します。

🜃 EcoA	Adviser - 帳票								- 0	) ×
۲										
all -	設定									
$\bigcirc$	1.帳票設定の設定名を選択してください。		A A	В	С	D	E	F	G	H
_	1.現場A 🔹		2							
	2.出力タイプを選択してください。		3							_
			5							
		(	5							
	月報	H	7							_
			9							
	開始	1	0							
23	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1	1							_
-	終了	; 1	3							
	· ·	1	4							
		1	5							_
		1	7							_
		1	8							
		1	9							
		2	0							_
		2	2							
		2	3							
	管理用帳票出力	2	4							
	出力先を開く			Sheet1						~
				Jueed			: *			

# (3) 出力する年月日を設定します。

出力する帳票によって、一度に出力可能な期間が異なります。



帳票	出力可能な期間
日報	最大7日
月報	最大3ヶ月
年報	最大3年

(4) 「管理用帳票出力」ボタンをクリックし、帳票を出力します。

各帳票は「出力設定」で指定したフォルダに出力されます。(詳細は【10.2.1 出力先の設定】参照)



(5) 出力が完了すると、以下のメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックしてメッセージを閉じます。



## 10.2.4 出力先を開く

🜃 EcoAd	dviser - 帳票									- [	) X
€ ∎	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●										
$\bigcirc$	1 細面乳空の乳空クを送付  アノビヤ()			А	В	С	D	E	F	G	Н
	1.帳奈設をの設定名で選択してださい。		1								^
		r	2								
		_	3								
	2.出力タイプを選択してください。		4								
	日報	r	5								
			0								
	7761-		/								
	3.出力年月日を追加してください。		9								
	0044		10								
	開始	-	11								
	24-7		12								
	終」	. 1	13								
			14								
			15								
			16								
			17								
			18								
			20								
			21								
			22								
			23								
	管理用帳票出力		24								
	出力失发問人		25								~
	山刀元を開く		144	4 F F	Sheet1	÷ [		<			>

「出力先を開く」ボタンをクリックすることで、「出力設定」にて指定した帳票の出力先を開きます。

# 11. トラブルシューティング

本章では、本ソフトウェアを使用中に何らかの異常、不具合が生じた時の対処方法について説明します。 OS や他のアプリケーションの操作中に異常が発生したり、メッセージが表示されたりした場合は、OS やアプリケーションの説明書も参照してください。

■収集元の登録

現象	EcoServerⅢから HTTP 通信で計測点を読みだせない。
	計測点情報は EcoServerⅢのズーム1分データファイル、デマンド(日次)データファイルより読み出します。
	以下の順番で確認を行ってください。
1221日 121日 121日 121日 121日 121日 121日 121	●該当 EcoServerⅢに上記データファイルが存在するか確認してください。
4世記小1 ノト	確認方法については【EcoServerIII 取扱説明書(運用編)】を参照ください。
	●データファイルに各計測点データが入力されていることを確認してください。
	●該当 EcoServerⅢと PC の時計が大きく異なっていないことを確認してください。

	HTTP 通信での機器形名の収集、計測点データの収集時に以下のメッセージが表示される。
	EcoAdviser ×
現象	エラーメッセージ 詳細:リモート サーバーに接続できません。 OK( <u>O</u> )
	収集元(EcoServerⅢ)に接続できません。
	以下を確認してください。
	・収集元(EcoServerⅢ)の電源が ON になっているか?
確認ポイント	・LAN ケーブルが正しく接続されているか?
	・IP アドレスの設定が間違っていないか?
	・PCのネットワーク設定は正しく設定されているか?
	・ファイアウォール、ウィルス対策ソフトなどにより、通信がブロックされていないか?

#### ■収集元の削除/計測点の削除

現象	削除した計測点 ID に異なる計測点を登録すると、削除した計測点のデータが残ってしまっている。
確認ポイント	計測点を削除しても、過去のデータは削除されません。
	過去のデータを削除する場合は、【5.4 手入力/編集】を参照し、該当データをブランクで入力してください。

#### ■設備設定

現象	Edgecross にて積算値を計測している計測点を設備のエネルギー計測点や生産数計測点、ユーティリティ
	計測点に登録できない。
確認ポイント	Edgecrossの計測点を登録した場合、計測種別が「瞬時値」として登録されてしまいます。
	計測点の計測種別が正しく設定されているか確認してください。
	「計測点設定」にて計測種別を確認できます。
	計測種別の変更については【4.1.5 計測点一括変更】または【4.1.10 計測点の変更】を参照ください。

#### ■自動収集

現象	時間になっても自動収集が実行されない。
	自動収集を ON に設定した後、PC の時計を巻き戻していませんか?
	巻き戻した場合、ON に設定した時刻まで自動収集が実行されません。
	一度自動収集を OFF にし、再度 ON に設定してください。
仰記心小1ノト	収集元が EcoServerⅢ(データ取得方法が「フォルダ参照」)、または収集元が Edgecross のとき、参照
	先データフォルダパスは正しく設定されていますか?
	設定値をリストアしている場合、各種ファイルの参照先、保存先の設定を見直す必要があります。
現象	Edgecrossの収集データに欠測が発生する。
-7020	
	【2.2 Edgecrossのファイル作成仕様】にて推奨するヒストリカルテータファイル作成仕様に設定しています
確認ポイント	か?
	異なる設定で運用している場合、自動収集でファイルが取得できず、欠測が発生する可能性があります。
	対応策として、該当時間帯のヒストリカルデータファイルが存在するか確認し、手動収集にて欠測が発生した
	時間のヒストリカルデータファイルを収集してください。

# ■手動収集

現象	EcoServerⅢからファイル選択で手動収集を行うと、途中で EcoAdviser の動作が停止した。
確認ポイント	お客様にて対象ファイルを変更された、もしくは EcoServerⅢの異常により、収集対象のファイルフォーマットが
	通常と異なる可能性があります。
	ファイルフォーマットを確認してください。
	確認方法については【EcoServerIII 取扱説明書(運用編)】参照ください。

# ■データファイル自動出力

現象	データファイル自動出力時にエラーが発生する。
確認ポイント	出力先フォルダが存在するか、出力先フォルダのアクセス権限があるか確認してください。
	設定値をリストアしている場合、各種ファイルの参照先、保存先の設定を見直す必要があります。
	出力先の容量が不足していませんか?
	出力先の空き容量が十分か確認してください。

# ■データファイル手動出力

現象	データファイル手動出力時にエラーが発生する。
確認ポイント	出力先の容量が不足していませんか?
	出力先の空き容量が十分か確認してください。

# ■手入力/編集

現象	収集元が Edgecross の計測点について、小数点以下桁数 16 桁の値を入力およびインポートできない。
確認ポイント	本ソフトウェアの仕様により、小数点以下桁数が 16 桁の計測点であっても有効桁 15 桁を超える値を入
	力、およびインポートができません。
	そのため、有効桁 15 桁を超える数値を入力、インポートした際に数値が四捨五入される場合があります。
現象	計測データのエクスポート時にエラーが発生する。
確認ポイント	出力先の容量が不足していませんか?
	出力先の空き容量が十分か確認してください。

# ■診断結果

現象	各省エネ視点の値が表示されない。
	以下を確認ください。
	①省エネ視点の計測に必要な設定がされていますか?
	生産数計測点、ユーティリティ計測点、休憩時間などは正しく設定されていますか?
	診断設定に使用している計測点の設定を変更したり、削除したりしていませんか?
	②設備 OFF 電力量閾値、ユーティリティ OFF 電力量閾値は正しく設定されていますか?
	それぞれ設備、ユーティリティ稼働時の電力量より大きい値を設定している場合、正しく診断できません。
	電力量・生産数グラフから適切な値を確認し、設定してください。(電力量・生産数グラフについては
	【7.4.3 省エネ視点の値】を参照してください。)
	③診断期間の診断元データは保存されていますか?
	診断元データが保存されていない場合、該当日付の診断が行えません。診断元データの収集状況確認方
	法については【7.3.1 診断に使用するデータの確認・収集】を参照ください。
確認ポイント	* 省エネ分析アプリケーション(形名:MES3-EAP1-DA)から省エネ分析・診断アプリケーション(形
	名: MES3-EAP1-AI) へ更新している場合、省エネ分析アプリケーション(形名: MES3-EAP1-
	DA)で収集したデータは診断には使用できません。診断を行うには、再度収集元からデータを収集する
	いまがあります。
	* 手動診断の場合、診断元データの手動収集から診断までの間に自動収集が行われると診断元データ
	の保存期間が更新され、手動収集したデータが消える恐れがあります。
	④診断元データは連続2時間分以上のデータがありますか?
	一日の牛産数より大きい値を設定している場合、該当日付が診断除外日として診断されます。
10.4	
現象	山イルキーロ人要因診断の結果が表示されない。
	以下の場合、エイルキーロス要因診断の結果が表示されません。
	(1)該当省工不視点の旭か表示されない
	唯認不イントについしは上記トラノルシューティングを参照ししくにさい。
確認ポイント	診断期間か短いとエネルギーロス発生要因の診断が困難になります。
	日安として1ヵ月以上の診断期間で診断を行ってください。
	③診断した結果、エネルキーロスの要因に偏りがない
	当該条件ではエネルギーロスの要因を診断できませんでした。
	(診断期間や設備設定を変更するなど、診断条件が変わるとエネルギーロスの要因を診断できる場合も
	あります。)
現象	電力量・生産数グラフにて、生産数がすべて"1"で表示されている。
確認ポイント	該当設備に就業時間を設定している(生産数計測点を設定していない)か確認してください。
	該当設備に就業時間を設定している場合、就業時間中の生産数は"1"として表示します。

# ■グラフの表示

現象	Edgecross にて積算値を計測している計測点をグラフ表示すると、瞬時値として表示される。
確認ポイント	Edgecrossの計測点を登録した場合、計測種別が「瞬時値」として登録されてしまいます。 計測点の計測種別が正しく設定されているか確認してください。 「計測点設定」にて計測種別を確認できます。
	計測種別の変更については【4.1.5 計測点一括変更】または【4.1.10 計測点の変更】を参照ください。
現象	箱ひげグラフが表示されない。
確認ポイント	各計測点および表示期間中の時間毎データはありますか? 箱ひげグラフを作成するには、各計測点および表示期間中に2つ以上の時間毎データが必要です。 複数の計測点、表示期間を設定している場合、そのうちの1つでも時間毎データが2つ以上ない場合、グラ フが表示されません。
現象	グラフの設定と表示が異なる。
確認ポイント	グラフの設定内容によっては、グラフを開きなおす必要があります。 グラフを保存し、開きなおしてください。
現象	グラフの表示間隔を「時間毎」に設定して過去のデータを表示すると、定期的に欠測または、本来より低い値 が表示される。
確認ポイント	システム設定にてデータ周期を変更しているか確認してください。 データ周期を変更した場合、過去のデータは変更前のデータ周期のまま変更されません。 そのため、異なるデータ周期で表示することで異常な値のように表示されます。

■ダッシュボード(数値パネル)



■ダッシュボード(グラフパネル)

現象	ダッシュボードに配置されているグラフパネルにグラフが表示されない。
確認ポイント	該当グラフに表示されていた計測点が削除されている可能性があります。
	グラフ画面にて該当グラフを開き、グラフが表示されるか確認してください。
	以下のメッセージが表示された場合、グラフに表示されていた計測点が削除されています。
	EcoAdviser ×
	計測点 ID には計測点情報がありません。
	OK( <u>O</u> )

#### ■ ダッシュボード (診断パネル)

現象	診断パネルが正常に表示されない。
確認ポイント	次の時間は診断中のため、診断パネルが正しく表示されない場合があります。
	正しく表示されない場合、時間を過ぎるまで待ってください。
	日集計期間(時)+2 時間 ~ 日集計期間(時)+3 時間

#### ■ ダッシュボード HTML ファイル自動出力

現象	ダッシュボード(HTML ファイル)自動出力時にエラーが発生する。
確認ポイント	出力先フォルダが存在するか、出力先フォルダのアクセス権限があるか確認してください。
	設定値をリストアしている場合、各種ファイルの参照先、保存先の設定を見直す必要があります。
	出力先の容量が不足していませんか?
	出力先の空き容量が十分か確認してください。

#### ■ダッシュボード HTML ファイル手動出力

現象	ダッシュボード(HTML ファイル)手動出力時にエラーが発生する。
なおお ポノント	出力先の容量が不足していませんか?
催認ホイント	出力先の空き容量が十分か確認してください。
現象	出力したダッシュボード HTML ファイルに異常がある。(数値やグラフがおかしい、ファイルが開けない等)
なってい しょうしょう ちょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しゅうしょう ひょうしょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうひょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょうひょう ひょうひょうひょう ひょうひょうひょう ひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひ	ダッシュボード HTML ファイル手動出力中に自動収集が行われている可能性があります。
確認ホイント	再度ダッシュボード HTML ファイルの出力をお願いします。

#### ■ ダッシュボード (HTML ファイル) の表示

現象	タブ自動切替でタブ(シート)が切り替わると、今まで表示されていたタブ(シート)が表示されない。 (一部のタブ(シート)だけ表示されなくなる)
	ダッシュボード(HTML ファイル)表示中に、EcoAdviser にて該当タブ(シート)を削除し、HTML ファイル
確認ポイント	を上書きしている可能性があります。
	最新の HTML ファイルを閲覧する場合は Web ブラウザの更新を行ってください。

#### ■帳票自動出力/手動帳票出力

	Microsoft ストアで Excel を購入したが、Excel 無しエラーが発生する。							
	EcoAdviser ×							
現象	Microsoft Excel がインストールされていないためこの機能はご利用できません。							
確認ポイント	Microsoft ストアで購入しダウンロードされた Excel はご使用できません。デスクトップ版をご使用ください。							
10.4								
	操作上は帳票の出力に成功しているか、出力先ノオルタにノアイルか無い。							
	出力先が正しいか確認してください。							
確認ホイント	設定値をリストアしている場合、各種ファイルの参照先、保存先の設定を見直す必要があります。							
現象	「帳票出力時にエラーが発生する。							
	出力先フォルダが存在するか、出力先フォルダのアクセス権限があるか確認してください。							
であっておくていて	設定値をリストアしている場合、各種ファイルの参照先、保存先の設定を見直す必要があります。							
仰記心小イノト	出力先の容量が不足していませんか?							
	出力先の空き容量が十分か確認してください。							

■その他								
	インストーラを起動すると以下のメッセージが表示され、インストールが実行されない。							
	Energy Saving Data Analysis Software							
現象	このオペレーティングシステムは、Energy Saving Data Analysis Software の実行に適 切ではありません。							
	ОК							
	ご使用の PC が「2 1 PC の動作環境」に記載の OSと異なる可能性があります。							
確認ポイント	インストール先の PC の仕様をご確認ください。							
	ECOAdViseFを起動しようとすると、次のメッセーシル表示されて起動しない。							
田兔	Sentinel key not found (H0007)							
7630								
確認ボイント	EcoAdviser はハードウェアキーを接続した状態で使用します。 ハードウェアキーを接続してください。							
	リモートデスクトップ接続を行い、EcoAdviserを起動しようとすると以下のメッセージが表示される。							
	Sentinel LDK Protection System X							
現象	Terminal services detected (H0027)							
	OK							
広ち おうちょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう ひょうしょう ひょうひょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうひょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうしょう ひょうひょう ひょうひょう ひょう ひょうひょう ょう ひょうひょう ひょうひょうひょう ひょうひょう ひょうひょうひょうひょう ひょうひょうひょう ひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひょうひ	ECOAdviserを起動させることかできません。 清厚提佐で EcoAdvisorを使用する提合、EcoAdvisorが起動している状態で清厚提佐の接続を行って							
が自動ホイノト	逐階採作CECOAUVISEIで使用する場合、ECOAUVISEIが起動している状態で逐階採作の按抗で1つて イださい							
184								
現象	本ソノトリエアを起動できない。							
	ECOAdviser かインストールされに PC に対してリモートナスクトック接続寺を使用して遠隔操作していません							
確認ポイント	ッシュ 遠隔操作状能では FcoAdviserを記動することができません。							
	遠隔操作を行う場合、本ソフトウェアが起動した状態でリモートデスクトップ接続等を行ってください。							
	上記以外の場合、本ソフトウェアが動作している PC を再起動してください。							
現象	フィルターか正しく動作しない。							
確認ポイント	ノイルターのクリア」ホタンをクリック後、再度設定を行ってくたさい。							
	まに、 トツノ Ν」、 トホトム Ν」の取て旭は ΙU じ9。							

現象	動作口グで「ファイル		<u>ລຸ</u>						
	別のPCから設定の	直をリストアしているか確認して							
確認ポイント	設定値をリストアし	ている場合、各種ファイルの参照	るた、保存先の語 の	設定を見直す必要があります。					
現象	本ソフトウェアの動作	乍が停止(フリーズ)した。							
確認ポイント	本ソフトウェアが動作	乍している PC を再起動してくだ	<i>さ</i> い。						
現象	急に本ソフトウェアた	「強制終了し、エラーメッセージ	が表示された。						
	収取元に EcoSer	verⅢ(データ取得方法が「フ	オルダ参照」)、	または Edgecross がある場合	合、 参照先デ				
確認ポイント	ータフォルダパスがユ	Eしいか確認してください。							
	設定値をリストアし	設定値をリストアしている場合、各種ファイルの参照先、保存先の設定を見直す必要があります。							
現象	帳票のマスタファイノ	しを削除(もしくはマスタシートな	を編集)してしま	った。					
確認ポイント	帳票設定にて「登録	录」ボタンをクリックし、各帳票の	設定値を再登録	录してください。					
7年前のパイント。	登録が完了すると、	カスタム前のマスタファイルが作	成されます。						
現象	ソフトウェア操作中、	ウィンドウの大きさ・レイアウトた	が急に小さくなる。						
	マルチディスプレイ等	により、ソフトウェア起動時と異	なる解像度・拡	大率(Windows 10 のディ	ィスプレイの設				
	定項目「テキスト、	アプリ、その他の項目のサイズな	を変更する」を指	します。)のディスプレイで表え	示した場合に				
	発生します。								
	異なる解像度・拡大率のディスプレイで使用される場合は、以下の設定を行ってください。								
	(1)デスクトップにある EcoAdviser のショートカットアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。								
	(2)「互換性」タブをクリックします。								
	(3)「高 DPI 設定の変更」ボタンをクリックします。								
	(4)「高い DPI ス・	ケールの動作を上書きします」は	こチェックを入れ、	「拡大縮小の実行元」を"シス	テム"に変更				
なおポイント	します。								
11日日のショント・1 ント・	(5)「OK」、「適用	」ボタンをクリックし、設定を反映	快します。						
	* 本設定を行った	場合、ディスプレイの解像度・拡	広大率に合わせて	ソフトウェアの画面表示を引き	伸ばすた				
	め、ぼやけたよう(	こ表示されることがあります。							
	拡大率と、拡大	率ごとに推奨するディスプレイの	解像度は以下に	こなります。	l				
	拡大率	解像度	拡大率	解像度					
	100%	1024*768以上	200%	2880*1620以上					
	125%	1900*1200以上	225%	3840*2160以上					
	150%	1900*1200以上	250%	3840*2160以上					
	175%	2880*1620以上							
	操作中に以下のウ	ィンドウが表示され、いくら待って	も処理が終わり	ません。					
現象	· · ·								
	<b></b>	ш							
		ックして処理を中止し、ソフトウ・	L アを再起動して	ください。					
「夜辺ポイトト									
1年記のハイ ノト	その後、再度操作を	を行ってください。							

\* ソフトウェアの動作が非常に遅いなど、異常な動作をしていると感じた場合、ソフトウェアの再起動を行ってください。 それでも改善されない場合、最寄りの支社または代理店へご連絡ください。

# 12. 付録

# 12.1 ファイルフォーマット

# 12.1.1 日報

日報の出力例です。

# ■ファイル名

 $\mathsf{D}\_xxxx\_YYYYMMDD.xlsx$ 

- ・xxxx: 帳票設定の登録番号
- ・YYYY : 出力データの年(西暦 4 桁)

・MM:出力データの月(2桁)

・DD:出力データの日(2桁)

## ■ファイル内容

													担当者	承認者A	承認者B	承認者C
	現場A(前半)電力量															
2019年3	月19日(火)										= 菠	雪機棒式会社				
2010-00			グループA		グル	ーブB			グル・	ープC	-8	电波环 33 37 12				
	組立ライン全体						装置F-	装置F-	装置F-	装置F-			前半検査			
時刻	(kWh)	装置A(kWh)	装置B(kWh)	装置C(kWh)	簑置D(kWh)	装置E(kWh)	1(kWh)	2(kWh)	3(kWh)	4(kWh)	装置G(kWh)	装置H(kWh)	(kWh)			
	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh			
1:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
2:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
3:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
4:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
5:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
6:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
7:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
8:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
9:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
10:00	9	0.2686	0.2366	0.0584	0.2436	0.0692	0.3280	0.3410	0.3176	0.3190	0.1924	0.0924	0.1688			
11:00	19	0.5230	0.4484	0.1262	0.4560	0.1382	0.3986	0.4216	0.4044	0.4212	0.2874	0.1372	0.2778			
12:00	1/	0.4948	0.4328	0.1226	0.4466	0.1362	0.4012	0.4214	0.4036	0.4190	0.2870	0.1398	0.2696			
14:00	18	0.4878	0.4270	0.1252	0.4320	0.1380	0.3856	0.4056	0.3860	0.4016	0.2834	0.1382	0.2650			
15.00	10	0.4032	0.4349	0.1220	0.4232	0.1300	0.3600	0.3920	0.3700	0.3772	0.2/20	0.1332	0.2520			
16:00	10	0.5044	0.4340	0.1224	0.4310	0.1340	0.3914	0.4042	0.3734	0.3750	0.2032	0.1344	0.2092			
17:00	22	0.5102	0.4366	0.1232	0.4552	0.1362	0.3300	0.4760	0.4186	0.4300	0.2858	0.1368	0.2792			
18:00	20	0.5158	0 4404	0.1256	0.4604	0.1382	0.4074	0.4258	0.4108	0.4258	0.2826	0.1358	0.2794			
19:00	16	0.4930	0.4204	0.1234	0.4300	0.1358	0.3992	0.4110	0.3954	0.4102	0.2818	0.1376	0.2672			
20:00	20	0.5014	0.4344	0.1250	0.4370	0.1370	0.4004	0.4168	0.3968	0.3970	0.2782	0.1344	0.2722			
21:00	8	0.2226	0.2006	0.0632	0.1946	0.0444	0.1518	0.1594	0.1512	0.1572	0.1246	0.0610	0.1430			
22:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
23:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
0:00	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
日合計	201	5.5014	4.7682	1.3606	4.8700	1.4822	4.4408	4.6424	4.4414	4.5640	3.1402	1.5180	3.0168			
日最大	22	0.5230	0.4484	0.1262	0.4604	0.1386	0.4074	0.4262	0.4186	0.4308	0.2874	0.1398	0.2794			
日最小	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
日平均	8	0.2292	0.1987	0.0567	0.2029	0.0618	0.1850	0.1934	0.1851	0.1902	0.1308	0.0633	0.1257			

# 12.1.2 月報

月報の出力例です。

■ファイル名

- $\mathsf{M}\_\mathsf{xxxx}\_\mathsf{YYYYMM}.\mathsf{xlsx}$ 
  - ・xxxx:帳票設定の登録番号
  - ・YYYY: 出力データの年(西暦4桁)

・MM:出力データの月(2桁)

■ファイ	ル内容
------	-----

													担当者	承認者A	承認者B	承認者C
						1	見場A(前)	半) 電力量	ł –							
2019	年3月										三菱	電機株式会社				
			グループA		グル・	-7в			グル-	-7C						
日付	組立ライン全体 (kWh)	装置A(kWh)	装置B(kWh)	装置C(kWh)	装置D(kWh)	装置E(kWh)	装置F- 1(kWh)	装置F- 2(kWh)	装置F- 3(kWh)	装置F- 4(kWh)	装置G(kWh)	装置H(kWh)	前半検査 (kWh)			
	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh			
1	48	1.7698	1.6266	0.4592	1.6118	0.4652	0.9726	1.0134	1.4604	2.1298	1.6564	0.8436	1.4456			
2	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
3	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
4	200	5.2386	4.5352	1.2450	4.6880	1.4260	4.2054	4.4160	4.2302	4.3678	2.9762	1.4432	2.9334			
5	188	4.8442	4.2150	1.1636	4.3524	1.3328	3.9086	4.0740	3.9524	4.1154	2.9060	1.4112	2.7460			
6	170	4.2024	3.6216	0.9932	3.7706	1.1360	3.4182	3.6146	3.4748	3.5946	2.4002	1.1686	2.3294			
7	195	5.1058	4.4290	1.2406	4.5788	1.4188	4.1172	4.3252	4.1690	4.2636	2.9368	1.4346	2.8018			
8	148	3.9450	3.4124	0.9472	3.5452	1.0818	3.0680	3.3062	3.1776	3.2676	2.2498	1.0964	2.1428			
9	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
10	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
11	205	5.3416	4.6378	1.2906	4.7980	1.4782	4.1462	4.4250	4.2828	4.4704	3.1318	1.5242	2.9666			
12	210	5.3796	4.6458	1.2798	4.8316	1.4552	4.3328	4.6004	4.4484	4.6236	3.1548	1.5214	3.0120			
13	161	4.2148	3.6134	1.0008	3.7648	1.1416	3.4822	3.6736	3.5402	3.6566	2.5046	1.2120	2.4132			
14	155	4.1110	3.5784	0.9914	3.7028	1.1364	3.3668	3.5746	3.4350	3.5304	2.4736	1.2004	2.3328			
15	186	5.0392	4.3322	1.2292	4.5214	1.3906	4.0020	4.2326	4.0658	4.1916	3.0046	1.4630	2.8254			
16	161	4.1898	3.6364	1.0410	3.7630	1.1556	3.4954	3.6350	3.4912	3.6024	2.5072	1.2194	2.3790			
17	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
18	165	4.1586	3.6220	1.0266	3.7130	1.1390	3.3234	3.4710	3.3128	3.4190	2.3968	1.1664	2.2546			
19	201	5.5014	4.7682	1.3606	4.8700	1.4822	4.4408	4.6424	4.4414	4.5640	3.1402	1.5180	3.0168			
20	165	4.2196	3.6558	1.0394	3.7382	1.1548	3.3200	3.4832	3.3672	3.4828	2.4028	1.1744	2.3028			
21	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
22	157	3.9646	3.4230	0.9840	3.5058	1.0872	3.2080	3.3530	3.2296	3.3310	2.3492	1.2168	2.2354			
23	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
24	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
20	181	4.2762	3.0904	1.0362	3.8000	1.1504	3.3922	3.54/0	3.4146	3.0354	2.4260	1.5038	2.8436			
20	182	4.2040	3.7070	1.0520	3.7874	1.1030	3.3784	3.5376	3.4082	3.0312	2,4450	1.3040	2.3484			
20	170	4.1900	3.00/2	1.0360	3.7240	1.1084	3.3024	3.4392	2 2220	3.4148	2.4104	1.2080	2.3242			
20	170	4.1300	3.0480	0.0220	3./344	0.0204	2.0170	3.4008	2 01 22	3.4384	2.4012	1.10/0	1.0660			
30	133	0.0000	2.9010	0.0220	2.9044	0.9300	2.9170	0.0092	0.0000	0.0004	2.0950	0.0000	0.0002			
31		0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
0. 月合計	3552	91,4838	79,3664	22,2934	81,7862	25.0424	73,1382	76.8540	74,4544	77.5538	53,9686	26.8788	51,9070			
月最大	210	5,5014	4,7682	1,3606	4.8700	1,4822	4,4408	4,6424	4,4484	4.6236	3,1548	1.5242	3,0168			
月最小	0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000			
月平均	115	2.9511	2.5602	0.7191	2.6383	0.8078	2.3593	2.4792	2.4018	2.5017	1.7409	0.8671	1.6744			

# 12.1.3 年報

年報の出力例です。

- ■ファイル名
- Y\_xxxx\_YYYY.xlsx
  - ・xxxx: 帳票設定の登録番号
  - ・YYYY:出力データの年(西暦4桁)
- ■ファイル内容

													担当者	承認者A	承認者B	承認者C
						Ŧ	見場A(前	半)電力量	Ł							
20	18年										三菱	電機株式会社				
			グループA		グル・	-7B			グルー	ープC						
月	組立ライン全体 (kWh)	装置A(kWh)	装置B(kWh)	装置C(kWh)	装置D(kWh)	装置E(kWh)	装置F 1(kWh)	装置F- 2(kWh)	装置F- 3(kWh)	装置F- 4(kWh)	装置G(kWh)	装置H(kWh)	前半検査 (kWh)			
	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh			
1	3511	88.6198	77.2922	21.0306	78.2868	23.8932	74.4190	77.2154	75.2758	76.5354	53.3516	26.3726	51.4024			
2	3387	85.2996	74.3774	20.5442	75.5244	23.8570	71.0958	73.7976	71.8694	75.4842	51.4696	25.0738	49.1802			
3	3621	94.8126	82.7038	22.6742	83.4478	25.6520	78.7110	81.2414	79.6638	81.8374	56.6874	27.8110	53.8198			
4	4014	102.9754	89.4992	24.6412	90.5162	27.6304	83.6364	86.5828	85.9818	88.5814	62.1406	31.8348	61.0708			
5	3529	91.0980	78.5928	21.4746	80.8162	24.0978	74.2378	75.4388	74.7794	76.9678	55.3432	27.5220	53.1872			
6	3177	84.0350	73.0512	20.2084	75.1414	22.6046	68.1710	69.9400	68.5464	71.2516	51.4018	26.3648	50.0978			
7	3299	86.3114	74.9990	20.6740	77.4428	23.7408	69.9776	72.1262	70.2652	72.4018	52.0802	25.5794	50.6230			
8	2816	73.4356	64.0416	17.7136	66.1298	20.3850	59.0854	60.3460	58.5270	61.0184	44.1126	21.8322	42.8906			
9	2906	79.7548	69.0796	19.3932	71.2022	22.1682	63.3548	65.2442	62.7448	65.0320	47.8492	23.9474	45.4900			
10	3520	95.3108	82.7628	23.0848	85.6852	26.5074	76.3798	78.6776	75.7064	79.2702	57.1532	28.3032	54.1952			
11	3883	102.1006	88.2928	24.5380	91.8834	28.2910	81.6462	83.8594	81.3168	84.1576	60.8568	29.9712	58.3468			
12	3953	104.7192	90.9006	25.0578	94.2158	28.7696	83.6770	85.9802	83.5948	86.8238	61.0004	29.9826	58.4778			
年合計	41616	1088.4728	945.5930	261.0346	970.2920	297.5970	884.3918	910.4496	888.2716	919.3616	653.4466	324.5950	628.7816			
年最大	4014	104.7192	90.9006	25.0578	94.2158	28.7696	83.6770	86.5828	85.9818	88.5814	62.1406	31.8348	61.0708			
年最小	2816	73.4356	64.0416	17.7136	66.1298	20.3850	59.0854	60.3460	58.5270	61.0184	44.1126	21.8322	42.8906			
年平均	3468	90.7061	78.7994	21.7529	80.8577	24.7998	73.6993	75.8708	74.0226	76.6135	54.4539	27.0496	52.3985			

# 12.1.4 データ出力ファイル

データファイル自動出力、手動抽出にて計測データをファイル出力したときのファイルフォーマットは下表の通りです。

- ■ファイル名(データファイル自動出力時)
- data\_xxxx.csv

・xxxx:設定値の No. (4 桁) (例: No.1 の場合、xxxx = 0001 となります。)

■ファイル内容

下表および具体例は、以下の条件で作成した場合の例です。

- ・日時列名称:DateTime
- ・日時フォーマット: YYYY/MM/DD hh:mm
- ·計測点(具体例):計測点1~9
- ·期間(具体例): 2019/02/01 0:00~02/07 0:00
- ・出力データの周期(具体例):時間毎

項目	内容
1 行目	Datetime,計測点名称 1,計測点名称 2,···,計測点名称 n
2 行目以降	YYYY/MM/DD hh:mm,計測データ1,計測データ2,・・・,計測データn

具体例							
DateTime	計測点1	計測点 2	•••	計測点 9			
2019/2/1 0:00	0.9	6470	•••	1			
2019/2/1 1:00	0.9	6500	•••	2			
2019/2/1 2:00 0.9		6450	•••	2			
2019/2/6 23:00	0.9	6510	•••	2			
2019/2/7 0:00	0.9	6520	•••	2			

# 12.1.5 計測点一覧ファイル

計測点一覧ファイルのファイルフォーマットは下表のとおりです。

■計測点	(収集元:		EcoServerⅢ)	)
------	-------	--	-------------	---

項目				内容		
1 行目	収集元 ID	計測点 ID	計測点名称	計測種別	計測点単位	小数点以下桁数
				1:積算値		
				2:瞬時値		
っ行日				3:力率		
211日	(収集元 ID)	(計測点 ID)	(計測点名称)	4:稼働状態	(計測点単位)	0~5、ブランク
以降				5:デマンド		
				6 : デマンド(15分)		
				7 : デマンド(30 分)		

下表は、以下の条件で作成した場合の例です。

・収集元: EcoServerⅢ(デマンド監視機能付品)

具体例					
収集元 ID	計測点 ID	計測点名称	計測種別	計測点単位	小数点以下桁数
1	1	1Fコンセント 電流	2	А	0
1	2	1Fコンセント 電圧	2	V	1
1	3	1Fコンセント 電力	2	kW	1
:					
1	1255	15 分デマンド(該当時間帯)	5	kw	(ブランク)

■計測点(収集元:Edgecross)

項目						内容			
1 / 二日	収集元	計測点	列位	データ	計測点	=+3川荘田川	計測点	五一	小数点
I 1J 🖂	ID	ID	置	型	名称	百1 次11年万1	単位	<b>米</b> 平	以下桁数
						1:積算値			
2 行目	(収集	(計測点	*1	*า	(計測点	2:瞬時値	<b>ゴ=</b> ヽ.л	(五本)	0~5、
以降	元 ID)	ID)	. T	· Z	名称)	3:力率	,,,,,	(朱平)	ブランク
						4:稼働状態			

\*1:ヒストリカルデータファイルでの列位置です。(範囲:3~258)

\*2:ヒストリカルデータ定義ファイルに記載されたデータ型です。

■手入力計測点

項目	内容					
1 行目	計測点 ID	計測点名称	計測種別	計測点単位	小数点以下桁数	
2 行目	(計測下コワ)	(計測占々称)	1:積算値	(計測下現平)	0~5、ブランク	
以降	(訂測点 ID)	(訂測品石小)	2:瞬時値	(訂測品甲位)		

# ■品種時間帯計測点

項目	内容							
1 仁口	計測点	計測点	≡十次川北美口川	計測点	小数点以下	計測値計	時間帯計	時間帯
ID 名	名称	百   次]/生力]	単位	桁数	測点	測点	種別	
2 行目	(計測点	(計測点	1. 建管店	(計測点	0~5、	(計測点	(計測点	(時間帯種
以降	ID)	名称)	⊥∶惧舁怛	単位)	ブランク	ID)	ID)	別)

# ■演算計測点

項目		内容					
1 行目	計測点 ID	計測点名称	計測種別	計測点単位	小数点以下 桁数	演算式	
2 行目 以降	(計測点 ID)	(計測点名称)	1 : 積算値 2 : 瞬時値	(計測点単位)	0~5、ブランク	(演算式)	

# ■原単位計測点

項目		内容						
1 行目	計測点 ID	計測点名称	計測点単位	小数点以下 桁数	エネルギー量 計測点	生産数計測点		
2 行目以降	(計測点 ID)	(計測点名称)	(計測点単位)	0~5、ブランク	計測点 ID	計測点 ID		

# 12.1.6 計測データ入力用 Excel ファイル

計測データ入力用 Excel ファイルのファイルフォーマットは下表のとおりです。

項目	内容					
1 行目	日時	計測点1	計測点 2	•••	計測点 N	
2 行目以降	YYYY/MM/DD hh:mm	計測データ	計測データ	•••	計測データ	

下表は、以下の条件で作成した場合の例です。

·計測点:計測点1~9

·期間:2019/02/01 0:00~02/07 0:00

・計測データの周期 : 60 分

具体例				
日時	001_0001 : 計測点 1	001_0001 : 計測点 2	•••	001_009 : 計測点 9
2019/2/1 0:00	0.9	6470	•••	1
2019/2/1 1:00	0.9	6500	•••	2
2019/2/1 2:00	0.9	6450	•••	2
2019/2/6 23:00	0.9	6510	•••	2
2019/2/7 0:00	0.9	6520	•••	2

#### 12.1.7 動作ログ

ファイル出力した動作ログのファイルフォーマットは下表のとおりです。

- \* 下表は、次の内容で動作ログ設定を行った場合になります。
  - ・ファイルエンコード: Shift\_JIS
  - ・区切り文字:カンマ
  - ・日時フォーマット: YYYY/MM/DD hh:mm:ss
  - ・引用符:ダブルクォーテーション

項目	内容
1 行目	"DateTime","Event","Information 1","Information 2"
2 行目以降	"YYYY/MM/DD hh:mm:ss","(動作ログ)","(情報 1)","(情報 2)"

具体例(2019/2/1~2/7の出力例)
"DateTime","Event","Information 1","Information 2"
"2019/02/01 09:34:12","ソフトウェア起動","","
"2019/02/01 10:00:00","自動収集開始","",""
"2019/02/01 10:00:41","自動収集終了","",""
:
:
"2019/02/07 19:10:49","ファイル読み出しエラー","C:¥Users¥user¥Desktop",""
"2019/02/07 19:27:34","ソフトウェア終了","",""

下表は記録される動作ログの種類です。

動作ログの種類	説明
ソフトウェア起動	本ソフトウェアの起動時に記録します。
ソフトウェア終了	本ソフトウェアの終了時に記録します。
自動収集開始	自動収集の開始時に記録します。
自動収集終了	自動収集の終了時に記録します。
自動ダッシュボード表示更新開始	自動ダッシュボード表示更新の開始時に記録します。
自動ダッシュボード表示更新終了	自動ダッシュボード表示更新の終了時に記録します。
自動ダッシュボード HTML ファイル	自動ダッシュボード HTML ファイル出力の開始時に記録します。
出力開始	
自動ダッシュボード HTML ファイル	自動ダッシュボード HTML ファイル出力の終了時に記録します。
出力終了	
自動データファイル出力開始	自動データファイル出力の開始時に記録します。
自動データファイル出力終了	自動データファイル出力の終了時に記録します。
自動日報作成開始	自動帳票作成(日報)の開始時に記録します。
自動日報作成終了	自動帳票作成(日報)の終了時に記録します。
自動月報作成開始	自動帳票作成(月報)の開始時に記録します。
自動月報作成終了	自動帳票作成(月報)の終了時に記録します。
自動年報作成開始	自動帳票作成(年報)の開始時に記録します。
自動年報作成終了	自動帳票作成(年報)の終了時に記録します。
自動診断開始 *1	自動診断の開始時に記録します。
自動診断終了 *1	自動診断の終了時に記録します。
手動収集開始	手動収集の開始時に記録します。
	「情報 1」には、選択した収集元の ID 番号を表示します。
手動収集終了	手動収集の終了時に記録します。
手入力データ保存開始	手入力データの保存の開始時に記録します。
	「情報 1」には保存する計測点の ID 番号を表示します。
	「情報 2」には保存するデータの期間を表示します。
手入力データ保存終了	手入力データの保存の終了時に記録します。
手動演算開始	手動演算の開始時に記録します。
	「情報 1」には演算する計測点の ID 番号を表示します。
	「情報 2」には演算するデータの期間を表示します。
手動演算終了	手動演算の終了時に記録します。
手動エネルギーロス抽出開始 *1	手動でエネルギーロス診断を行った際、診断の開始時に記録します。
手動エネルギーロス抽出終了 *1	手動でエネルギーロス診断を行った際、診断の終了時に記録します。
ユーザ評価更新 *1	エネルギーロス要因診断にて、任意のエネルギーロス発生要因に評価を行った場合に記録
	します。
ユーザ評価リセット *1	評価リセット操作を行った場合に記録します。

\*1:省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能です。

動作ログの種類	説明
データベース読み出しエラー	データベースの読み出しでエラーが発生したときに表示します。
	「情報1」にはエラーが発生したデータベースファイルのファイルパスを表示します。
	「情報 2」にはランタイムエラーのエラーメッセージを表示します。
データベース書き込みエラー	データベースの書き込みでエラーが発生したときに表示します。
	「情報1」にはエラーが発生したデータベースファイルのファイルパスを表示します。
	「情報 2」にはランタイムエラーのエラーメッセージを表示します。
ファイル読み出しエラー	ファイルの読み出しでエラーが発生したときに表示します。
	「情報 1」にはエラーが発生したファイルのファイルパスを表示します。
	「情報 2」にはランタイムエラーのエラーメッセージを表示します。
ファイル書き込みエラー	ファイルへの書き込みでエラーが発生したときに表示します。
	「情報 1」にはエラーが発生したファイルのファイルパスを表示します。
	「情報 2」にはランタイムエラーのエラーメッセージを表示します。
HTTP 通信エラー	ファイル収集時の HTTP 通信でエラーが発生したときに表示します。
	「情報 1」にはエラーが発生した IP アドレスを表示します。
	「情報 2」にはランタイムエラーのエラーメッセージを表示します。
ファイルコピーエラー	ファイル収集時にファイルのコピーでエラーが発生したときに表示します。
	「情報 1」にはコピー元のファイルパスを表示します。
	「情報 2」にはコピー先のファイルパスを表示します。
日時フォーマットエラー	ファイル収集時、データファイルの日時のフォーマットに異常がある場合に表示します。
	「情報 1」にはエラーが発生したファイルのファイルパスを表示します。
Excel 無しエラー *1	帳票作成時に Excel がインストールされていない場合に表示します。
ユーザー帳票テンプレートファイル無	帳票作成時にユーザー帳票テンプレートファイルが無い時に表示します。
しエラー	「情報 1」にはテンプレートファイルのファイルパスを表示します。

\*1: Microsoft ストアで購入しダウンロードされた Excel がインストールされている場合、Excel 無しエラーが発生します。 デスクトップ版をご使用ください。

# 12.2 IIS の設定

IIS の設定について説明します。

\* 本項で説明する手順は一例です。

ご使用の PC や環境等により、必要な設定や手順が異なる場合があります。

弊社ではネットワークやその他の環境、および IIS に関する技術的なサポートは行っていませんので、ご了承ください。

ネットワークや Web ブラウザの設定などの技術的なお問い合わせは、お客様のネットワーク管理者(または該当部門)にご相談 ください。

IIS に関する技術的なお問い合わせは、Microsoft 社へご相談ください。

# 12.2.1 IIS の有効化

Windows10 には IIS が標準インストールされていますが、機能が無効化されています。 次の手順で有効化してください。

- (1) 「スタートメニュー」-「Windows システムツール」から「コントロールパネル」を開きます。
- (2) 「プログラム」をクリックします。
- (3) 「Windows の機能の有効化または無効化」をクリックします。
- (4) 「インターネット インフォメーション サービス」のチェックボックスを1回クリックし、■マークを入れます。

📷 Windows の機能 🛛 🗖 🗆	×
Windows の機能の有効化または無効化	?
機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機能を無効に は、チェック ボックスをオフにしてください。 塗りつぶされたチェック ボックスは、 都が有効になっていることを表します。	するに 幾能の一
Windows PowerShell 2.0	^
Windows Projected File System	
Windows Subsystem for Linux	
Windows TIFF IFilter	
🕞 🔲 📙 Windows プロセス アクティブ化サービス	
Work Folders Client	
🗷 🔳 📙 インターネット インフォメーション サービス	
インターネット インフォメーション サービスのホスト可能な Web コン	7
ਭ 🔳 🔄 印刷とドキュメント サービス	
	¥
OK ‡t	ンセル

#### 12.2.2 フォルダのアクセス有効化

IIS のルートフォルダへダッシュボード(HTML ファイル)保存用のフォルダを作成し、EcoAdviser がアクセスできるように権限を変更します。

以下の手順で操作してください。

- (1) IIS のルートフォルダを開きます。
  - デフォルトのルートフォルダは「C:¥inetpub¥wwwroot」になります。

🔚   🖸 📙 🖛   www.root	-	×
ファイル ホーム 共有 表示		~ ?
← → 、 ↑	索	Q
■ 3D オブジェクト へ isstart.htm		
↓ ダウンロード isstart.png		
🔜 รีスクトップ		
الالا المراجع المراجع المراجع المراجع المراجع المراجع المراجع المراجع المراجع المراجع المراجع المراجع المراجع ا المراجع المراجع		
📰 ピクチャ		
🔢 ビデオ		
♪ ミュージック		
🟪 ローカル ディスク (C 🗡		
2 個の項目		÷== 📰

- (2) ダッシュボード (HTML ファイル) 保存用フォルダを作成します。
  - \*【9.3.2 自動出力】の「HTML ファイル出力先設定」には、ここで作成したフォルダを指定してください。

(下図ではフォルダ名を「dashboard」で作成しています。) 📙 | 💆 📘 🖛 | www.root \_ Х ファイル ホーム 共有 表示 ~ 👩 ✓ <sup>さ</sup> www.rootの検索 Q dashboard 📌 クイック アクセス el jisstart ht 📃 デスクトップ 🛛 🖈 🖬 iisstart.png 🖊 ダウンロード 🛛 🖈 🚆 F#1X7F 🛛 🖈 📰 ピクチャ \* 📕 ビデオ 🎝 ミュージック EE 📰 3 個の項目

(3) ダッシュボード保存用フォルダのプロパティを開きます。 「セキュリティ」タブを選択します。



# (4) 以下の画面が表示されます。 「編集」ボタンをクリックします。

dash	iboardのフ	ロバティ				×
全般	共有	セキュリティ	以前のバージョン	カスタマイズ		
オブジ グルー	ェクト名: プ名またはこ	C:¥inetpu ユーザー名(G):	b¥wwwroot¥dasl	nboard		
88.	REATOR	OWNER				^
SE 5	SYSTEM	tors (DESI/T)		inistrators)		
200 F	Jsers (DES	KTOP-N024	AEI¥Users)	ninistrators)		~
ー アクセ クリッ?	ス許可を変 7します。	更するには[編	[集]を		, 編集(E)	
アクセ	ス許可(P):	CREATOR O	WNER	許可	拒否	
フル	, בארב	ŀ				^
変	更					
読	み取りと実行	Ŧ				
7#	ルターの内	容の一覧表示	÷			
読	み取り					
書?	き込み					~
特殊な には、	なアクセス許 [詳細設定]	・可または詳細 ] をクリックしま	1設定を表示する ;す。	Ħ	神設定(V)	

(5)「(EcoAdviser を使用するユーザー名)」を選択し、アクセス許可の「変更」、「書き込み」にチェックを入れ、「適用」ボタン、 「OK」ボタンの順番でクリックします。



# これで操作は終了です。

# 12.2.3 ネットワーク上のパソコンからダッシュボード HTML ファイルを表示する方法

以下の操作によって、ネットワーク上のパソコンから、IIS のルートフォルダに保存されたダッシュボード HTML ファイルを表示します。

- (1) Web ブラウザを起動します。
- (2) URL に「(PCの IP アドレス)¥(ダッシュボード(HTML ファイル)保存フォルダ名)¥(ダッシュボードの No.(4桁))」 を入力し、Enter キーを押下します。
  - \*「ダッシュボード(HTML ファイル)保存フォルダ」は【12.2.2 フォルダのアクセス有効化】にて作成したフォルダです。



(3) ダッシュボード HTML ファイルが表示されます。 これで操作は終了です。

	▼ ♂ │ 検索	× □ − © ಔ ☆ ⊕ -
COAdviser A	EcoAdviser ダッシュボード	^
	No. シート名 1 sheet1 表示	
	「連続表示」ボタンをクリックすると、上表のシートを上から順番に連続表示します。	
	タブ自動切替間隔(秒):10 連続表示	
		~

# 12.3 診断機能に関連する設定変更と必要な操作

# 本操作は省エネ分析・診断アプリケーション(形名:MES3-EAP1-AI)のみの機能です。

診断機能に関連する設定を変更する場合、特定の手順で操作を行う必要があります。

また、設定項目ごとに手順の開始位置が異なります。

次の手順と次ページ以降の表を参照し、変更方法を確認してください。

			エネルギーロス発生要因を再登録する必要
	設備を再登録する必要があります。		があります。
	変更後の設定内容で新しい設備を登録し		変更後の設定内容で新しいエネルギーロス
(1-1)	てください。	(1-2)	発生要因を登録してください。
	設備の登録については【4.2.2 設備の登		エネルギーロス発生要因の登録については
	録・変更】を参照してください。		【4.2.5 エネルギーロス発生要因の登録・
			編集】を参照してください。
	$\downarrow$		$\downarrow$

(2)	収集元からデータを収集します。
(2)	データの手動収集については【5.1 手動収集】を参照してください。

	$\downarrow$
	変更後の設定内容でエネルギーロス診断や改善効果確認を行います。
	手動で行うか、自動診断が行われるのを待ってください。
(3)	手動でのエネルギーロス診断については【7.3 エネルギーロス診断の実行(手動診断)】を参照してください。
	手動での改善効果確認については【7.5 改善効果確認】を参照してください。
	自動診断については【6 自動実行設定】を参照してください。
	$\downarrow$

(4)
-----
設定項目ごとの手順開始位置(1/2)

	手順の開始位置		
設備設定	設備名	(3)	
	エネルギー計測点	(1-1) *1	
	エネルギー計測点の計測点名称	(3)	
	エネルギー計測点の計測種別	変更しないでください。	
	エネルギー計測点の計測点単位	(3)	
	エネルギー計測点の乗率	(1-1)	
	エネルギー計測点の小数点以下桁数		
	生産数計測点の有無		
	生産数計測点	(1-1) *1	
	生産数計測点の計測点名称	(3)	
	生産数計測点の計測種別	変更しないでください。	
	生産数計測点の計測点単位	(3)	
	生産数計測点の乗率	(1-1)	
	生産数計測点の小数点以下桁数		
	就業時間		
	ユーティティ計測点	(1-1) *1	
	ユーティリティ計測点の計測点名称	(3)	
	ユーティリティ計測点の計測種別	変更しないでください。	
	ユーティリティ計測点の計測点単位	(3)	
	ユーティリティ計測点の乗率	(1-1)	
	ユーティリティ計測点の小数点以下桁数		
	生産数計測点時刻ずれ調整		
	タクトタイム		
	診断除外日の生産数閾値	-	
	設備 OFF 電力量閾値 自動/手動		
	設備 OFF 電力量閾値 手動値		
	ユーティリティ OFF 電力量閾値 自動/手動		
	ユーティリティ OFF 電力量閾値 手動値		
	生産数マスク時間(設備立上後)		
	生産数マスク時間(設備立下後)		
	休憩時間追加		
	休憩時間削除		
	休憩時間 時間帯変更		

\*1:計測点 ID の変更により同じ計測点(異なる計測点 ID)に変更する場合、手順は(3)から開始してください。

### 設定項目ごとの手順開始位置(2/2)

	手順の開始位置		
エネルギーロス発生要因設定	エネルギーロス発生要因名称	(3)	
	エネルギーロス発生要因計測点	(1-2)	
	エネルギーロス発生要因計測点の計測点名称	(3)	
	エネルギーロス発生要因計測点の計測種別	(2)	
	エネルギーロス発生要因計測点の計測点単位	(3)	
	エネルギーロス発生要因計測点の乗率	(1-2)	
	エネルギーロス発生要因計測点の小数点以下桁数		
	集計方法		
	除外データ 追加		
	除外データ 削除		
	除外データ 値変更		
診断用演算計測点設定	計測点名称 (3)		
	計測点単位		
	小数点以下桁数	(1-1)	
	演算式		
	演算式に利用している計測点の計測点名称	(3)	
	演算式に利用している計測点の計測種別	(1-1)	
	演算式に利用している計測点の計測点単位	(3)	
	演算式に利用している計測点の乗率	(1-1)	
	演算式に利用している計測点の小数点以下桁数		
電気料金設定	通貨単位	(3)	
	1kWh あたりの電気料金		
詳細設定	各視点の設定		
悪化箇所閾値設定	自動/手動		
	手動値		

### 12.4 電気需要平準化に関する帳票出力

省エネ法により、電気使用量が増える夏季(7/1~9/30)・冬季(12/1~3/31)における8時~22時の時間帯での電気需要の低減が求められ、これら平準化時間帯で系統電力の使用を低減する取組を行った場合は、プラスに評価されます。 EcoServerⅢ(形名:MES3-255B-DM、MES3-255C-DM)と本ソフトウェアの組合せにより時間帯別の帳票を出力することが可能です。この情報をユーザー用シートにまとめ、定期報告の作成に活用することができます。



\* 電気需要平準化評価原単位=平準化時間帯の年合計(A)÷生産量の年合計(B)

(1)時間帯の設定(設定ソフトウェアより設定します。)

時間帯の設定を行うことで時間帯毎の計測が可能です。

・デマンド警報制御設定の時間帯設定で時間帯1を昼間買電、時間帯2を平準化時間帯、時間帯3を夜間買電に設定 します。

・デマンドカレンダー設定の日パターンの定義、カレンダー定義で時間帯1~3を設定します。

(2) 年報の設定(本ソフトウェアにて設定します。)

年報に昼間買電、平準化時間帯、夜間買電、生産量を設定することで月毎の合計、年間の合計を集計可能です。 ・左メニュー→帳票→帳票設定→(任意の設定情報を開く)→年報の設定から昼間買電、平準化時間帯、夜間買電、生 産量を設定します。

(3) ユーザーシートの設定

ユーザーシートを活用し、年報のデータを編集することで定期報告書に記載するデータに集計可能です。

- ・年報のマスタファイル(C:¥Users¥(ユーザー名)¥Documents¥MES3-EAP1¥Config¥Template¥YearlyReport) を開き、シートの追加を行います。
- ・追加したシートに日報の年合計データをリンクさせ、タイトルをつけ、保存します。
- \* 電気需要平準化評価原単位は公式にあてはめて平準化時間帯の年合計÷生産量の年合計を割り付けます。
- \* ユーザーシートの設定については【10.1.2 帳票フォーマットのカスタマイズ】を参照ください。

### ソフトウェア使用契約書

この「ソフトウェア使用契約書」(以下本契約という)は,三菱電機株式会社(以下弊社という)が製造及び販売する 本ソフトウェアに適用されます。ソフトウェアは記録媒体上のプログラム,及び関連する文書類の全てを意味します。

#### 第1条(使用権)

弊社は本契約により,使用者に対し使用権を与えることに同意し,使用者は以下の各条項を承諾し,この使用権を契約者以外に譲渡せず,かつ独占的な使用権を持たないことに同意します。

#### 第2条(ソフトウェアの複製)

使用者は本件ソフトウェアの全部又は一部を複製してはならないものとします。ただし,次の(1)号に該当する場合に限 り複製することができます。

(1)本件ソフトウェアの安全対策上の理由により,指定コンピュータに限定し使用する目的で複製することができます。ただし,弊社が本件ソフトウェアの複製を可能にする手当てをしてあるソフトウェアに限られます。

#### 第3条(指定コンピュータ以外での使用)

指定コンピュータ以外で使用しないものとします。ただし、次の各号に該当する場合は、その事態が消滅するまでの期間、 指定コンピュータ以外のコンピュータで一時的に使用することができるものとします。

- (1) 指定コンピュータが保守点検,調整,故障等の作業のため使用できない場合。
- (2) 指定コンピュータの据付が完了していない場合。

#### 第4条(責任の制限)

(1) 弊社は本件ソフトウェアが使用者の特定の目的のために適当又は有用であることについての保証はしません。

(2)弊社は使用者が本契約に基づき許諾された使用権を行使することにより生じた使用者の損害あるいは第三者から使用 者に対する請求に対して一切の責任を負いません。

#### 第5条(本件ソフトウェアの仕様変更)

弊社は本件ソフトウェアの仕様を、予告なく変更することがあります。 本件ソフトウェアを使用者が改変することは、弊社の文書による許可がない限り許容しません。また弊社は使用者によって改変 されたソフトウェアに関しては、一切の責任を負いません。

#### 第6条(著作権)

本件ソフトウェアの著作権は、弊社に帰属します。第2条に規定する複製物についても、その著作権は弊社に帰属します。 ただし、本件ソフトウェアが記録されている記録媒体は弊社には帰属しません。

#### 第7条(秘密保持)

利用者は本件ソフトウェア,及び複製物,ならびにそれらの関連資料を秘密扱いとし,これらを一切開示してはならないものとします。

使用者は本契約に基づき知得した弊社の業務上の一切の秘密を、第三者に漏洩してはならないものとします。

#### 第8条(契約期間)

本契約は、使用者が本契約に同意し、本件ソフトウェアをインストールしたときから、下記に定める各号により効力がなくなるまで有効に存続するものとします。

(1)使用者は、弊社に文書で通知してから1ヶ月以内に使用権を終了させることができます。

(2) 弊社は、使用者が本契約に違反した場合、使用権を終了させることができます。

#### 第9条(国外持出の禁止)

使用者は,事前に弊社の文書による許可がない限り,本件ソフトウェアを日本国外に持出あるいは送付してはならないものとします。

#### 第10条(終了)

本契約による使用権を終了する場合、その日から起算して 1 ヶ月以内に本件ソフトウェアのオリジナル及び複製物、印刷物等の全てを弊社に返送するか破壊したことを証明する証明書を弊社へ返送することとします。なお、返送、破壊のための全ての費用は使用者が負担するものとします。

# 三菱電機省エネ支援アプリケーション

## EcoAdviser

# 省エネ分析アプリケーション/省エネ分析・診断アプリケーション

□ 芜雪機 ⊑∧	检索		インターネッ
	175.78	メンハー 登録毎判	三菱電機FAサイ
www.MitsubishiEloct	ric co in/fa		各種お問い合わせ
	110.00.jp/1a		

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や 各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルや CADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

電話技術相談			
対象機種		電話番号	受付時間*1
電力管理機器	省エネ支援機器 (エネルギー計測ユニット、省エネデータ収集サーバ、デマンド監視制御装置)	052-719-4557	月~木曜日 9:00~19:00 金曜日 9:00~17:00
FAX 技術相談			
	対象機種	FAX 番号	受付時間*1
電力管理機器	省エネ支援機器	084-926-8340	月~金曜日 9:00~16:00

※1. 祝日・当社休日を除く

三菱電機システムサービス	(株) アフターサ	ービス電話	相談	
機器製品全般の故障診断、修理、	メンテナンスに関す	る相談窓口		
	052-719-4333	月~金曜日	9:00~19:00、土・日・祝日 9:00~17:30 (年始を除く)	
修理/メンテナンスの受付は以下の	修理/メンテナンスの受付は以下の窓口にて			
三菱電機システムサービス	(株) アフターサ	一ビス窓口	[月~金曜日 9:00~19:00]	
北日本支社	022-353-7814	〒983-0013	仙台市宮城野区中野 1-5-35	
北海道支店	011-890-7515	〒004-0041	北海道札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	
東京機電支社	03-3454-5521	〒108-0022	東京都港区海岸 3-9-15 (LOOP-X ビル 11F)	
神奈川機器サービスステーション	045-938-5420	〒224-0053	神奈川県横浜市都筑区池辺町 3963-1	
関越機器サービスステーション	048-859-7521	〒338-0822	さいたま市桜区中島 2-21-10	
新潟機器サービスステーション	025-241-7261	〒950-0983	新潟市中央区神道寺 1-4-4	
中部支社	052-722-7601	〒461-8675	名古屋市東区大幸南 1-1-9	
静岡機器サービスステーション	054-287-8866	〒422-8058	静岡市駿河区中原 877-2	
北陸支店	076-252-9519	〒920-0811	金沢市小坂町北 255	
関西支社	06-6458-9728	〒531-0076	大阪市北区大淀中 1-4-13	
京滋機器サービスステーション	075-611-6211	〒612-8444	京都市伏見区竹田田中宮町 8 番地	
姫路機器サービスステーション	079-269-8845	〒670-0996	姫路市土山 2 丁目 234-1	
中四国支社	082-285-2111	〒732-0802	広島市南区大州 4-3-26	
岡山機器サービスステーション	086-242-1900	〒700-0951	岡山市北区田中 606-8	
四国支店	087-831-3186	〒760-0072	高松市花園町 1-9-38	
九州支社	092-483-8208	〒812-0007	福岡市博多区東比恵 3-12-16 (東比恵スクエアビル)	
長崎機器サービスステーション	095-818-0700	₹852-8004	長崎市丸尾町 4-4	
三菱電機システムサービス(株) 夜間・休日の時間外修理受付専用窓口				
	052-719-4337			

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内 2-7-3 (東京ビル)

本社機器営業第一部	03-5812-1360	〒110-0016	東京都台東区台東 1-30-7 (秋葉原アイマークビル 3F)
北海道支社	011-212-3789	〒060-8693	札幌市中央区北二条西 4-1 (北海道ビル 5F)
東北支社	022-216-4554	〒980-0013	仙台市青葉区花京院 1-1-20 (花京院スクエア)
関越支社	048-600-5845	〒330-6034	さいたま市中央区新都心 11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクシス・タワー34F)
新潟支店	025-241-7227	〒950-8504	新潟市中央区東大通 1-4-1 (マルタケビル 4F)
神奈川支社	045-224-2625	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい 2-2-1 (横浜ランドマークタワー18F)
北陸支社	076-233-5501	〒920-0031	金沢市広岡 3-1-1 (金沢パークビル)
中部支社	052-565-3341	〒450-6423	名古屋市中村区名駅 3-28-12 (大名古屋ビルヂング 22F)
豊田支店	0565-34-4112	〒471-0034	豊田市小坂本町 1-5-10 (矢作豊田ビル)
関西支社	06-6486-4098	〒530-8206	大阪市北区大深町 4-20 (グランフロント大阪タワーA)
中国支社	082-248-5296	〒730-8657	広島市中区中町 7-32 (ニッセイ広島ビル)
四国支社	087-825-0072	〒760-8654	高松市寿町 1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)
九州支社	092-721-2243	〒810-8686	福岡市中央区天神 2-12-1 (天神ビル)